

令和3年度

「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」  
に関する市民意識調査

報 告 書

令和4年1月

---

札幌市環境局



# 目次

## 第1章 調査の概要

調査の概要-----	6
回答者の特性-----	7
表の読み方-----	8

## 第2章 調査結果の概要と集計表

### 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について

問1 ごみについての関心-----	10
-------------------	----

#### 問2 3Rについて

(1) 「3R」という言葉や意味について-----	12
(2) ごみを減らす(リデュース)ために行っていること-----	14
(3) 製品などの再使用(リユース)のために行っていること-----	16

#### 問3 資源物の処分先

(1) 新聞・雑誌-----	18
(2) ダンボール-----	20
(3) チラシ・パンフレット-----	22
(4) 紙パック-----	24
(5) 食品トレイ-----	26
(6) 廃食油-----	28
(7) 小型家電-----	30
(8) 古着-----	32
(9) 金属類-----	34
(10) 蛍光管-----	36

#### 問4 回収拠点「地区リサイクルセンター」について

(1) 地区リサイクルセンター利用の有無-----	38
(2) 地区リサイクルセンターに出した資源物-----	40
(3) 地区リサイクルセンターの満足度-----	42
(4) 地区リサイクルセンターを利用したことがない理由-----	44

問5	集団資源回収について	
(1)	集団資源回収利用の有無	46
(2)	集団資源回収で出している資源物	48
(3)	集団資源回収を利用しない理由	50
(4)	集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むこと	52
2	ごみの収集方法などについて	
問6	家庭ごみの収集回数について	
(1)	家庭ごみの収集回数を変更すべきか	54
(2)	収集回数の変更を希望する収集区分	56
問7	使用しているごみステーションの課題	60
問8	使用しているごみステーションの状況	
(1)	正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる	62
(2)	収集日・時間を守らない人がいる	64
(3)	カラスなどに荒らされてごみが散乱している	66
(4)	店舗・事業所から出たごみが出されている	68
(5)	ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる	70
(6)	他地域の人がごみを出している	72
問9	ごみステーションの管理方法の認知度	74
問10	ごみステーションの管理・清潔保全	76
問11	ごみステーション対策で有効だと考えられる取組	78
問12	ごみを排出することが困難な世帯への支援策	80
3	家庭ごみ処理手数料制度について	
問13	札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）	
(1)	最もよく使用する指定ごみ袋のサイズ	82
(2)	指定ごみ袋で不便を感じたこと	84
(3)	必要と感じた大きさの袋	86
問14	1か月あたりに使用する指定ごみ袋（各サイズ）とごみ処理手数料	
(1)	5リットル	88

(2) 10 リットル -----	90
(3) 20 リットル -----	92
(4) 40 リットル -----	94
(5) ごみ処理手数料-----	96
問 15 家庭ごみ排出量に応じた費用の負担と公平感-----	98
4 ごみの出し方について	
問 16 筒型乾電池、加熱式たばこ・電子たばこの出し方	
(1) 「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方 -----	100
(2) 「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方に関する情報の取得方法 --	102
問 17 充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーの廃棄方法-----	104
5 プラスチックごみについて	
問 18 プラスチック製品に関して実施していること -----	106
問 19 プラスチックごみを減らすために必要だと思うこと -----	108
問 20 容器包装プラスチックと製品プラスチックのリサイクル費用負担 -----	110
6 普及啓発	
問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の取得方法 -----	112
7 ご提案・ご要望	
問 22 ごみに関する提案・要望（自由記載） -----	114
8 調査票・設問間クロス集計・過去調査比較	
◇ 設問（調査票） -----	146
◇ 設問間クロス集計結果	
■ 【リデュース・リユース・プラスチック製品に関する行動】別【ごみ減量・リサイクル等への関心】問 2 (2) ×問 1、問 2 (3) ×問 1、問 18×問 1 -----	164

■ 【ごみの分別などの情報源】別【集団資源回収の利用の有無】

問 21×問 5----- 165

◇ 過去調査結果との比較（平成 19・21・27・30 年度）

問 1 ごみについての関心----- 167

問 3 資源物の処分先（1）～（10）----- 168

問 4 地区リサイクルセンターについて（1）、（2）、（4）----- 178

問 5 集団資源回収（1）～（3）----- 182

問 6 家庭ごみの収集回数（1）～（2）----- 185

問 7 ごみステーションの課題----- 188

問 8 ごみステーションの状況（1）～（6）----- 189

問 9 ごみステーションの管理方法の認知度----- 195

問 10 ごみステーションの管理・清潔保全----- 196

問 11 ごみステーション対策で有効と考えられる取組----- 197

問 12 ごみを排出することが困難世帯への支援策----- 198

問 14 最も使用する指定ごみ袋のサイズ----- 199

問 14 1か月あたりのごみ処理手数料----- 200

問 15 家庭ごみ排出量に応じた費用の負担と公平感----- 201

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の取得手段----- 202

## 第1章 調査の概要

## 調査の概要

### 1 調査の目的

市民のごみ減量・リサイクル施策に対するニーズ等を把握し、今後のごみ減量・リサイクル施策に活用するため。

### 2 調査設計

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象者 満18歳以上の男女
- ③ 標本数 4,000人
- ④ 抽出方法 等間隔無作為抽出法
- ⑤ 調査期間 令和3年10月27日(水)～11月12日(金)
- ⑥ 調査方法 郵送配布・郵送回収法
- ⑦ 調査実施機関 reward株式会社

### 3 回収結果

- ① 発送数  
アンケート発送数：4,000件
- ② 回収数  
アンケート回収数：2,089件
- ③ 回収率  
アンケート回収率：52.2%  
(アンケート回収数÷アンケート発送数×100)



## 回答者の特性

区分		実数	比率%	区分		実数	比率%	
全 体		2,089	100.0	会社員・公務員・団体職員		664	31.8	
性別	男性	748	35.8	職業別	自営業	94	4.5	
	女性	1,302	62.3		パート・アルバイト	297	14.2	
	その他	5	0.2		専業主婦・主夫	411	19.7	
	無回答	34	1.6		学生	50	2.4	
					無職	437	20.9	
年齢別	18歳～19歳	25	1.2		その他	93	4.5	
	20歳～29歳	117	5.6		無回答	43	2.1	
	30歳～39歳	234	11.2		住居形態別	持ち家(一戸建て)	899	43.0
	40歳～49歳	333	15.9			持ち家(マンション・アパート)	458	21.9
	50歳～59歳	377	18.0			借家(一戸建て)	47	2.2
	60歳～69歳	407	19.5	借家(マンション・アパート)		586	28.1	
	70歳以上	561	26.9	その他(社宅・公宅・寮など)		64	3.1	
	無回答	35	1.7	無回答		35	1.7	
世帯形態別	自分1人または友人と同居など単身世帯	378	18.1	シヨンの位置		自宅のすぐ前	312	14.9
	夫婦2人だけの一世代世帯	667	31.9			自宅の敷地内	803	38.4
	親と子の二世帯世帯	838	40.1		自宅のそば	436	20.9	
	親と子と孫の三世帯世帯	70	3.4		自宅から離れたところ	370	17.7	
	その他	96	4.6		その他	46	2.2	
	無回答	40	1.9		無回答	122	5.8	
家族人数別	1人	369	17.7	排出状況	ほとんど自分で出している	1,179	56.4	
	2人	798	38.2		自分と自分以外が半々で出している	427	20.4	
	3人	475	22.7		自分以外が出している	363	17.4	
	4人	271	13.0		無回答	120	5.7	
	5人	95	4.5	札幌居住年数	1年未満	43	2.1	
	6人	16	0.8		1年以上～3年未満	60	2.9	
	7人以上	12	0.6		3年以上～5年未満	50	2.4	
	無回答	53	2.5		5年以上～10年未満	102	4.9	
					10年以上～20年未満	271	13.0	
					20年以上～30年未満	306	14.6	
			30年以上	1,149	55.0			
			無回答	108	5.2			

## 表の読み方

- 1 Nとは、回答数総数（あるいは分類別の回答者数）のことである。
- 2 回答率（各回答の百分率）は、Nを基準として算出し、小数点第2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100.0%にならない場合（99.9あるいは100.1など）がある。
- 3 1人の対象者に2つ以上の複数回答（「いくつでも」「最大3つまで」など）を認めた質問の場合、比率の合計は、回答者総数を基数としているので、100%を超えることがある。
- 4 この調査の結果は、標本調査によるものであるから、全数調査の結果から一定の範囲内で離れていることがある。したがって、調査結果を相互に比較・検討する場合は一定の幅を持たせて読む必要がある。

以下に最大誤差の算出式と誤差表を付けるので参照していただきたい。

式は  $2\sqrt{2P(100-P)/n}$       nは今回調査の2,089を使用  
Pは各回答の比率（%）、信頼度は95%

### 【誤差表】

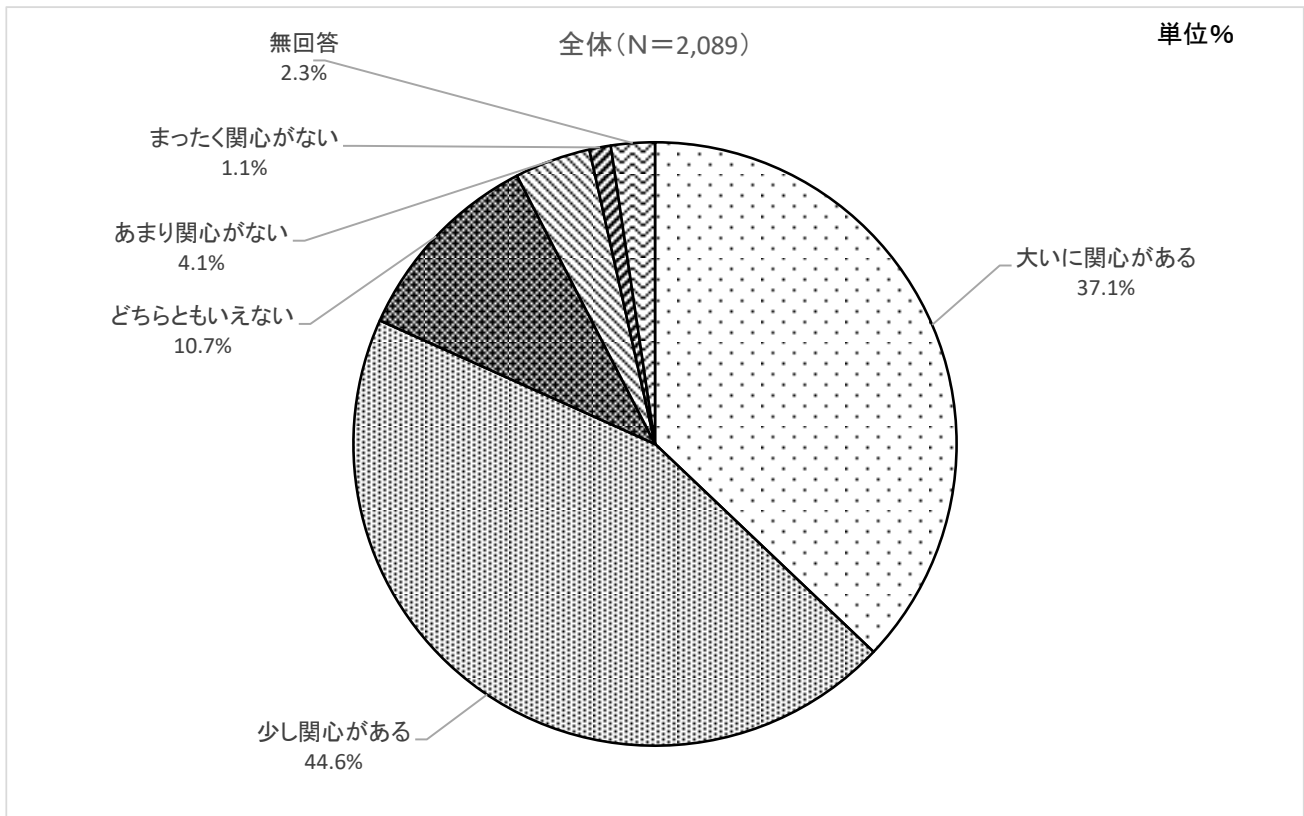
回答比率（率）	誤差
50%の場合	±2.9%
40%または60%の場合	±2.9%
30%または70%の場合	±2.7%
20%または80%の場合	±2.3%
10%または90%の場合	±1.8%

## 第2章 調査結果の概要と集計表

- 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について
- 2 ごみの収集方法などについて
- 3 家庭ごみ処理手数料制度について
- 4 ごみの出し方について
- 5 プラスチックごみについて
- 6 普及啓発
- 7 ご提案・ご要望
- 8 調査票・設問間クロス集計・過去調査比較

## 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について

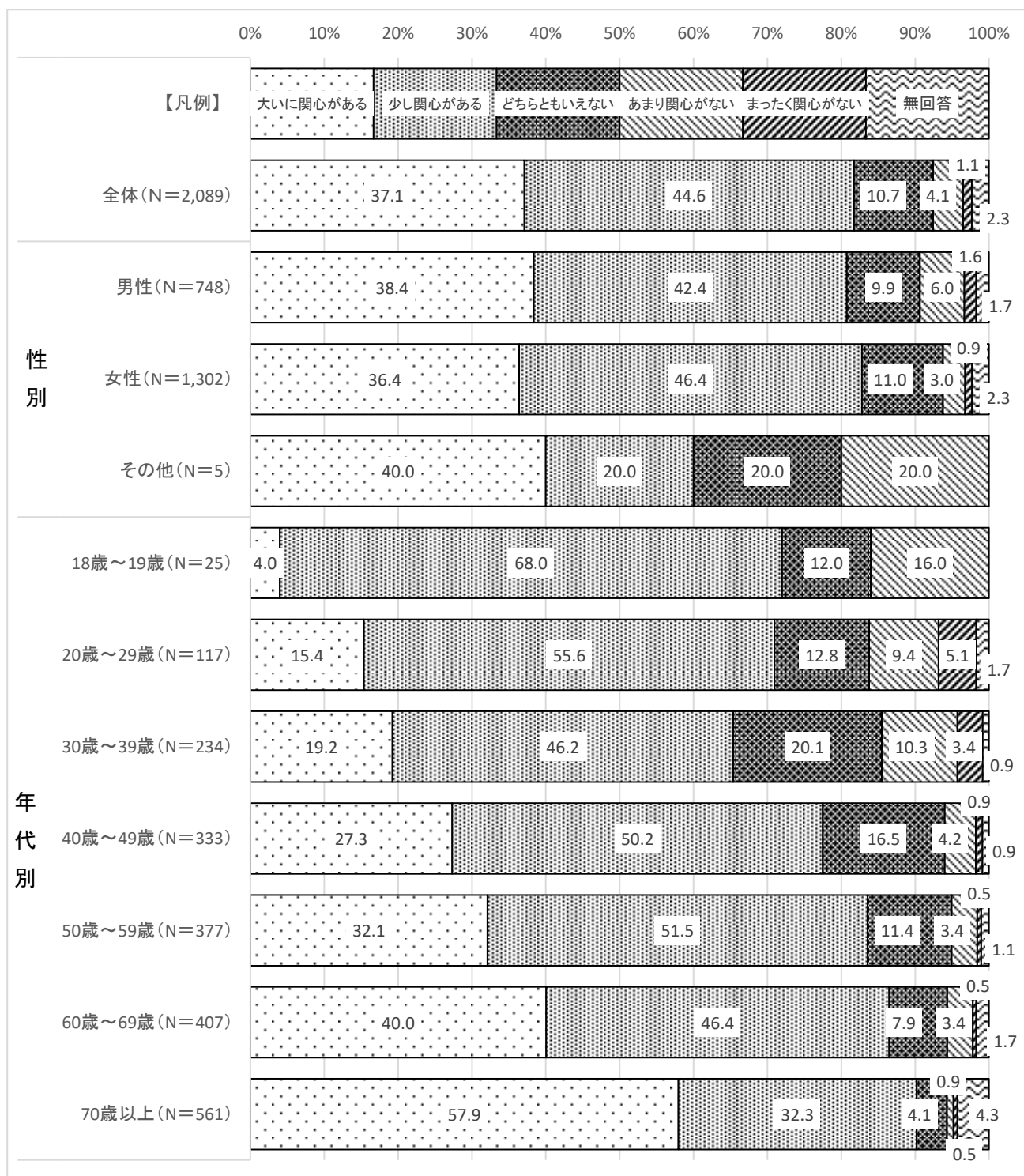
問1 あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



ごみへの関心については、「少し興味がある」及び「大いに興味がある」を合わせた『関心がある』人は81.7%となっている。

一方、「あまり興味がない」及び「まったく興味がない」を合わせた『関心がない』人は、5.2%となっている。

ごみに関することについての関心は、8割強の人がごみ減量・リサイクル・分別・収集などに『関心がある』と回答している。



性別では、女性・男性共に、「大いに興味がある」「少し興味がある」と回答した人の合わせた割合が80%超となっている。

年代別にみると、「大いに興味がある」と回答した人の割合は、70歳以上で57.9%、60歳代で40.0%と、他の年代に比べて高くなっており、年代が高くなるほど『関心がある』と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

## 問2 3R\*についてお伺いします。

※3R（さんアール、スリーアール）とは

以下の3つの英語の頭文字をとった言葉です。また、3Rのうち優先順位の高いリデュース、リユースを併せて2R（にアール、ツーアール）といいます。

① リデュース（Reduce）：発生・排出抑制

ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと。不要な物は買わない、物を大切に使うなど

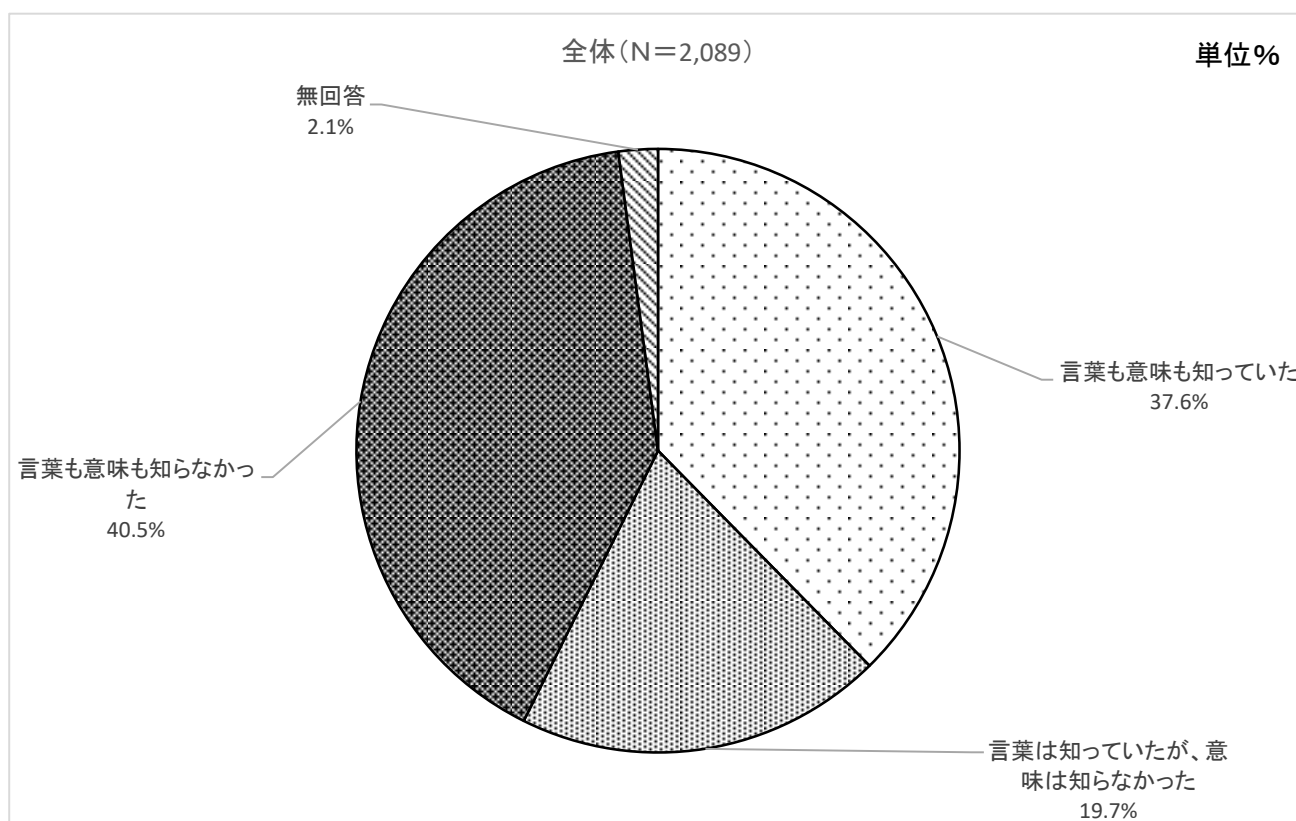
② リユース（Reuse）：再使用

繰り返し使うこと。リユースショップ（リサイクルショップ）の利用など

③ リサイクル（Recycle）：再生利用

資源として再利用すること。古紙から新しい紙を作る、ペットボトルを別のプラスチック容器にするなど

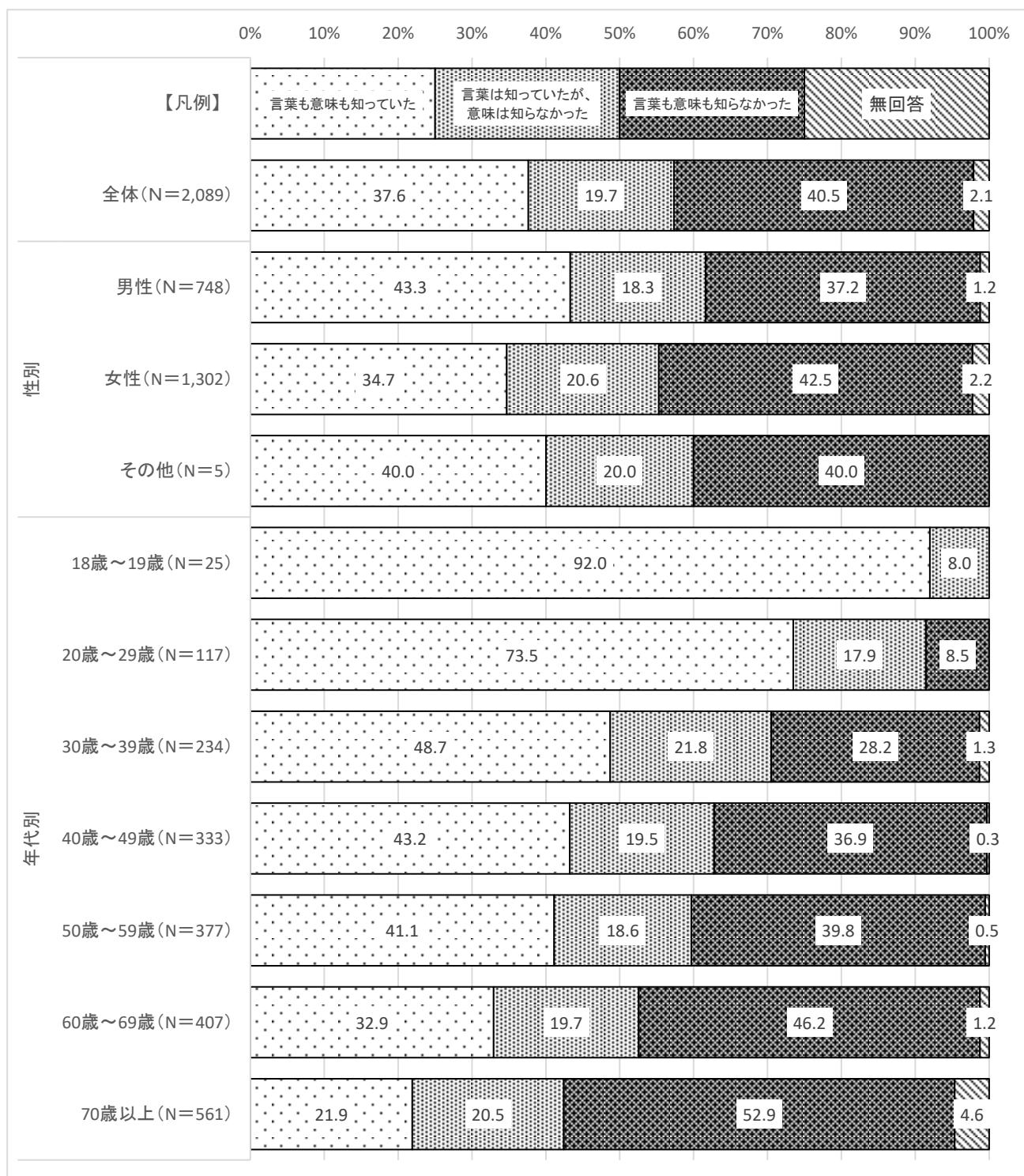
(1) あなたは、「3R（さんアール、スリーアール）」という言葉や意味を知っていますか。次の中からあてはまるものに1つ○をつけてください。



3Rについて「言葉も意味も知っていた」人は37.6%となっている。

一方、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」及び「言葉も意味も知らなかった」を合わせた人は、60.2%となっている。

3Rについて、意味を『知っていた』と回答したのは4割弱となっている。

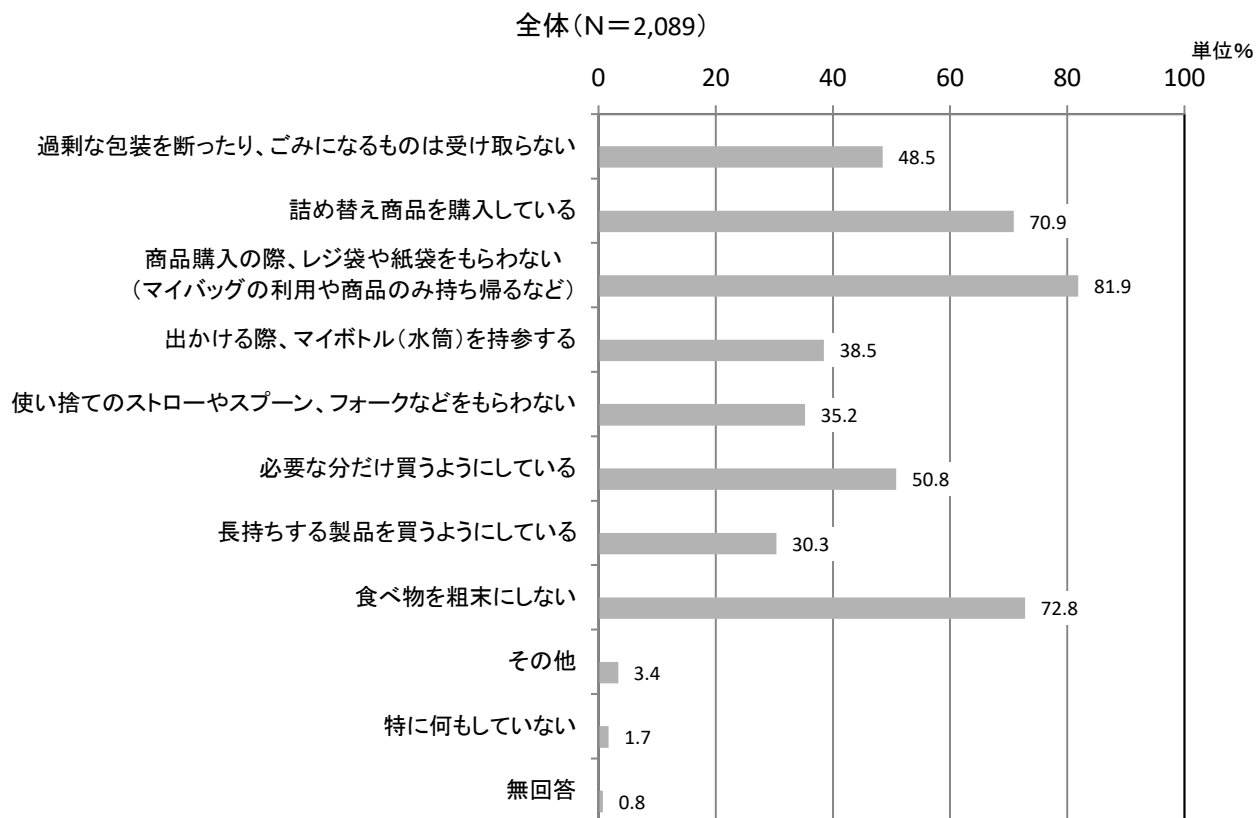


性別では、女性・男性共に、「言葉も意味も知っていた」「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」と回答した人の合わせた割合が50%以上となっている。

年代別にみると、「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合は、18歳～19歳で92.0%、20歳代で73.5%と、他の年代に比べて高くなっており、年代が高くなるほど「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合が低くなる傾向がみられる。

問2 3Rについてお伺いします。

(2) ごみを減らす(リデュース)のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。



ごみを減らす(リデュース)のために、行われていることは「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない(マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど)」と回答した人が81.9%と最も高くなっている。次いで「食べ物を粗末にしない」が72.8%、「詰め替え商品を購入している」が70.9%と高くなっている。「特に何もしていない」と回答した人は、わずか1.7%と極めて低くなっている。

ごみを減らす(リデュース)のために、それぞれ7割以上の方が「レジ袋を貰わない」、「食べ物を粗末にしない」、「詰め替え商品を購入する」を行っていると回答している。また、「特に何もしていない」と回答したのは2%未満となっている。



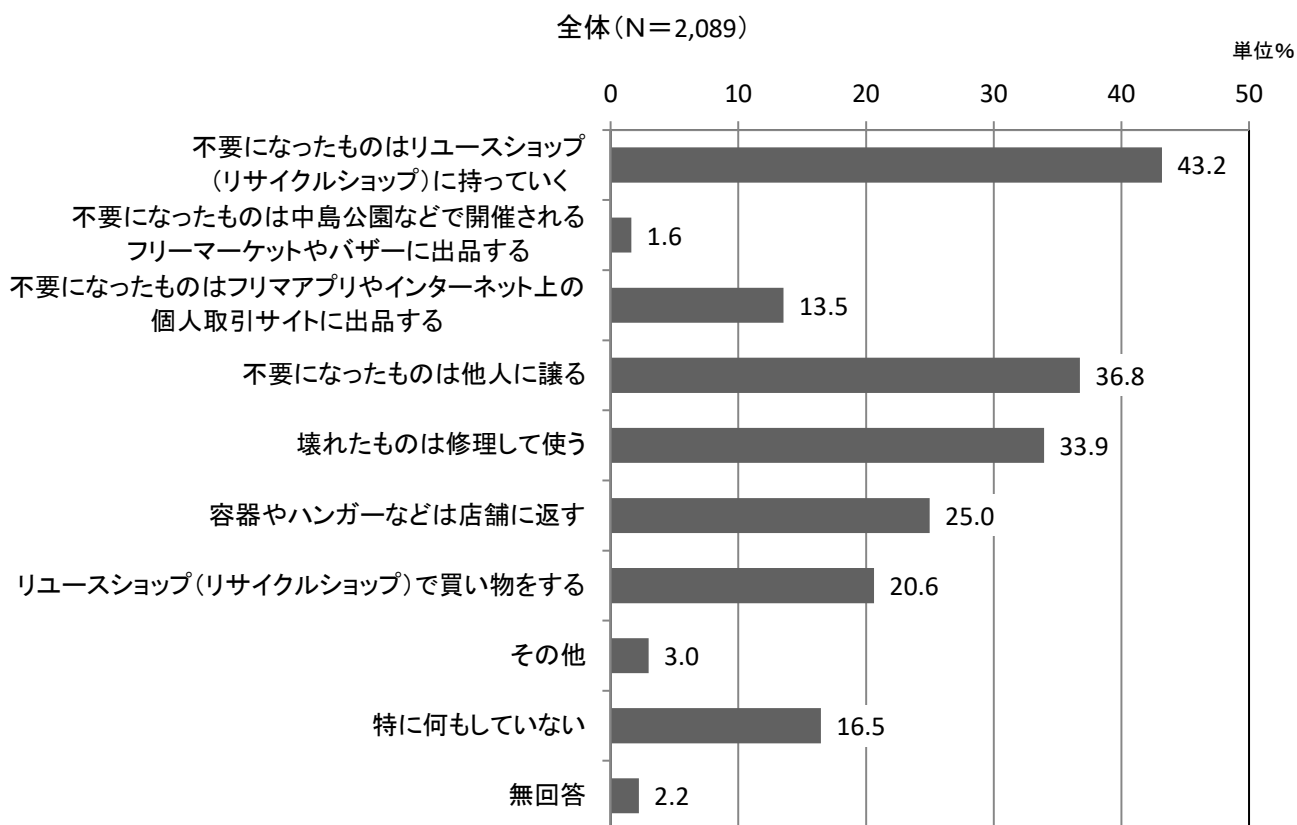
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	受け取らない 過剰な包装を断った は	詰 め 替 え 商 品 を 購 入 し て い る	商品購入の際、レジ袋 や紙袋をもらわない (マイバッグの利用や商 品のみ持ち帰るなど)	出 か け る 際 、 マ イ ポ ツ ト (水筒)を持参する	ク や ス プ ー ン 、 フ ォ ー ロ ー	使 い 捨 て の ス ト ロ ー	必 要 な 分 だ け 買 う よ う に し て い る	長 持 ち す る 製 品 を 買 う よ う に し て い る	食 べ 物 を 粗 末 に し な い	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
全体	2,089 100.0	1,013 48.5	1,481 70.9	1,711 81.9	804 38.5	736 35.2	1,062 50.8	634 30.3	1,521 72.8	70 3.4	36 1.7	12 0.6	
性別	男性	748 100.0	307 41.0	458 61.2	565 75.5	222 29.7	204 27.3	392 52.4	196 26.2	563 75.3	19 2.5	22 2.9	5 0.7
	女性	1,302 100.0	690 53.0	1,006 77.3	1,118 85.9	566 43.5	517 39.7	650 49.9	430 33.0	933 71.7	49 3.8	14 1.1	7 0.5
	その他	5 100.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代別	18歳～19歳	25 100.0	10 40.0	22 88.0	23 92.0	10 40.0	4 16.0	9 36.0	6 24.0	15 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	42 35.9	81 69.2	85 72.6	45 38.5	22 18.8	54 46.2	32 27.4	81 69.2	3 2.6	4 3.4	0 0.0
	30歳～39歳	234 100.0	106 45.3	172 73.5	173 73.9	83 35.5	55 23.5	110 47.0	70 29.9	155 66.2	5 2.1	8 3.4	2 0.9
	40歳～49歳	333 100.0	161 48.3	262 78.7	253 76.0	133 39.9	89 26.7	149 44.7	88 26.4	228 68.5	7 2.1	7 2.1	1 0.3
	50歳～59歳	377 100.0	206 54.6	295 78.2	319 84.6	141 37.4	133 35.3	192 50.9	101 26.8	271 71.9	14 3.7	6 1.6	0 0.0
	60歳～69歳	407 100.0	216 53.1	305 74.9	363 89.2	143 35.1	160 39.3	198 48.6	127 31.2	307 75.4	17 4.2	3 0.7	2 0.5
	70歳以上	561 100.0	257 45.8	327 58.3	468 83.4	234 41.7	257 45.8	333 59.4	202 36.0	441 78.6	22 3.9	8 1.4	7 1.2

性別では、女性が「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）」と回答した人が85.9%と男性（75.5%）よりも高くなっている。

年代別にみると、「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）」と回答した人の割合は、18歳～19歳で92.0%、他の年代でも70.0%以上と高くなっている。

問2 3Rについてお伺いします。

(3) 製品などの再使用（リユース）のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。



製品などの再使用（リユース）のために、行われていることは「不要になったものはリユースショップ（リサイクルショップ）に持っていく」と回答した人が43.2%と最も高くなっている。次いで「不要になったものは他人に譲る」が36.8%、「壊れたものは修理して使う」が33.9%と高くなっている。

製品などの再使用（リユース）のために、4割強の人が「不要なものはリユースショップに持っていく」と回答している。一方、「特に何もしていない」と回答したのは2割弱となっており、リデュースの場合よりも高い割合となっている。

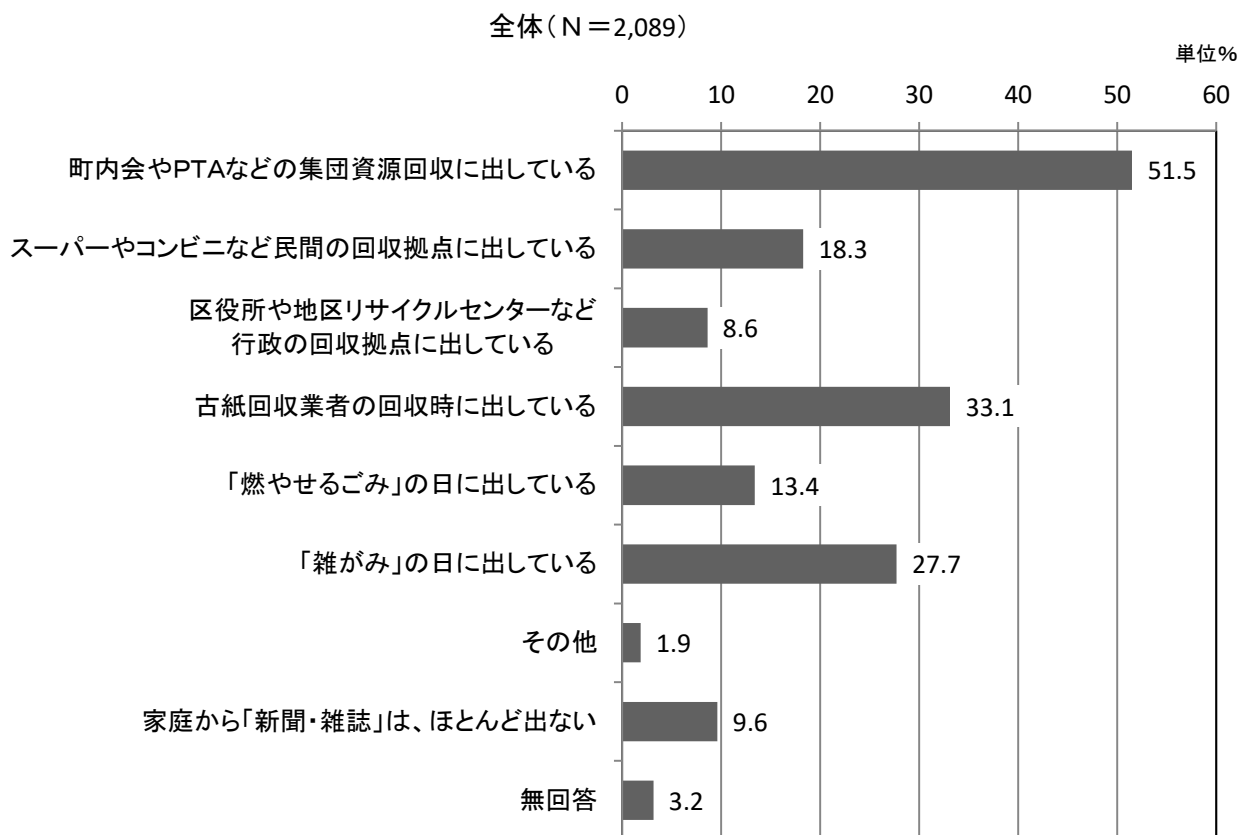
	サンプル数	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく	不要になったものはリサイクルショップ（リサイクルショップ）に持っていく
	(上段:実数) (下段:割合)												
全体	2,089 100.0	902 43.2	34 1.6	283 13.5	768 36.8	709 33.9	522 25.0	431 20.6	62 3.0	344 16.5	46 2.2		
性別	男性	748 100.0	331 44.3	11 1.5	92 12.3	242 32.4	296 39.6	177 23.7	169 22.6	11 1.5	125 16.7	11 1.5	
	女性	1,302 100.0	558 42.9	23 1.8	190 14.6	513 39.4	403 31.0	337 25.9	255 19.6	50 3.8	216 16.6	29 2.2	
	その他	5 100.0	5 100.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年代別	18歳～19歳	25 100.0	12 48.0	1 4.0	6 24.0	14 56.0	9 36.0	4 16.0	6 24.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0	
	20歳～29歳	117 100.0	55 47.0	0 0.0	40 34.2	43 36.8	31 26.5	13 11.1	18 15.4	0 0.0	22 18.8	2 1.7	
	30歳～39歳	234 100.0	129 55.1	0 0.0	71 30.3	109 46.6	61 26.1	38 16.2	58 24.8	6 2.6	30 12.8	1 0.4	
	40歳～49歳	333 100.0	172 51.7	6 1.8	73 21.9	147 44.1	96 28.8	75 22.5	84 25.2	6 1.8	41 12.3	1 0.3	
	50歳～59歳	377 100.0	184 48.8	6 1.6	56 14.9	122 32.4	123 32.6	107 28.4	70 18.6	14 3.7	65 17.2	7 1.9	
	60歳～69歳	407 100.0	165 40.5	5 1.2	23 5.7	122 30.0	145 35.6	128 31.4	80 19.7	15 3.7	75 18.4	9 2.2	
	70歳以上	561 100.0	176.0 31.4	16.0 2.9	14.0 2.5	201.0 35.8	233.0 41.5	148.0 26.4	107.0 19.1	20.0 3.6	106.0 18.9	20.0 3.6	

性別では、男性・女性共に「不要になったものはリユースショップ（リサイクルショップ）に持っていく」と回答した人が40.0%を超えている。

年代別にみると、18歳～19歳では「不要になったものは他人に譲る」と回答した人の割合が56.0%と高く、70歳以上では「壊れたものは修理して使う」と回答した人の割合が41.5%と高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（1）新聞・雑誌（一般書籍を含む）



新聞・雑誌の処分については、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」が51.5%と最も多く、次いで、「古紙回収業者に出している」(33.1%)、「『雑がみ』の日に出している」(27.7%)「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(18.3%)などの順となっている。

新聞・雑誌の処分は、5割強の人が「集団資源回収に出している」と回答している。また、「古紙回収業者に出している」と回答した人が3割強となっている。一方、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」と回答した人は2割弱となっている。

		サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	政庁の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクレンジャーなどに出している	古紙回収業者の回収に出している	日「燃やせるごみ」に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	「家庭から新聞・雑誌は、ほとんど出さない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		2,089 100.0	1,076 51.5	382 18.3	180 8.6	692 33.1	280 13.4	579 27.7	39 1.9	201 9.6	66 3.2	
性別	男性	748 100.0	368 49.2	149 19.9	73 9.8	253 33.8	117 15.6	195 26.1	13 1.7	70 9.4	23 3.1	
	女性	1,302 100.0	697 53.5	229 17.6	103 7.9	425 32.6	156 12.0	373 28.6	25 1.9	127 9.8	38 2.9	
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	9 36.0	4 16.0	3 12.0	7 28.0	3 12.0	8 32.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	
	20歳～29歳	117 100.0	32 27.4	19 16.2	7 6.0	31 26.5	23 19.7	30 25.6	6 5.1	31 26.5	2 1.7	
	30歳～39歳	234 100.0	73 31.2	58 24.8	20 8.5	60 25.6	44 18.8	73 31.2	7 3.0	40 17.1	2 0.9	
	40歳～49歳	333 100.0	148 44.4	91 27.3	36 10.8	78 23.4	31 9.3	81 24.3	4 1.2	45 13.5	7 2.1	
	50歳～59歳	377 100.0	205 54.4	74 19.6	39 10.3	112 29.7	38 10.1	88 23.3	5 1.3	42 11.1	9 2.4	
	60歳～69歳	407 100.0	246 60.4	69 17.0	35 8.6	146 35.9	48 11.8	101 24.8	4 1.0	20 4.9	9 2.2	
	70歳以上	561 100.0	350 62.4	62 11.1	36 6.4	246 43.9	88 15.7	189 33.7	11 2.0	17 3.0	32 5.7	

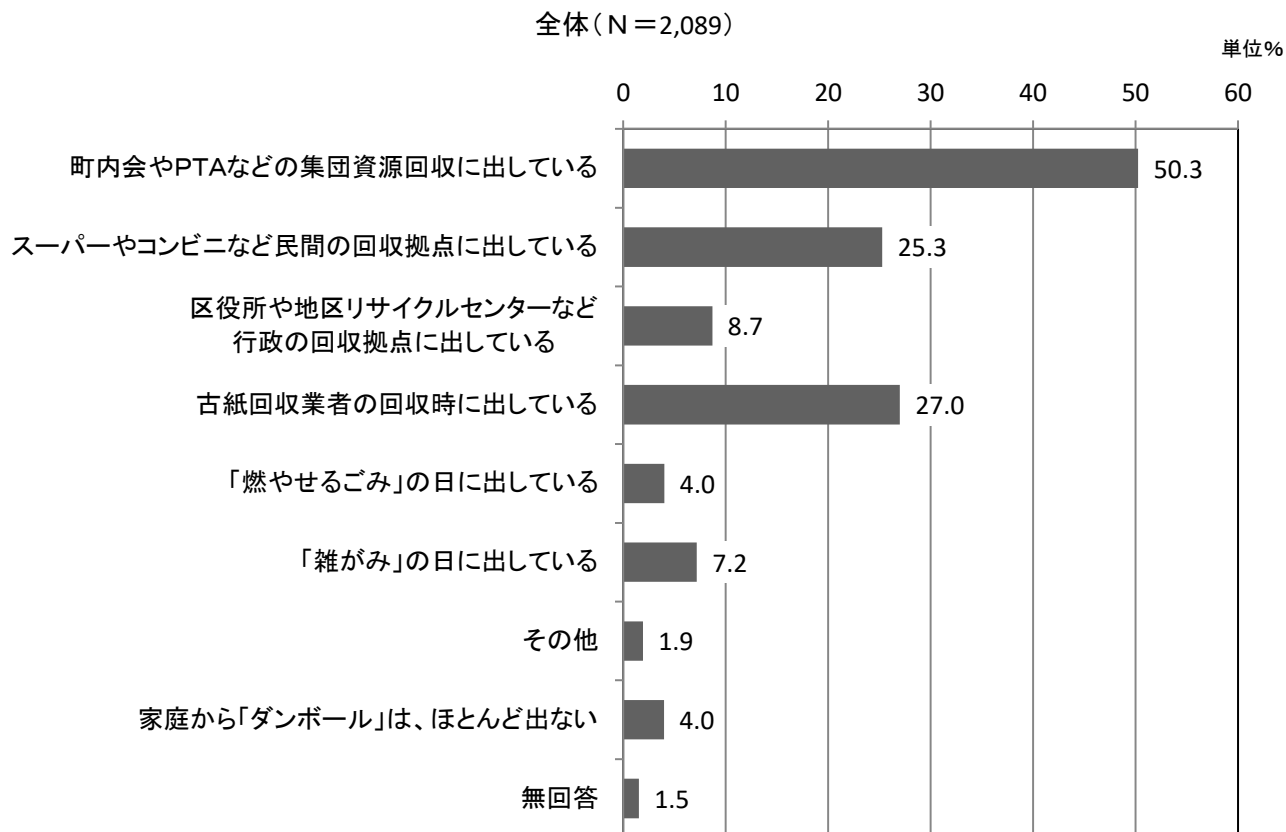
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、18歳～19歳を除くと、年代が高くなるほど「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は高くなる傾向がみられる。

なお、20歳代では「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合が、27.4%と他の年代と比べて低くなっており、『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した割合は、20歳代（19.7%）、30歳代（18.8%）と他の年代に比べて高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(2) ダンボール



ダンボールの処分については、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」が50.3%と最も多く、次いで、「古紙回収業者に出している」(27.0%)、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(25.3%)などの順となっている。

ダンボールの処分は、5割強の人が「集団資源回収に出している」と回答している。また、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」・「古紙回収業者に出している」と回答した人はそれぞれ3割弱となっている。

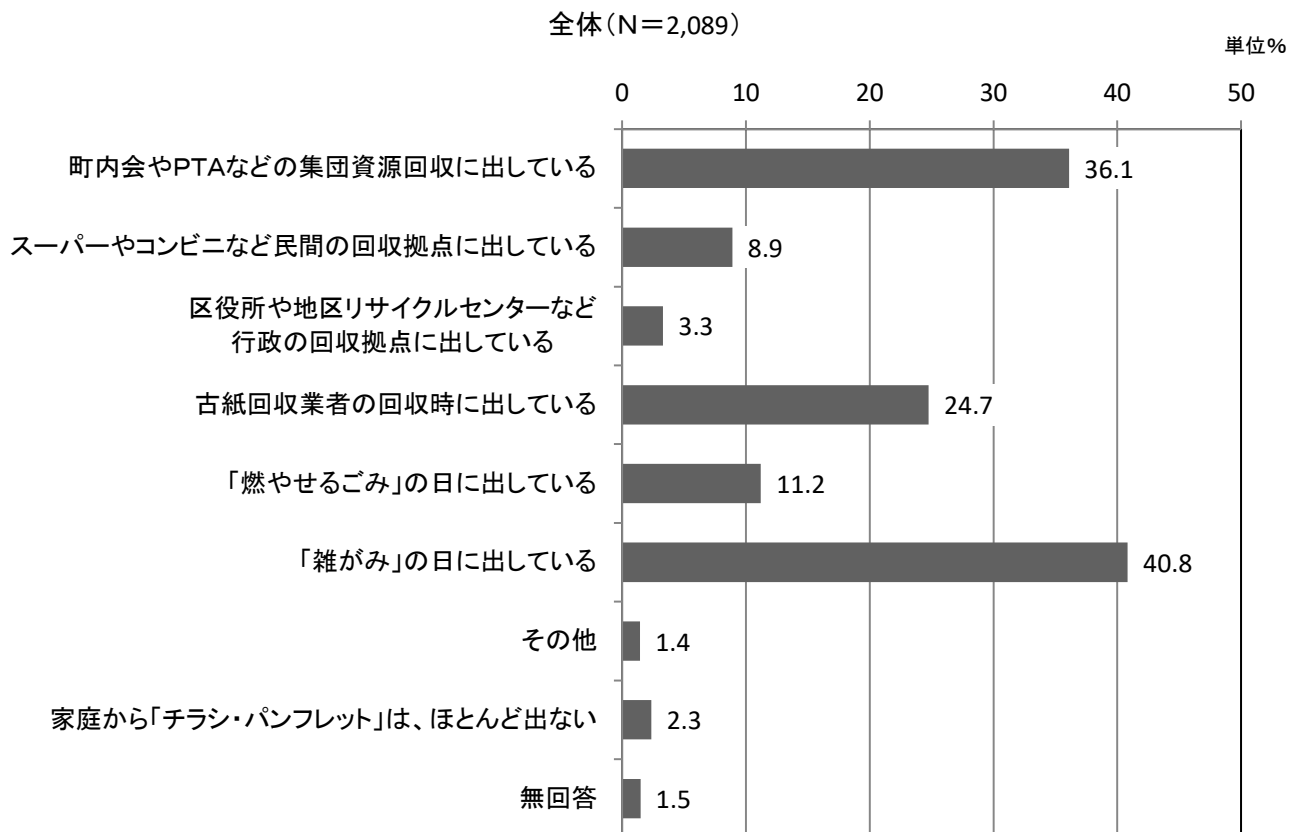
		サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している	政庁の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなどに出している	古紙回収業者の回収に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	「家庭から「ダンボール」は、ほとんど出ない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		2,089 100.0	1,050 50.3	528 25.3	182 8.7	564 27.0	84 4.0	150 7.2	40 1.9	83 4.0	32 1.5	
性別	男性	748 100.0	356 47.6	207 27.7	68 9.1	203 27.1	44 5.9	73 9.8	12 1.6	29 3.9	6 0.8	
	女性	1,302 100.0	683 52.5	315 24.2	109 8.4	349 26.8	38 2.9	73 5.6	27 2.1	51 3.9	21 1.6	
	その他	5 100.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	12 48.0	7 28.0	2 8.0	5 20.0	0 0.0	5 20.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	
	20歳～29歳	117 100.0	37 31.6	44 37.6	14 12.0	22 18.8	9 7.7	9 7.7	4 3.4	8 6.8	3 2.6	
	30歳～39歳	234 100.0	66 28.2	98 41.9	31 13.2	50 21.4	11 4.7	20 8.5	13 5.6	10 4.3	3 1.3	
	40歳～49歳	333 100.0	149 44.7	115 34.5	40 12.0	68 20.4	7 2.1	13 3.9	5 1.5	10 3.0	3 0.9	
	50歳～59歳	377 100.0	189 50.1	105 27.9	39 10.3	92 24.4	13 3.4	20 5.3	3 0.8	16 4.2	7 1.9	
	60歳～69歳	407 100.0	241 59.2	91 22.4	27 6.6	106 26.0	19 4.7	23 5.7	2 0.5	14 3.4	2 0.5	
	70歳以上	561 100.0	344 61.3	65 11.6	24 4.3	212 37.8	23 4.1	56 10.0	12 2.1	20 3.6	9 1.6	

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は30歳代が28.2%と最も低く、50歳代以上では50%以上と高い。また、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」と回答した人の割合は、30歳代以上では年代が高くなるほど割合が低くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(3) チラシ・パンフレット



チラシ・パンフレットの処分については、「『雑がみ』の日に出している」が40.8%と最も多く、次いで、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(36.1%)、「古紙回収業者に出している」(24.7%)などの順となっている。

チラシ・パンフレットの処分は、4割強の人が「『雑がみ』の日に出している」と回答している。また、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人は4割弱となっている。



		サ ン プ ル 数	の 集 団 資 源 回 収 に 出 し て い る	町 内 会 や P T A な ど	に な ど 民 間 の 回 収 拠 点	ス ー パ ー や コ ン ビ ニ	政 の 回 収 拠 点 に 出 し 行	ク ル セ ン タ ー な ど	区 役 所 や 地 区 リ サ イ	古 紙 回 収 業 者 の 回 収	日 に 出 し て い る 「 燃 や せ る ご み 」 の	し て い る 「 雑 が み 」 の 日 に 出	そ の 他	ほ と ん ど 出 な い 「 パ ン フ レ ッ ト 」 は、	家 庭 か ら 「 子 ラ シ 」 は、	無 回 答
		2,089 100.0	754 36.1	186 8.9	69 3.3	517 24.7	234 11.2	853 40.8	30 1.4	49 2.3	31 1.5					
性 別	男性	748 100.0	270 36.1	67 9.0	31 4.1	201 26.9	98 13.1	282 37.7	7 0.9	22 2.9	7 0.9					
	女性	1,302 100.0	474 36.4	118 9.1	34 2.6	304 23.3	132 10.1	559 42.9	23 1.8	25 1.9	19 1.5					
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0					
年 齢 別	18歳～19歳	25 100.0	7 28.0	0 0.0	0 0.0	5 20.0	4 16.0	14 56.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0					
	20歳～29歳	117 100.0	20 17.1	6 5.1	3 2.6	9 7.7	33 28.2	57 48.7	3 2.6	1 0.9	2 1.7					
	30歳～39歳	234 100.0	40 17.1	24 10.3	6 2.6	32 13.7	47 20.1	124 53.0	6 2.6	11 4.7	1 0.4					
	40歳～49歳	333 100.0	93 27.9	47 14.1	11 3.3	60 18.0	36 10.8	152 45.6	5 1.5	10 3.0	2 0.6					
	50歳～59歳	377 100.0	138 36.6	38 10.1	21 5.6	94 24.9	37 9.8	143 37.9	2 0.5	10 2.7	6 1.6					
	60歳～69歳	407 100.0	188 46.2	43 10.6	12 2.9	113 27.8	35 8.6	145 35.6	4 1.0	7 1.7	3 0.7					
	70歳以上	561 100.0	256 45.6	27 4.8	12 2.1	195 34.8	38 6.8	208 37.1	9 1.6	7 1.2	12 2.1					

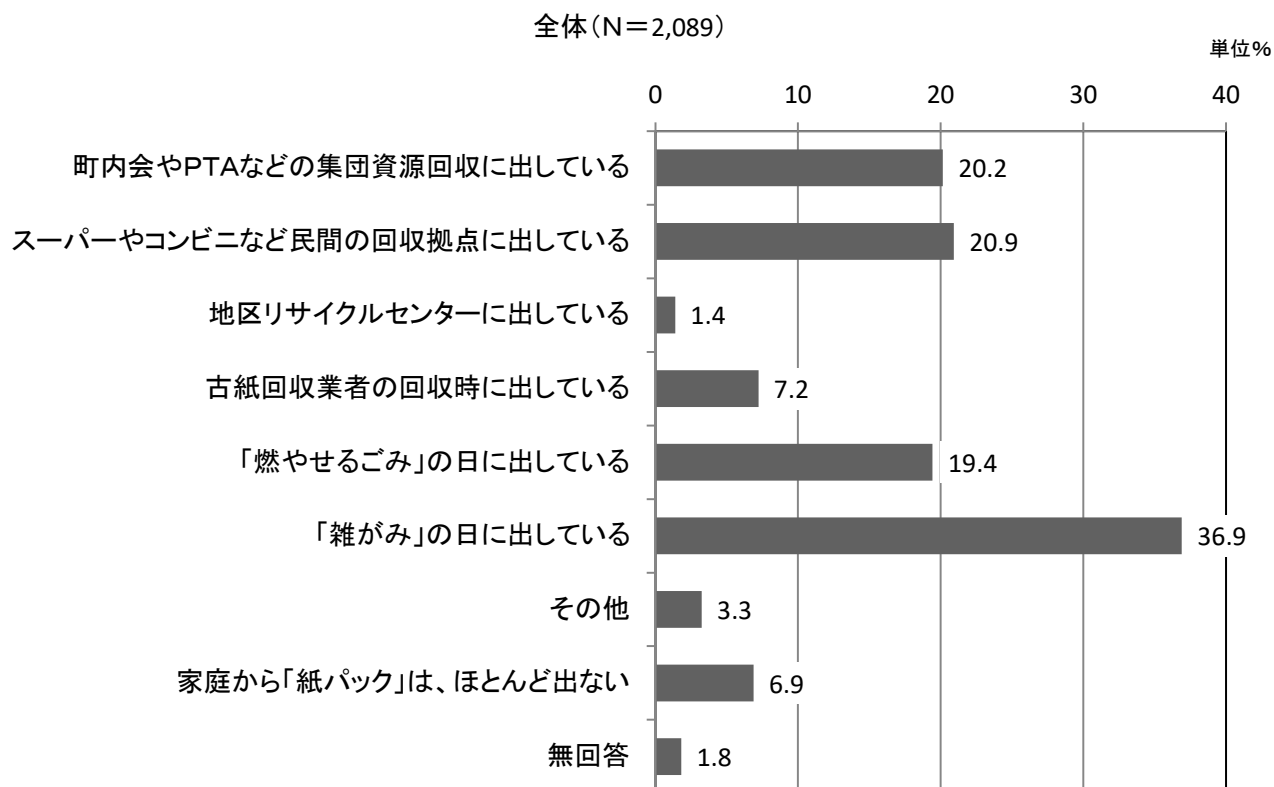
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、60歳代以上で45.0%以上と他の年代に比べて高くなっている。

また、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は、40歳代以下で45.0%以上と50歳代以上と比べて高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(4) 紙パック



紙パックの処分については、「『雑がみ』の日に出している」が36.9%と最も多く、次いで「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(20.9%)、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(20.2%)、「『燃やせるごみ』の日に出している」(19.4%)などの順となっている。

紙パックの処分は、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人が4割弱、次いで「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」・「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人がそれぞれ2割強となっている。

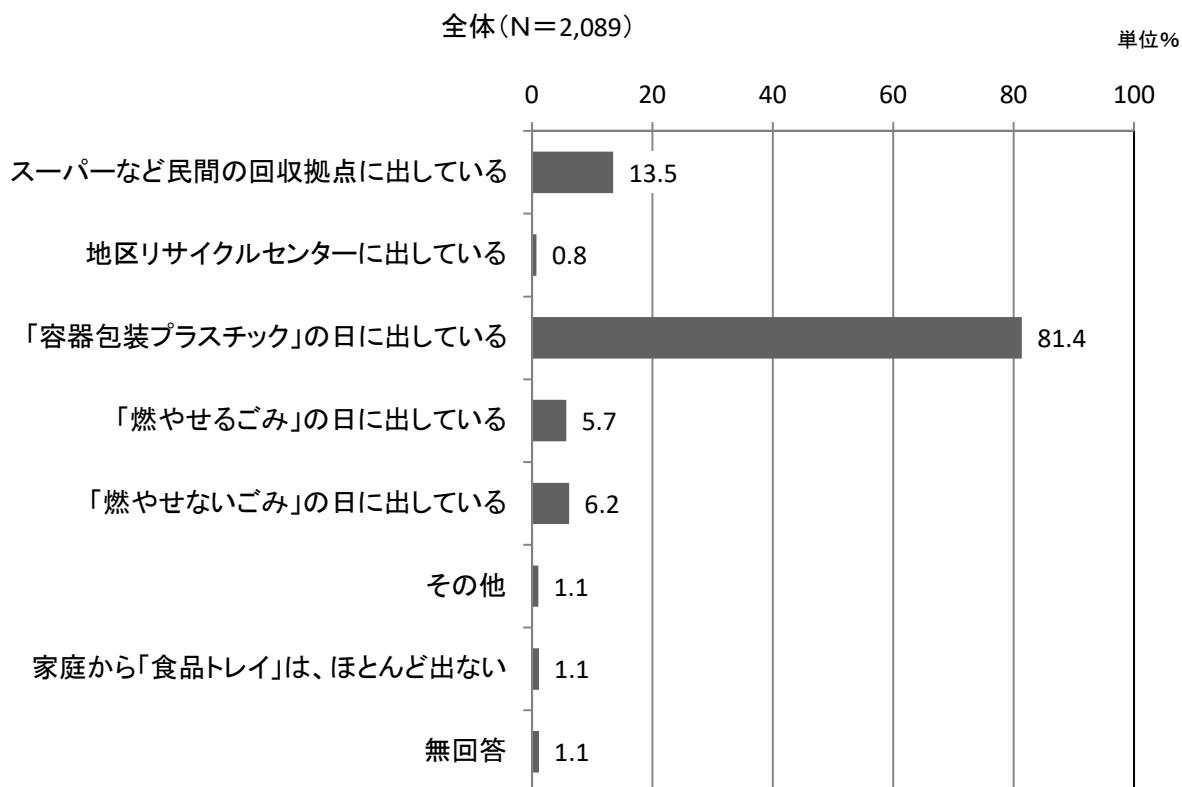
		サンプル数	町内会やPTAなどの 集団資源回収に出 している	スーパーやコンビニ など民間の回収拠点 に出している	地区リサイクルセン ターに出している	古紙回収業者の回 時に回収している	「燃やせるごみ」の 日に出している	「雑がみ」の日に 出している	その他	「家庭から紙パツ クは、ほとんど出 ない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		2,089 100.0	421 20.2	437 20.9	29 1.4	151 7.2	406 19.4	771 36.9	68 3.3	144 6.9	38 1.8
性別	男性	748 100.0	159 21.3	141 18.9	13 1.7	68 9.1	159 21.3	279 37.3	20 2.7	50 6.7	7 0.9
	女性	1,302 100.0	254 19.5	286 22.0	14 1.1	79 6.1	243 18.7	485 37.3	48 3.7	89 6.8	26 2.0
	その他	5 100.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	5 20.0	8 32.0	0 0.0	1 4.0	3 12.0	9 36.0	1 4.0	2 8.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	10 8.5	21 17.9	1 0.9	2 1.7	38 32.5	35 29.9	4 3.4	17 14.5	2 1.7
	30歳～39歳	234 100.0	20 8.5	59 25.2	1 0.4	9 3.8	64 27.4	80 34.2	9 3.8	28 12.0	2 0.9
	40歳～49歳	333 100.0	46 13.8	96 28.8	3 0.9	8 2.4	67 20.1	114 34.2	19 5.7	18 5.4	2 0.6
	50歳～59歳	377 100.0	69 18.3	85 22.5	8 2.1	16 4.2	79 21.0	133 35.3	17 4.5	26 6.9	7 1.9
	60歳～69歳	407 100.0	105 25.8	85 20.9	4 1.0	28 6.9	67 16.5	149 36.6	5 1.2	26 6.4	5 1.2
	70歳以上	561 100.0	156 27.8	75 13.4	10 1.8	83 14.8	85 15.2	244 43.5	13 2.3	24 4.3	15 2.7

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、20歳代・30歳代では他の年代に比べて、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は8.5%と低くなっている。また、20歳代・30歳代の世代では他の世代に比べて、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合が30%前後と高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(5) 食品トレイ



食品トレイの処分については、「『容器包装プラスチック』の日に出している」が81.4%と最も多い。なお、「スーパーなどの民間の回収拠点に出している」は13.5%となっている。

食品トレイの処分は、8割強の人が「『容器包装プラスチック』の日に出している」と回答しており、1割強の人が「スーパーなどの民間の回収拠点に出している」と回答している。

		サンプル数	回収ポイントなど民間の	地区リサイクルセンター	「容器包装プラスチック」の日にしている	「燃やせるごみ」の日にしている	「燃やせないごみ」の日にしている	その他	「家庭から「食品トレ」は、ほとんど出ない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)								
全体		2,089 100.0	282 13.5	16 0.8	1,700 81.4	119 5.7	129 6.2	22 1.1	24 1.1	24 1.1
性別	男性	748 100.0	96 12.8	8 1.1	590 78.9	63 8.4	62 8.3	4 0.5	9 1.2	3 0.4
	女性	1,302 100.0	181 13.9	7 0.5	1,084 83.3	51 3.9	65 5.0	17 1.3	13 1.0	16 1.2
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	3 12.0	0 0.0	19 76.0	1 4.0	5 20.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	17 14.5	2 1.7	78 66.7	10 8.5	12 10.3	1 0.9	3 2.6	2 1.7
	30歳～39歳	234 100.0	25 10.7	1 0.4	192 82.1	19 8.1	15 6.4	2 0.9	6 2.6	1 0.4
	40歳～49歳	333 100.0	51 15.3	1 0.3	271 81.4	9 2.7	13 3.9	3 0.9	2 0.6	1 0.3
	50歳～59歳	377 100.0	58 15.4	3 0.8	308 81.7	18 4.8	14 3.7	0 0.0	3 0.8	6 1.6
	60歳～69歳	407 100.0	49 12.0	2 0.5	348 85.5	21 5.2	23 5.7	5 1.2	1 0.2	2 0.5
	70歳以上	561 100.0	71 12.7	6 1.1	462 82.4	38 6.8	45 8.0	9 1.6	8 1.4	7 1.2

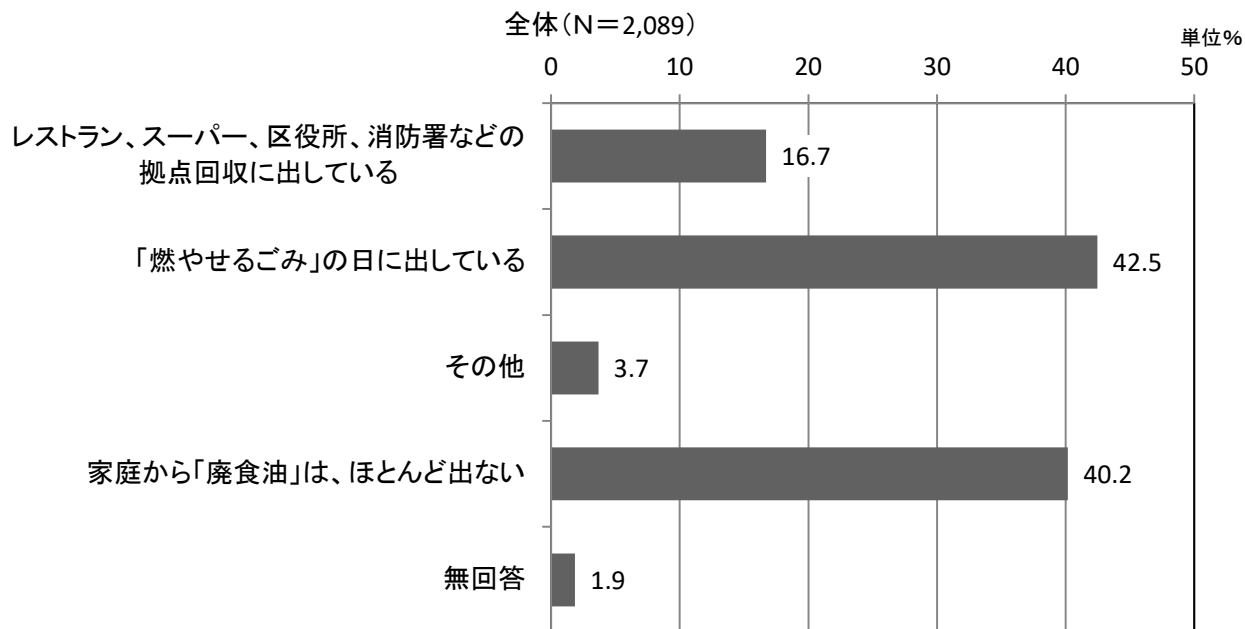
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、すべての年代において「『容器包装プラスチック』の日にしている」と回答した人の割合が最も高くなっている。

また、「『燃やせないごみ』の日にしている」と回答した人の割合は、18歳～19歳で20.0%と最も高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(6) 廃食油



廃食油の処分については、「『燃やせるごみ』の日に出している」が42.5%と最も多く、次いで「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」が40.2%、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」が16.7%となっている。

廃食油の処分は、「『燃やせるごみ』の日に出している」・「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」と回答している人がそれぞれ4割強となっている。また、2割弱の人が「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答している。

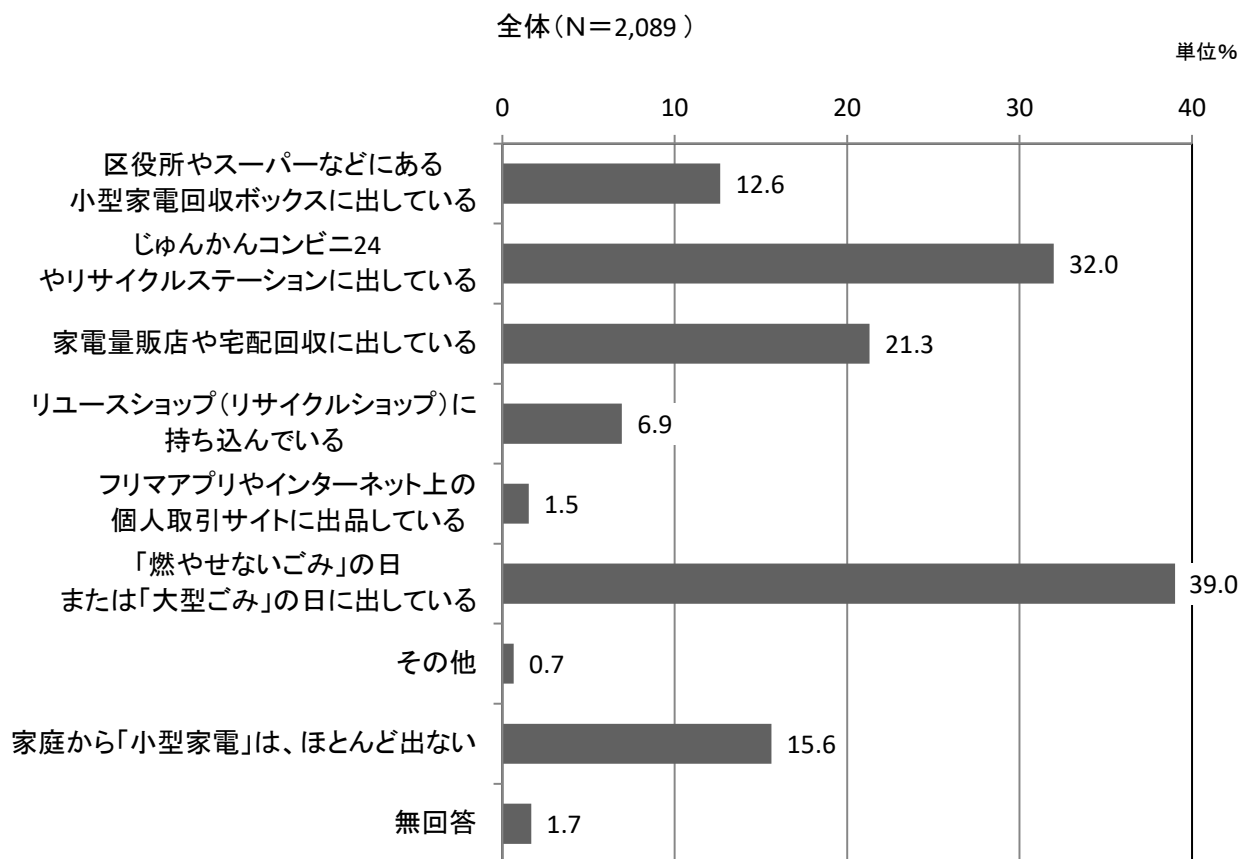
		サ ン プ ル 数	出 署 パ レ ス ト ラ ン 、 ス ト ー 、 防 火 消 火 器 の 回 収 に 関 する 取 扱 方 法 の 実 施 情 況 に 関 する 取 扱 方 法 の 実 施 情 況	日 「 燃 や せ る ご み 」 の 出 し 方 に 関 する 取 扱 方 法 の 実 施 情 況	そ の 他	は 家 庭 か ら 「 廃 食 油 」 の 出 し 方 に 関 する 取 扱 方 法 の 実 施 情 況	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)					
全体		2,089 100.0	349 16.7	887 42.5	77 3.7	839 40.2	39 1.9
性別	男性	748 100.0	100 13.4	320 42.8	19 2.5	329 44.0	8 1.1
	女性	1,302 100.0	241 18.5	556 42.7	56 4.3	493 37.9	26 2.0
	その他	5 100.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	7 28.0	13 52.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	17 14.5	48 41.0	2 1.7	50 42.7	3 2.6
	30歳～39歳	234 100.0	28 12.0	100 42.7	6 2.6	105 44.9	4 1.7
	40歳～49歳	333 100.0	65 19.5	144 43.2	10 3.0	127 38.1	1 0.3
	50歳～59歳	377 100.0	50 13.3	167 44.3	11 2.9	165 43.8	7 1.9
	60歳～69歳	407 100.0	69 17.0	184 45.2	19 4.7	149 36.6	4 1.0
	70歳以上	561 100.0	106 18.9	221 39.4	27 4.8	221 39.4	15 2.7

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、18歳～19歳を除くと、大きな差はみられない。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(7) 小型家電(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)



小型家電の処分については、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」が39.0%と最も多く、次いで「じゅんかんコンビニ24やりサイクルステーションに出している」(32.0%)、「家電量販店や宅配回収に出している」(21.3%) などとなっている。

小型家電の処分は、4割弱の人が「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答している。  
また、3割強の人が「じゅんかんコンビニ24やりサイクルステーションに出している」と回答している。



		サンプル数	区役所やスーパーなどにある小型家電回収ボックスに出している	24時間コンビニにしている	家電量販店や宅配回収に出している	リサイクルショップ（持ち込んでいる）	フリマアプリや個人取引サイトに出品している	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	「家庭から「小型家電」は、ほとんど出ない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		2,089 100.0	264 12.6	668 32.0	445 21.3	145 6.9	32 1.5	815 39.0	14 0.7	326 15.6	35 1.7
性別	男性	748 100.0	87 11.6	261 34.9	166 22.2	69 9.2	10 1.3	255 34.1	4 0.5	119 15.9	10 1.3
	女性	1,302 100.0	171 13.1	403 31.0	273 21.0	75 5.8	22 1.7	548 42.1	10 0.8	196 15.1	19 1.5
	その他	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	0 0.0	8 32.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	9 36.0	1 4.0	7 28.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	11 9.4	24 20.5	24 20.5	15 12.8	4 3.4	22 18.8	2 1.7	41 35.0	1 0.9
	30歳～39歳	234 100.0	32 13.7	97 41.5	26 11.1	32 13.7	12 5.1	62 26.5	1 0.4	53 22.6	6 2.6
	40歳～49歳	333 100.0	35 10.5	153 45.9	66 19.8	35 10.5	7 2.1	87 26.1	1 0.3	57 17.1	3 0.9
	50歳～59歳	377 100.0	48 12.7	158 41.9	70 18.6	26 6.9	4 1.1	144 38.2	0 0.0	44 11.7	2 0.5
	60歳～69歳	407 100.0	66 16.2	135 33.2	100 24.6	14 3.4	1 0.2	209 51.4	3 0.7	29 7.1	2 0.5
	70歳以上	561 100.0	66 11.8	88 15.7	152 27.1	22 3.9	3 0.5	272 48.5	6 1.1	84 15.0	15 2.7

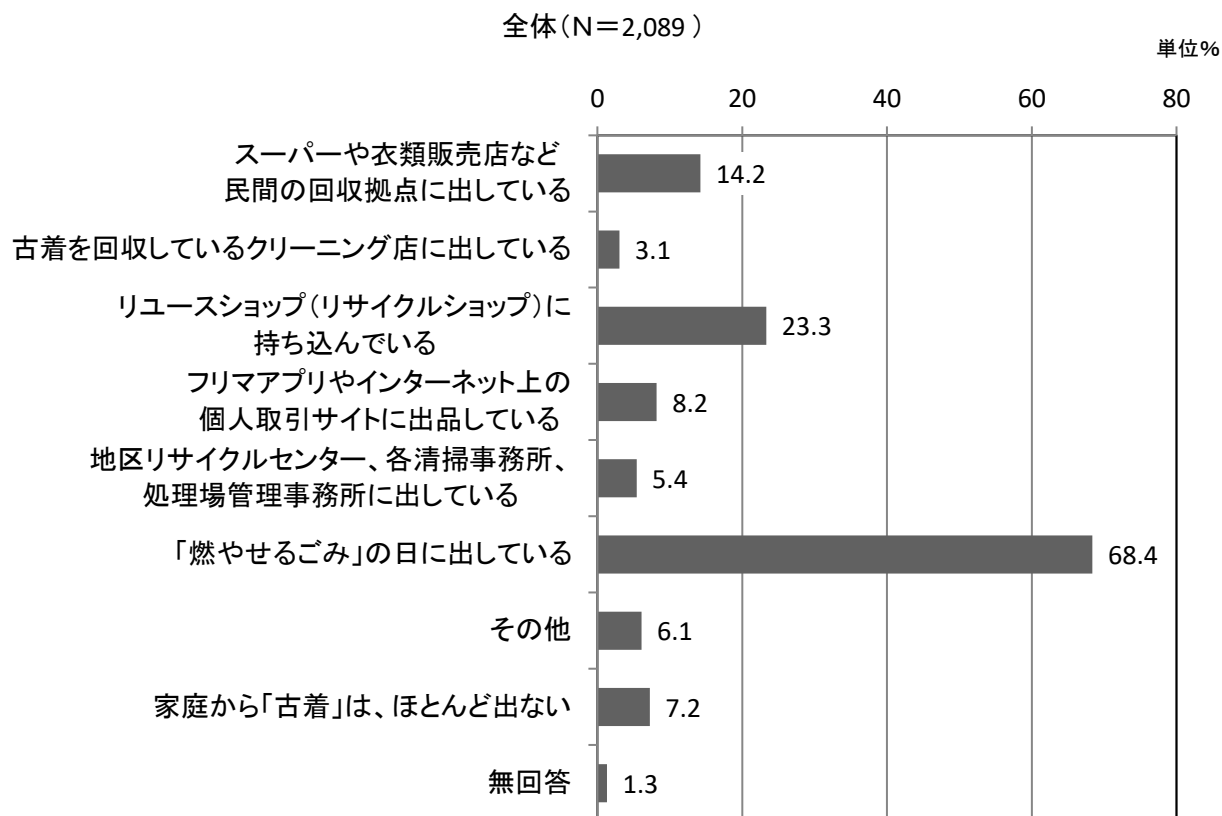
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、60歳代以上の世代で、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合が50%前後と高くなっている。

また、30歳代～50歳代では、「24時間コンビニやリサイクルステーションに出している」と回答した割合が40%以上と他の年代よりも高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(8) 古着



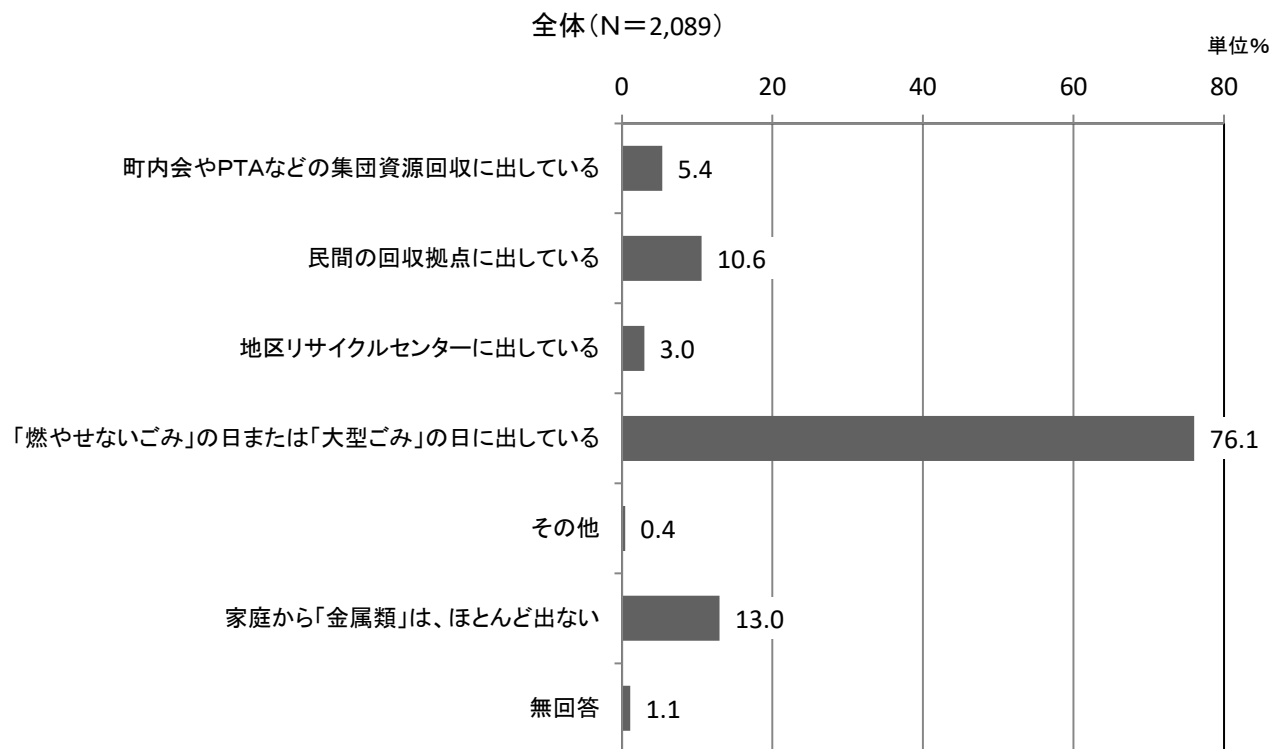
古着の処分については、「『燃やせるごみ』の日に出している」が68.4%と最も多く、次いで、「リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる」(23.3%)、「スーパーや衣類販売店などの民間の回収拠点に出している」(14.2%) などとなっている。

古着の処分は、7割弱の人が「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答している。  
また、「リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる」と回答した人は2割強となっている。



問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(9) 金属類 (鍋・フライパンなど)



金属類の処分については、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」が76.1%と最も多く、次いで、「家庭から『金属類』は、ほとんど出ない」(13.0%)、「民間の回収拠点に出している」(10.6%)、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(5.4%) などとなっている。

金属類の処分は、8割弱の人が「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答している。

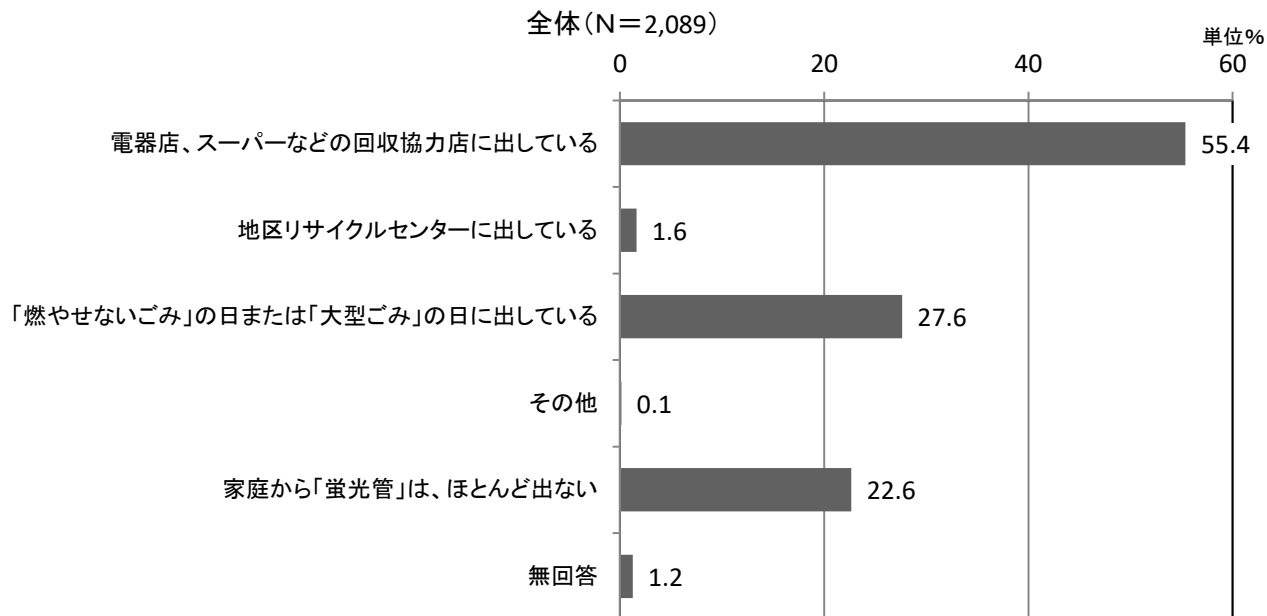
		サン プル 数	の 集 団 資 源 回 収 に 出 し て い る	町 内 会 や P T A な ど	民 間 の 回 収 拠 点 に 出 し て い る	地 区 リ サ イ ク ル セ ン タ ー に 出 し て い る	み の 日 ま た は 『 大 型 ご み 』 の 日 に 出 し て い る	「 燃 や せ な い ご み 」 の 日 に 出 し て い る	そ の 他	家 庭 か ら 『 金 属 類 』 な ど 出 な い	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		2,089 100.0	112 5.4	221 10.6	62 3.0	1,589 76.1	9 0.4	271 13.0	23 1.1		
性別	男性	748 100.0	50 6.7	90 12.0	22 2.9	543 72.6	2 0.3	111 14.8	5 0.7		
	女性	1,302 100.0	59 4.5	129 9.9	39 3.0	1,022 78.5	7 0.5	153 11.8	12 0.9		
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0		
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	2 8.0	2 8.0	0 0.0	16 64.0	0 0.0	9 36.0	0 0.0		
	20歳～29歳	117 100.0	3 2.6	11 9.4	6 5.1	62 53.0	0 0.0	40 34.2	0 0.0		
	30歳～39歳	234 100.0	5 2.1	18 7.7	7 3.0	170 72.6	2 0.9	53 22.6	3 1.3		
	40歳～49歳	333 100.0	13 3.9	46 13.8	11 3.3	244 73.3	1 0.3	53 15.9	1 0.3		
	50歳～59歳	377 100.0	11 2.9	62 16.4	13 3.4	285 75.6	0 0.0	39 10.3	1 0.3		
	60歳～69歳	407 100.0	27 6.6	43 10.6	17 4.2	332 81.6	3 0.7	25 6.1	1 0.2		
	70歳以上	561 100.0	49 8.7	37 6.6	7 1.2	458 81.6	3 0.5	47 8.4	11 2.0		

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合が全年代で、いずれも5割以上となっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(10) 蛍光管



蛍光管の処分については、「電器店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人が55.4%と最も多く、次いで、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」(27.6%)、「家庭から『蛍光管』は、ほとんど出ない」(22.6%)、「地区リサイクルセンターに出している」(1.6%)となっている。

蛍光管の処分は、6割弱の人が「電器店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答している。

		サ ン プ ル 数	し ど の 回 収 協 力 店 に 出 し て い る	電 器 店 、 ス ー パ ー に 出 な し	地 区 リ サ イ ク ル セ ン タ ー に 出 し て い る	「 燃 や せ な い 大 型 ご み 」 の 日 に 出 し て い る	「 燃 や せ な い 大 型 ご み 」 の 日 に 出 し て い る	そ の 他	「 家 庭 か ら 『 蛍 光 管 』 は 、 ほ と ん ど 出 な い 」 と 回 答 し た 人 の 割 合	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)								
全体		2,089 100.0	1,157 55.4	34 1.6	577 27.6	3 0.1	473 22.6	26 1.2		
性別	男性	748 100.0	441 59.0	13 1.7	169 22.6	0 0.0	177 23.7	7 0.9		
	女性	1,302 100.0	700 53.8	21 1.6	399 30.6	3 0.2	283 21.7	14 1.1		
	その他	5 100.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0		
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	6 24.0	0 0.0	5 20.0	1 4.0	14 56.0	0 0.0		
	20歳～29歳	117 100.0	40 34.2	2 1.7	23 19.7	0 0.0	56 47.9	0 0.0		
	30歳～39歳	234 100.0	90 38.5	8 3.4	47 20.1	0 0.0	111 47.4	3 1.3		
	40歳～49歳	333 100.0	184 55.3	6 1.8	73 21.9	1 0.3	91 27.3	2 0.6		
	50歳～59歳	377 100.0	260 69.0	4 1.1	91 24.1	0 0.0	50 13.3	1 0.3		
	60歳～69歳	407 100.0	259 63.6	9 2.2	132 32.4	0 0.0	51 12.5	1 0.2		
	70歳以上	561 100.0	303 54.0	5 0.9	199 35.5	1 0.2	89 15.9	14 2.5		

性別では、男女間で大きな差はみられない。

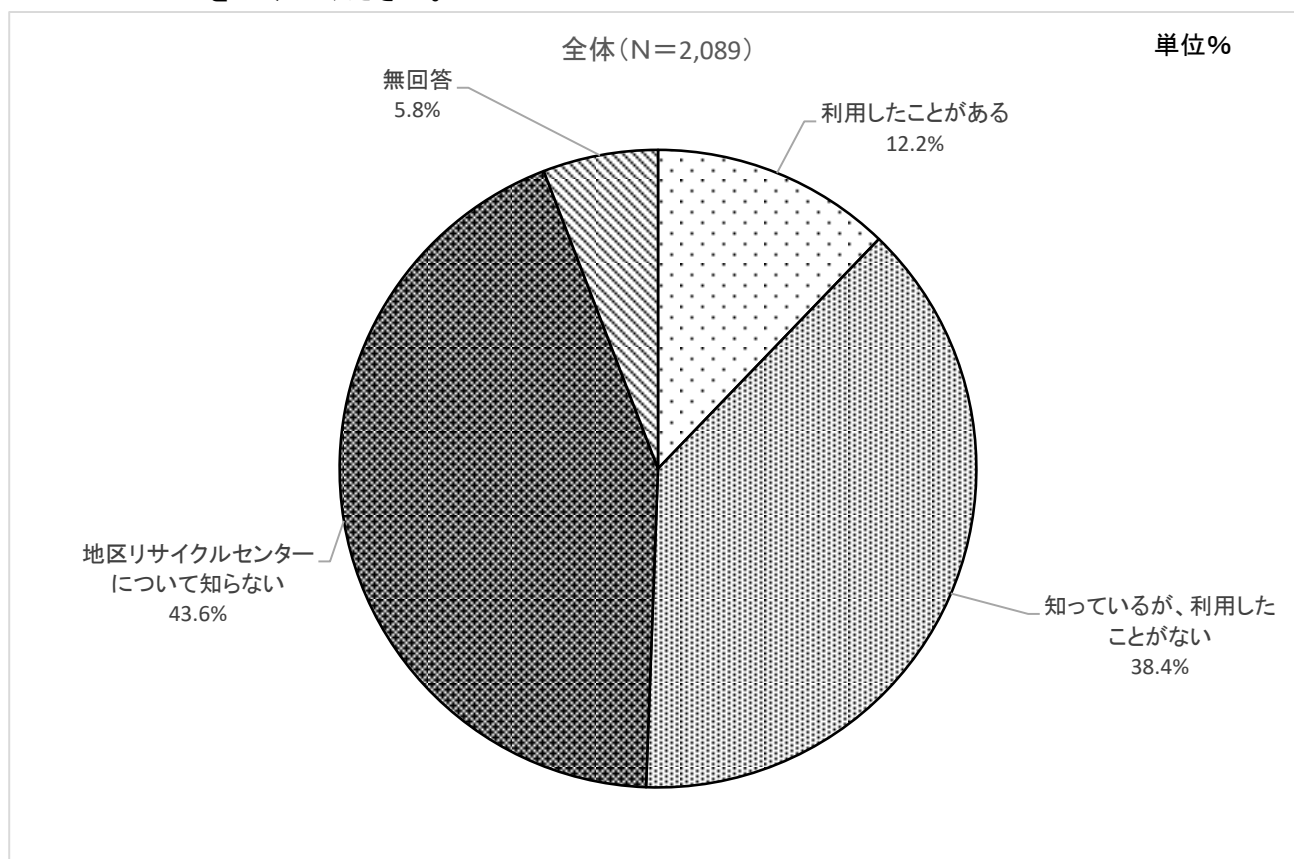
年代別にみると、「電気店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人の割合が、20歳代～30歳代で3割以上、40歳代以上では5割以上となっている。また「家庭から『蛍光管』は、ほとんど出ない」と回答した人の割合が年代が高くなるほど、低くなる傾向がみられる。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所※に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

※地区リサイクルセンター一覧

- ・中央地区リサイクルセンター（南区南30条西8丁目7-1）
- ・北地区リサイクルセンター（北区あいの里2条6丁目1-10）
- ・厚別地区リサイクルセンター（厚別区厚別東3条1丁目1-10）
- ・西地区リサイクルセンター（西区二十四軒4条1丁目5 JR高架下）

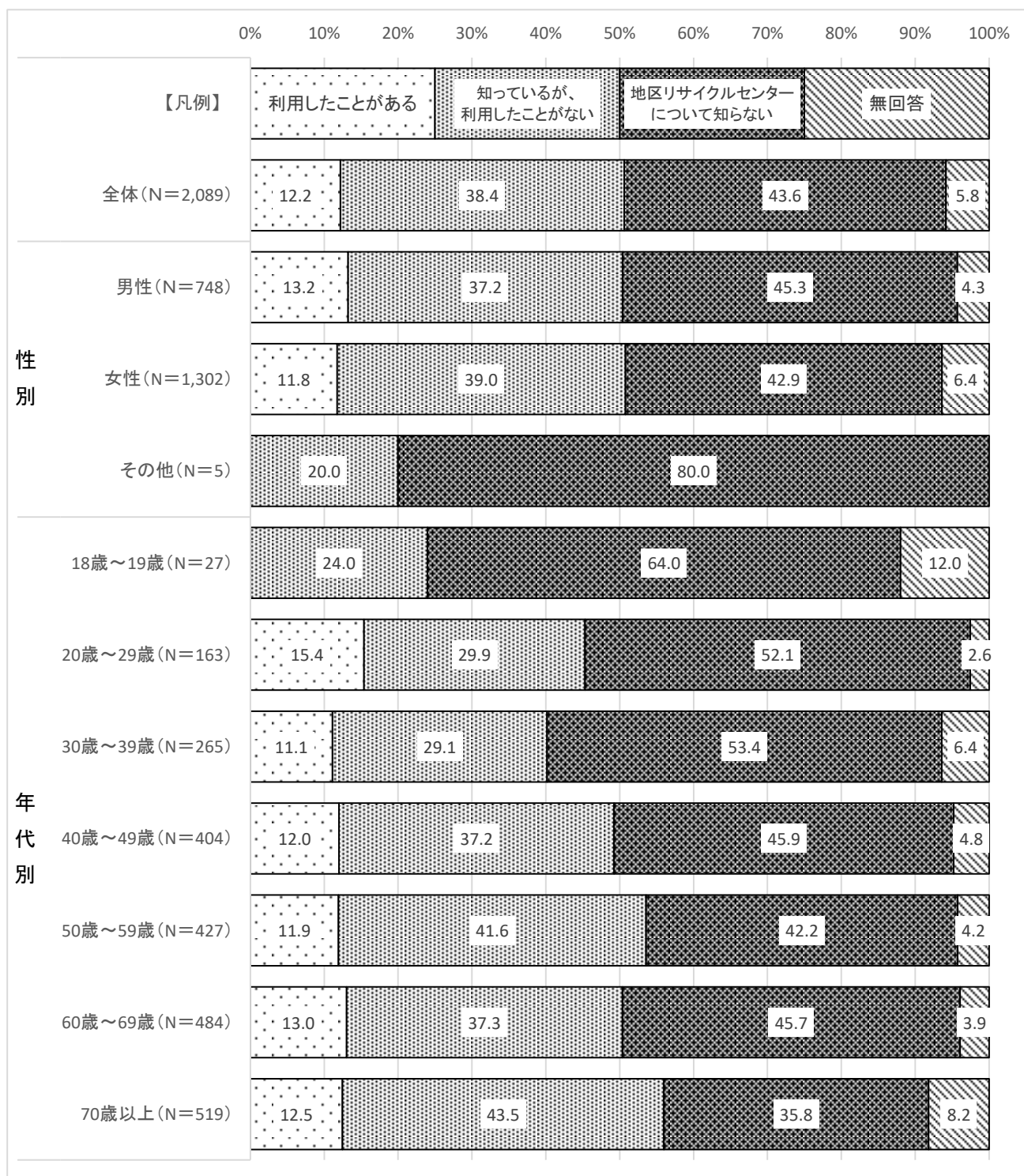
(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



地区リサイクルセンターを利用したことがあるかについては、「地区リサイクルセンターについて知らない」が43.6%と最も多く、次いで、「知っているが、利用したことがない」(38.4%)、「利用したことがある」(12.2%)の順となっている。

地区リサイクルセンターについては、「利用したことがある」があると回答した人は1割強となっている。  
これに「知っているが利用したことがない」と回答した人を合わせると5割強となっている。





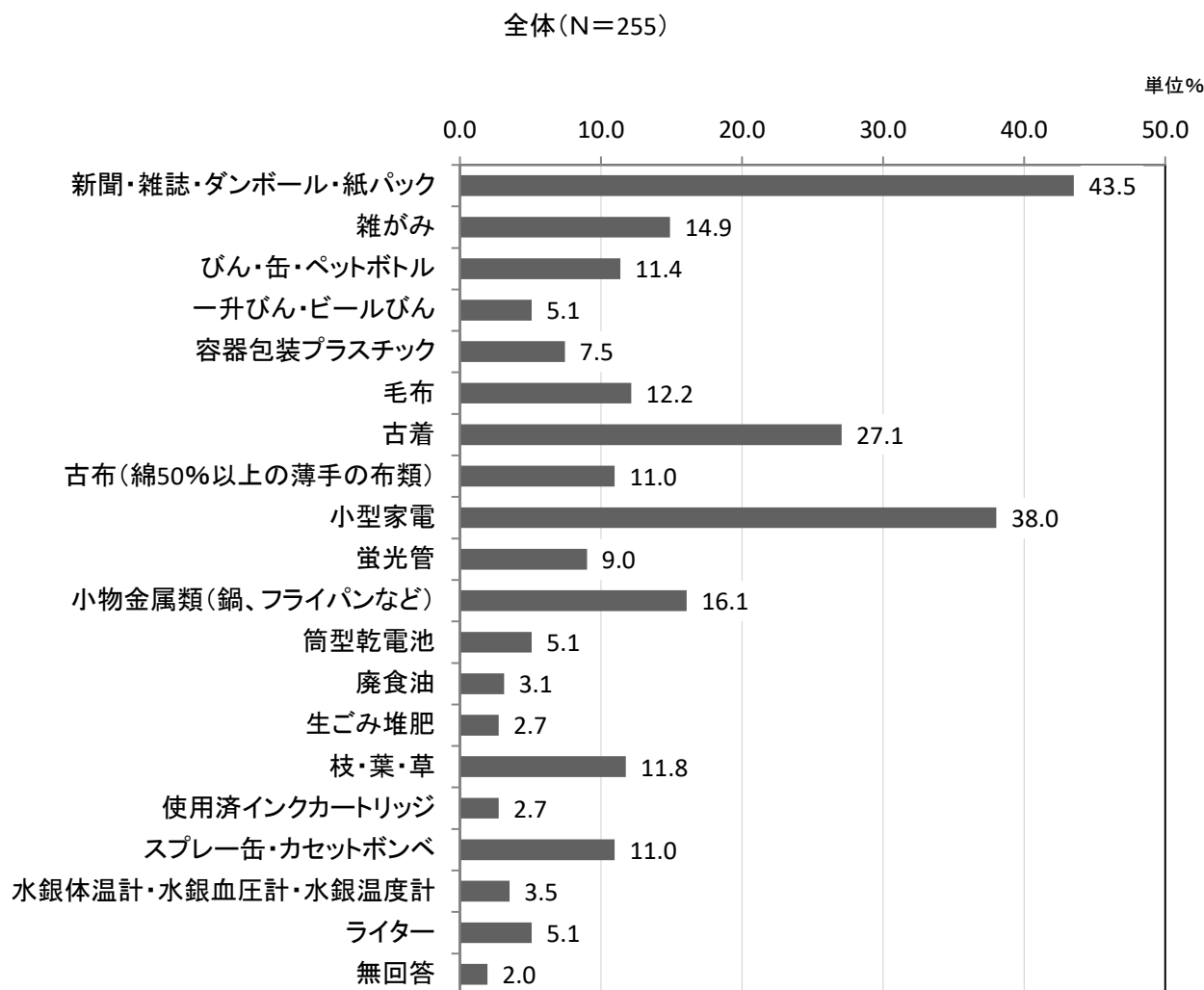
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、地区リサイクルセンターの認知度（「利用したことがある」「知っているが、利用したことがない」と回答した人を合わせた割合）は、40歳代以上で約5割となっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>\*</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。



地区リサイクルセンターを「利用したことがある」と回答した人に対し、出したことがある資源物について尋ねたところ、「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」が43.5%と最も高く、次いで、「小型家電」(38.0%)、「古着」(27.1%)の順となっている。

地区リサイクルセンターの利用者において、4割強の人が「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」を、4割弱の人が「小型家電」を出したことがあると回答している。

	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	新聞・雑誌・ダンボール・紙パック	雑がみ	トビン・缶・ペットボトル	一升びん・ビールびん	容器包装プラスチック	毛布	古着	古布(綿50%以上の薄手の布類)	小型家電	蛍光管	
全体	255 100.0	111 43.5	38 14.9	29 11.4	13 5.1	19 7.5	31 12.2	69 27.1	28 11.0	97 38.0	23 9.0	
性別	男性	99 100.0	50 50.5	14 14.1	7 7.1	4 4.0	7 7.1	12 12.1	28 28.3	9 9.1	38 38.4	10 10.1
	女性	153 100.0	60 39.2	23 15.0	21 13.7	9 5.9	11 7.2	18 11.8	40 26.1	17 11.1	57 37.3	12 7.8
	その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	18 100.0	15 83.3	5 27.8	4 22.2	0 0.0	5 27.8	3 16.7	6 33.3	0 0.0	5 27.8	1 5.6
	30歳～39歳	26 100.0	11 42.3	2 7.7	3 11.5	0 0.0	1 3.8	2 7.7	1 3.8	1 3.8	12 46.2	3 11.5
	40歳～49歳	40 100.0	17 42.5	8 20.0	3 7.5	0 0.0	2 5.0	4 10.0	11 27.5	1 2.5	15 37.5	4 10.0
	50歳～59歳	45 100.0	21 46.7	8 17.8	4 8.9	4 8.9	1 2.2	5 11.1	10 22.2	6 13.3	16 35.6	5 11.1
	60歳～69歳	53 100.0	25 47.2	4 7.5	5 9.4	1 1.9	2 3.8	6 11.3	21 39.6	9 17.0	20 37.7	3 5.7
	70歳以上	70 100.0	20 28.6	10 14.3	9 12.9	8 11.4	8 11.4	11 15.7	20 28.6	10 14.3	27 38.6	6 8.6

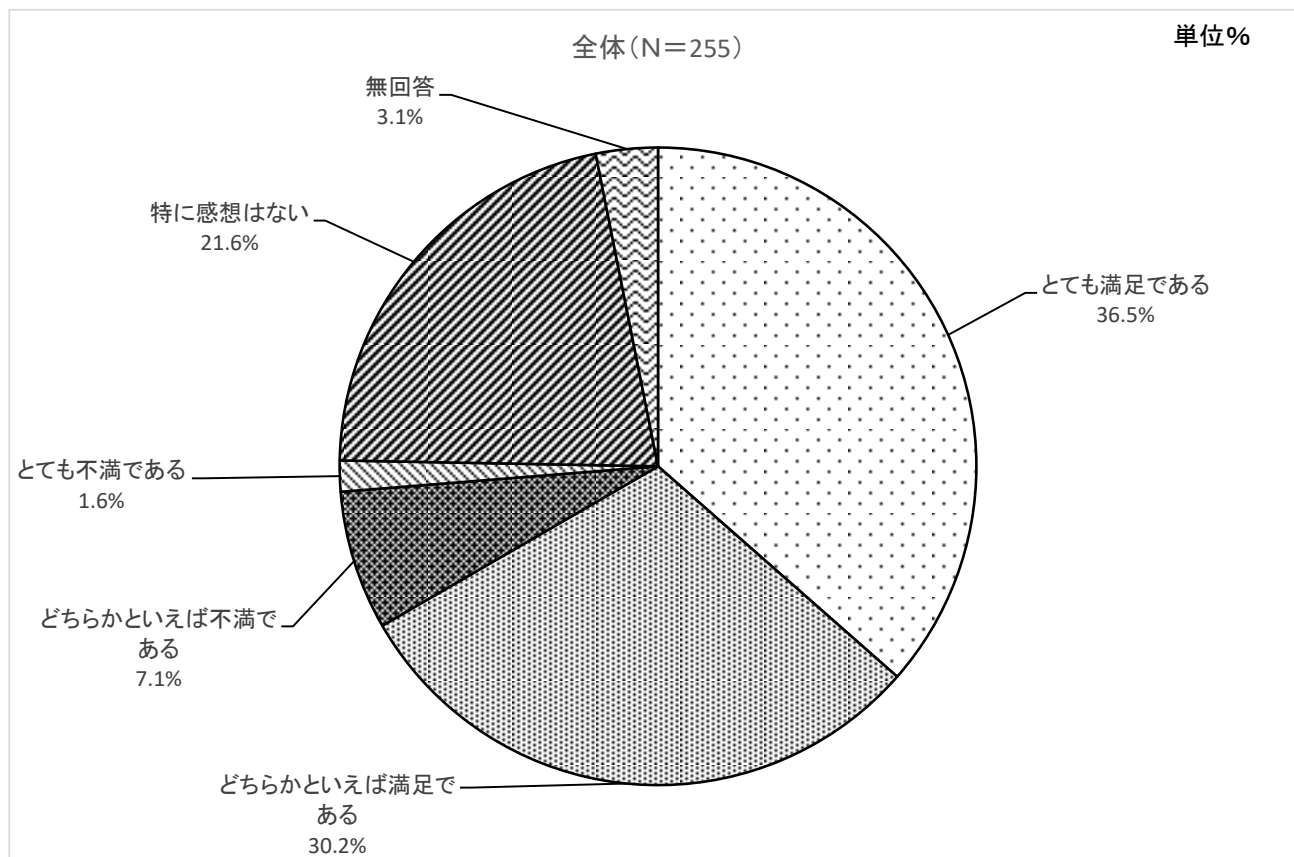
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	小物金属類(鍋、フライパンなど)	筒型乾電池	廃食油	生ごみ堆肥	枝・葉・草	使用済インクカートリッジ	サプリメント缶・ビン	計血圧計・体温計・水銀温度計	ライター	無回答
全体	252 100.0	41 16.1	13 5.1	8 3.1	7 2.7	30 11.8	7 2.7	28 11.0	9 3.5	13 5.1	5 2.0
性別	男性	99 100.0	16 16.2	4 4.0	4 4.0	1 1.0	11 11.1	4 4.0	8 8.1	4 4.0	4 4.0
	女性	153 100.0	24 15.7	9 5.9	4 2.6	5 3.3	18 11.8	3 2.0	19 12.4	5 3.3	9 5.9
	その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	18 100.0	2 11.1	2 11.1	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6
	30歳～39歳	26 100.0	6 23.1	0 0.0	1 3.8	0 0.0	3 11.5	1 3.8	0 0.0	0 0.0	1 3.8
	40歳～49歳	40 100.0	5 12.5	0 0.0	1 2.5	1 2.5	4 10.0	0 0.0	2 5.0	0 0.0	2 5.0
	50歳～59歳	45 100.0	6 13.3	3 6.7	0 0.0	0 0.0	4 8.9	3 6.7	6 13.3	3 6.7	3 6.7
	60歳～69歳	53 100.0	10 18.9	1 1.9	2 3.8	0 0.0	5 9.4	2 3.8	7 13.2	4 7.5	0 0.0
	70歳以上	70 100.0	11 15.7	7 10.0	4 5.7	4 5.7	13 18.6	1 1.4	12 17.1	2 2.9	6 8.6

性別では、男性・女性共に「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」と回答した人の割合が他の資源物等に比べて高くなっている。

年代別にみると、「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」と回答した人の割合は、20歳代で最も高くなっている。また、「小型家電」と回答した人の割合は、30歳代が最も大きくなっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所※に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

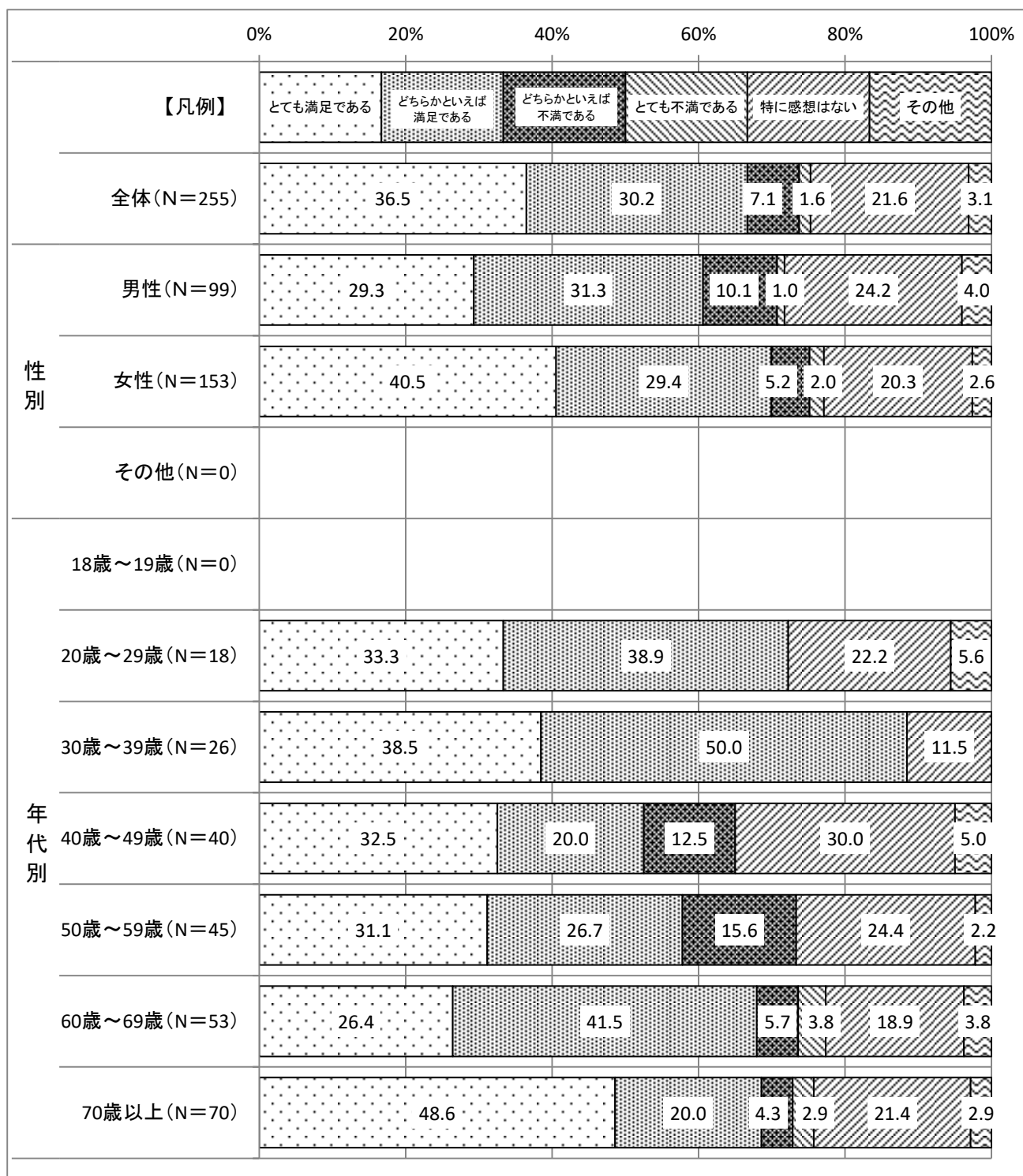
《引き続き、問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》  
(3) 利用された感想についてあてはまるものに1つ○をつけ、その理由について教えてください。



地区リサイクルセンターを利用して「とても満足である」と回答した人が36.5%、次いで「どちらかといえば満足である」と回答した人が30.2%となっている。

また「とても不満である」と回答した人が1.6%、「どちらかといえば不満である」と回答した人が7.1%となっている。

地区リサイクルセンターの利用者について、7割弱の人が「満足である」と、1割弱の人が「不満である」と回答している。



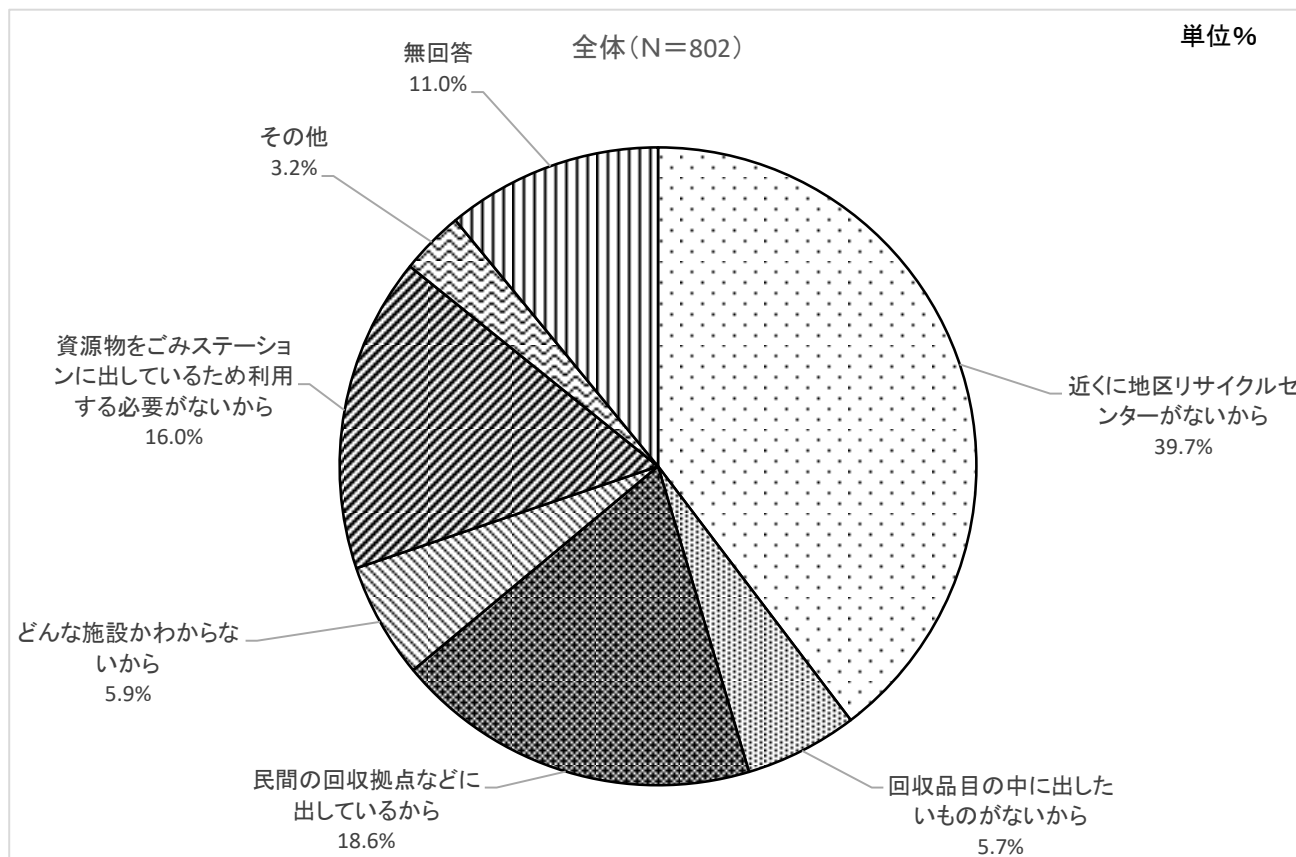
男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、地区リサイクルセンター利用者の満足度（「とても満足である」「どちらかといえば満足である」と回答した人を合わせた割合）は、30歳代で約9割となっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所※に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

(4) その理由についてあてはまるものに1つ○をつけてください。



地区リサイクルセンターを「知っているが、利用したことがない」と回答した人に対し、その理由について尋ねたところ、「近くに地区リサイクルセンターがないから」が39.7%と最も多く、次いで、「民間の回収拠点などに出しているから」(18.6%)、「資源物をごみステーションに出しているため、利用する必要がないから」(16.0%)などの順となっている。

地区リサイクルセンターを知っているが利用しない理由としては、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した人が4割弱となっている。一方、「民間の回収拠点などに出しているから」・「資源物をごみステーションに出しているため利用する必要がないから」と回答した人がそれぞれ2割弱となっている。

	サンプル数	近くに地区リサイクルセンターがないから	回収品目の中に出たものがないから	民間の回収拠点などに出しているから	どんな施設かわからないから	ため利用する必要がないから	資源物をごみステーションに出している	その他	無回答
全体	802 100.0	318 39.7	46 5.7	149 18.6	47 5.9	128 16.0	26 3.2	88 11.0	
性別	男性	278 100.0	91 32.7	19 6.8	63 22.7	27 9.7	43 15.5	11 4.0	24 8.6
	女性	508 100.0	222 43.7	26 5.1	85 16.7	20 3.9	78 15.4	15 3.0	62 12.2
	その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代別	18歳～19歳	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	35 100.0	16 45.7	6 17.1	8 22.9	2 5.7	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	30歳～39歳	68 100.0	25 36.8	6 8.8	17 25.0	5 7.4	9 13.2	1 1.5	5 7.4
	40歳～49歳	124 100.0	61 49.2	7 5.6	24 19.4	7 5.6	12 9.7	5 4.0	8 6.5
	50歳～59歳	157 100.0	64 40.8	6 3.8	38 24.2	13 8.3	17 10.8	6 3.8	13 8.3
	60歳～69歳	152 100.0	66 43.4	6 3.9	26 17.1	7 4.6	26 17.1	5 3.3	16 10.5
	70歳以上	244 100.0	77 31.6	13 5.3	35 14.3	13 5.3	55 22.5	7 2.9	44 18.0

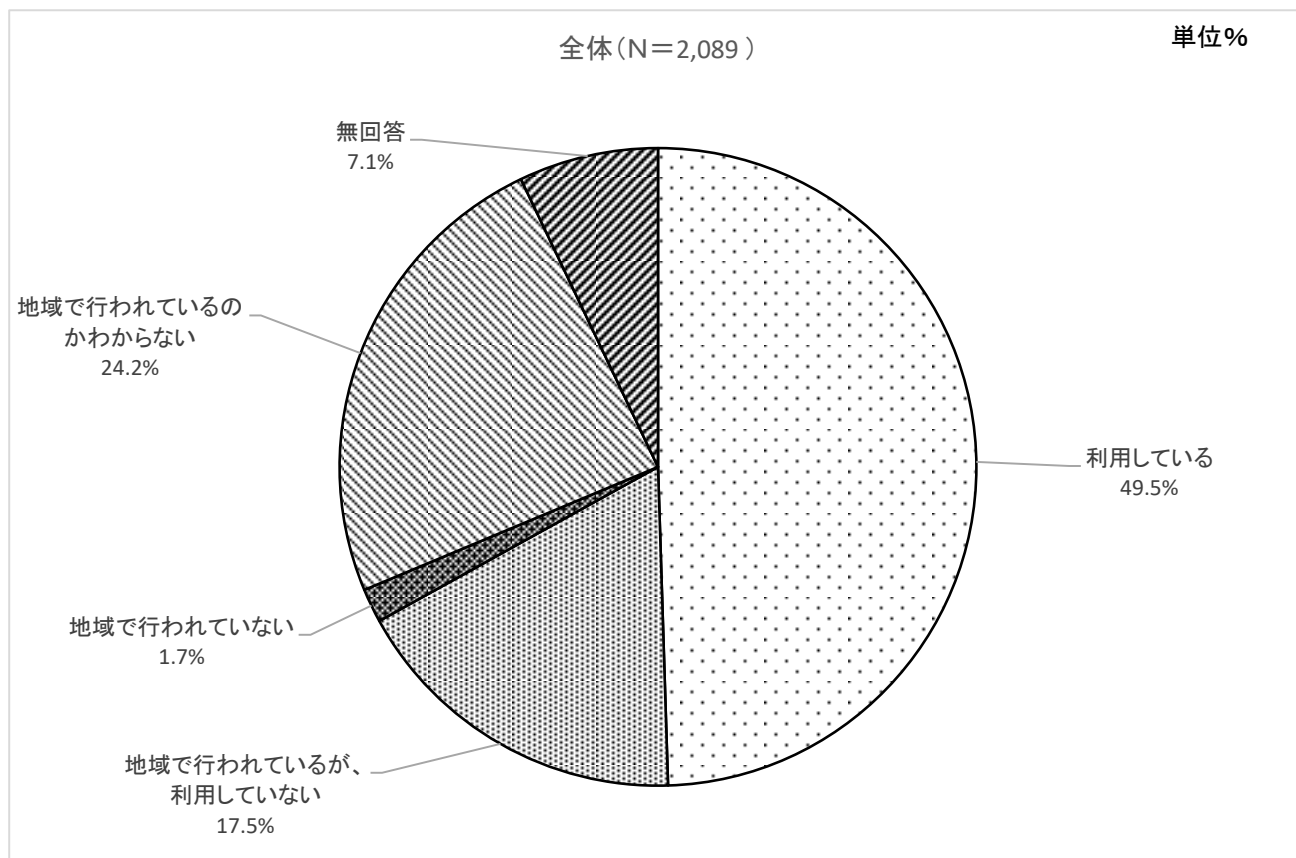
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した人の割合が、18歳～19歳で最も高くなっている。

また、「資源物をごみステーションに出しているため、利用する必要がないから」と回答した人の割合は、70歳代以上では他の年代に比べて高くなっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

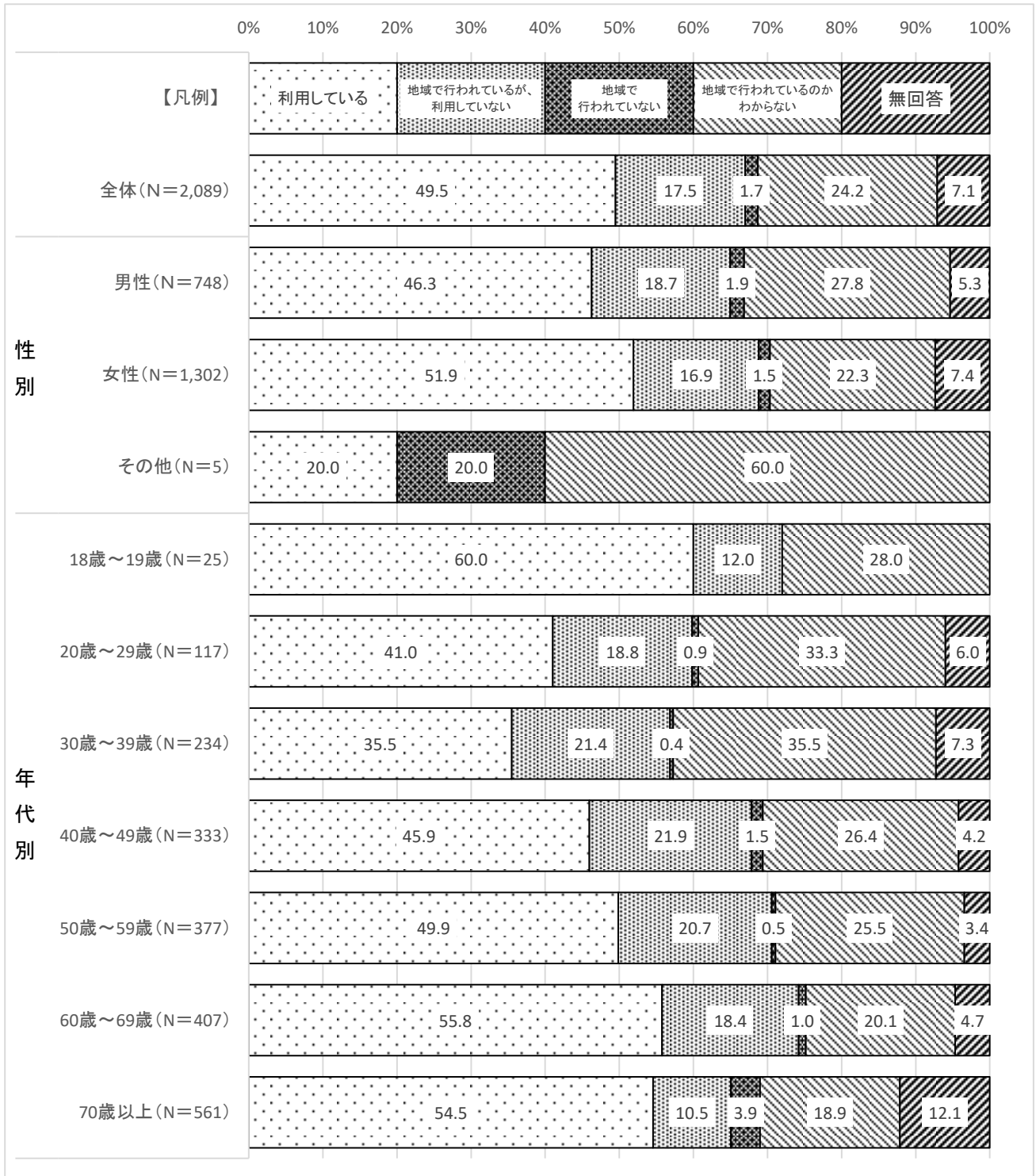
(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



集団資源回収への利用については、「利用している」が49.5%と最も多く、次いで、「地域で行われているのかわからない」(24.2%)、「地域で行われているが、利用していない」(17.5%)、「地域で行われていない」(1.7%)の順となっている。

5割弱の人が集団資源回収を「利用している」と回答している。  
一方、「地域で行われているのかわからない」と回答した人が2割強、「地域で行われているが、利用していない」と回答した人は2割弱となっている。





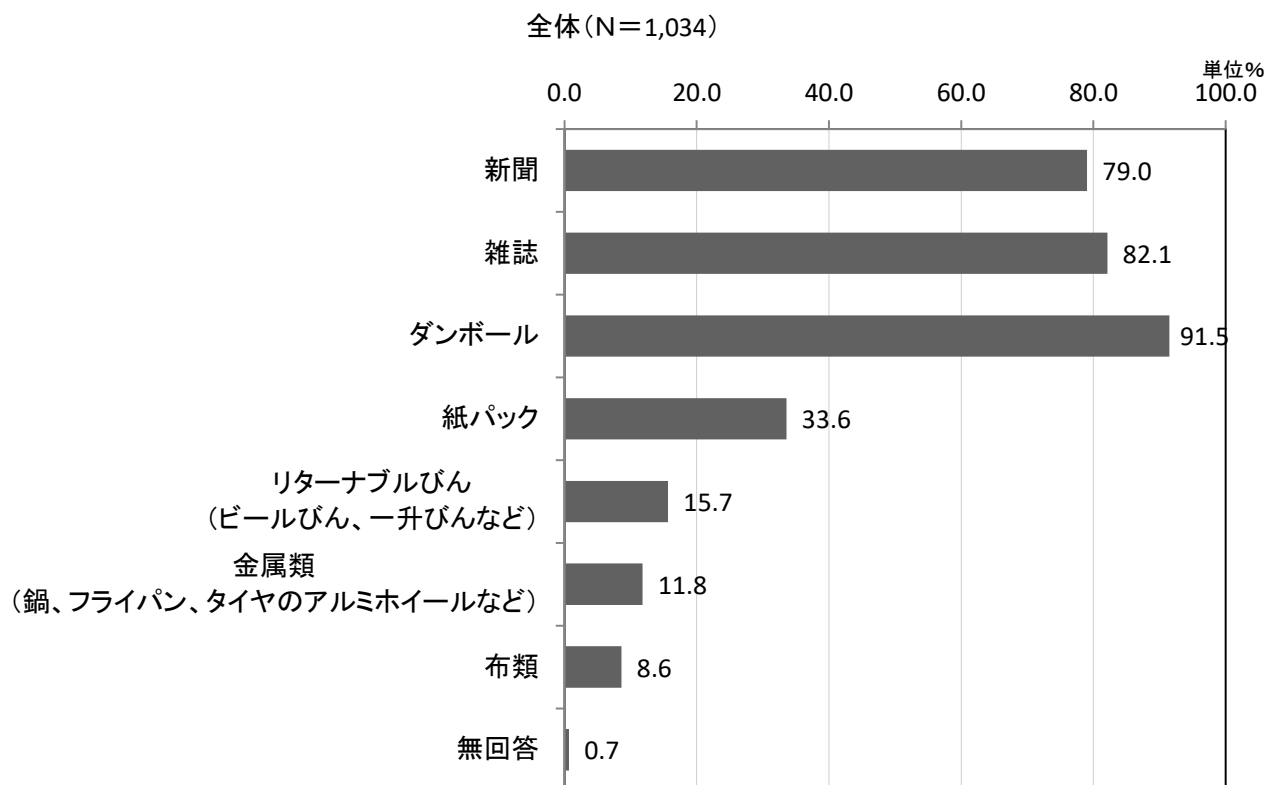
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、18歳～19歳で「利用している」と回答した人の割合が最も高くなっている。また、30歳代で「利用している」と回答した人の割合は低くなっている。他の年代では「利用している」と回答した人の割合が半数近くとなっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《問5の(1)で「1 利用している」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。



集団資源回収を「利用している」と回答した人に対し、出している資源物について尋ねたところ、「ダンボール」が91.5%と最も多く、次いで「雑誌」(82.1%)、「新聞」(79.0%)といずれも8割前後となっている。

集団資源回収で出されている資源物としては、「ダンボール」が9割強と最も多く、「雑誌」が8割強、「新聞」が8割弱とそれぞれ高い割合となっている。

		サンプル数	新聞	雑誌	ダンボール	紙バック	びんなど (リターナブルびん、びん)	パン、鍋、フライ (ミホイルなど)	金属類 (鍋、フライ)	布類	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		1,034 100.0	817 79.0	849 82.1	946 91.5	347 33.6	162 15.7	122 11.8	89 8.6	7 0.7	
性別	男性	346 100.0	280 80.9	286 82.7	312 90.2	125 36.1	60 17.3	50 14.5	27 7.8	4 1.2	
	女性	676 100.0	526 77.8	551 81.5	622 92.0	213 31.5	95 14.1	67 9.9	60 8.9	3 0.4	
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	15 100.0	11 73.3	12 80.0	13 86.7	4 26.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0	
	20歳～29歳	48 100.0	27 56.3	29 60.4	42 87.5	11 22.9	1 2.1	4 8.3	3 6.3	1 2.1	
	30歳～39歳	83 100.0	45 54.2	54 65.1	72 86.7	10 12.0	5 6.0	4 4.8	6 7.2	1 1.2	
	40歳～49歳	153 100.0	101 66.0	118 77.1	141 92.2	40 26.1	8 5.2	13 8.5	9 5.9	3 2.0	
	50歳～59歳	188 100.0	147 78.2	160 85.1	171 91.0	62 33.0	21 11.2	16 8.5	14 7.4	0 0.0	
	60歳～69歳	227 100.0	192 84.6	192 84.6	211 93.0	83 36.6	42 18.5	27 11.9	20 8.8	2 0.9	
	70歳以上	306 100.0	281 91.8	270 88.2	282 92.2	127 41.5	76 24.8	52 17.0	35 11.4	0 0.0	

性別では、男女間で大きな差はみられない。

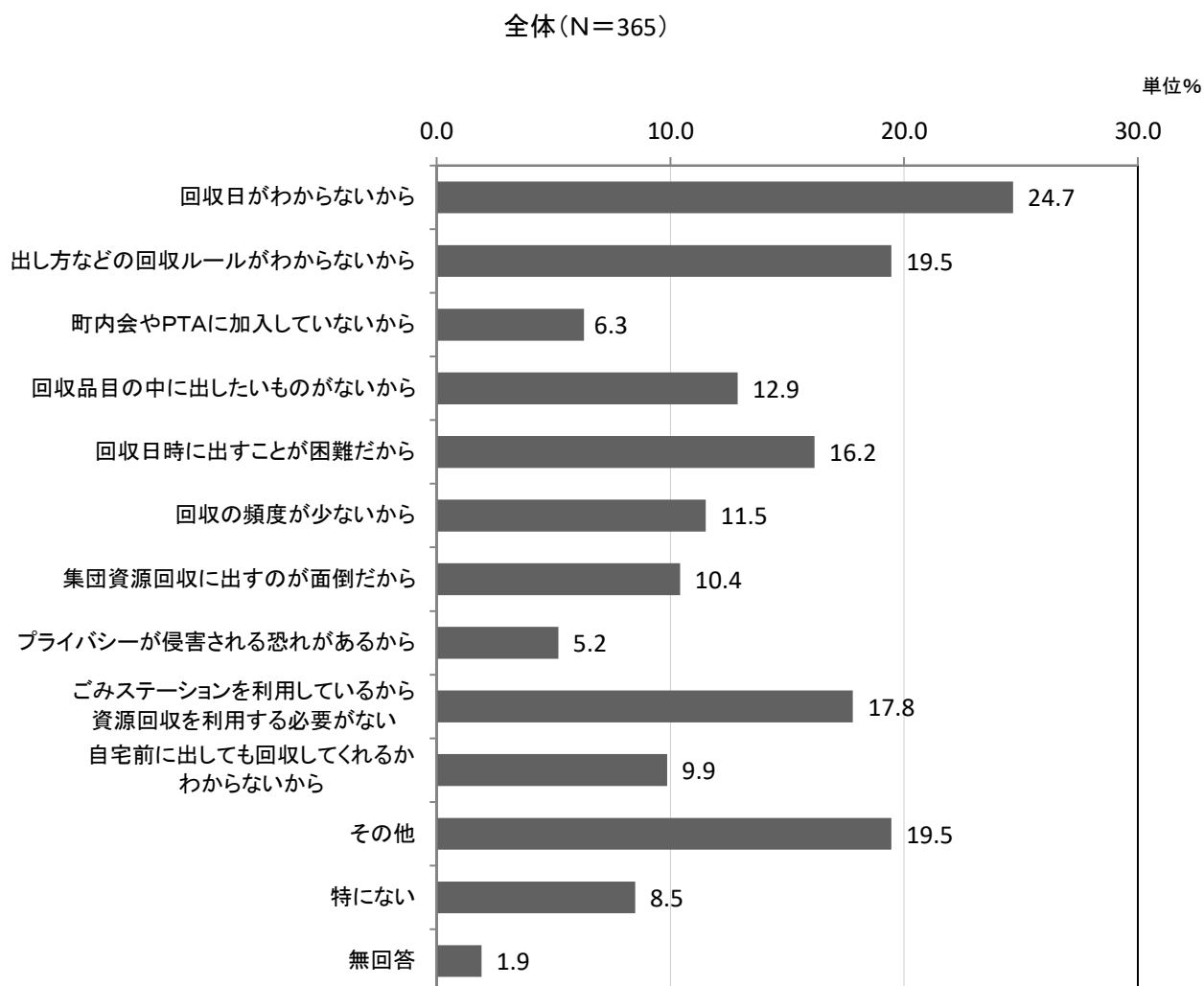
年代別にみると、「新聞」「雑誌」と回答した人の割合は、18歳～19歳を除くと30歳代が最も低く、年代が高くなるほど割合も高くなる傾向がみられる。

また、年代が高くなるほど「リターナブルびん」、「金属類」と回答した人の割合が多くなる傾向がみられる。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものいくつかを○をつけてください。



集団資源回収について、「地域で行われているが、利用していない」と回答した人に対し、理由について尋ねたところ、「回収日がわからないから」が24.7%と最も多い。次いで、「出し方などの回収ルールがわからないから」(19.5%)、「その他」(19.5%)、「ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない」(17.8%)などの順となっている。

集団資源回収を利用しない理由としては、「回収日がわからないから」と回答した人が2割強となっている。また、「出し方などの回収ルールがわからないから」・「ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない」がそれぞれ2割弱となっている。

	サンプル数	回収日がわからない	出し方がわからない	町内会やPTAに入っていない	回収品目がない	回収日に出すことが困難	回収の頻度が少ない	集団資源回収に出すのが面倒	プラスチックが侵襲される恐れがある	ゴミステーションを利用する必要がある	自宅前に出してもわからない	その他	特になし	無回答
(上段:実数) (下段:割合)														
全体	365 100.0	90 24.7	71 19.5	23 6.3	47 12.9	59 16.2	42 11.5	38 10.4	19 5.2	65 17.8	36 9.9	71 19.5	31 8.5	7 1.9
性別	男性	140 100.0	36 25.7	30 21.4	8 5.7	22 15.7	18 12.9	14 10.0	6 4.3	29 20.7	11 7.9	24 17.1	16 11.4	1 0.7
	女性	220 100.0	52 23.6	40 18.2	15 6.8	25 11.4	40 18.2	27 12.3	11 5.0	36 16.4	25 11.4	46 20.9	15 6.8	6 2.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	年齢別	18歳～19歳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	22 100.0	9 40.9	6 27.3	1 4.5	5 22.7	2 9.1	3 13.6	1 4.5	5 22.7	1 4.5	3 13.6	2 9.1	0 0.0
	30歳～39歳	50 100.0	15 30.0	8 16.0	4 8.0	8 16.0	7 14.0	5 10.0	6 12.0	5 10.0	6 12.0	5 10.0	5 10.0	0 0.0
	40歳～49歳	73 100.0	13 17.8	14 19.2	3 4.1	5 6.8	18 24.7	5 6.8	11 15.1	3 4.1	11 15.1	15 20.5	8 11.0	0 0.0
	50歳～59歳	78 100.0	19 24.4	16 20.5	3 3.8	11 14.1	16 20.5	13 16.7	7 9.0	4 5.1	11 14.1	7 9.0	5 6.4	2 2.6
	60歳～69歳	75 100.0	17 22.7	12 16.0	6 8.0	9 12.0	8 10.7	10 13.3	4 5.3	3 4.0	17 22.7	3 4.0	6 8.0	3 4.0
	70歳以上	59 100.0	14 23.7	13 22.0	5 8.5	9 15.3	6 10.2	5 8.5	4 6.8	1 1.7	15 25.4	4 6.8	7 11.9	5 8.5

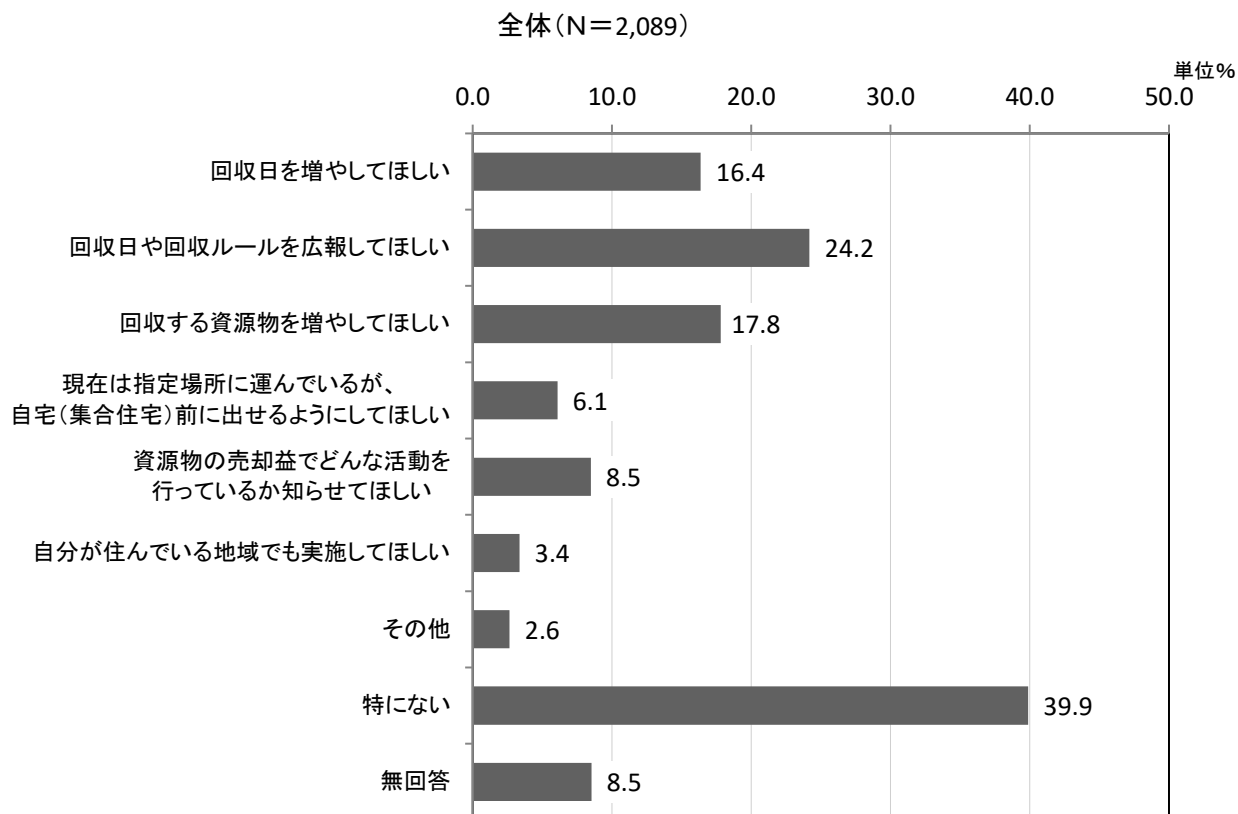
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「回収日がわからない」と回答した人の割合が、10歳代～30歳代では他の年代に比べて高くなっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《皆さまにお聞きします。》

(4) あなたが、町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことは何ですか。次の中から、あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。



町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことを尋ねたところ、「特にない」が39.9%と最も多く、次いで、「回収日や回収ルールを広報してほしい」(24.2%)、「回収する資源物を増やしてほしい」(17.8%)、「回収日を増やしてほしい」(16.4%)などの順となっている。

集団資源回収を行っている団体や回収業者への要望については、「回収日や回収ルールを広報してほしい」が2割強、「回収する資源物を増やしてほしい」・「回収日を増やしてほしい」がそれぞれ2割弱となっている。

		サンプル数	回収日を増やしてほしい	回収日や回収ルールを広報してほしい	回収する資源物を増やしてほしい	現在指定場所に運んでいるが、自宅（集合住宅）前に出せるようにしてほしい	資源物の売却益で、なかなか活動を行っていない	自分が住んでいる地域でも実施してほしい	その他	特になし	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		2,089 100.0	342 16.4	505 24.2	372 17.8	127 6.1	177 8.5	70 3.4	55 2.6	833 39.9	178 8.5
性別	男性	748 100.0	152 20.3	211 28.2	129 17.2	47 6.3	56 7.5	21 2.8	24 3.2	280 37.4	59 7.9
	女性	1,302 100.0	184 14.1	288 22.1	239 18.4	79 6.1	119 9.1	48 3.7	31 2.4	539 41.4	106 8.1
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	5 20.0	7 28.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	13 52.0	1 4.0
	20歳～29歳	117 100.0	27 23.1	32 27.4	21 17.9	6 5.1	10 8.5	3 2.6	1 0.9	45 38.5	8 6.8
	30歳～39歳	234 100.0	52 22.2	80 34.2	50 21.4	27 11.5	28 12.0	9 3.8	8 3.4	74 31.6	11 4.7
	40歳～49歳	333 100.0	63 18.9	97 29.1	54 16.2	24 7.2	20 6.0	16 4.8	9 2.7	140 42.0	12 3.6
	50歳～59歳	377 100.0	71 18.8	102 27.1	69 18.3	27 7.2	33 8.8	10 2.7	6 1.6	153 40.6	17 4.5
	60歳～69歳	407 100.0	69 17.0	82 20.1	85 20.9	16 3.9	39 9.6	11 2.7	11 2.7	180 44.2	26 6.4
	70歳以上	561 100.0	50 8.9	99 17.6	87 15.5	26 4.6	45 8.0	20 3.6	19 3.4	219 39.0	91 16.2

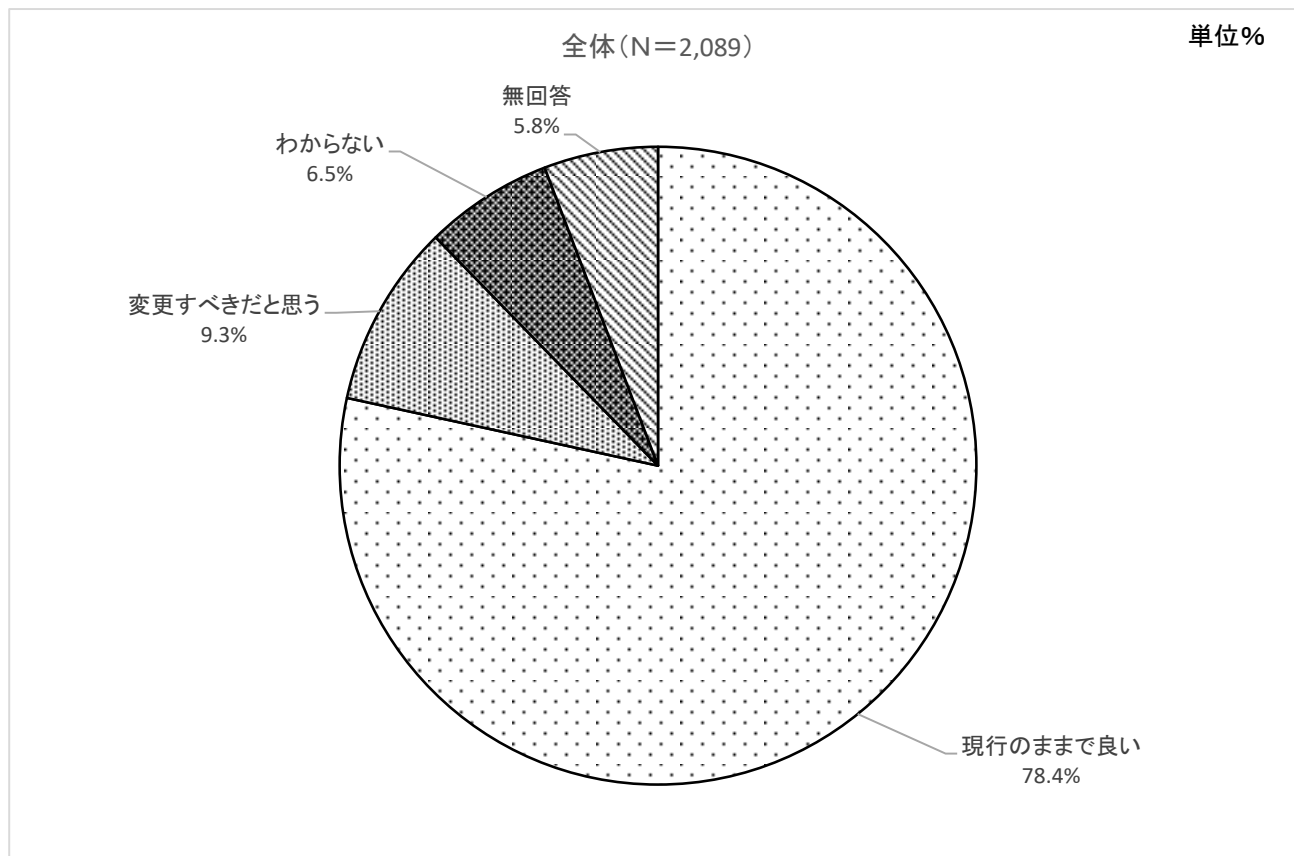
性別では、「回収日を増やしてほしい」、「回収日や回収ルールを広報してほしい」と回答した人の割合は、男性（20.3%、28.2%）が、女性（同14.1%、22.1%）よりも高くなっている。

年代別では、「回収日や回収ルールを広報してほしい」と回答した人の割合は、30歳代が他の年代に比べて高く、年代が高くなるほど低くなる傾向がみられる。

## 2 ごみの収集方法などについて

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

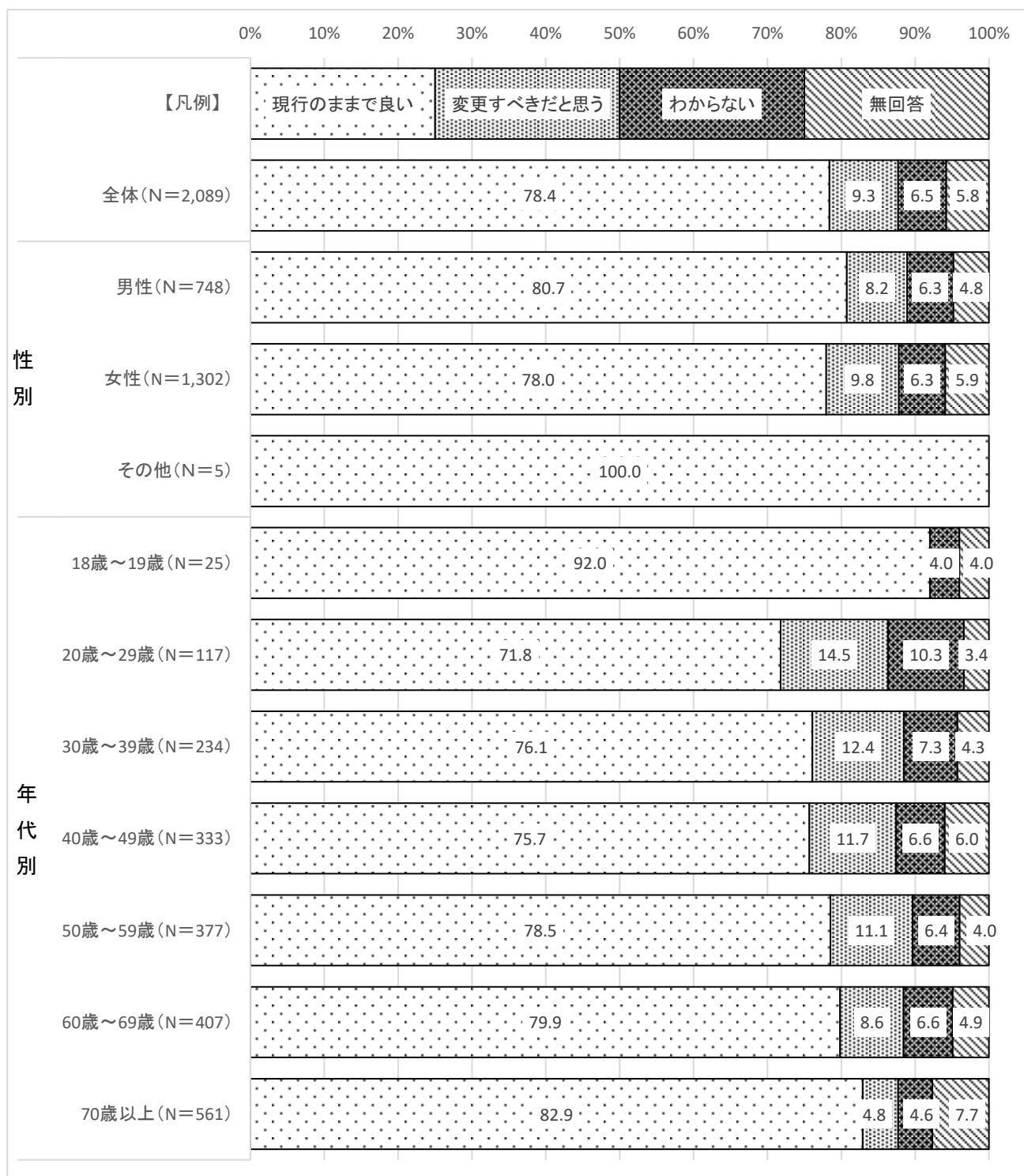
- (1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、これ以上収集回数を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



ごみの回収回数を変更すべきかどうかについては、「現行のままで良い」が78.4%と最も多く、次いで、「変更すべきだと思う」(9.3%)、「わからない」(6.5%)の順となっている。

ごみの収集回数は、「現行のままで良い」と回答した人が8割弱となっており、「変更すべきだと思う」と回答した人は1割弱となっている。





性別では、男女間で大きな差はみられない。

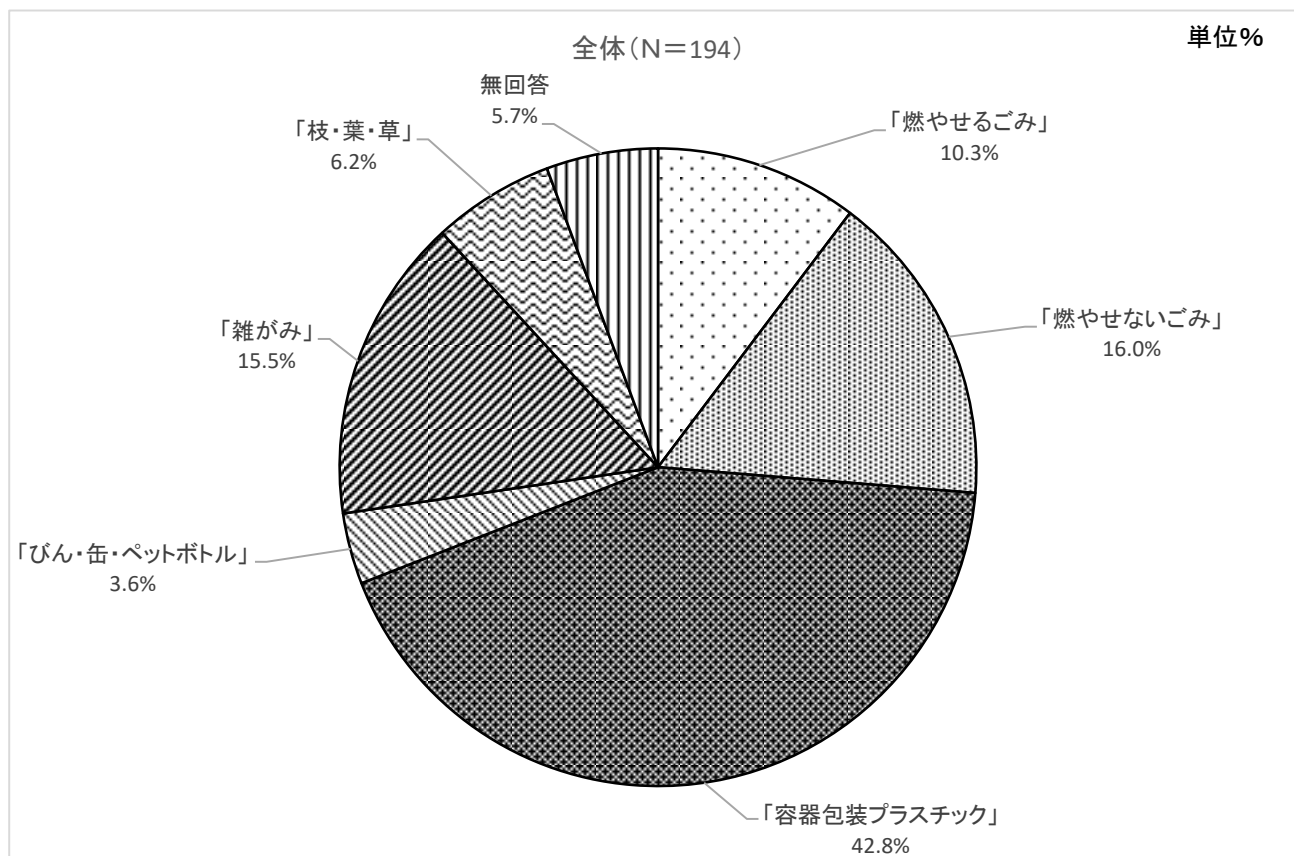
年代別にみると、20歳代以上で年代が高くなるほど「現行のままで良い」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

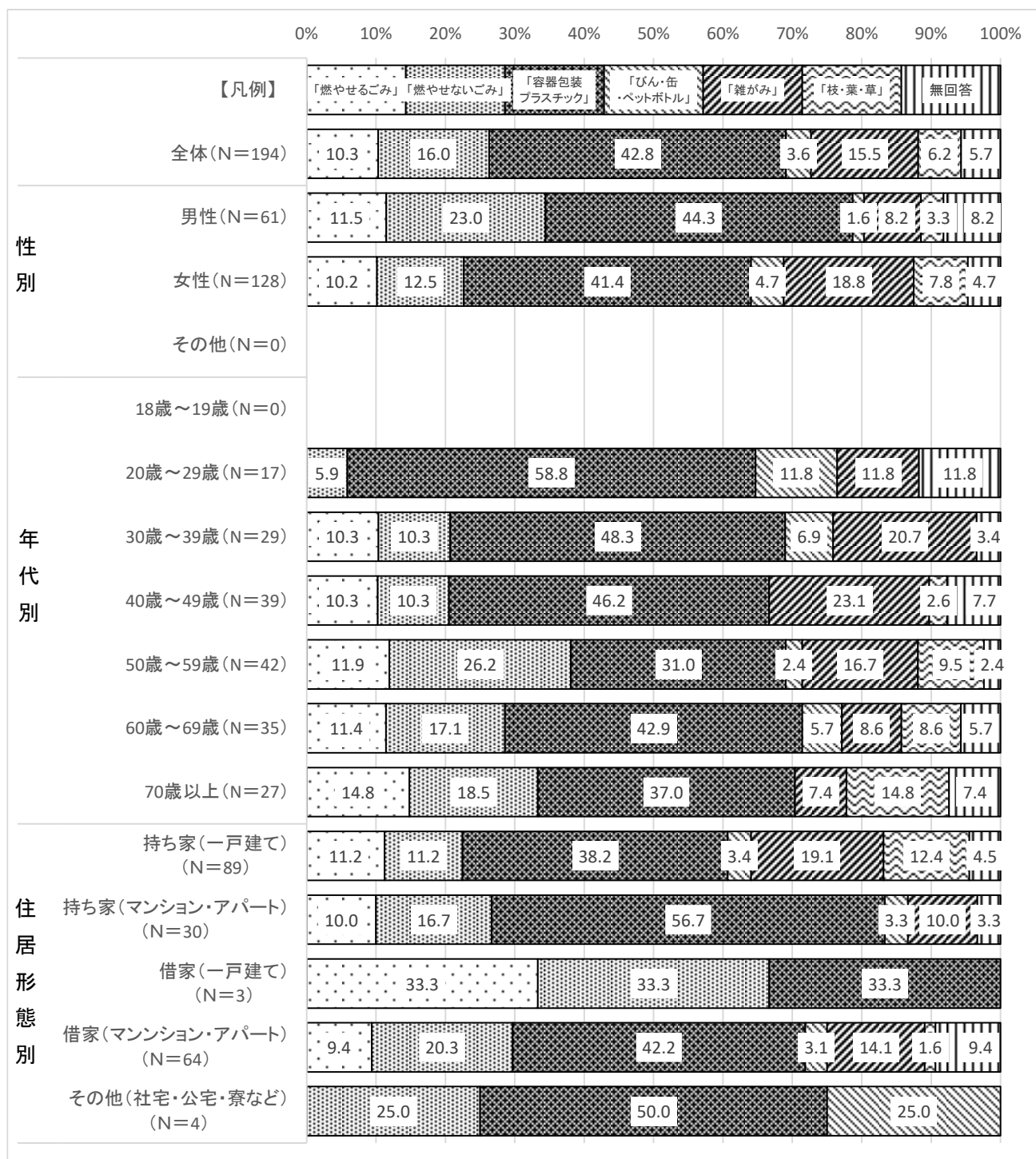
(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。選択肢の番号を選び、口の中にそれぞれ1つ記入してください。

【増やしてほしいと考える収集区分】



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、収集回数を増やしてほしいと考える収集区分について尋ねたところ、「容器包装プラスチック」が42.8%と最も多く、次いで、「燃やせないごみ」(16.0%)、「雑がみ」(15.5%)、「燃やせるごみ」(10.3%)、「枝・葉・草」(6.2%)、「びん・缶・ペットボトル」(3.6%)の順となっている。

収集回数を増やしてほしいと考える収集区分は、「容器包装プラスチック」が4割強となっており、次に「燃やせないごみ」・「雑がみ」がそれぞれ2割弱となっている。



性別では、「雑がみ」と回答した人の割合は、女性（18.8%）が男性（8.2%）より高くなっている。

年代別にみると、どの年代でも「容器包装プラスチック」と回答した人の割合が3割を超えている。また、「雑がみ」と回答した人の割合が30歳代～40歳代で高くなる傾向がみられる。

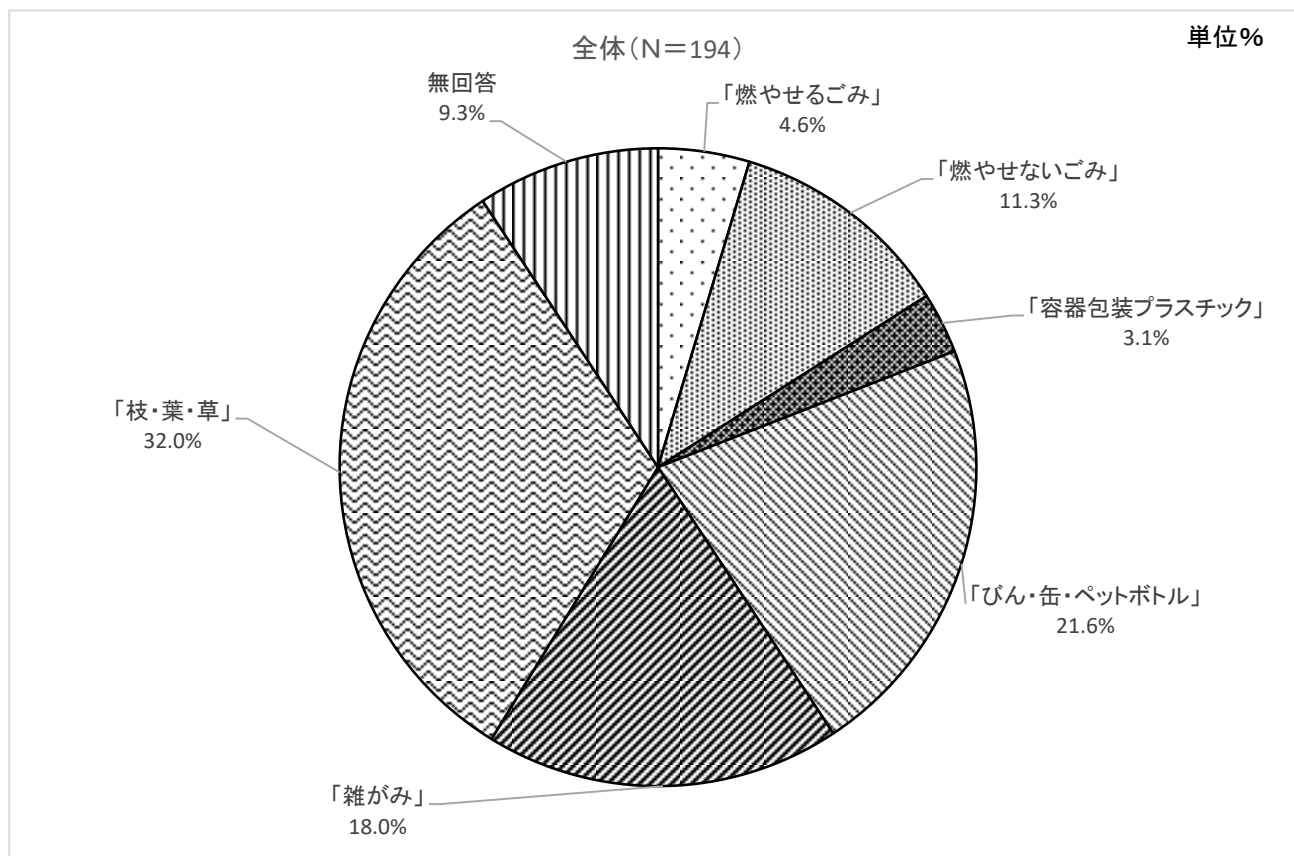
住居形態別にみると、「枝・草・葉」と回答した人の割合は、持ち家（一戸建て）が他と比べて高くなっている。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

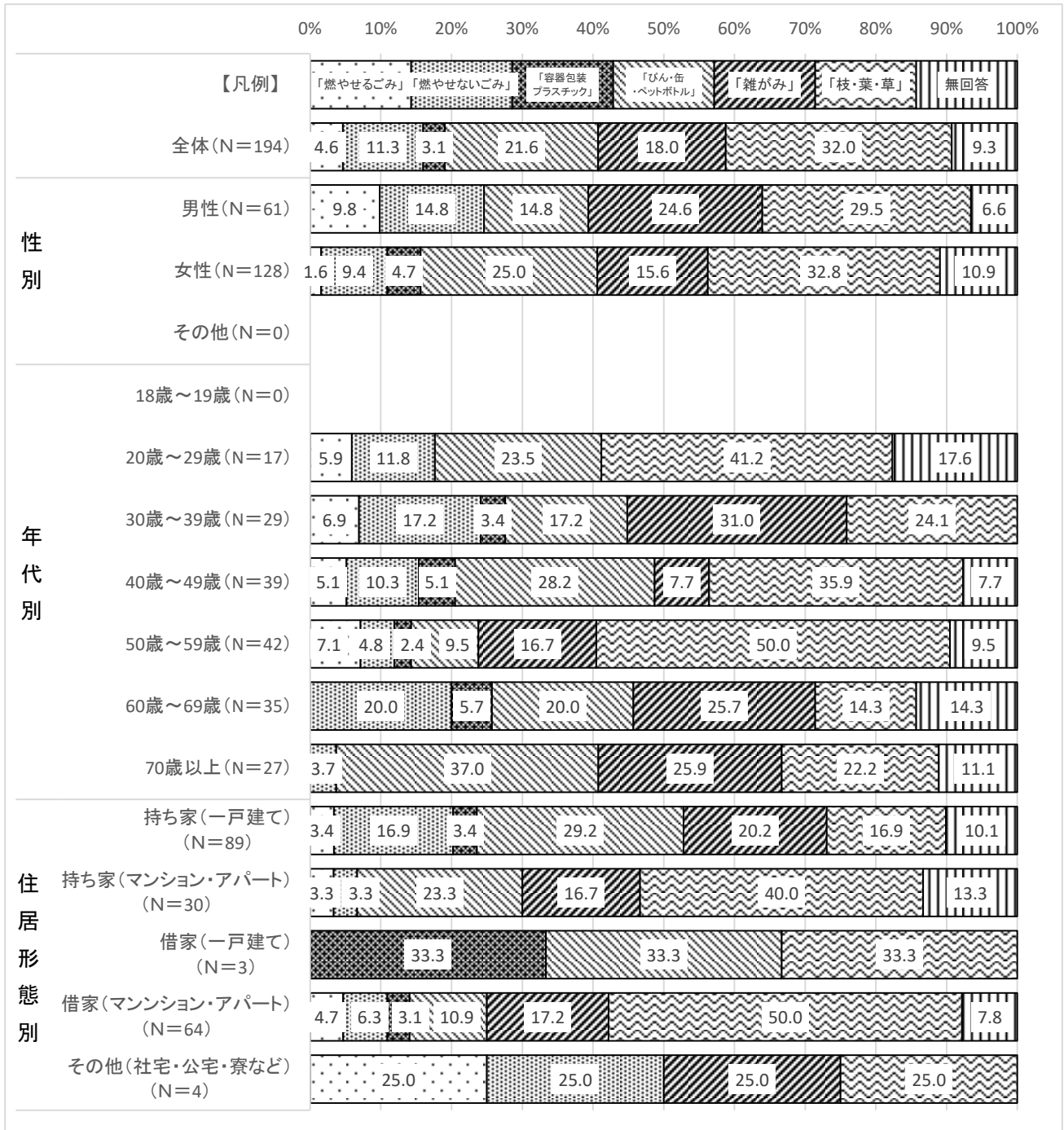
(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。選択肢の番号を選び、口の中にそれぞれ1つ記入してください。

【他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよいと考える収集区分】



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしてもよいと考える収集区分について尋ねたところ、「枝・葉・草」が32.0%と最も多く、次いで、「びん・缶・ペットボトル」(21.6%)、「雑がみ」(18.0%)、「燃やせないごみ」(11.3%)、「燃やせるごみ」(4.6%)、「容器包装プラスチック」(3.1%)の順となっている。

他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしてもよいと考える収集区分は、「枝・葉・草」が最も高く3割強となっており、「びん・缶・ペットボトル」が2割強、「雑がみ」が2割弱となっている。

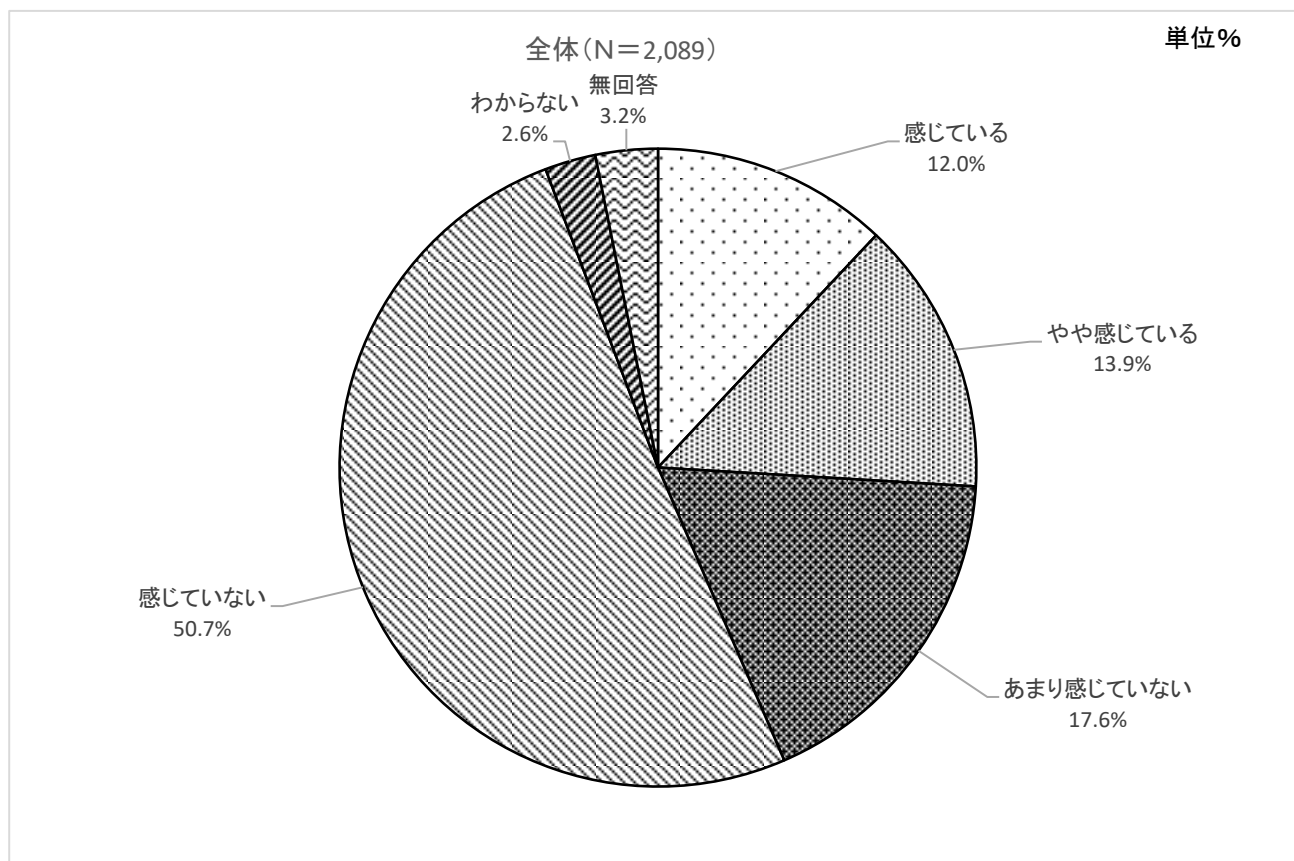


性別では、「燃やせるごみ」と回答した人の割合は、男性（9.8%）が女性（1.6%）より高くなっている。

年代別にみると、「枝・葉・草」と回答した人の割合が、20歳代から50歳代で高くなっている。

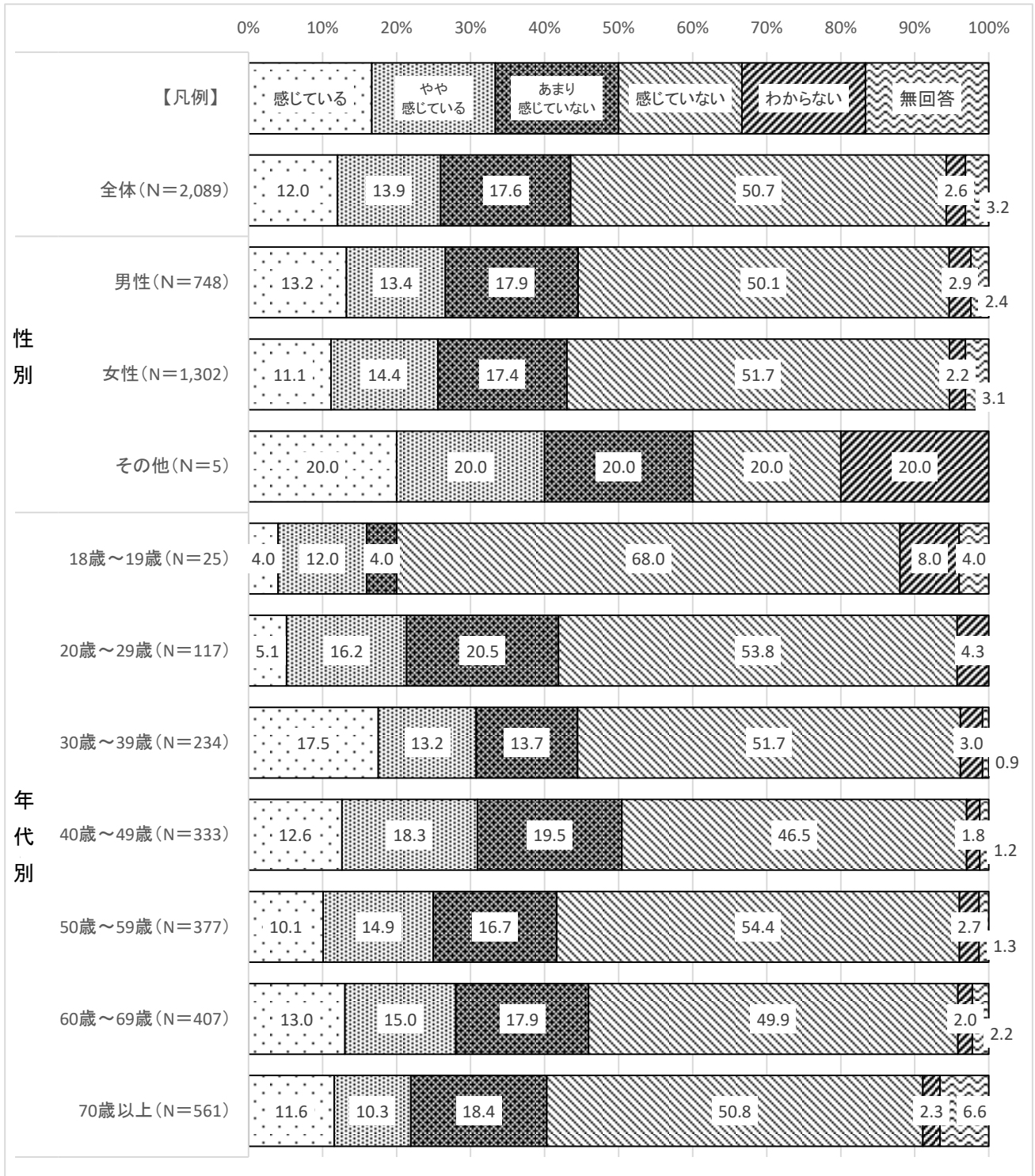
住居形態別にみると、「枝・葉・草」と回答した人の割合は、持ち家（一戸建て）を除き、マンション・アパートが他に比べ高くなっている。

問7 あなたは、使用しているゴミステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



使用しているゴミステーションに問題を感じるかどうかについては、「感じていない」が50.7%と最も多くなっている。次いで、「あまり感じていない」(17.6%)、「やや感じている」(13.9%)、「感じている」(12.0%)の順となっている。

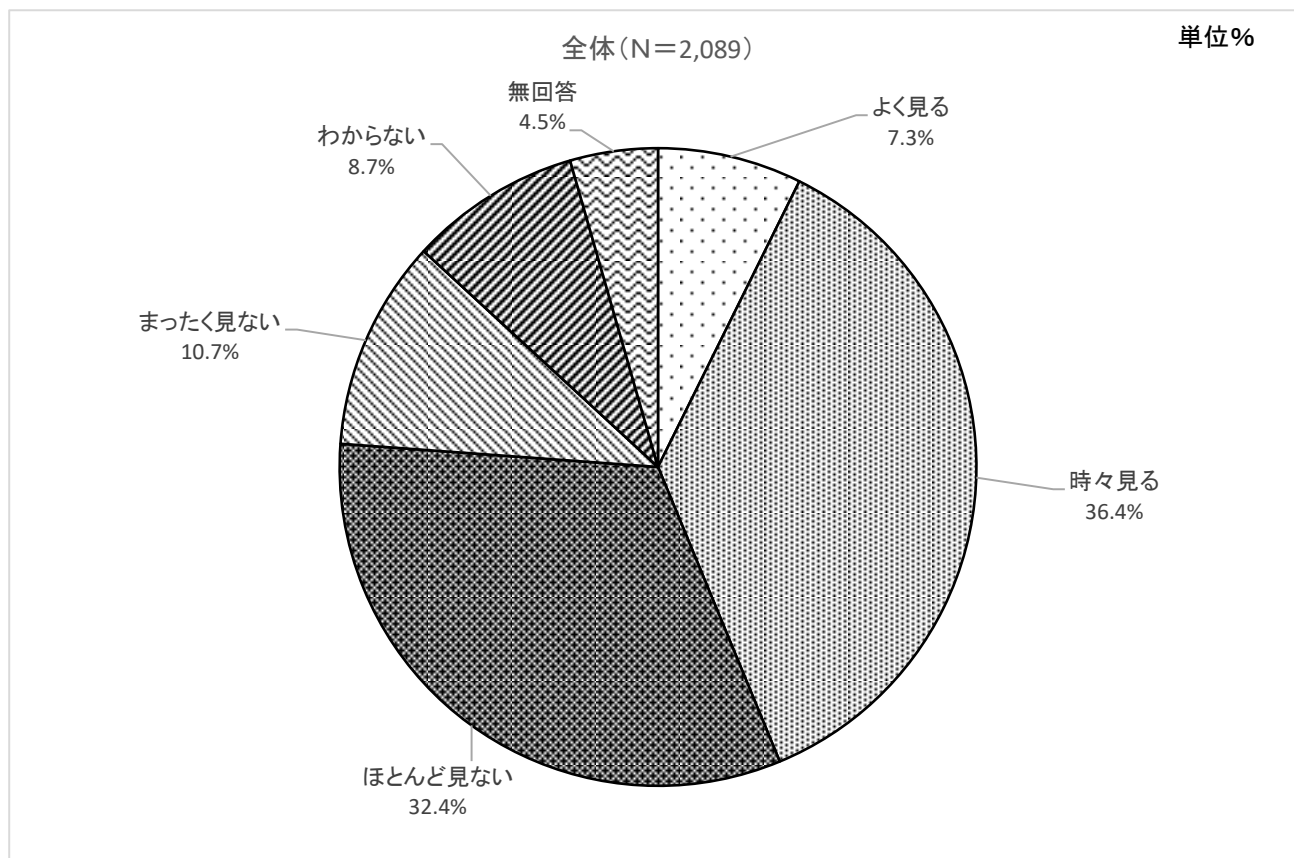
ゴミステーションに問題を「感じていない」・「あまり感じていない」と回答した人を合わせた割合は7割弱となっている。一方、問題を「感じている」・「やや感じている」と回答した人を合わせた割合は3割弱となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

問8 あなたが使用しているゴミステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

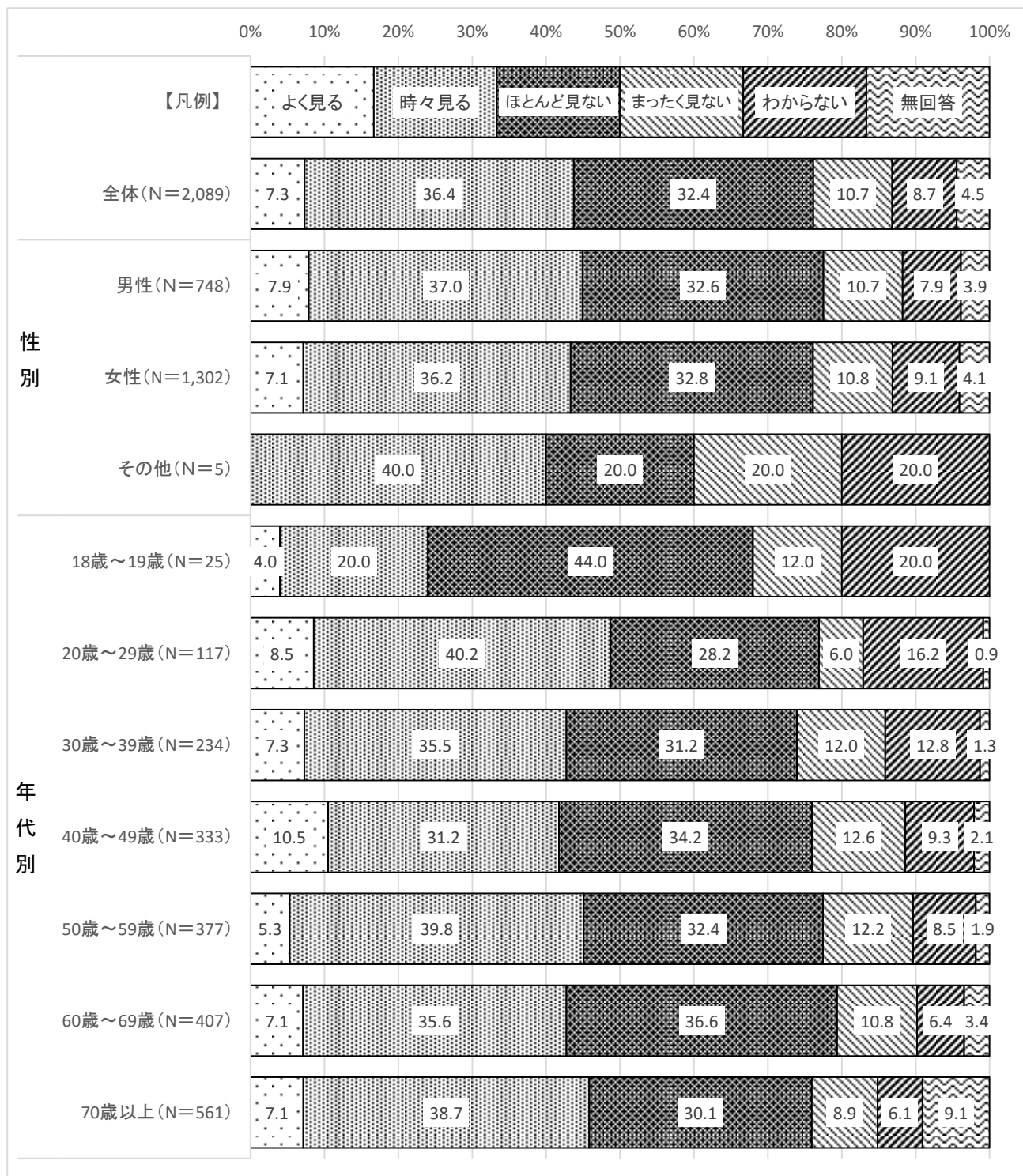
(1) 正しく分別されていないゴミ袋を出している人がいる



正しく分別されていないゴミ袋を出している人がいる状況については、「時々見る」が36.4%と最も多く、次いで、「ほとんど見ない」(32.4%)、「まったく見ない」(10.7%)、「わからない」(8.7%)、「よく見る」(7.3%)の順となっている。

正しく分別されていないゴミ袋を出している人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人は合わせて4割強となっている。一方、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人は合わせて4割強となっている。

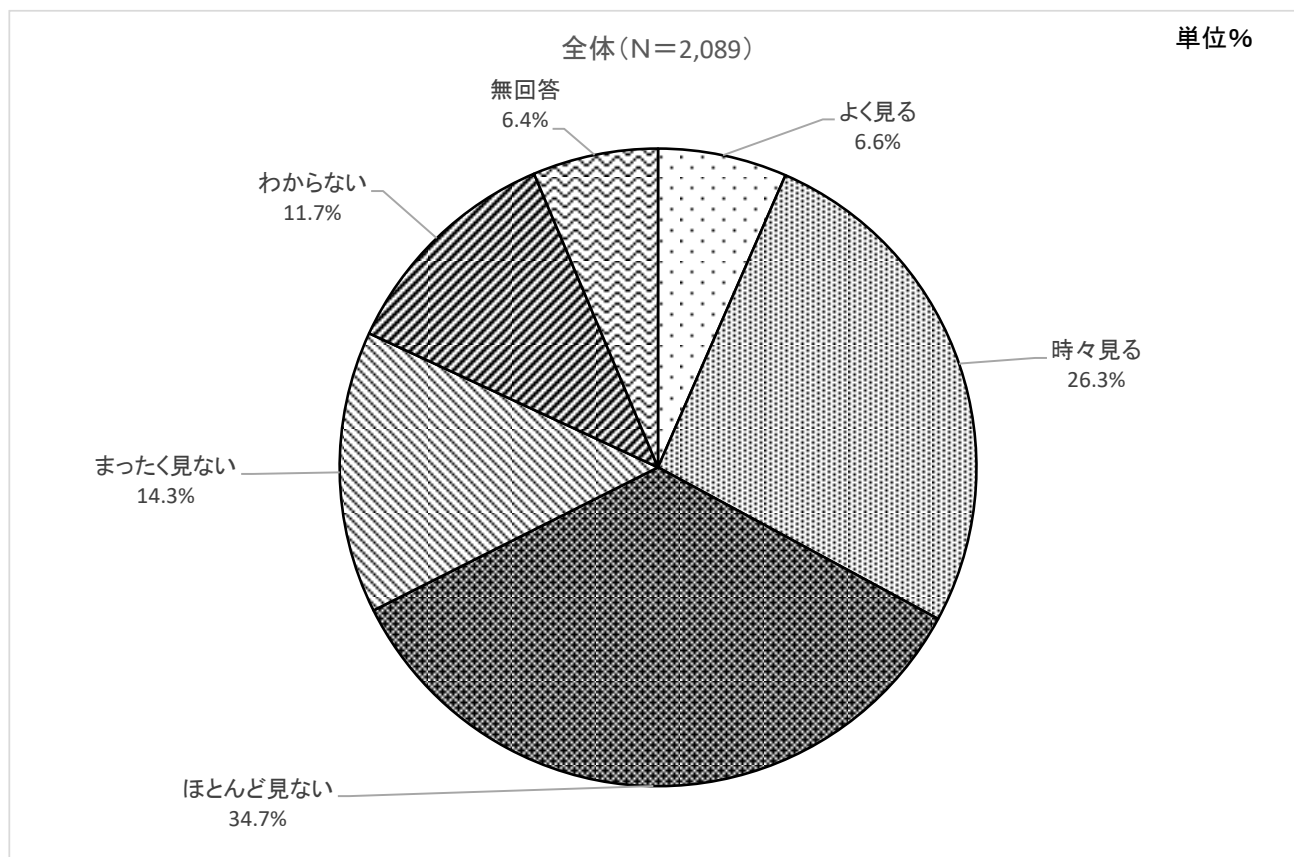




性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

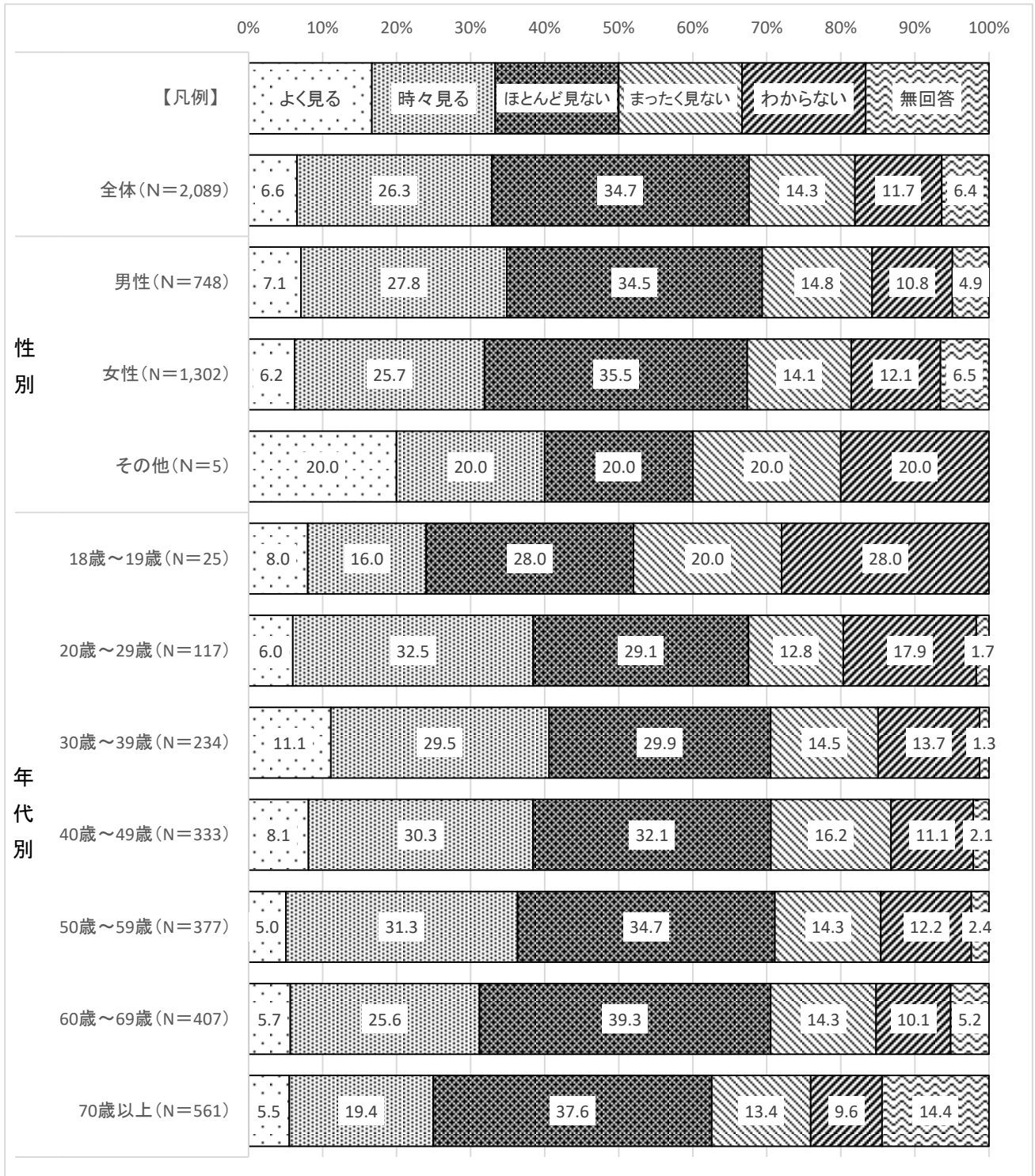
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(2) 収集日・時間を守らない人がいる



収集日・時間を守らない人がいる状況については、「ほとんど見ない」が34.7%と最も多く、次いで、「時々見る」(26.3%)、「まったく見ない」(14.3%)、「わからない」(11.7%)の順となっている。

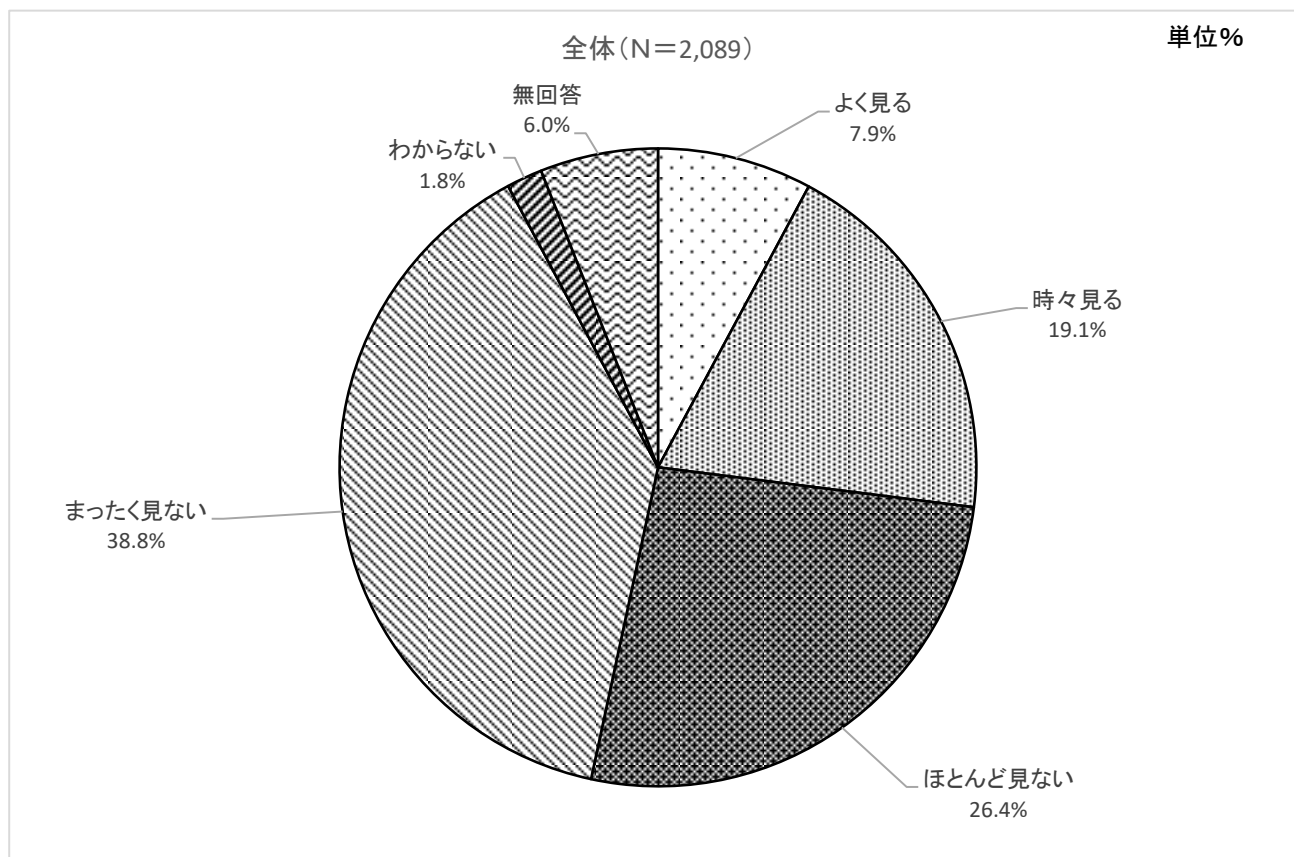
収集日・時間を守らない人がいる状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は5割弱となっている。一方「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は3割強となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

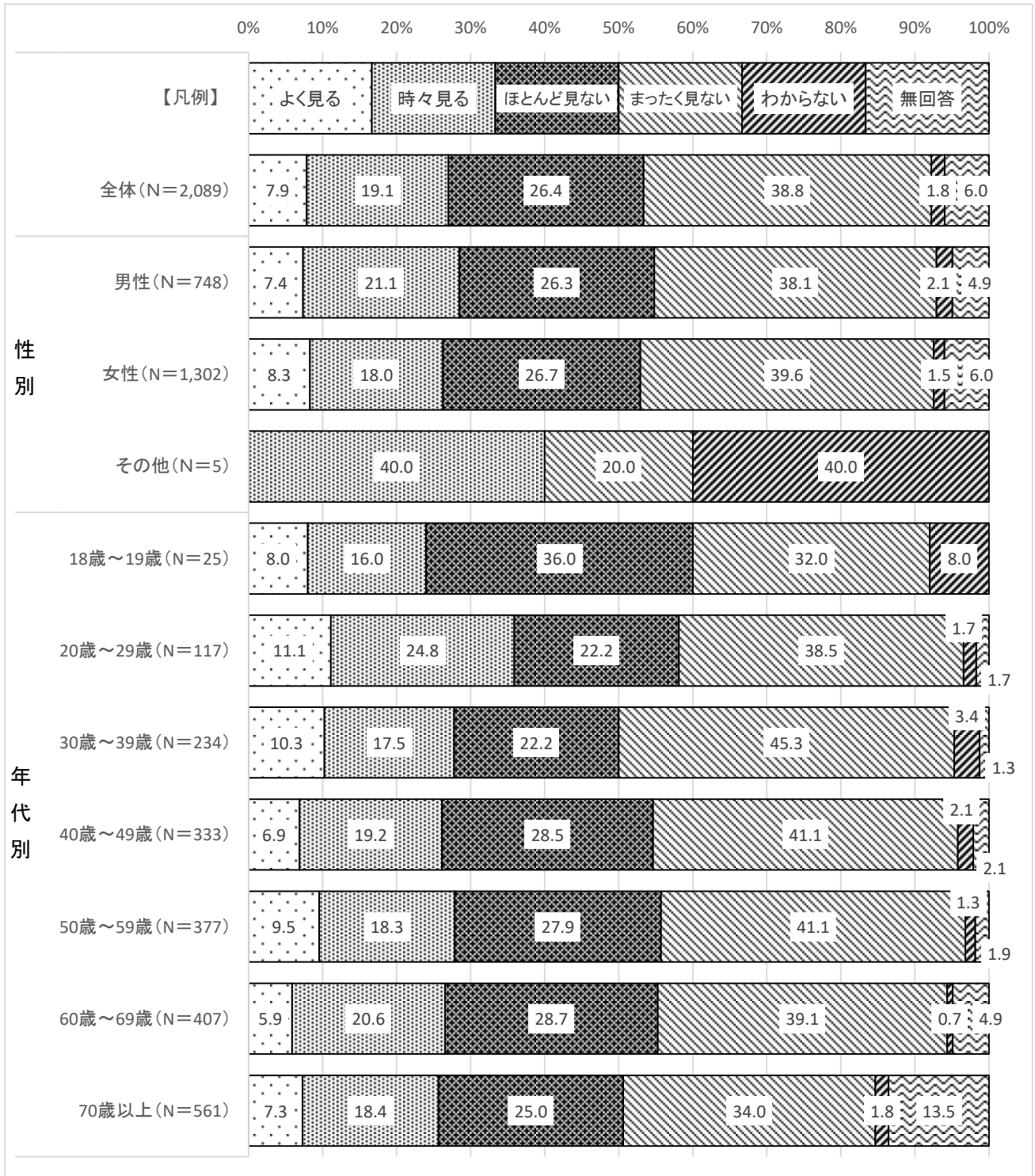
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している



ごみが散乱している状況については、「まったく見ない」が38.8%と最も多くなっている。次いで、「ほとんど見ない」(26.4%)、「時々見る」(19.1%)、「よく見る」(7.9%)の順となっている。

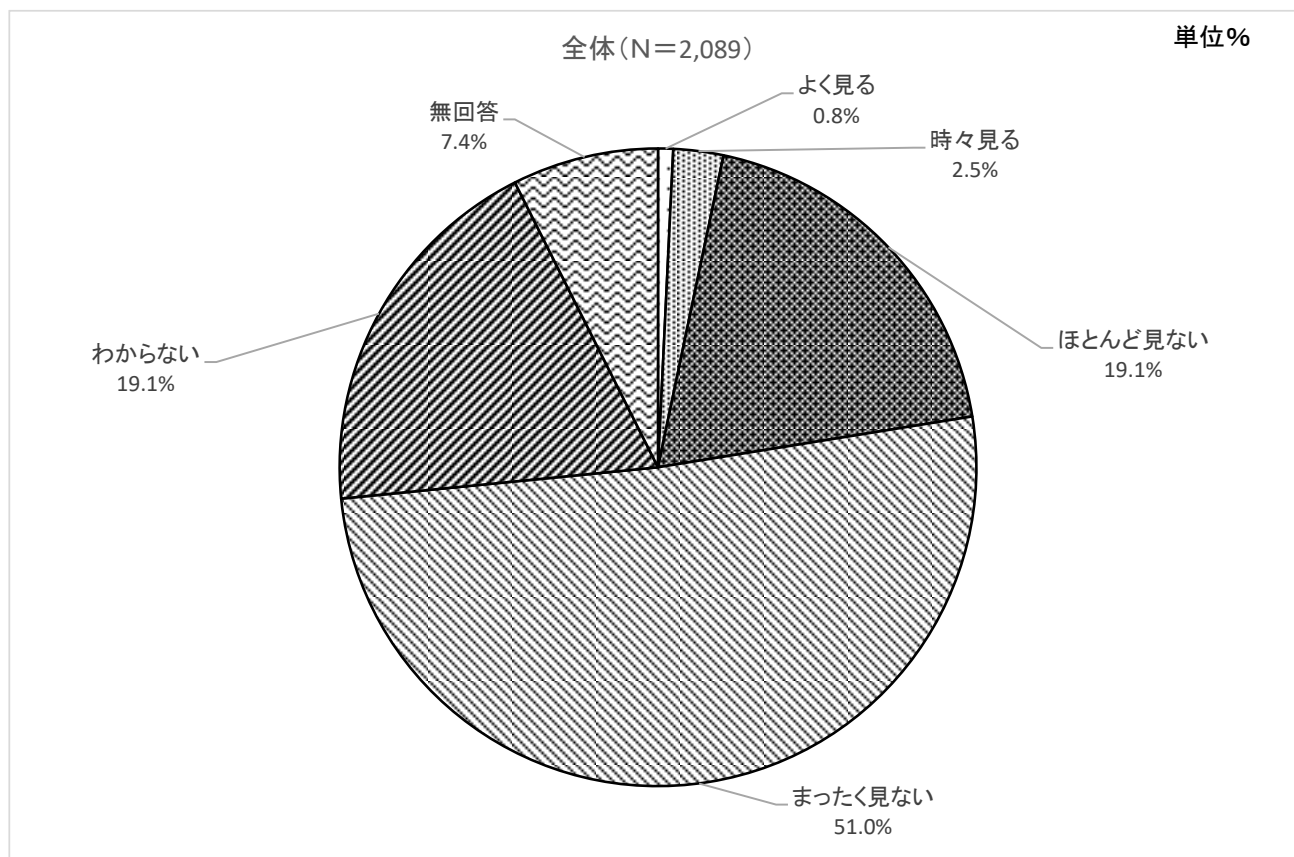
ごみが散乱している状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は7割弱となっている。一方「時々見る」・「よく見る」と回答した人は3割弱となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

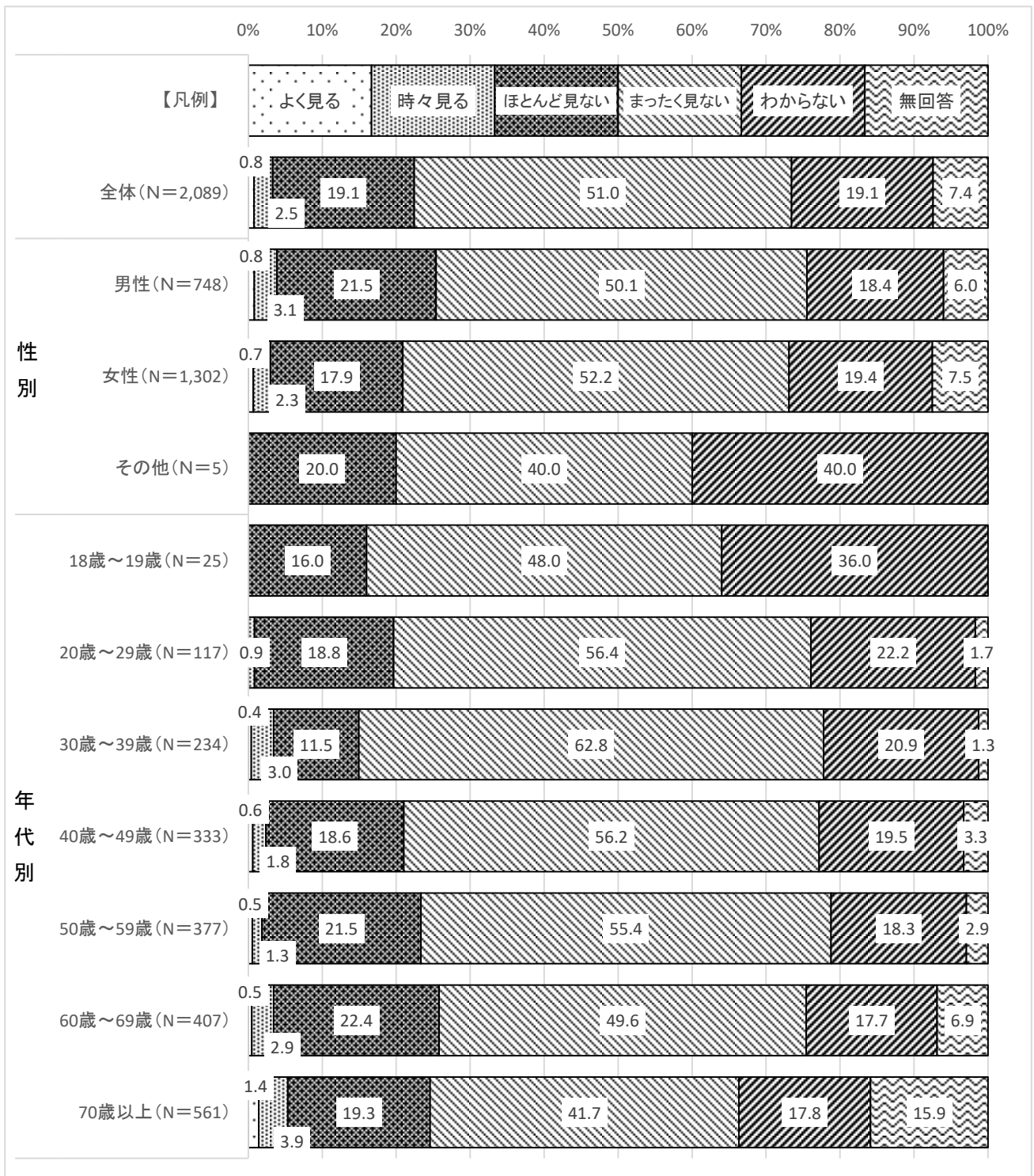
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている



店舗・事業所から出たごみが出されている状況については、「まったく見ない」が51.0%と最も多く、次いで、「わからない」(19.1%)、「ほとんど見ない」(19.1%)、「時々見る」(2.5%)、「よく見る」(0.8%)の順となっている。

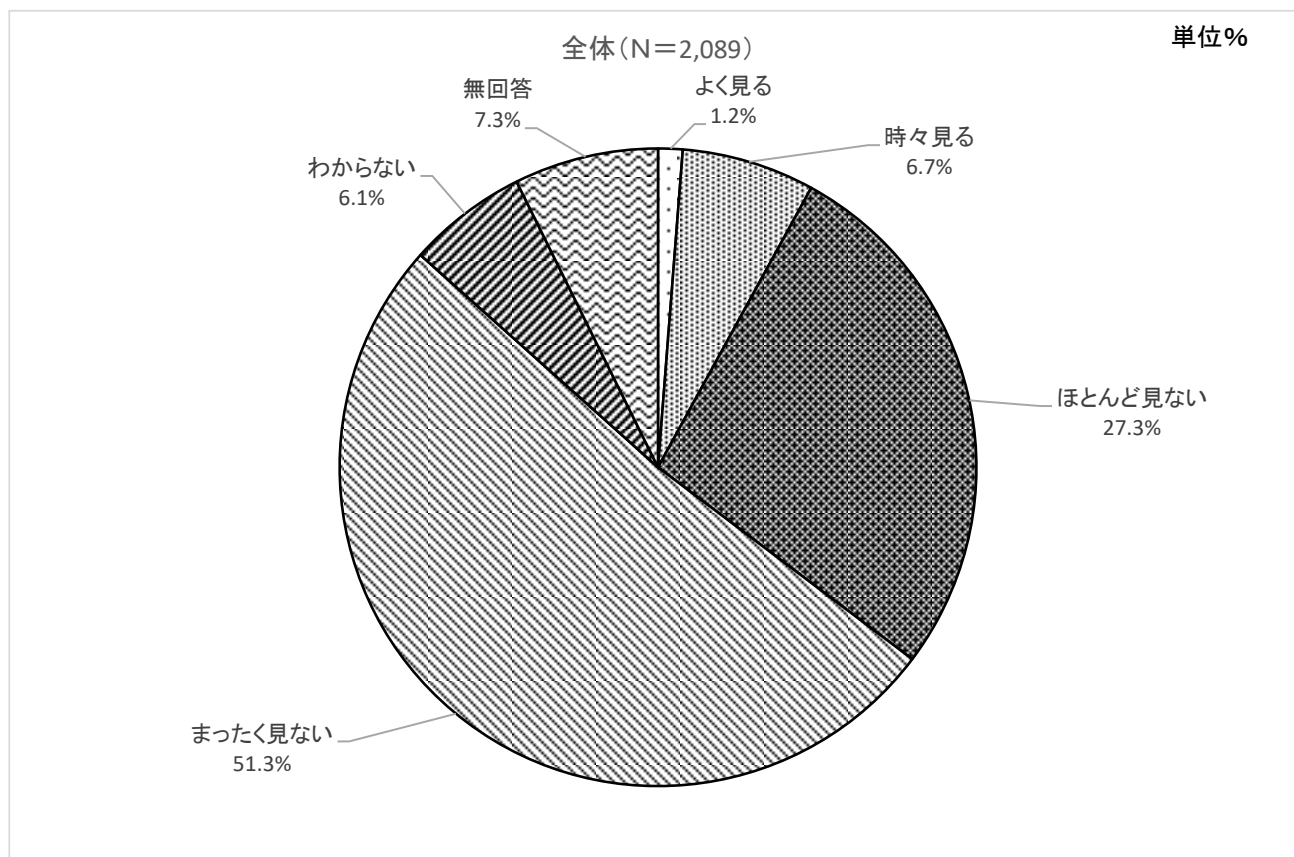
店舗や事業所から出たごみが出されている状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は約3%となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる

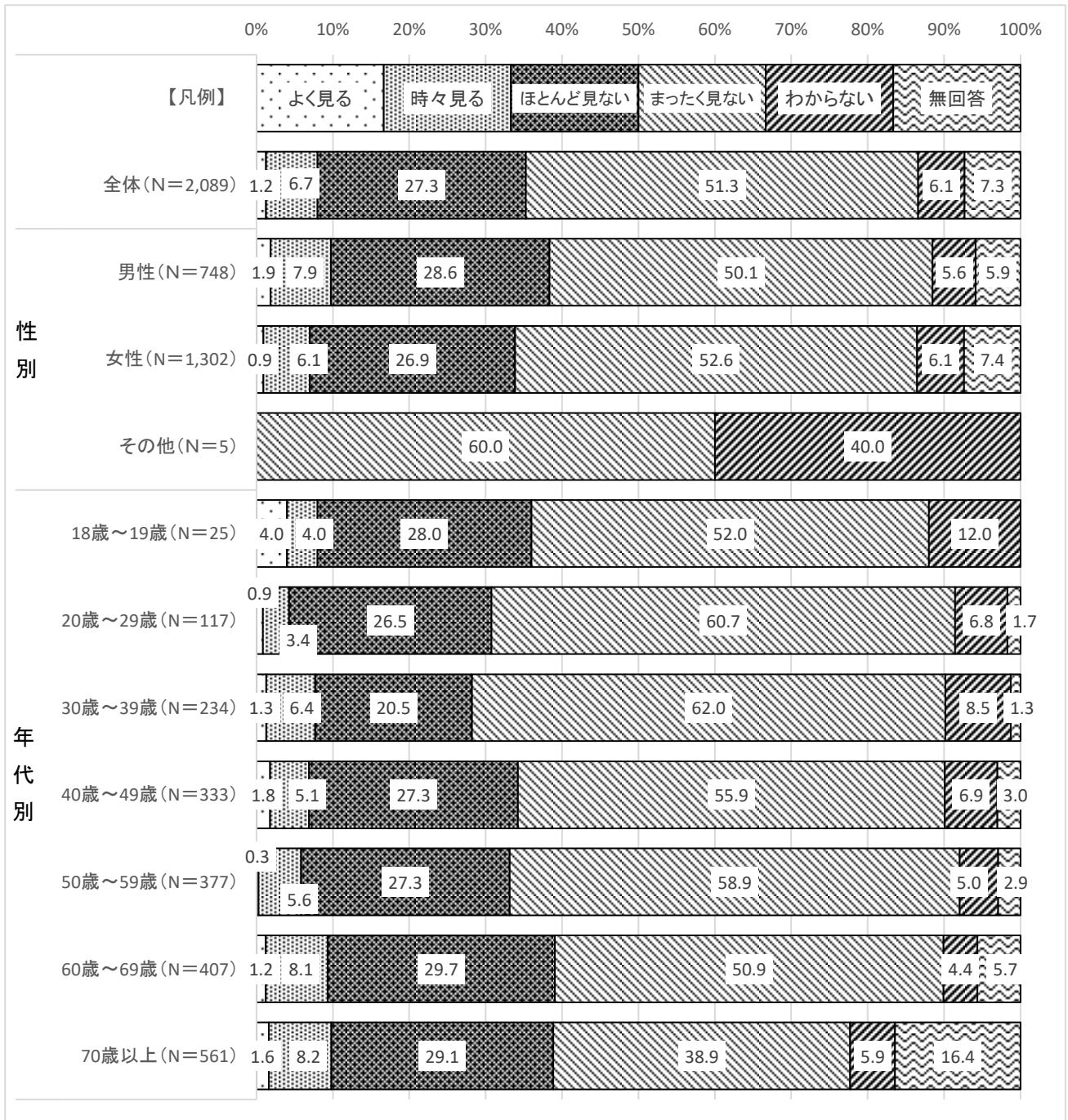


ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況については、「まったく見ない」が51.3%と最も多くなっている。次いで、「ほとんど見ない」(27.3%)、「時々見る」(6.7%)の順となっている。

ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいるという状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は8割弱となっている。

一方、「時々見る」・「よく見る」と回答した人を合わせた割合は1割弱となっている。

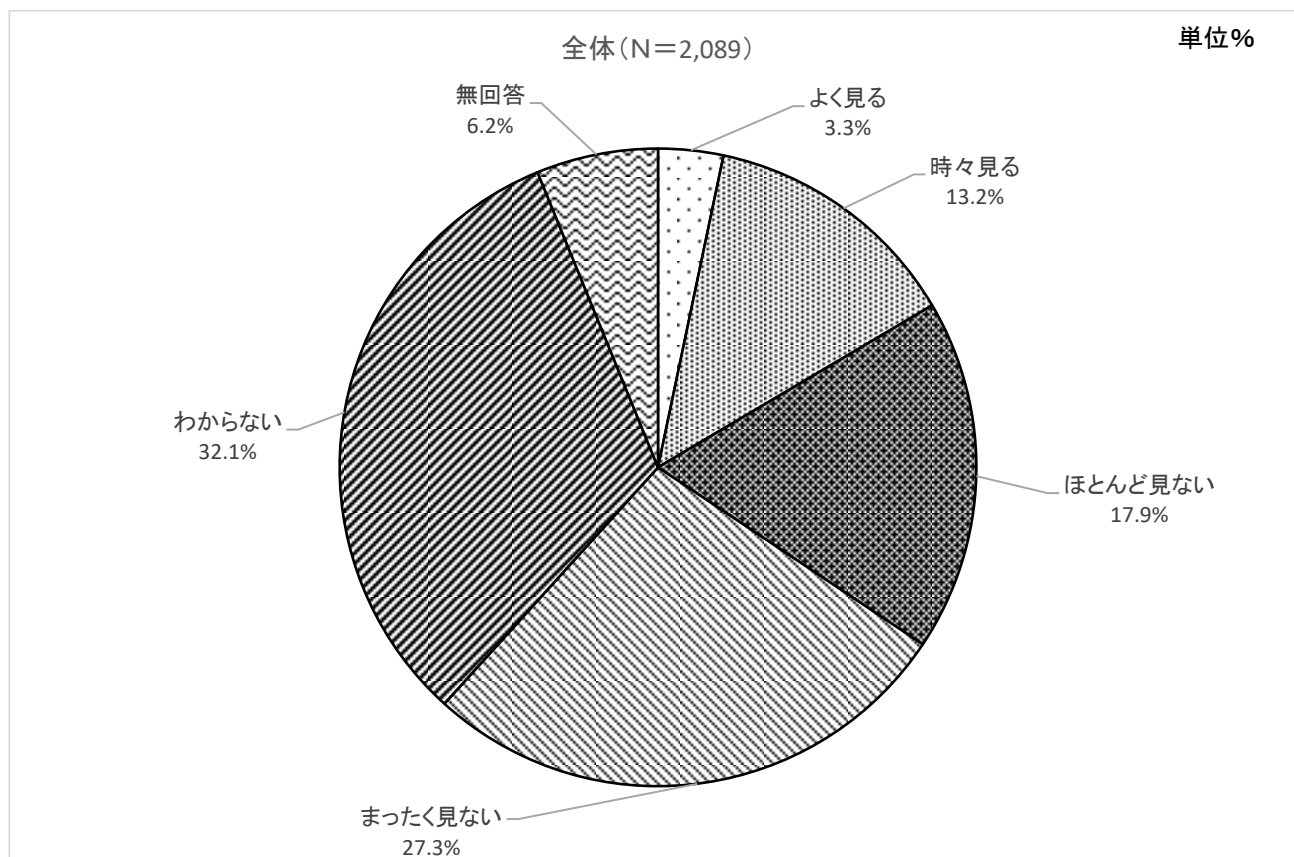




性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

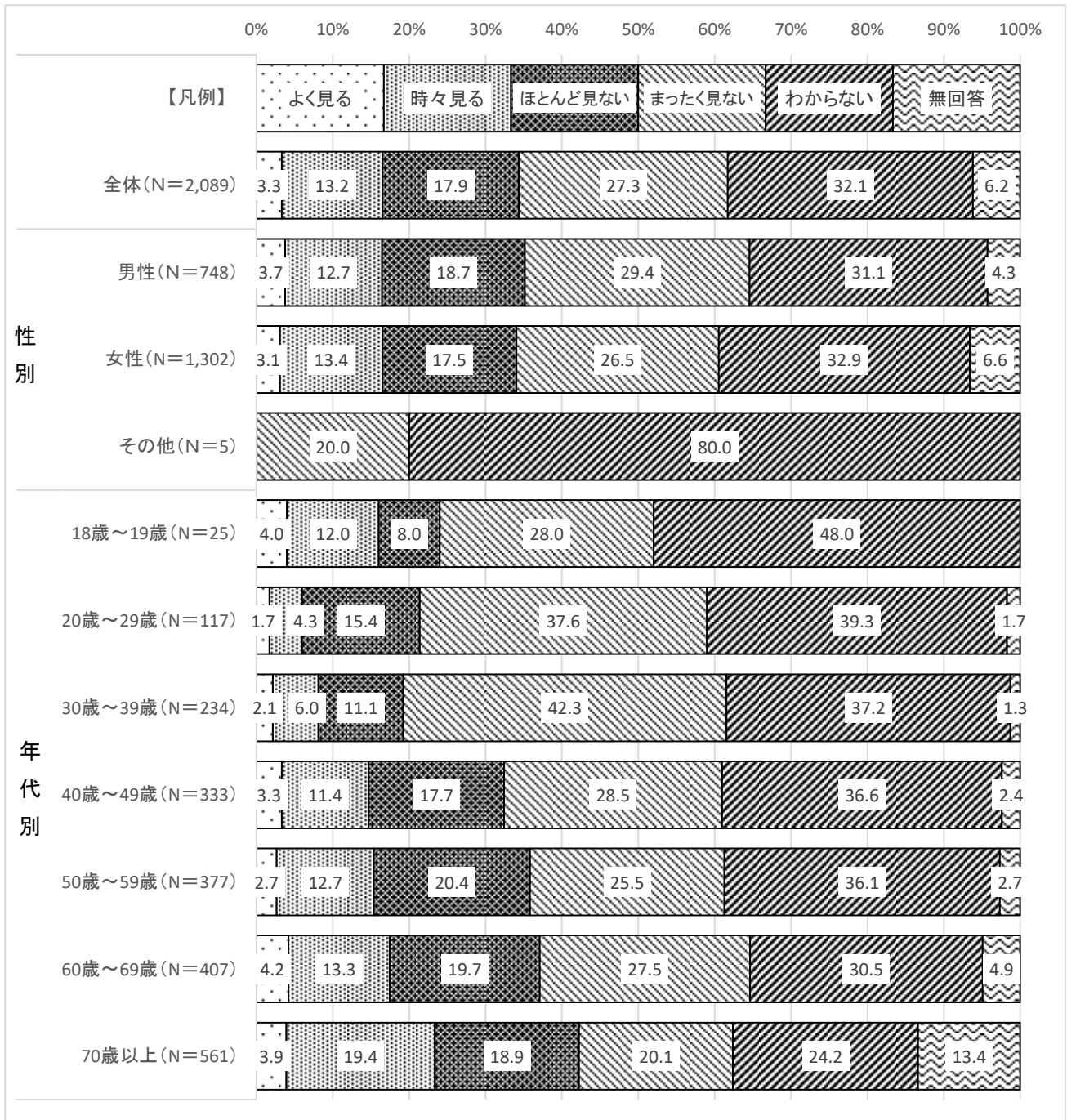
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(6) 他地域の人がごみを出している



他地域の人がごみを出している状況については、「わからない」が32.1%と最も多い。次いで、「まったく見ない」(27.3%)、「ほとんど見ない」(17.9%)、「時々見る」(13.2%)の順となっている。

他地域の人がごみを出しているという状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は5割弱となっている。一方、「時々見る」・「よく見る」と回答した人を合わせた割合は2割弱となっている。



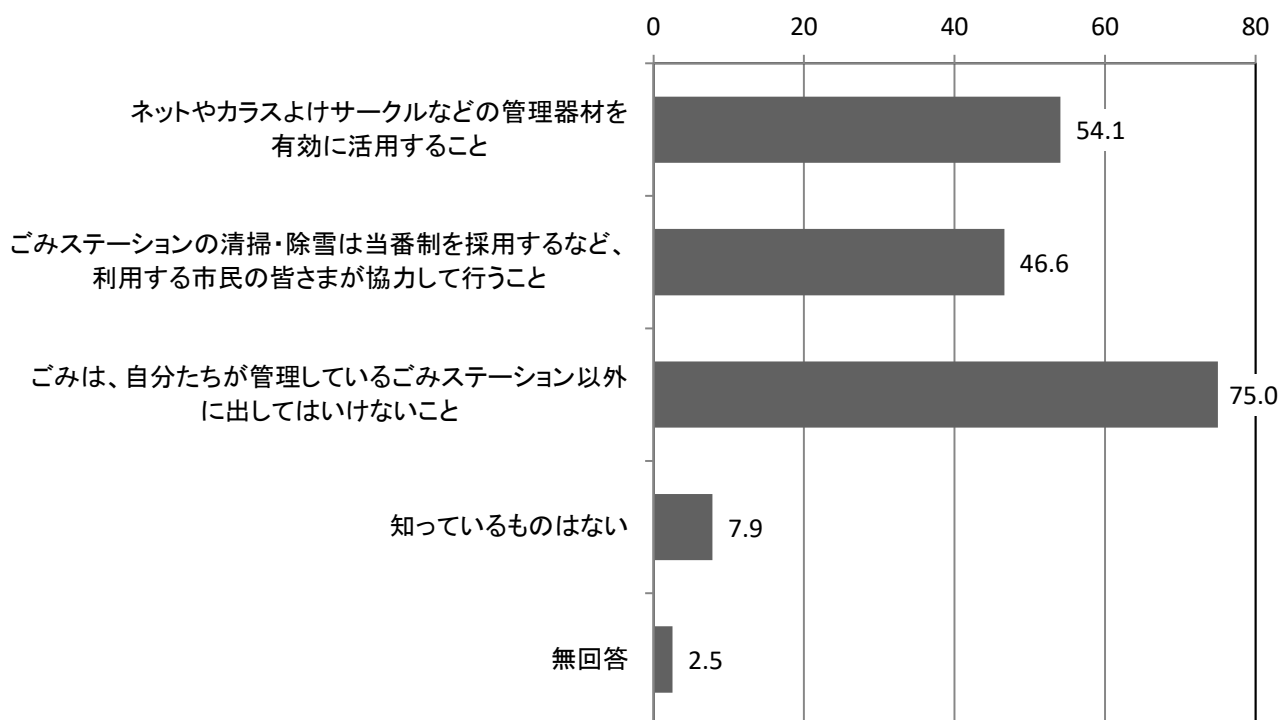
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、20歳代から70歳代以上の間では、年代が高くなるほど「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合が高くなる傾向がみられる。

問9 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。

全体(N=2,089)

単位%



ごみステーションの管理に関する市からのお願いについての認知状況としては、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」が75.0%と最も多い。次いで、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」(54.1%)、「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」(46.6%)の順となっている。

ごみステーション管理のルールについて、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」が8割弱、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」は5割強の人に認知されている。

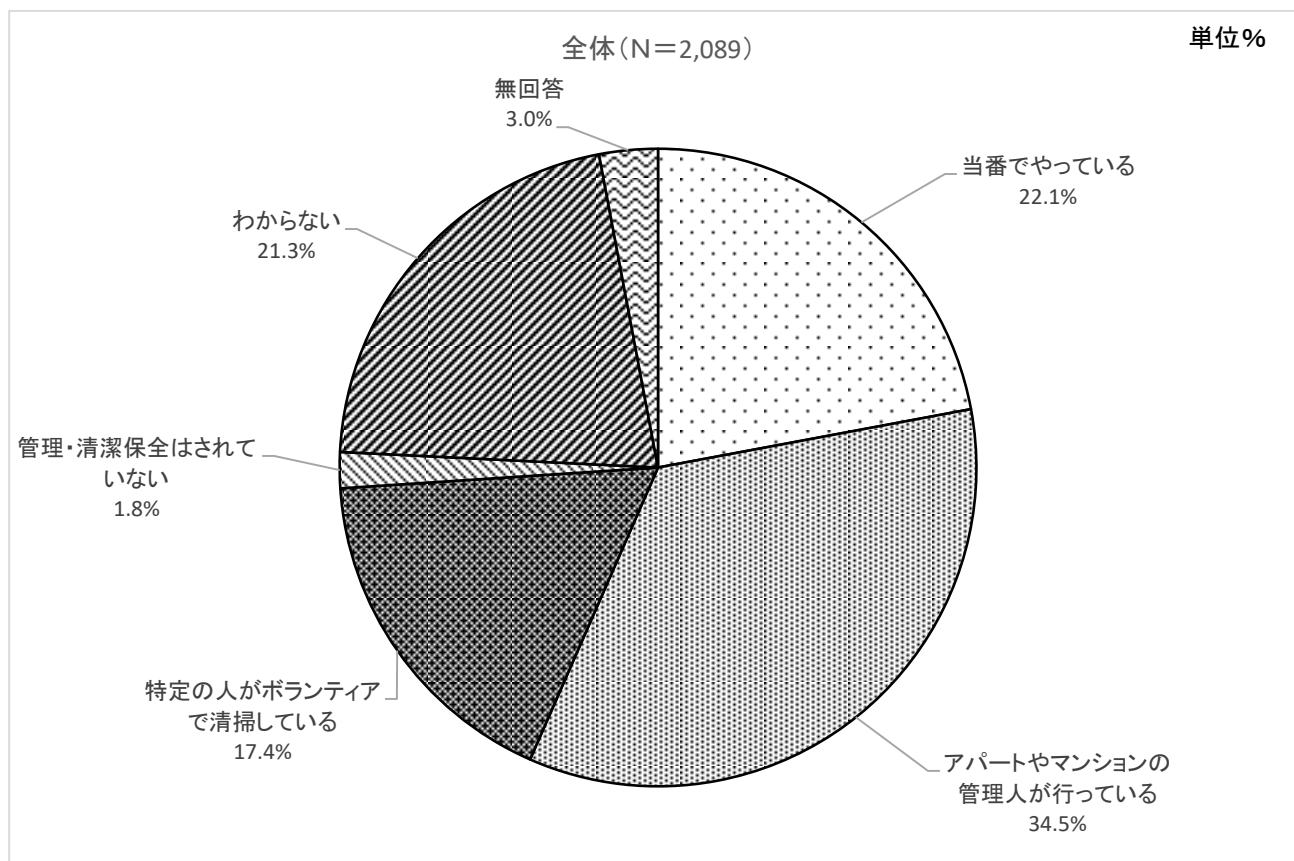
		サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	と 材 を 有 効 に 活 用 す る こ 器	サ ー ク ル な ど の 管 理 け こ 器	ネ ット や カ ラ ス よ け こ 器	こ の 皆 さ ま が 協 力 し て 行 う	掃 き 除 雪 は 当 番 制 を 採 用 す る な ど 、 利 用 す る 市 民	ご み ス テ ー シ ョ ン の 清 掃	い け な い こ と	シ ョ ン 以 外 に 出 し て は な い	理 し て い る ご み は 自 分 た ち が 管 理 す る こ と	ご み は 、 自 分 た ち が 管 理 す る こ と	知 っ て い る も の は な い	無 回 答
全体		2,089 100.0	1,130 54.1	974 46.6	1,567 75.0	164 7.9	53 2.5							
性別	男性	748 100.0	397 53.1	329 44.0	526 70.3	82 11.0	15 2.0							
	女性	1,302 100.0	719 55.2	636 48.8	1,019 78.3	81 6.2	26 2.0							
	その他	5 100.0	3 60.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0							
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	17 68.0	11 44.0	17 68.0	4 16.0	0 0.0							
	20歳～29歳	117 100.0	69 59.0	35 29.9	86 73.5	13 11.1	0 0.0							
	30歳～39歳	234 100.0	124 53.0	78 33.3	188 80.3	26 11.1	2 0.9							
	40歳～49歳	333 100.0	186 55.9	148 44.4	258 77.5	27 8.1	3 0.9							
	50歳～59歳	377 100.0	217 57.6	181 48.0	282 74.8	35 9.3	3 0.8							
	60歳～69歳	407 100.0	217 53.3	222 54.5	299 73.5	36 8.8	9 2.2							
	70歳以上	561 100.0	289 51.5	291 51.9	418 74.5	23 4.1	24 4.3							
住居形態	持ち家(一戸建て)	899 100.0	585 65.1	572 63.6	660 73.4	48 5.3	15 1.7							
	持ち家(マンション・アパート)	458 100.0	201 43.9	172 37.6	352 76.9	50 10.9	13 2.8							
	借家(一戸建て)	47 100.0	27 57.4	24 51.1	36 76.6	4 8.5	1 2.1							
	借家(マンション・アパート)	586 100.0	276 47.1	158 27.0	449 76.6	58 9.9	11 1.9							
	その他(社宅・公宅・寮など)	64 100.0	31 48.4	38 59.4	50 78.1	4 6.3	3 4.7							

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」と回答した人の割合は、20歳代から30歳代では3割前後となっているのに対し、50歳代以上では5割前後となっている。

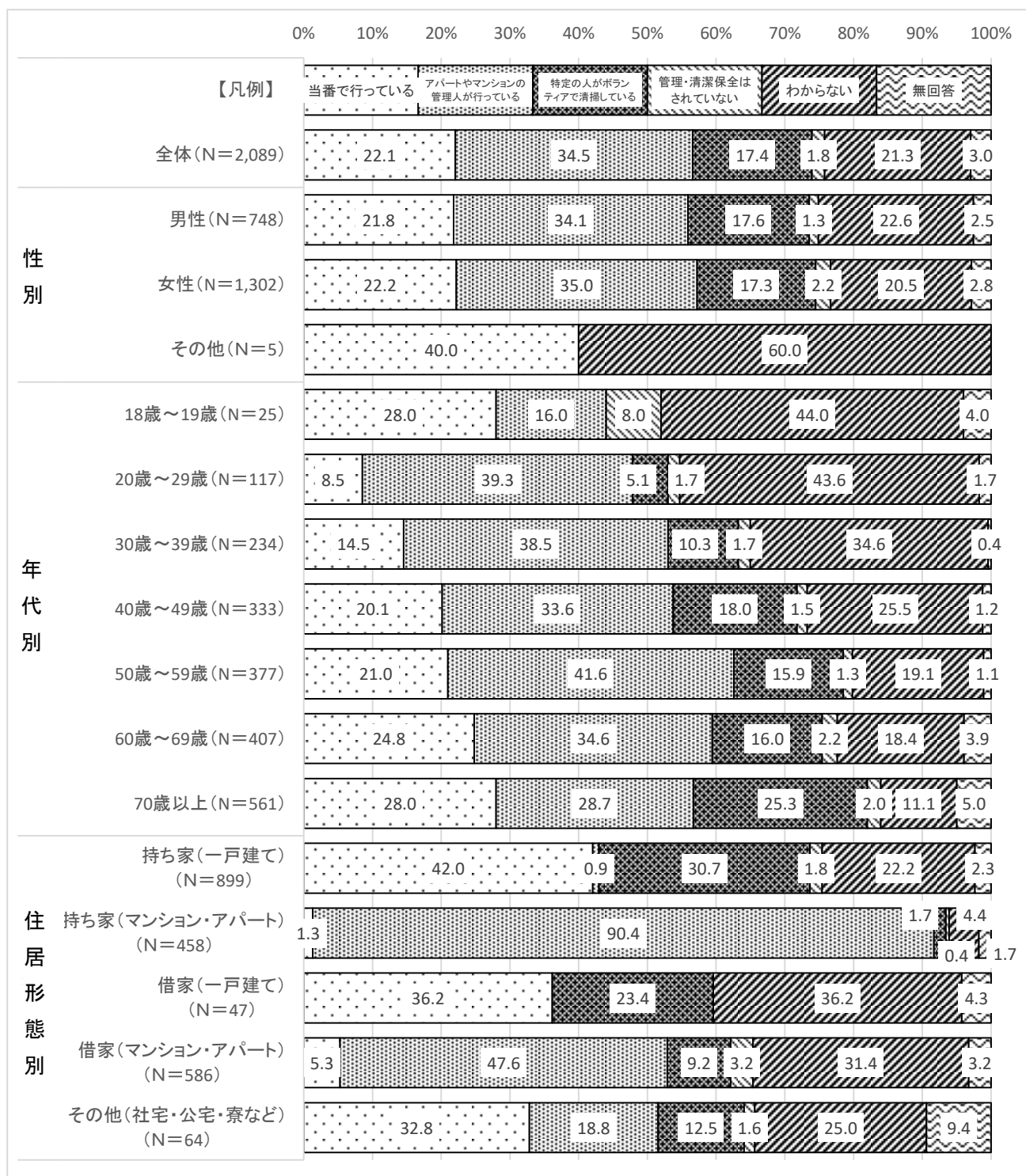
住居形態においては「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」の割合は借家(マンション・アパート)において、3割弱と他と比べて低い。

問 10 あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われているのかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」が34.5%と最も多い。次いで、「当番で行っている」(22.1%)、「わからない」(21.3%)、「特定の人がボランティアで清掃している」(17.4%)、「管理・清潔保全是されていない」(1.8%)の順となっている。

使用しているごみステーションがどのように管理・清潔保全是されているのかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」と回答した人が3割強、「当番で行っている」・「わからない」と回答した人がそれぞれ2割強となっている。



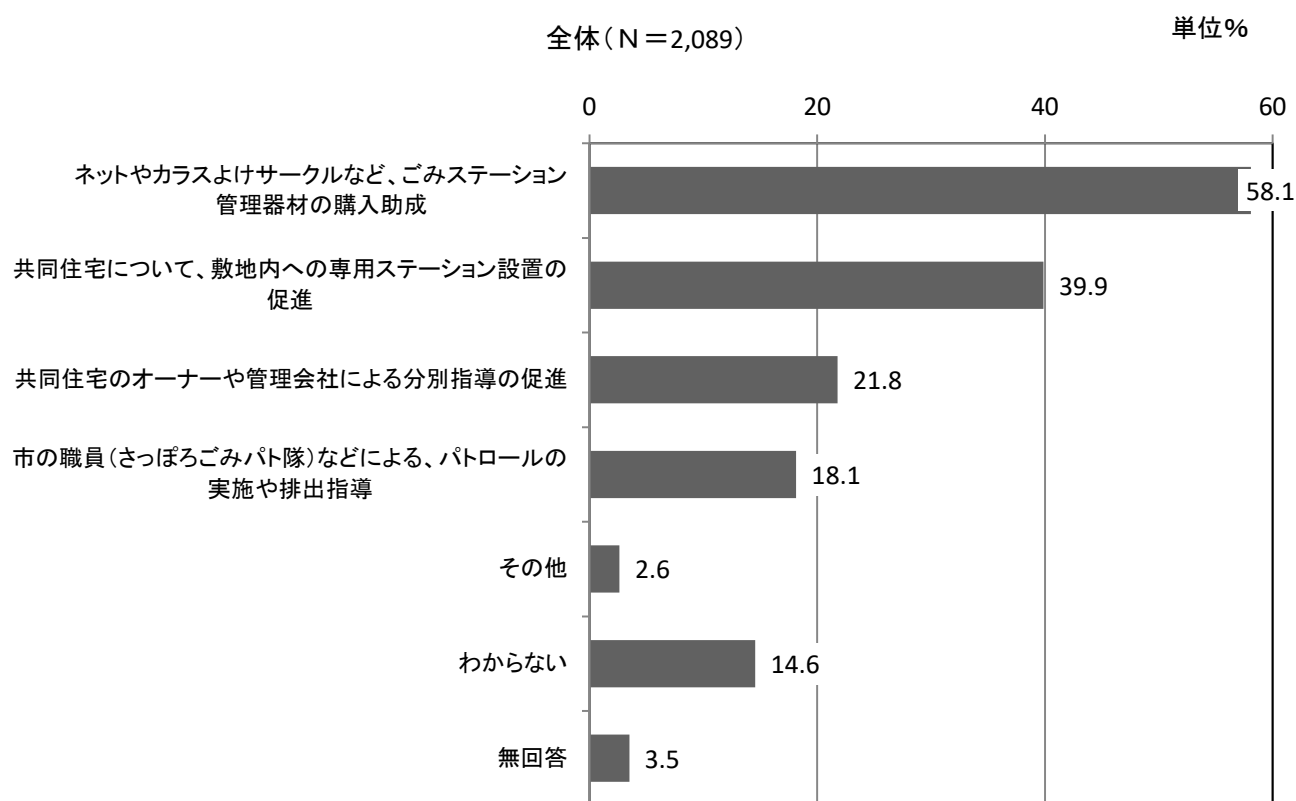
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、20歳代以上で年代が高くなるほど「当番で行っている」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

住居形態別にみると、持ち家（一戸建て）、借家（一戸建て）、その他（社宅・公宅・寮など）では、「当番で行っている」と回答した人の割合が、他の住居形態と比べて高くなっている。

また、持ち家（マンション・アパート）、借家（マンション・アパート）では、「アパートやマンションの管理人が行っている」と回答した人の割合が、他の住居形態と比べて高くなっている。

問 11 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものにくつでも○をつけてください。



市が実施するごみステーション対策のうち、有効だと考えられる対策としては、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」が58.1%と最も多い。次いで、「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」(39.9%)、「共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進」(21.8%)、「市の職員(さっぽろごみパト隊)などによる、パトロールの実施や排出指導」(18.1%)の順となっている。

市が実施するごみステーション対策としては、6割弱の人が「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」を、4割弱の人が「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」を有効な対策と考えている。



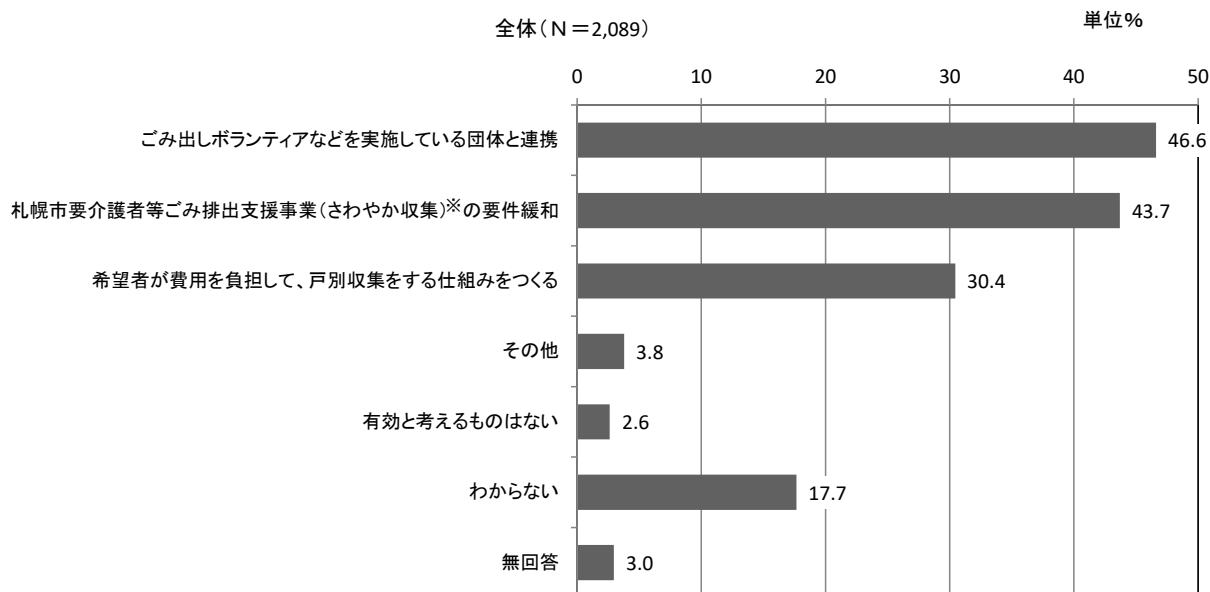
		サンプル数	ネットやカラスよけの購入助成	サークルなど、ごみステーション管理器材の購入	敷地内への専用ステーション設置の促進	共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進	進捗	共同住宅のオーナーや管理会社に	や排出指導	みる、パトロールの実施	市の職員（さつぽろごみ、パトロールなど）による指導	その他	わからない	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)												
全体		2,089 100.0	1,214 58.1	833 39.9	455 21.8	379 18.1	55 2.6	304 14.6	73 3.5					
性別	男性	748 100.0	438 58.6	301 40.2	161 21.5	153 20.5	19 2.5	105 14.0	18 2.4					
	女性	1,302 100.0	765 58.8	523 40.2	290 22.3	220 16.9	34 2.6	189 14.5	47 3.6					
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0				
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	16 64.0	9 36.0	4 16.0	10 40.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0					
	20歳～29歳	117 100.0	66 56.4	57 48.7	23 19.7	10 8.5	4 3.4	19 16.2	0 0.0					
	30歳～39歳	234 100.0	129 55.1	102 43.6	41 17.5	37 15.8	7 3.0	36 15.4	2 0.9					
	40歳～49歳	333 100.0	196 58.9	151 45.3	67 20.1	50 15.0	9 2.7	52 15.6	4 1.2					
	50歳～59歳	377 100.0	233 61.8	170 45.1	89 23.6	69 18.3	6 1.6	53 14.1	2 0.5					
	60歳～69歳	407 100.0	254 62.4	164 40.3	104 25.6	85 20.9	8 2.0	58 14.3	10 2.5					
	70歳以上	561 100.0	310 55.3	172 30.7	123 21.9	111 19.8	18 3.2	78 13.9	47 8.4					
住居形態	持ち家(一戸建て)	899 100.0	662 73.6	245 27.3	157 17.5	197 21.9	23 2.6	108 12.0	24 2.7					
	持ち家(マンション・アパート)	458 100.0	208 45.4	257 56.1	136 29.7	68 14.8	12 2.6	64 14.0	22 4.8					
	借家(一戸建て)	47 100.0	30 63.8	11 23.4	10 21.3	11 23.4	1 2.1	10 21.3	1 2.1					
	借家(マンション・アパート)	586 100.0	268 45.7	282 48.1	141 24.1	86 14.7	16 2.7	101 17.2	16 2.7					
	その他(社宅・公宅・寮など)	64 100.0	35 54.7	30 46.9	8 12.5	12 18.8	0 0.0	13 20.3	3 4.7					

性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

住居形態別にみると、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」と回答した人の割合は、持ち家（一戸建て）、借家（一戸建て）が他と比べて高くなっている。

また、「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」と回答した人の割合は、持ち家（マンション・アパート）、借家（マンション・アパート）、その他（社宅・公宅・寮など）が他と比べて高くなっている。

問 12 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。



※ 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）とは、家庭ごみの排出支援として、介護保険サービスや障害福祉サービスを利用している方でごみステーションにごみを排出することができない方を対象に、清掃事務所の職員がご自宅を訪問してごみを収集するサービスです。

ごみを排出することが困難な方達への有効だと考えられる支援策としては、「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」が46.6%と最も高く、次いで、「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業の要件緩和」(43.7%)、「希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる」(30.4%)の順となっている。

ごみを排出することが困難な方達への支援策としては、5割弱の人が「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」を、4割強の人が「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）の要件緩和」が有効な対策であると考えている。

		サンプル数	携して いる 団体 と 連 施	ごみ 出し ポ ラ ン	札 幌 市 要 介 護 者 等 ご み 排 出 支 援 事 業 （ さ わ や か 収 集 ） ※ の 要 件 緩 和	希 望 者 が 費 用 を 負 担 し て 戸 別 収 集 を す る 仕 組 み を つ く る	そ の 他	有 効 と 考 え る も の は な い	わ か ら な い	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)								
全体		2,089 100.0	974 46.6	913 43.7	636 30.4	79 3.8	55 2.6	369 17.7	62 3.0	
性別	男性	968 100.0	905 44.0	633 30.8	77 3.7	51 2.5	361 17.6	55 2.7	12 1.2	
	女性	1,302 100.0	621 47.7	602 46.2	369 28.3	57 4.4	28 2.2	221 17.0	43 3.3	
	その他	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	17 68.0	9 36.0	9 36.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0	
	20歳～29歳	117 100.0	60 51.3	41 35.0	35 29.9	6 5.1	2 1.7	21 17.9	0 0.0	
	30歳～39歳	234 100.0	110 47.0	92 39.3	90 38.5	14 6.0	9 3.8	36 15.4	2 0.9	
	40歳～49歳	333 100.0	160 48.0	134 40.2	125 37.5	8 2.4	7 2.1	50 15.0	3 0.9	
	50歳～59歳	377 100.0	211 56.0	199 52.8	117 31.0	10 2.7	5 1.3	58 15.4	2 0.5	
	60歳～69歳	407 100.0	208 51.1	214 52.6	107 26.3	16 3.9	7 1.7	68 16.7	8 2.0	
	70歳以上	561 100.0	201 35.8	214 38.1	150 26.7	22 3.9	20 3.6	128 22.8	40 7.1	
	無回答	61 100.0	20 32.8	19 31.1	11 18.0	2 3.3	1 1.6	19 31.1	9 14.8	
住居形態	持ち家(一戸建て)	899 100.0	408 45.4	404 44.9	311 34.6	30 3.3	19 2.1	159 17.7	15 1.7	
	持ち家(マンション・アパート)	458 100.0	227 49.6	205 44.8	142 31.0	15 3.3	10 2.2	71 15.5	17 3.7	
	借家(一戸建て)	47 100.0	25 53.2	23 48.9	10 21.3	4 8.5	1 2.1	10 21.3	2 4.3	
	借家(マンション・アパート)	586 100.0	281 48.0	249 42.5	153 26.1	26 4.4	19 3.2	107 18.3	16 2.7	
	その他(社宅・公宅・寮など)	64 100.0	27 42.2	25 39.1	18 28.1	2 3.1	0 0.0	13 20.3	5 7.8	
	無回答	56 100.0	18 32.1	23 41.1	14 25.0	2 3.6	1 1.8	19 33.9	2 3.6	

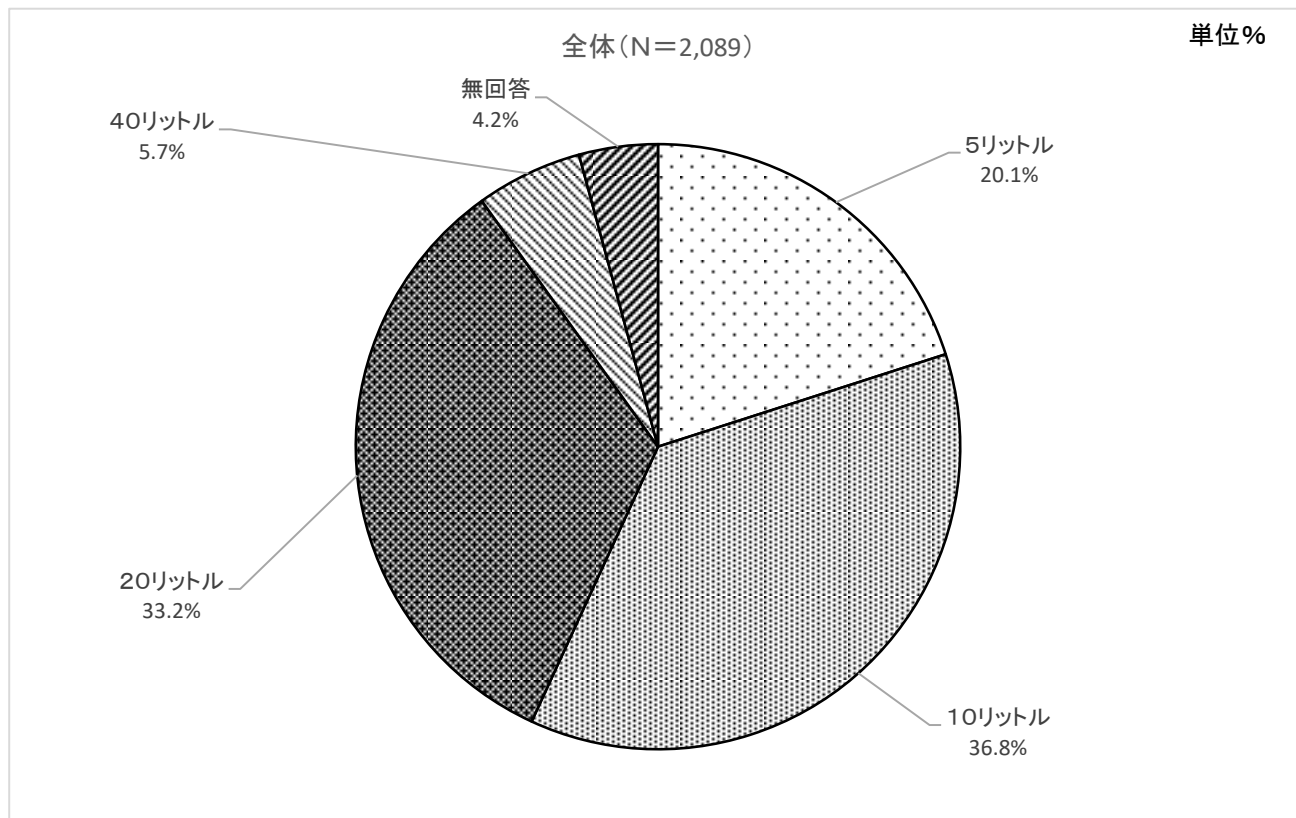
性別では、「希望者が費用を負担して戸別収集をする仕組みを作る」と回答した男性の割合（3.7%）に比べて女性の割合（28.3%）の方が高い割合となっている。

年代別、住居形態別では、各項目について大きな差はみられない。

### 3 家庭ごみ処理手数料制度について

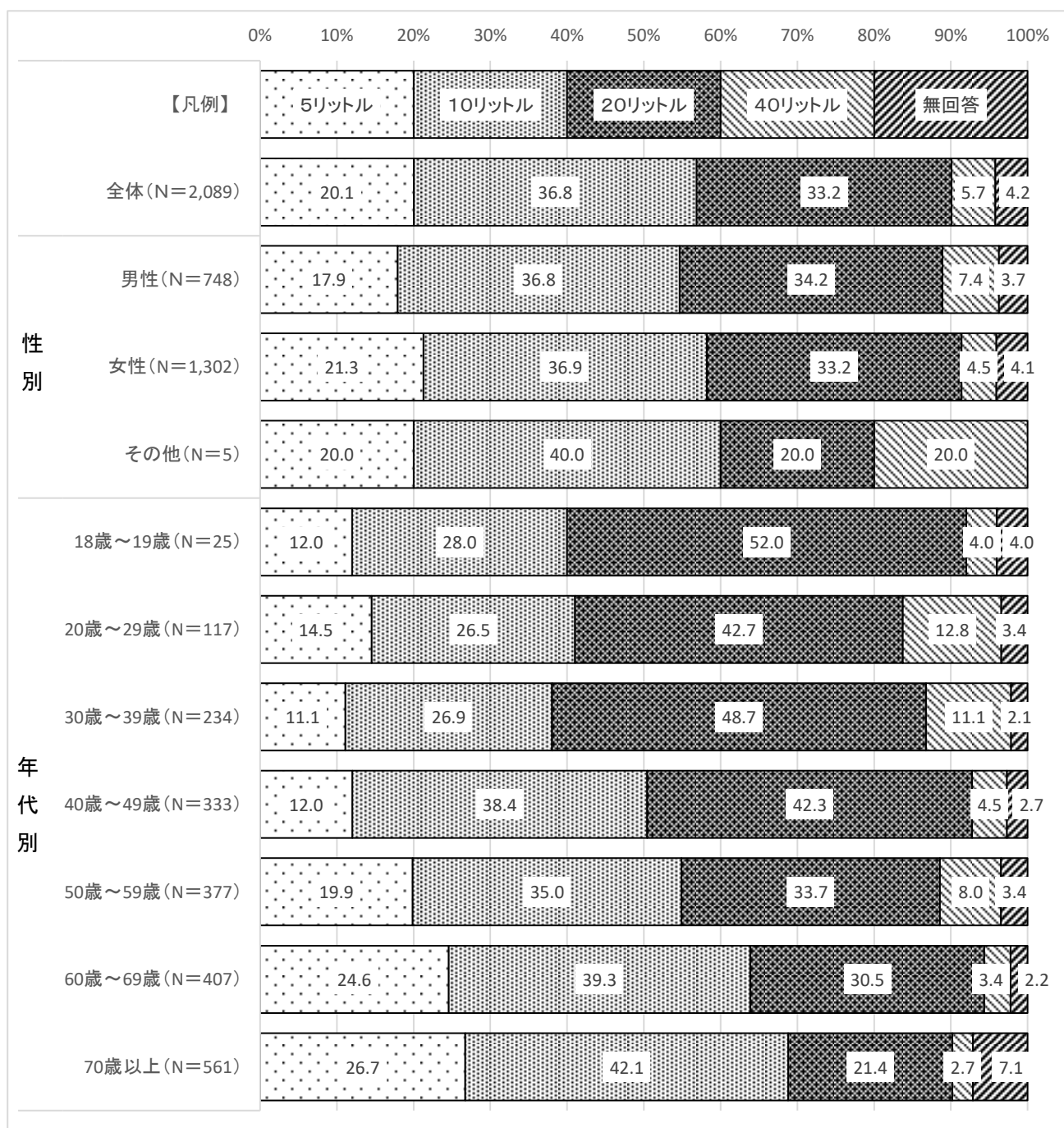
問 13 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

(1) あなたがご家庭で最もよく使用する指定ごみ袋のサイズは、何リットルですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



家庭で最もよく使用するごみ袋のサイズについては、「10リットル」が36.8%と最も多い。次いで、「20リットル」(33.2%)、「5リットル」(20.1%)の順となっている。

家庭で最もよく使用するごみ袋のサイズについては、「10リットル」、「20リットル」の順に多く、これらを合わせると7割弱となっている。

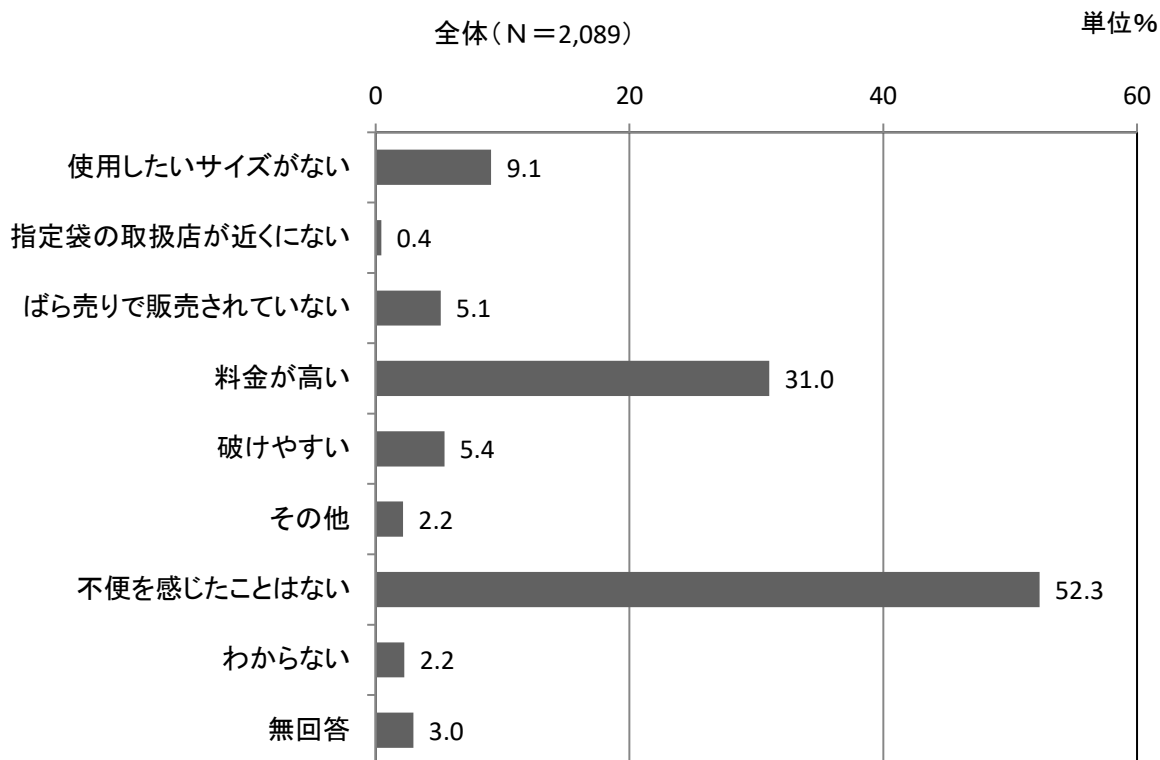


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が低くなるにつれて「20リットル」を使用する割合が高くなり、年代が高くなるにつれて「5リットル」と「10リットル」を使用する割合が高い傾向がみられる。

問 13 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

(2) 指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますかについて、「不便を感じたことはない」と回答した人が52.3%と最も多くなっている。次いで「料金が低い」(31.0%)、「使用したいサイズがない」(9.1%)の順となっている。

指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがあるかについては、5割強の人が「不便を感じたことはない」と回答している。一方、3割強の人が「料金が低い」と回答している。

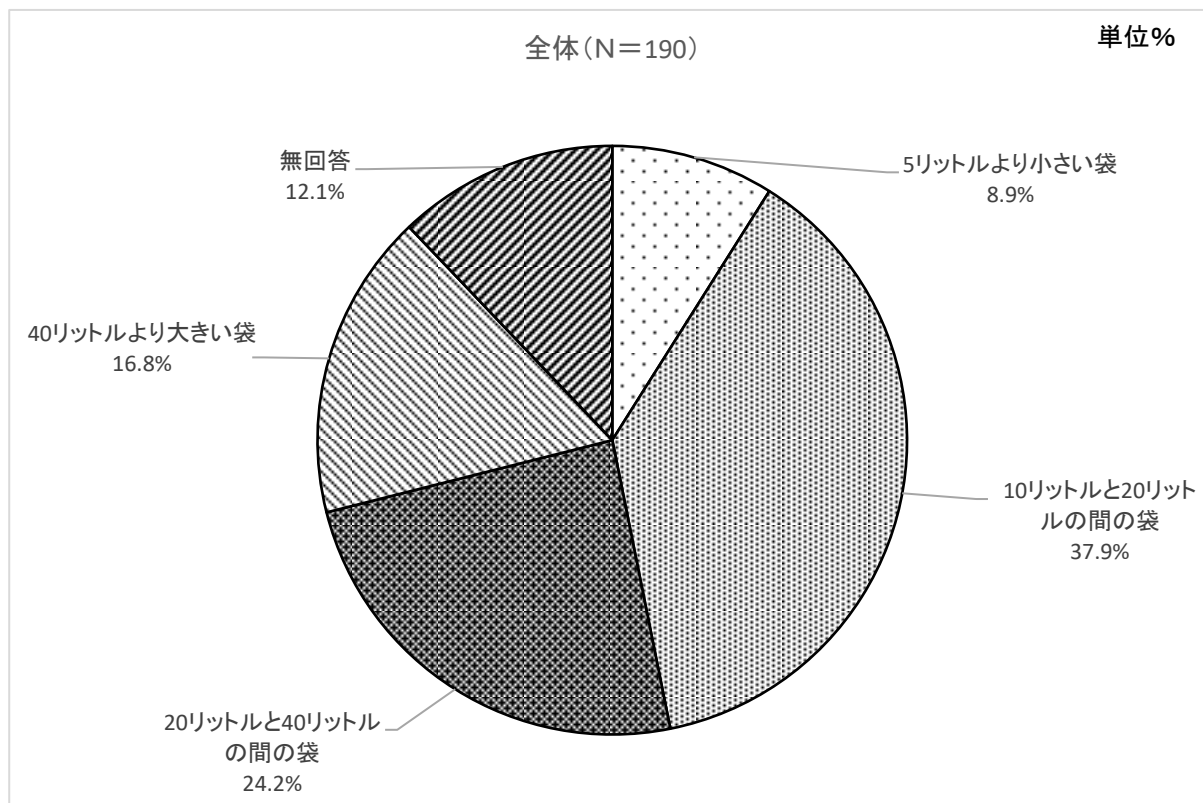
	サンプル数	ない 使用したい サイズが	く 指定袋の 取扱店が 近	て ばら売り で販売さ れ	料 金が高 い	破 けやす い	そ の他	不 便を感 じたこ とは	わ からな い	無 回 答
	(上段:実数) (下段:割合)									
全体	2,089 100.0	190 9.1	9 0.4	107 5.1	648 31.0	113 5.4	45 2.2	1,093 52.3	47 2.2	62 3.0
性別	男性	748 100.0	52 7.0	3 0.4	39 5.2	215 28.7	47 6.3	13 1.7	405 54.1	23 3.1
	女性	1,302 100.0	134 10.3	6 0.5	64 4.9	421 32.3	63 4.8	32 2.5	674 51.8	21 1.6
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	8 32.0	1 4.0	0 0.0	13 52.0	3 12.0
	20歳～29歳	117 100.0	11 9.4	0 0.0	5 4.3	44 37.6	4 3.4	2 1.7	53 45.3	9 7.7
	30歳～39歳	234 100.0	26 11.1	1 0.4	16 6.8	113 48.3	19 8.1	12 5.1	82 35.0	5 2.1
	40歳～49歳	333 100.0	30 9.0	0 0.0	17 5.1	125 37.5	22 6.6	8 2.4	162 48.6	3 0.9
	50歳～59歳	377 100.0	48 12.7	1 0.3	28 7.4	119 31.6	24 6.4	8 2.1	187 49.6	9 2.4
	60歳～69歳	407 100.0	49 12.0	1 0.2	20 4.9	117 28.7	21 5.2	9 2.2	231 56.8	4 1.0
	70歳以上	561 100.0	22 3.9	6 1.1	16 2.9	112 20.0	19 3.4	6 1.1	353 62.9	12 2.1

性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

問 13 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

《問 13（2）で「1 使用したいサイズがない」と答えた方にお聞きします。》

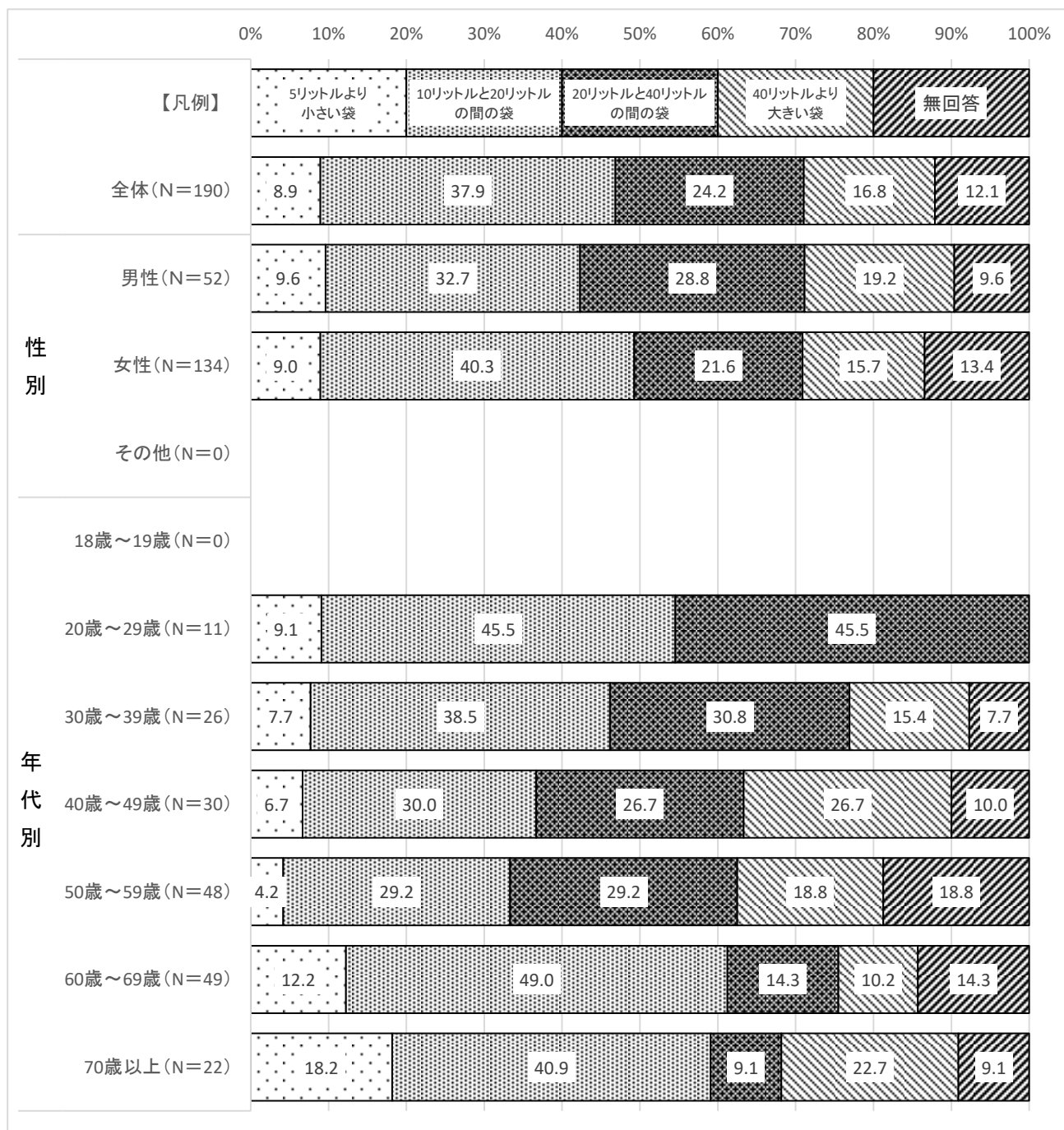
（3）あなたが現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの袋はどれですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの袋のサイズについて、「10リットルと20リットルの間の袋」と回答した人が37.9%と最も多くなっている。次いで「20リットルと40リットルの間の袋」(24.2%)、「40リットルより大きい袋」(16.8%)、「5リットルより小さい袋」(8.9%)の順になっている。

現行4種類のサイズ以外に必要と感じた袋のサイズについては、4割弱の人が「10リットルと20リットルの間の袋」と回答している。



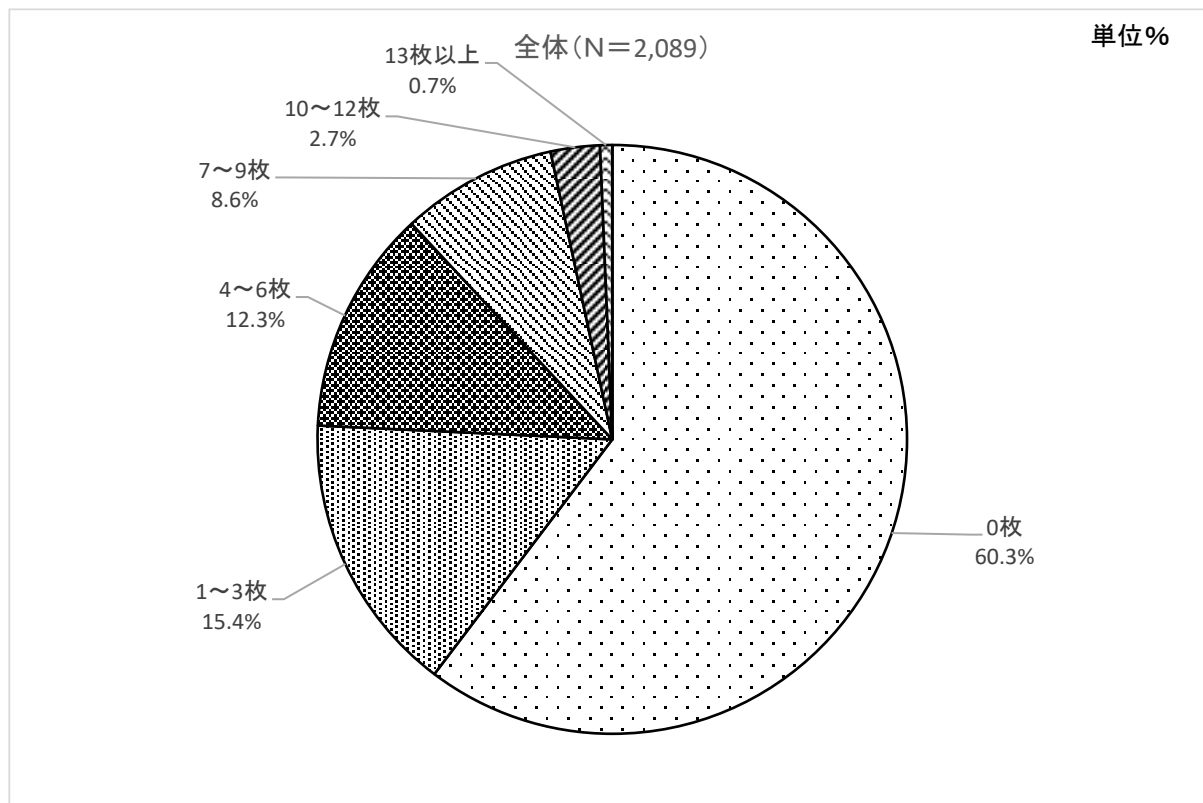


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「20リットルと40リットルの間の袋」と回答した人の割合は、60歳代以上で他の年代に比べて低くなっている。

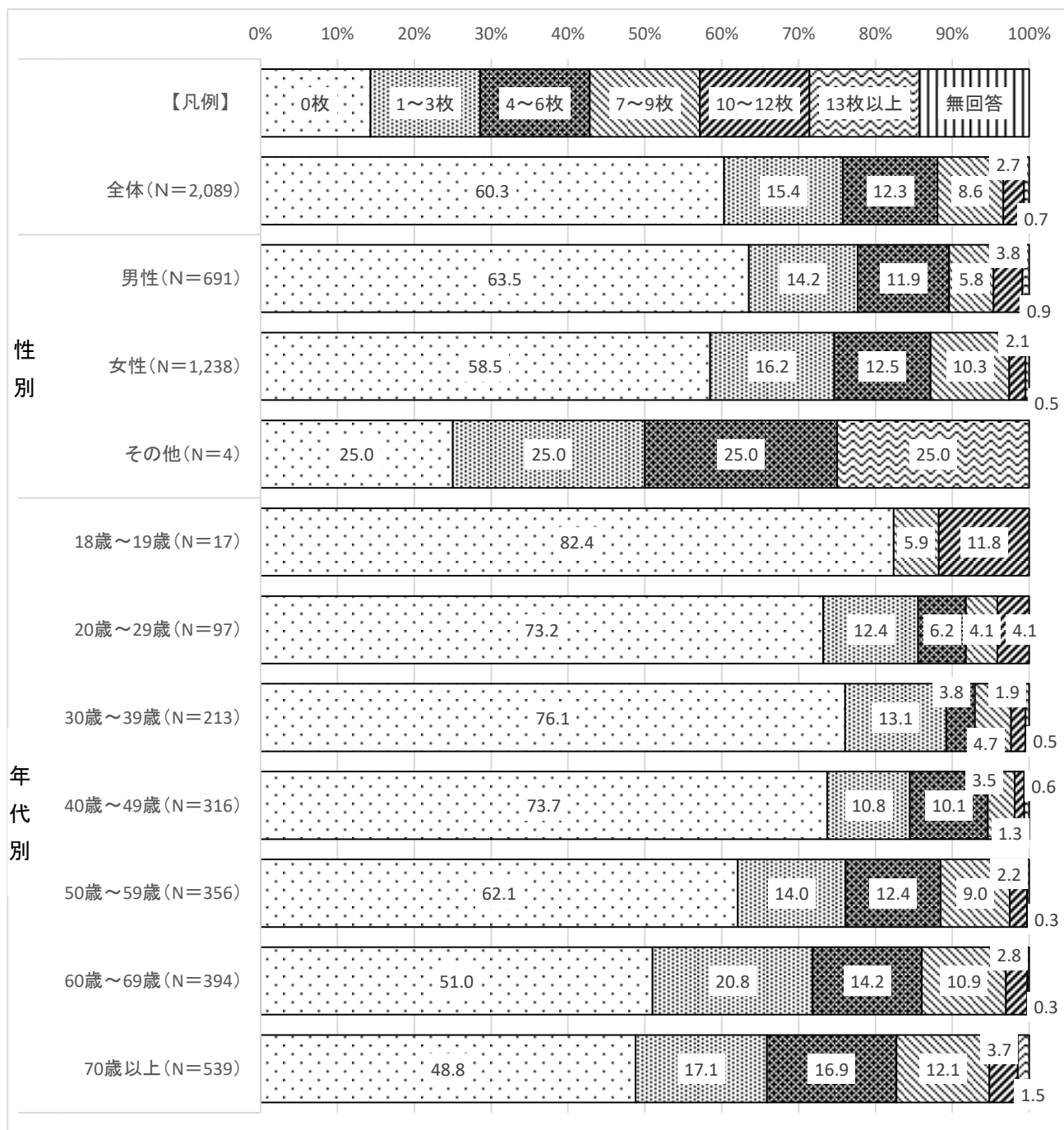
問 14 あなたの家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

(1) 1か月の使用枚数（5リットル）



1か月の使用枚数（5リットル）については、「1~3枚」と回答した人が15.4%となっている。次いで「4~6枚」（12.3%）、「7~9枚」（8.6%）の順になっている。

1か月の使用枚数（5リットル）については、「0枚」と回答した人が6割強となっており、「1~3枚」・「4~6枚」と回答した人がそれぞれ1割強となっている。

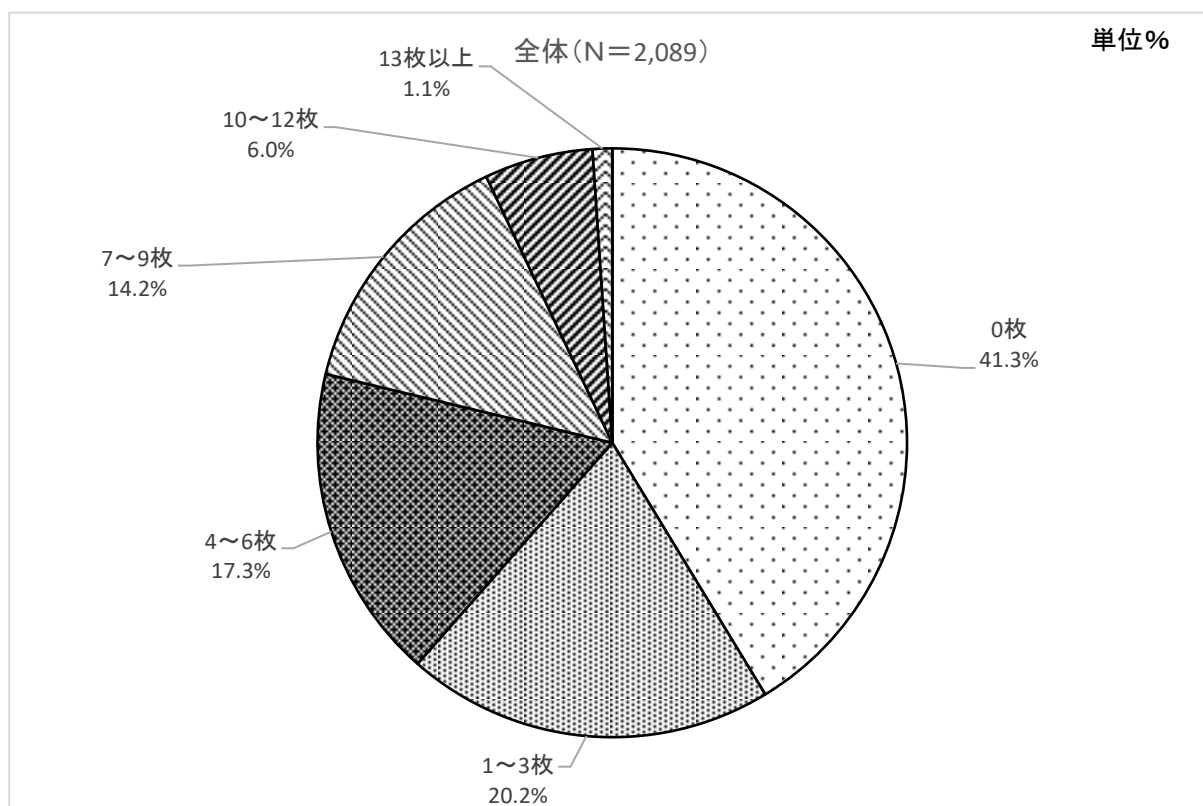


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（5リットル）の枚数が増える傾向がみられる。

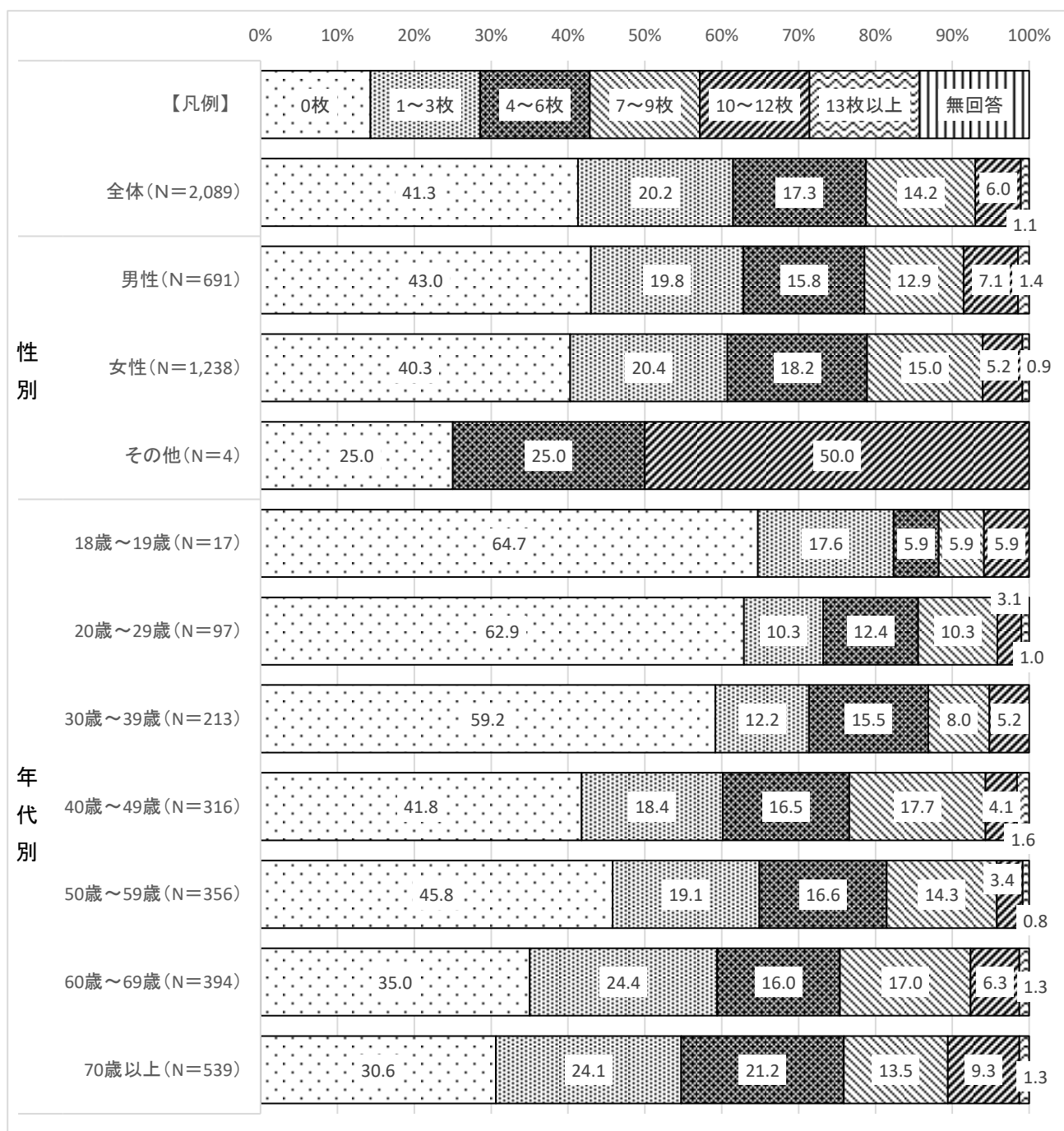
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

(2) 1か月の使用枚数（10リットル）



1か月の使用枚数（10リットル）については、「1~3枚」と回答した人が20.2%となっている。次いで「4~6枚」（17.3%）、「7~9枚」（14.2%）の順になっている。

1か月の使用枚数（10リットル）については、「0枚」と回答した人が約4割強となっており、「1~3枚」と回答した人が2割強、「4~6枚」と回答した人が2割弱となっている。

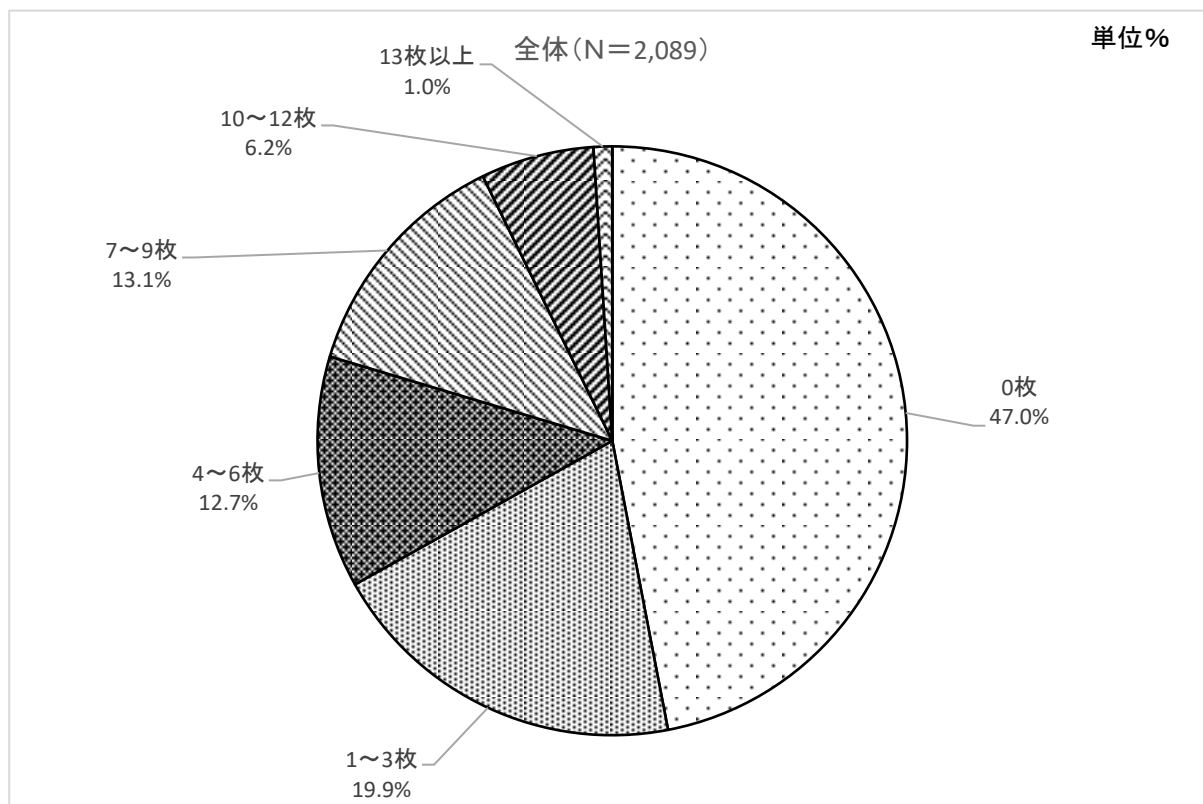


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（10リットル）の枚数が増える傾向がみられる。

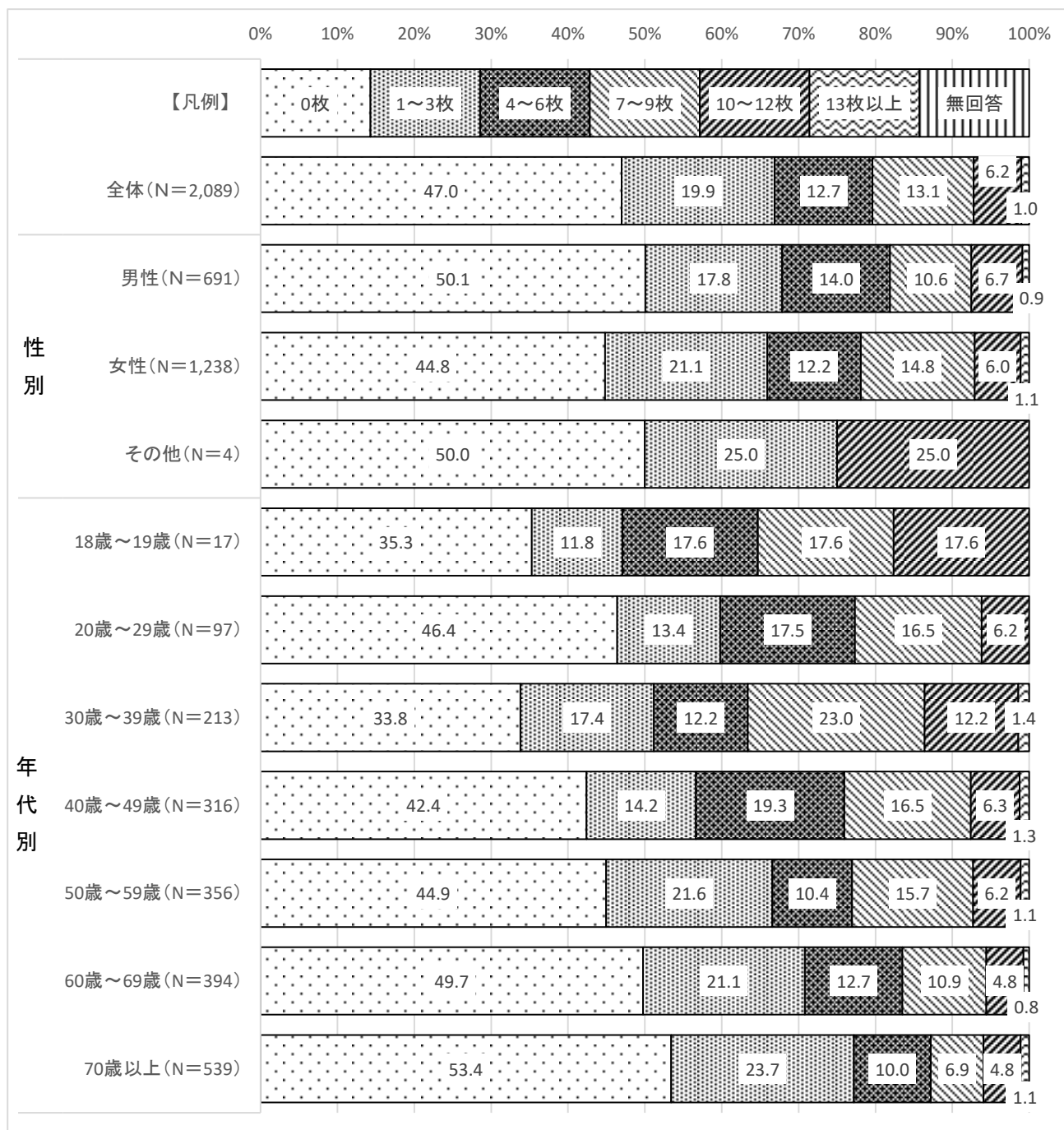
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

(3) 1か月の使用枚数（20リットル）



1か月の使用枚数（20リットル）については、「1~3枚」と回答した人が19.9%となっている。次いで「7~9枚」（13.1%）、「4~6枚」（12.7%）の順になっている。

1か月の使用枚数（20リットル）については、「0枚」と回答した人が5割弱となっており、「1~3枚」と回答した人が2割弱、「7~9枚」と回答した人が1割強となっている。

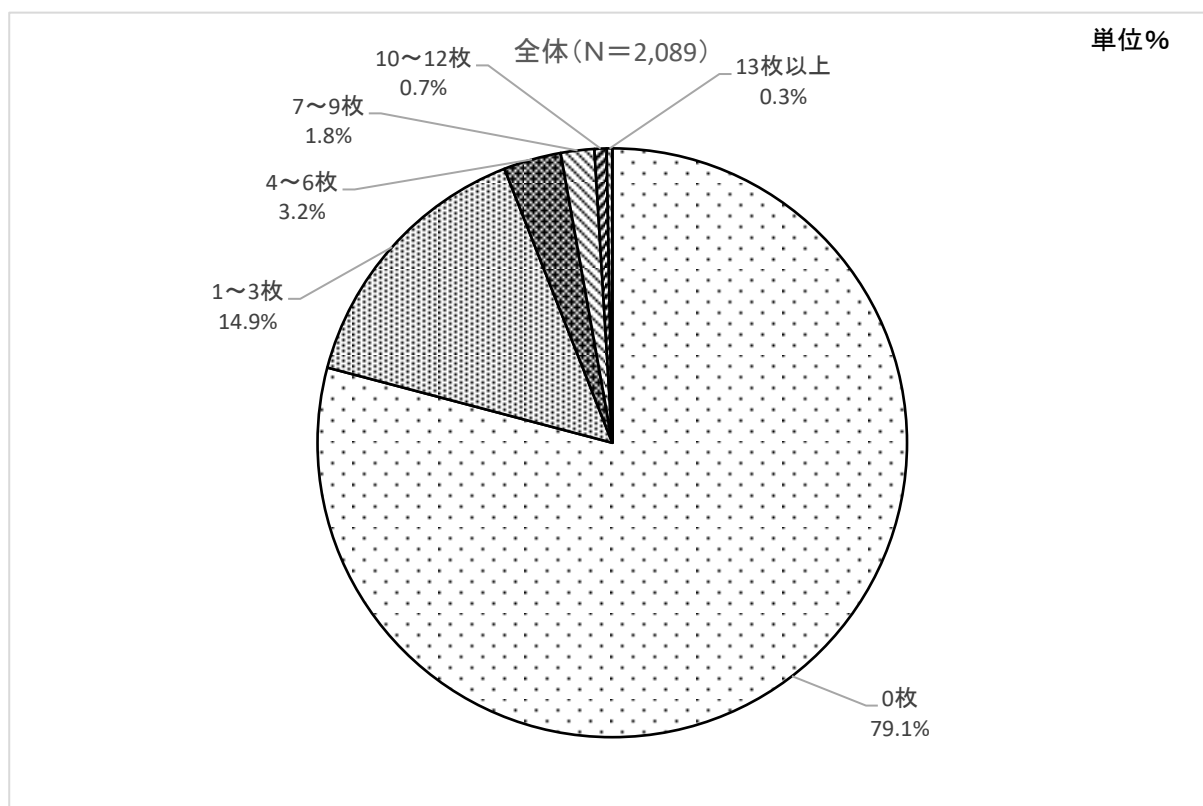


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、30歳代以上では年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（20リットル）の枚数が少なくなる傾向がみられる。

問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

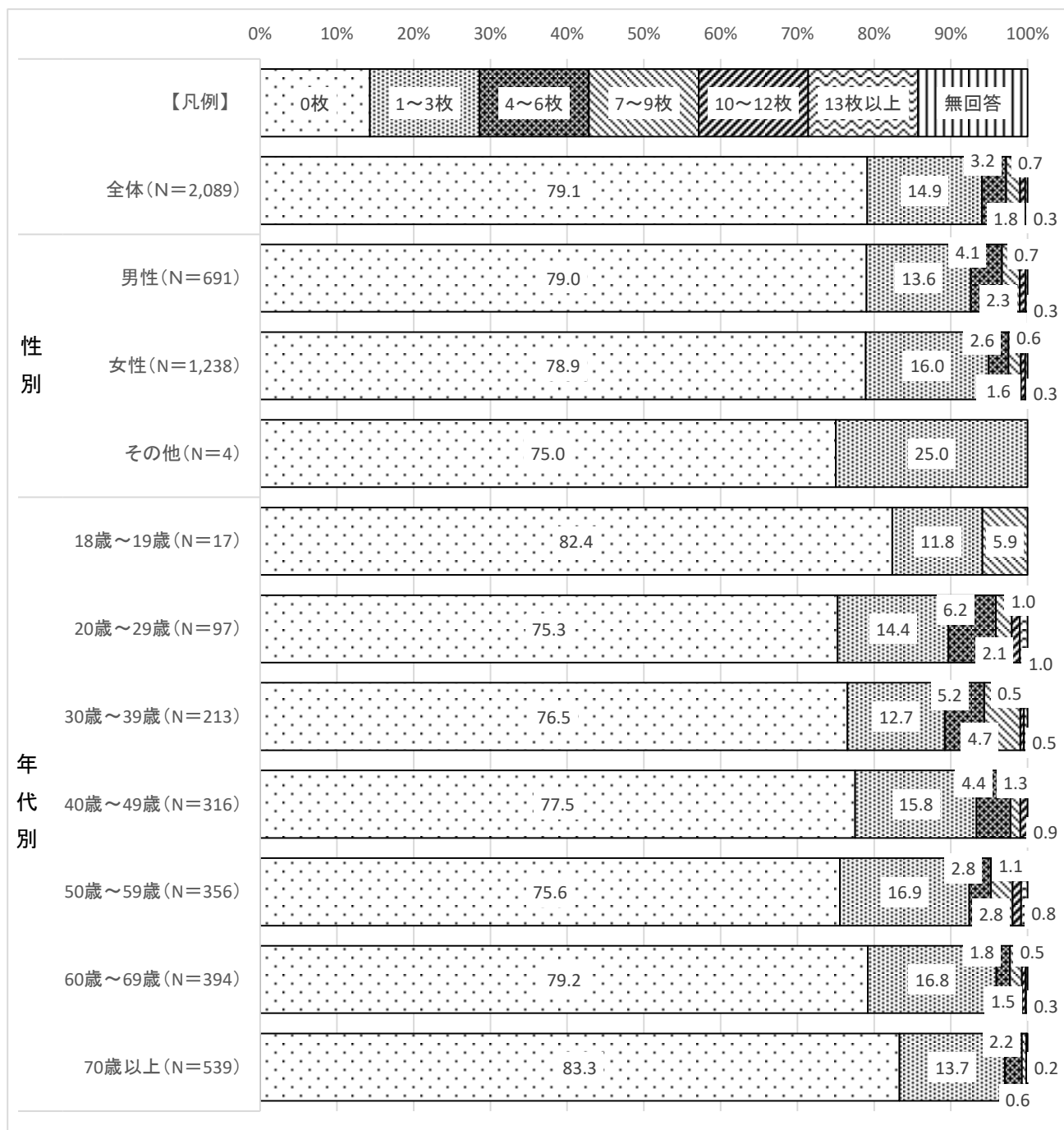
(4) 1か月の使用枚数（40リットル）



1か月の使用枚数（40リットル）については、「1~3枚」と回答した人が14.9%となっている。次いで「4~6枚」（3.2%）、「7~9枚」（3.2%）の順になっている。

1か月の使用枚数（40リットル）については、「0枚」と回答した人が8割弱となっている。

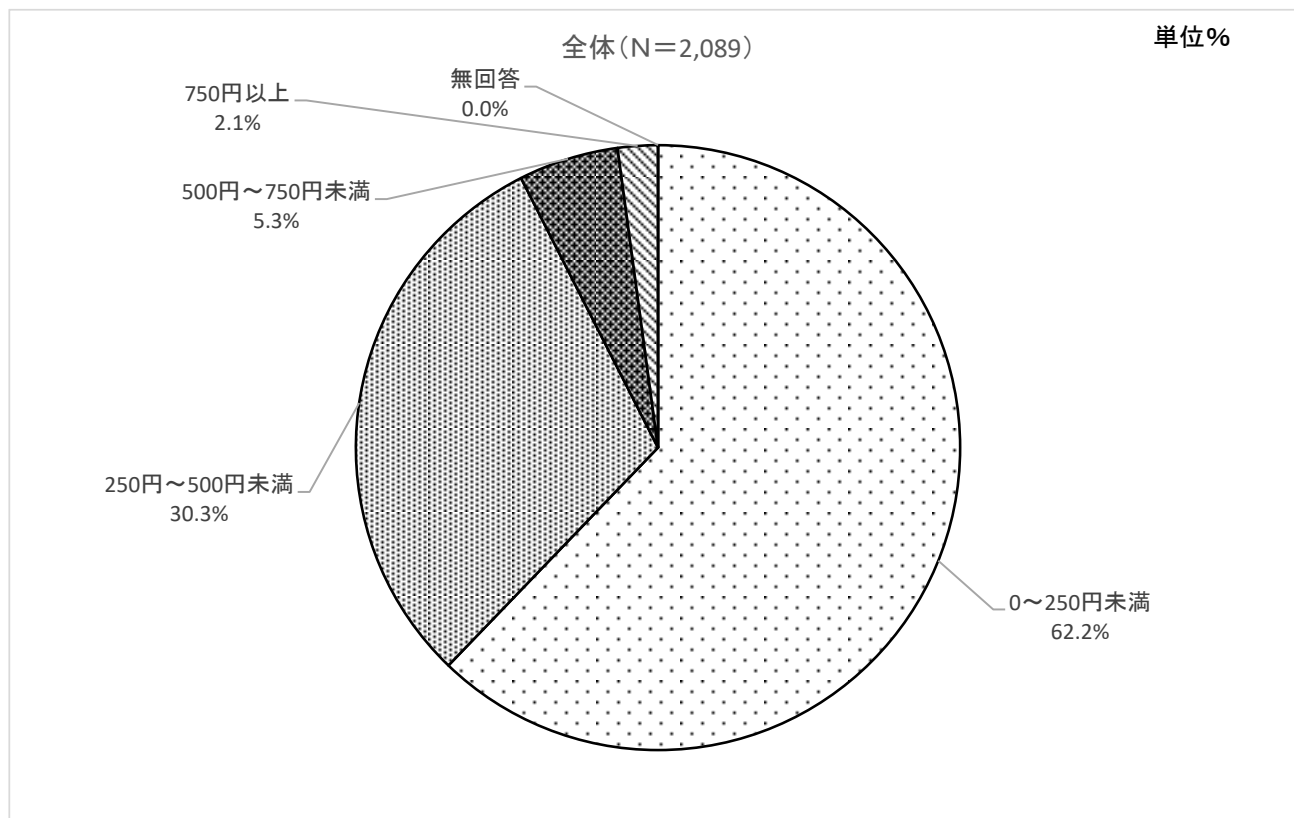




性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

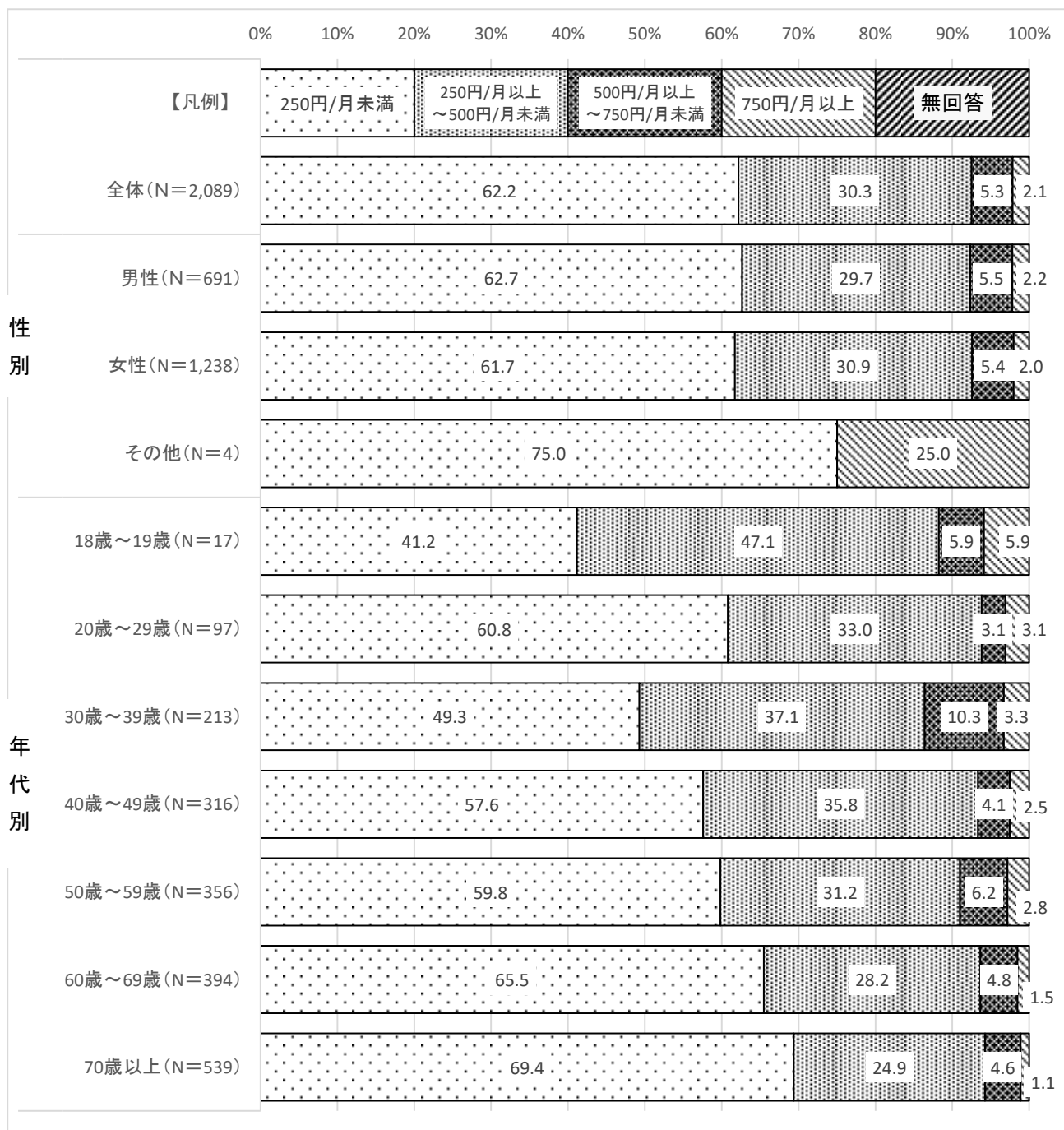
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

(5) 1か月の家庭ごみ処理手数料



家庭の1か月あたりのごみ処理手数料については、「250円/月未満」が62.2%と最も多い。次いで、「250円/月以上~500円/月未満」(30.3%)、「500円/月以上~750円/月未満」(5.3%)の順となっている。

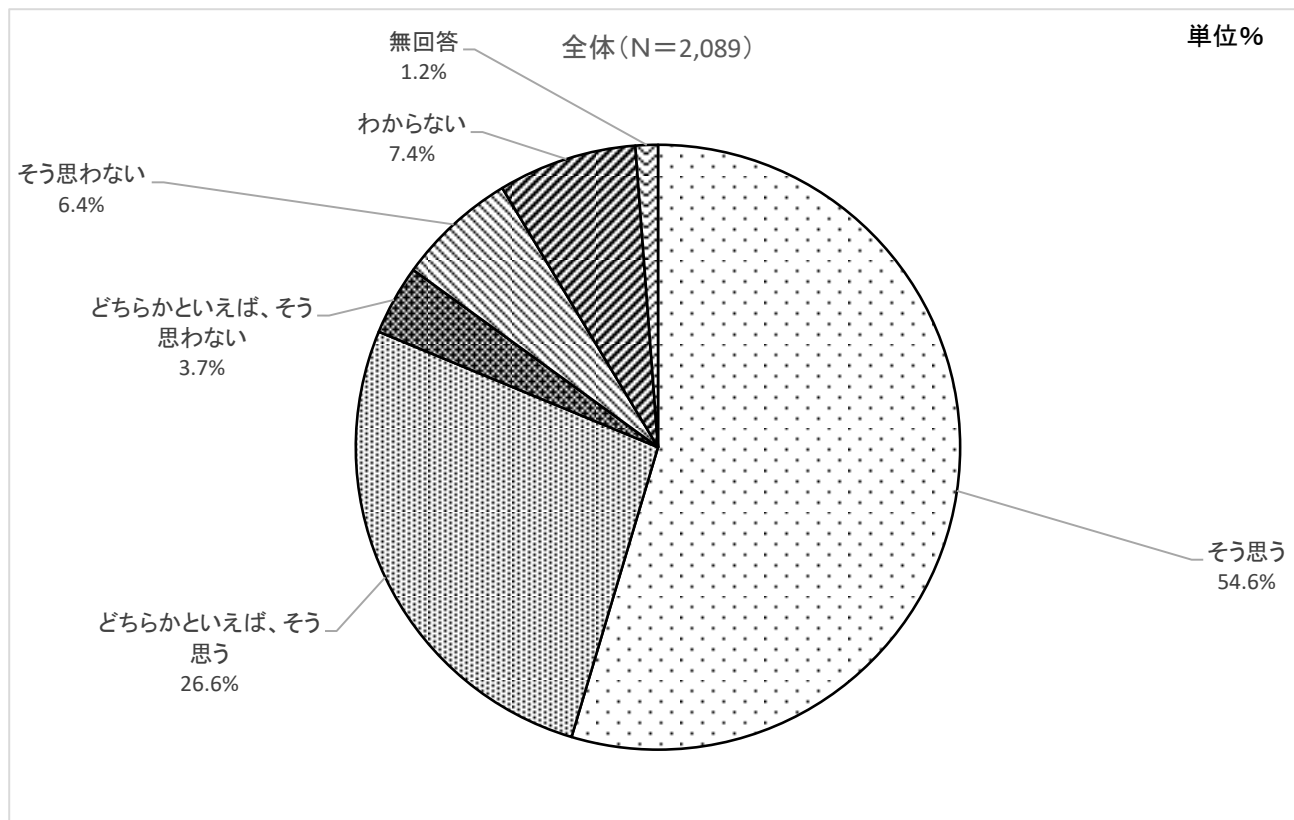
家庭の1か月あたりのごみ処理手数料は、6割強の人が「250円/月未満」と回答している。



性別では、男女間で大きな差はみられない。

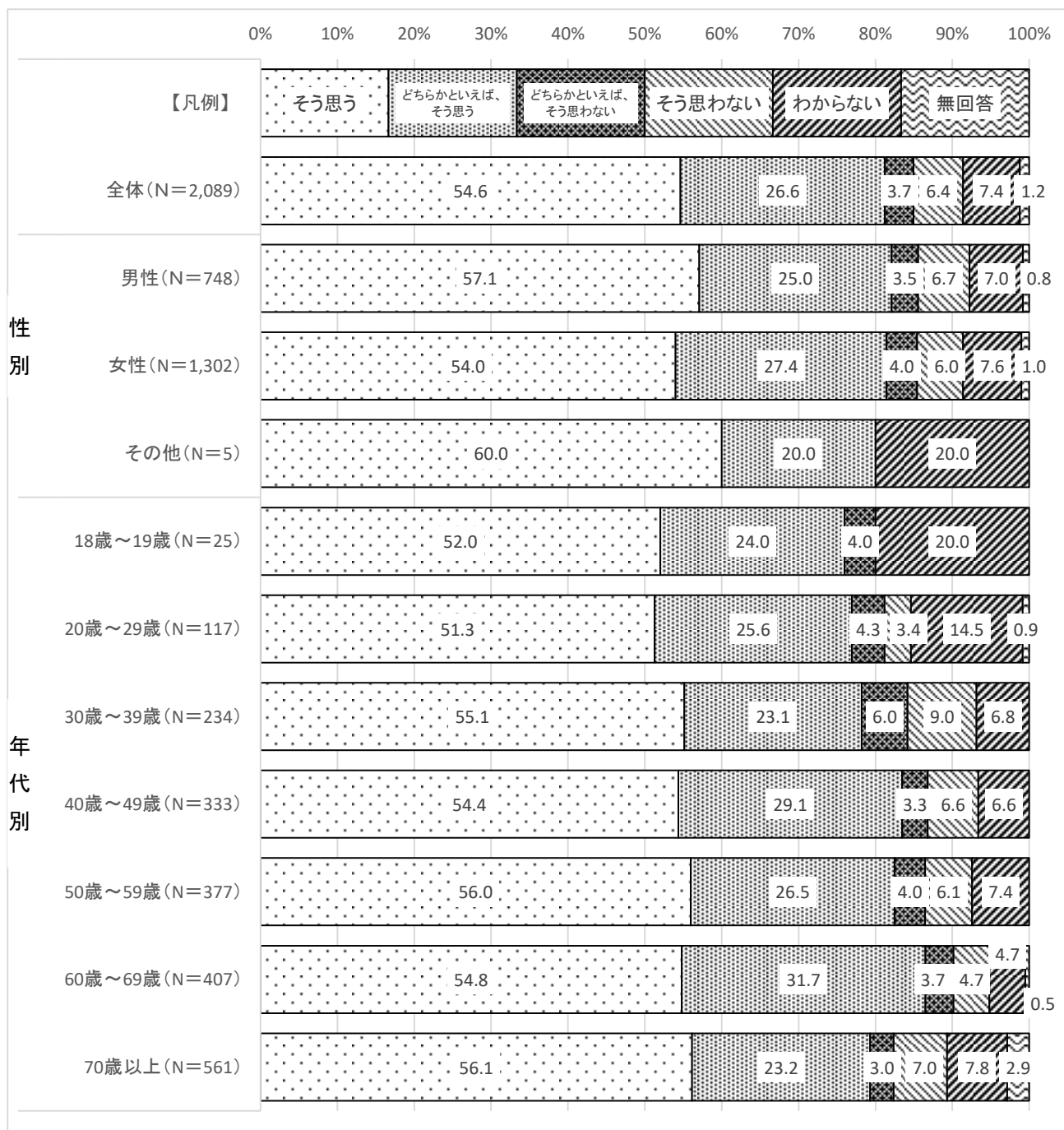
年代別でみると、20歳代を除くと年代が高くなるにつれて「250円/月未満」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問 15 ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という現在の家庭ごみ処理手数料制度は、公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかどうかについては、「そう思う」が54.6%と最も多い。次いで、「どちらかといえば、そう思う」(26.6%)、「わからない」(7.4%)、「そう思わない」(6.4%)、「どちらかといえば、そう思わない」(3.7%)の順となっている。

家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールかどうかについて、「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した人を合わせた割合が8割強となっている。

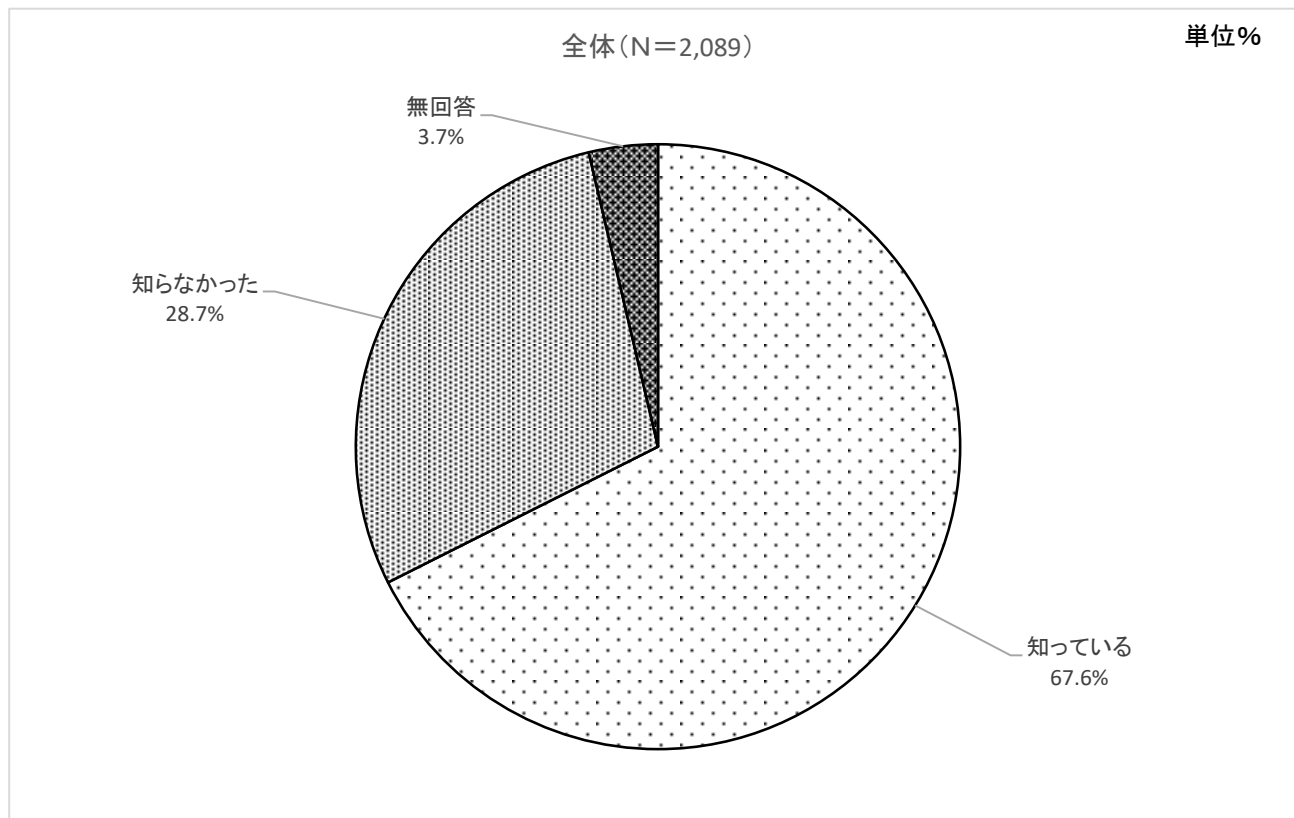


性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

## 4 ごみの出し方について

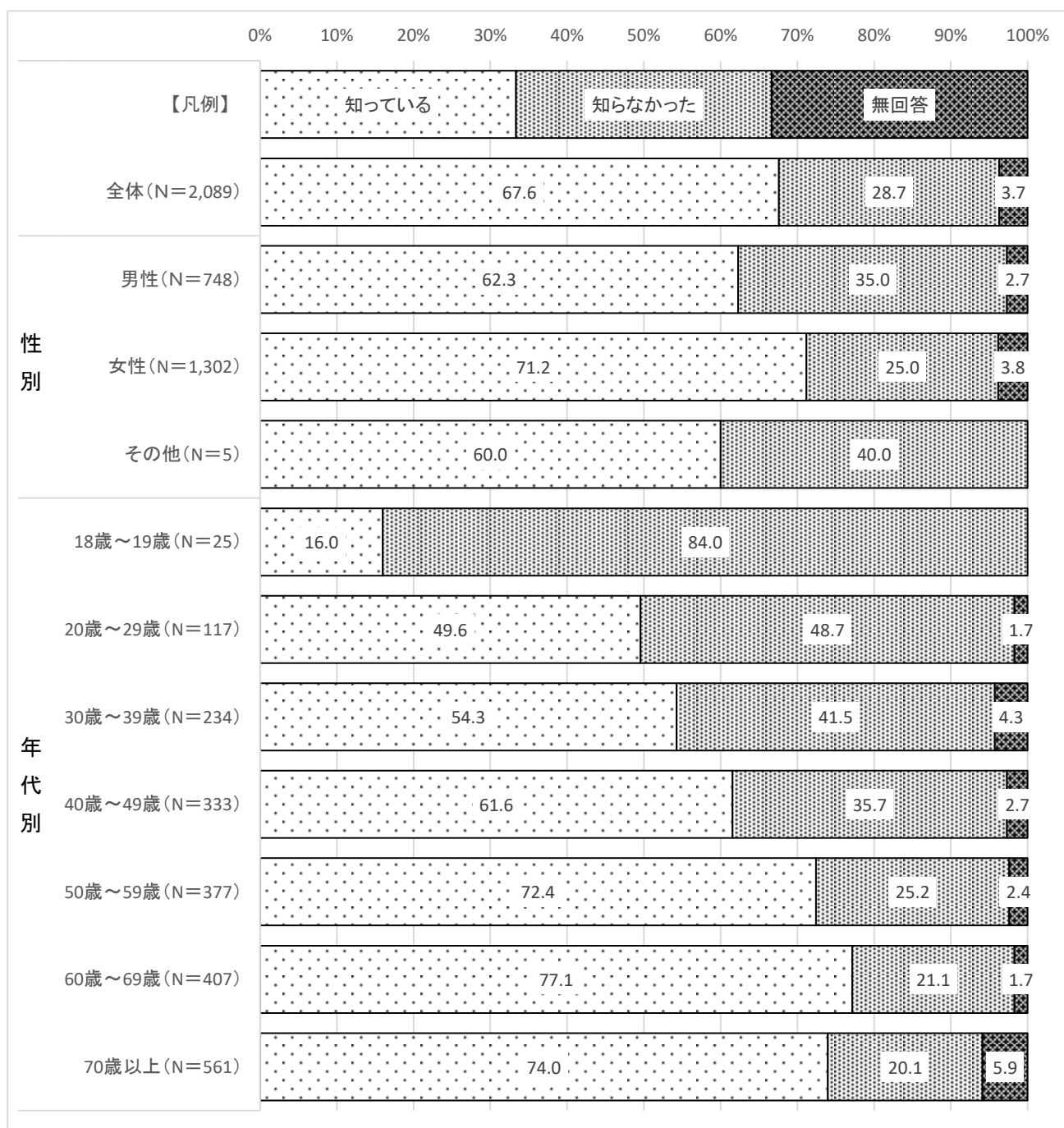
問 16 筒型乾電池、加熱式たばこ・電子たばこの出し方についてお伺いします。

- (1) あなたは、令和3年10月から「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方が変更になったことを知っていますか。次のどちらかに1つ〇をつけてください。



令和3年10月から「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方が変更になったことについて、「知っている」と回答した人の割合が67.6%、「知らなかった」と回答した人の割合が28.7%となっている。

令和3年10月から「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方が変更になったことについて、「知っている」と回答した人は7割弱となっている。



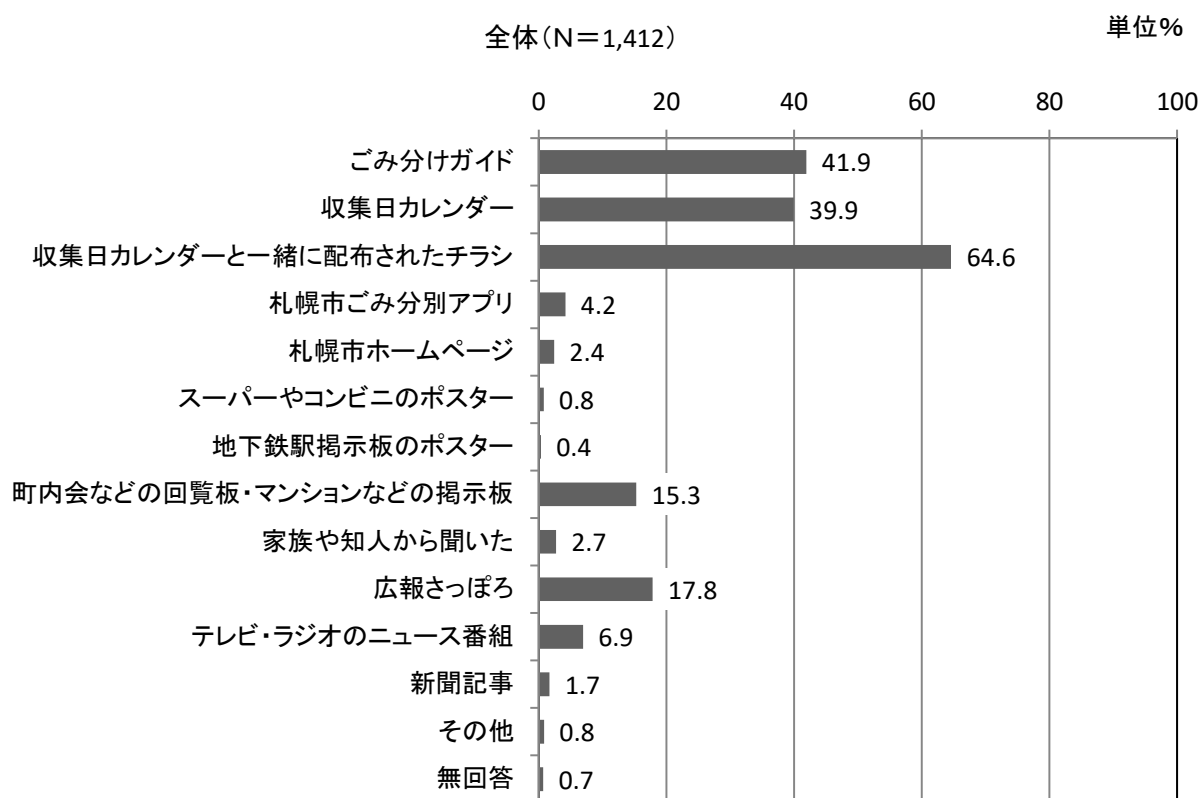
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別で見ると、年代が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問 16 筒型乾電池、加熱式たばこ・電子たばこの出し方についてお伺いします。

《問 16 (1) で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたは何を見て(聞いて)出し方の変更を知りましたか。次の中から、あてはまるものについで○をつけてください。



何を見て(聞いて)「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」出し方の変更を知ったかについて、「収集日カレンダーと一緒に配布されたチラシ」と回答した人の割合が64.6%と最も多く、次いで「ごみ分けガイド」(41.9%)、「収集日カレンダー」(39.9%)の順になっている。

何を見て(聞いて)「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」出し方の変更を知ったかについて、「収集日カレンダーと一緒に配布されたチラシ」と回答した人は6割強となっている。  
また、「ごみ分けガイド」と回答した人は4割強、「収集日カレンダー」と回答した人は4割弱となっている。

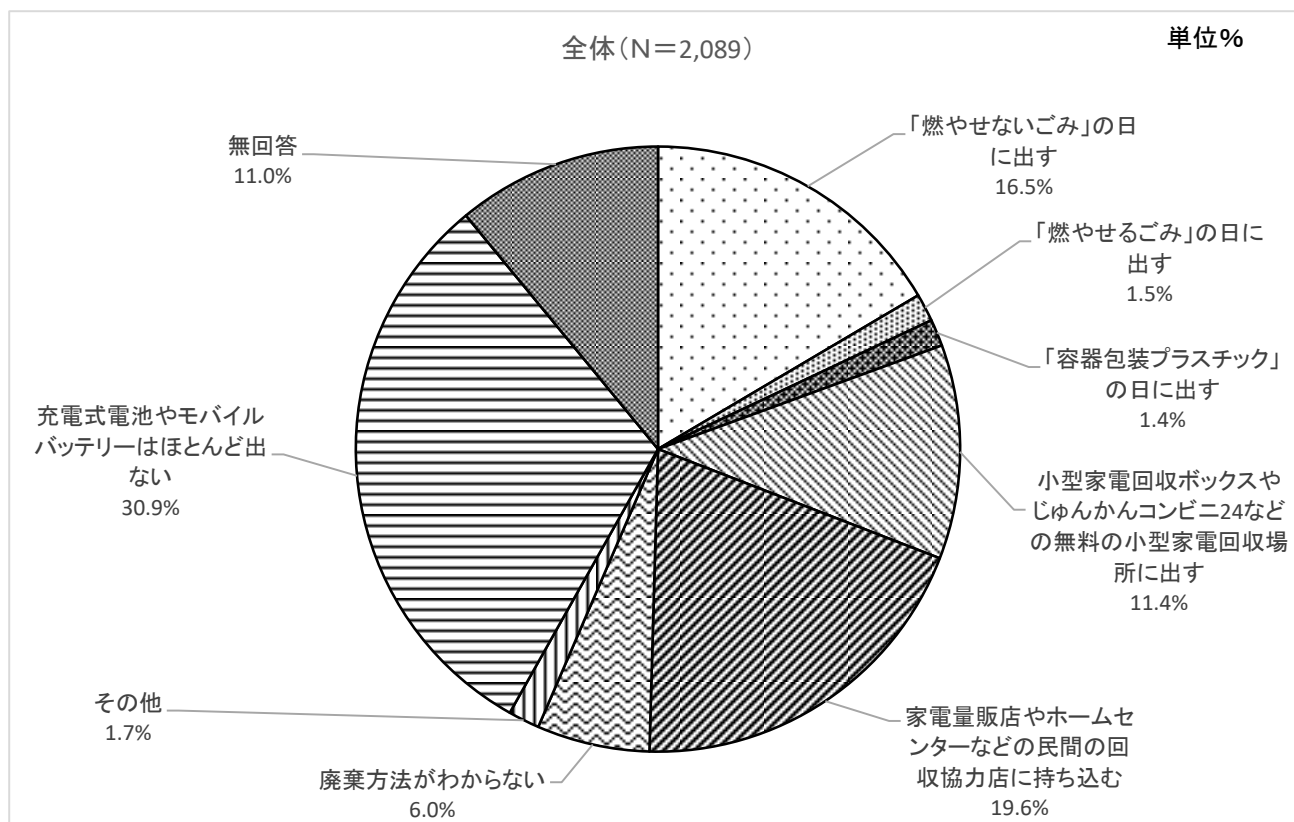


		サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	ごみ分けガイド	収集日カレンダー	収集日カレンダーと一緒に配布されたチラシ	札幌市ごみ分別アプリ	札幌市ホームページ	スーパ―やコンビニのポスター	地下鉄駅揭示板のポスター	町内会などの回覧板・マンションなどの揭示板	家族や知人から聞いた	広報さっぽろ	テレビ・ラジオのニュース番組	新聞記事	その他	無回答
全体		1,412 100.0	592 41.9	564 39.9	912 64.6	59 4.2	34 2.4	11 0.8	5 0.4	216 15.3	38 2.7	252 17.8	98 6.9	24 1.7	12 0.8	10 0.7
性別	男性	466 100.0	170 36.5	173 37.1	271 58.2	18 3.9	19 4.1	4 0.9	4 0.9	65 13.9	20 4.3	87 18.7	36 7.7	8 1.7	7 1.5	5 1.1
	女性	927 100.0	414 44.7	380 41.0	630 68.0	40 4.3	13 1.4	7 0.8	1 0.1	150 16.2	18 1.9	164 17.7	62 6.7	16 1.7	5 0.5	5 0.5
	その他	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		4 100.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	58 100.0	22 37.9	17 29.3	41 70.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 6.9	2 3.4	1 1.7	5 8.6	0 0.0	0 0.0	1 1.7
	20歳～29歳	127 100.0	42 33.1	38 29.9	76 59.8	0 0.0	4 3.1	1 0.8	1 0.8	13 10.2	6 4.7	14 11.0	12 9.4	1 0.8	4 3.1	0 0.0
	30歳～39歳	205 100.0	64 31.2	77 37.6	132 64.4	10 4.9	4 2.0	3 1.5	1 0.5	28 13.7	11 5.4	32 15.6	21 10.2	1 0.5	1 0.5	3 1.5
	40歳～49歳	273 100.0	109 39.9	109 39.9	181 66.3	11 4.0	6 2.2	1 0.4	0 0.0	40 14.7	7 2.6	44 16.1	22 8.1	5 1.8	3 1.1	3 1.1
	50歳～59歳	314 100.0	147 46.8	128 40.8	219 69.7	10 3.2	5 1.6	6 1.9	2 0.6	57 18.2	3 1.0	60 19.1	22 7.0	10 3.2	4 1.3	2 0.6
	60歳～69歳	415 100.0	199 48.0	185 44.6	251 60.5	27 6.5	14 3.4	0 0.0	1 0.2	73 17.6	9 2.2	100 24.1	16 3.9	7 1.7	0 0.0	1 0.2
	70歳以上															

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて「広報さっぽろ」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問 17 あなたは充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーを廃棄するとき、どのような方法で廃棄しますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーの廃棄方法について、「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」と回答した人の割合が19.6%となっている。次いで「『燃やせないごみ』の日に出す」（16.5%）、「小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ24などの無料の小型家電回収場所に出す」（11.4%）の順となっている。

充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーの廃棄方法について、「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」と回答した人は2割弱となっている。一方、「燃やせないごみ」の日に出すと回答した人も2割弱となっている。

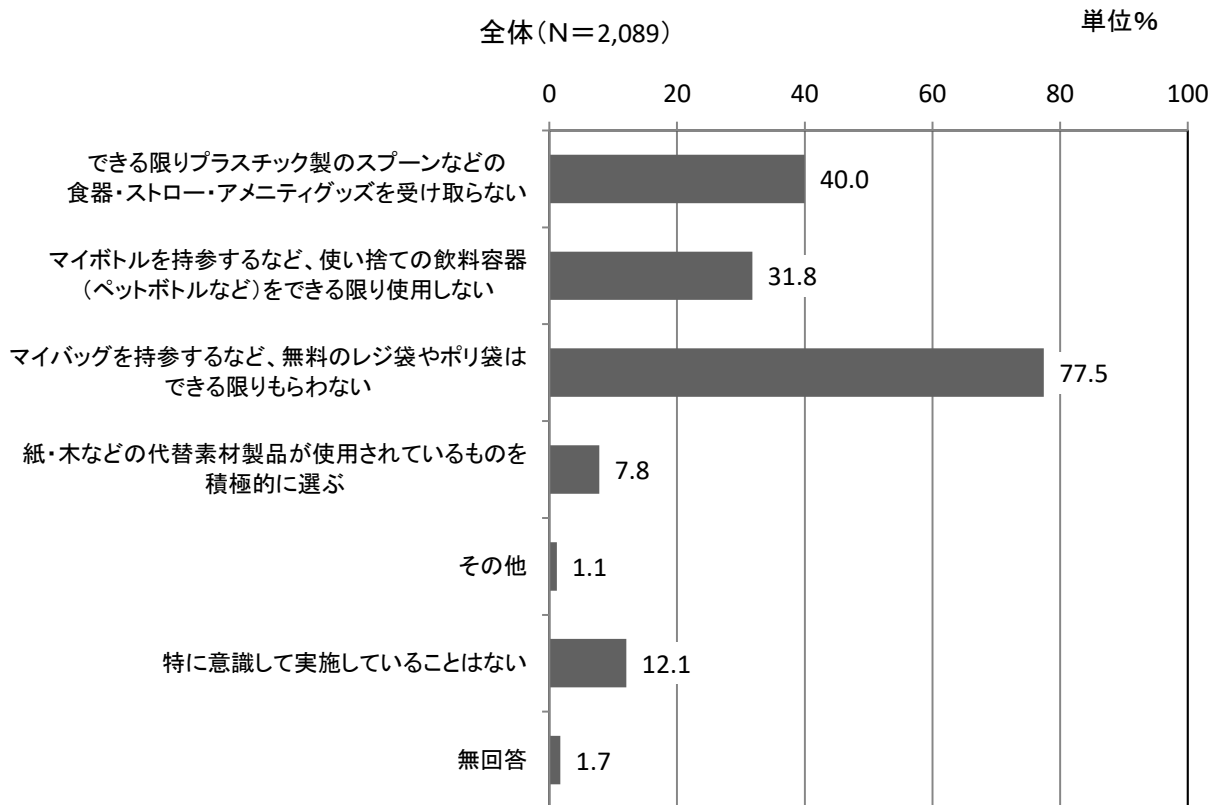
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	「燃やせないごみ」 の日に 出す	「燃やせるごみ」 の日に 出す	「容器包装プラス チック」の日に 出す	24時間 家電回収 場所に出す	小型家電 回収ボックス やじゅんかん コンビニ	家電量販店やホーム センターなどの民間の 回収協力店に持ち込む	い 廃 業 方 法 が わ か ら な い	そ の 他	充 電 式 電 池 や モ バ イ ル ど う も の 出 し 方	無 回 答
全体	2,089 100.0	345 16.5	31 1.5	30 1.4	239 11.4	409 19.6	126 6.0	35 1.7	645 30.9	229 11.0	
性別	男性	748 100.0	121 16.2	12 1.6	14 1.9	112 15.0	171 22.9	47 6.3	14 1.9	176 23.5	81 10.8
	女性	1,302 100.0	217 16.7	19 1.5	16 1.2	123 9.4	236 18.1	78 6.0	20 1.5	456 35.0	137 10.5
	その他	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	6 24.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0	4 16.0	5 20.0	0 0.0	5 20.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	20 17.1	2 1.7	0 0.0	16 13.7	19 16.2	12 10.3	1 0.9	40 34.2	7 6.0
	30歳～39歳	234 100.0	37 15.8	4 1.7	1 0.4	33 14.1	29 12.4	20 8.5	1 0.4	84 35.9	25 10.7
	40歳～49歳	333 100.0	40 12.0	4 1.2	2 0.6	48 14.4	70 21.0	23 6.9	5 1.5	112 33.6	29 8.7
	50歳～59歳	377 100.0	36 9.5	6 1.6	2 0.5	51 13.5	95 25.2	21 5.6	5 1.3	124 32.9	37 9.8
	60歳～69歳	407 100.0	70 17.2	4 1.0	3 0.7	35 8.6	110 27.0	19 4.7	7 1.7	120 29.5	39 9.6
	70歳以上	561 100.0	129 23.0	11 2.0	21 3.7	49 8.7	80 14.3	25 4.5	15 2.7	150 26.7	81 14.4

性別では、「小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ 24 の無料の小型家電回収場所に出す」と回答した人の割合は、男性（15.0%）が女性（9.4%）より高くなっている。

年代別では、10歳代と70歳代以上で「『燃やせないごみ』の日に出す」と回答した割合が高くなっているほか、40歳代～60歳代で「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」と回答した割合が高くなっている。

## 5 プラスチックごみについて

問 18 あなたがプラスチック製品に関して普段実施していることは何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



プラスチック製品に関して普段実施していることについて、「マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋やポリ袋はできる限りもらわない」と回答した人の割合が77.5%と最も多く、次いで「できる限りプラスチック製のスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」(40.0%)、「マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器(ペットボトル)をできる限り使用しない」(31.8%)の順となっている。

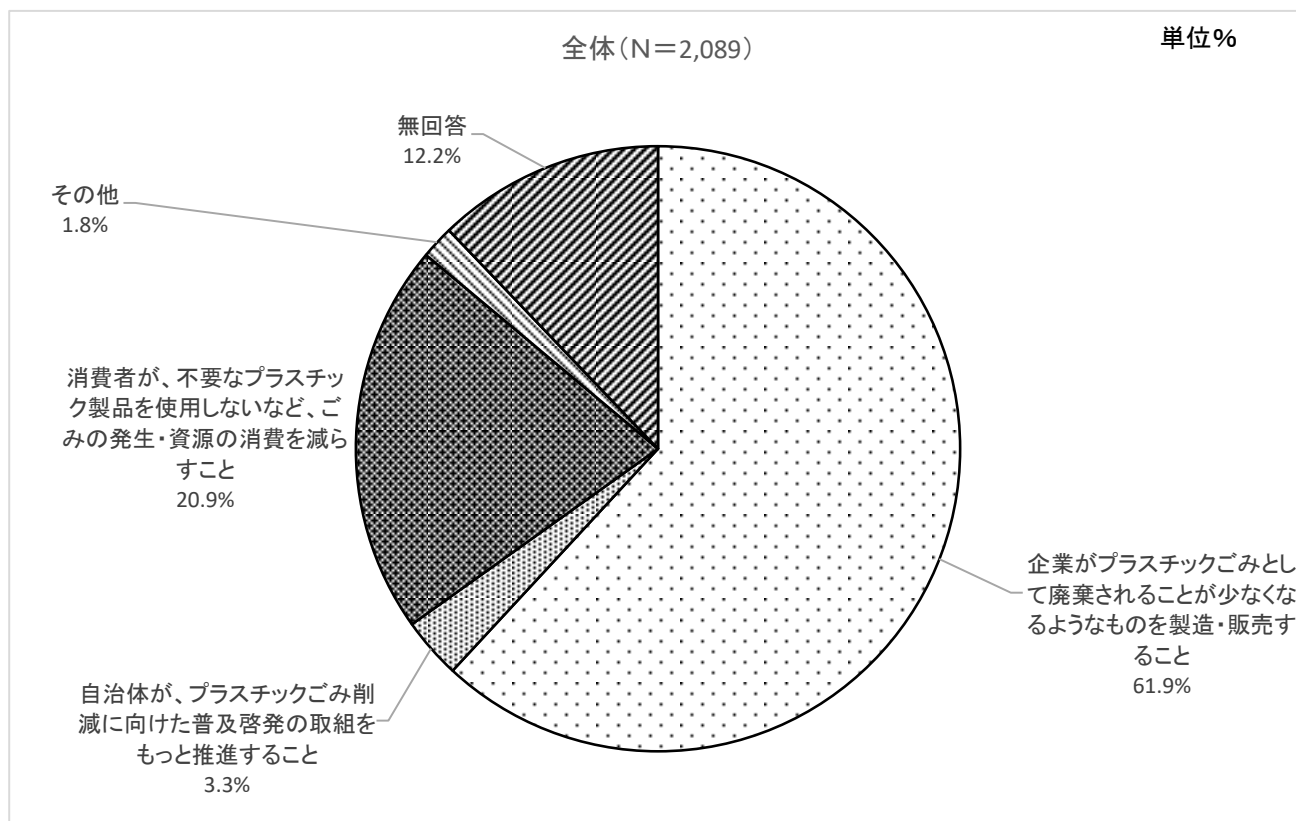
プラスチック製品に関して普段実施していることについて、「マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋やポリ袋はできる限りもらわない」と回答した人が8割弱となっている。

		サンプル数	「できる限りプラスチック製のスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」	「マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトル）をできる限り使用しない」	「マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋やポリ袋はできる限りもらわない」	「紙・木などの代替素材の製品を積極的に選んでいる」	その他	「特に意識しては実施していない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)							
全体		2,089 100.0	835 40.0	664 31.8	1,618 77.5	163 7.8	24 1.1	252 12.1	36 1.7
性別	男性	748 100.0	253 33.8	177 23.7	529 70.7	45 6.0	7 0.9	128 17.1	13 1.7
	女性	1,302 100.0	571 43.9	479 36.8	1,067 82.0	112 8.6	15 1.2	117 9.0	16 1.2
	その他	5 100.0	0 0.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	5 20.0	10 40.0	23 92.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	32 27.4	43 36.8	80 68.4	6 5.1	0 0.0	23 19.7	0 0.0
	30歳～39歳	234 100.0	58 24.8	70 29.9	166 70.9	11 4.7	2 0.9	50 21.4	2 0.9
	40歳～49歳	333 100.0	118 35.4	117 35.1	245 73.6	19 5.7	4 1.2	52 15.6	3 0.9
	50歳～59歳	377 100.0	152 40.3	120 31.8	306 81.2	20 5.3	9 2.4	34 9.0	3 0.8
	60歳～69歳	407 100.0	187 45.9	117 28.7	329 80.8	36 8.8	4 1.0	37 9.1	7 1.7
	70歳以上	561 100.0	270 48.1	180 32.1	449 80.0	64 11.4	4 0.7	50 8.9	15 2.7

性別では、「できる限りプラスチック製のスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」、「マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトル）をできる限り使用しない」、「マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋やポリ袋はできる限りもらわない」と回答した人の割合は、女性（43.9%、36.8%、82.0%）が男性（33.8%、23.7%、70.7%）より高くなっている。

年代別では、年代が高くなるにつれて「できる限りプラスチック製のスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」と回答した割合が高くなる傾向がみえる。

問 19 あなたがプラスチックごみを減らすために必要だと思うことは何ですか。次の中から、特に重要だと思うものに1つ○をつけてください。



プラスチックごみを減らすために必要だと思うことについて、「企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・販売すること」と回答した割合が61.9%と最も多く、次いで「消費者が、不要なプラスチック製品を使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと」(20.9%)、「自治体が、プラスチックごみ削減に向けた普及啓発の取組をもっと推進すること」(3.3%)の順になっている。

プラスチックごみを減らすために必要だと思うことについて、「企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・販売すること」と回答した人が6割強となっている。

		サ ン プ ル 数	製 少 と 企 業 が プ ラ ス チ ッ ク 製 品 を 使 用 し な い な ど 、 ご み の 発 生 ・ 資 源 の 消 費 を 減 ら す こ と	推 進 す る こ と	自 治 体 が 、 プ ラ ス チ ッ ク 製 品 を 使 用 し な い な ど 、 ご み の 発 生 ・ 資 源 の 消 費 を 減 ら す こ と	消 費 者 が 、 不 要 な プ ラ ス チ ッ ク 製 品 を 使 用 し な い な ど 、 ご み の 発 生 ・ 資 源 の 消 費 を 減 ら す こ と	そ の 他	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)						
全体		2,089 100.0	1,293 61.9	68 3.3	437 20.9	37 1.8	254 12.2	
性別	男性	748 100.0	469 62.7	35 4.7	154 20.6	13 1.7	77 10.3	
	女性	1,302 100.0	804 61.8	33 2.5	277 21.3	21 1.6	167 12.8	
	その他	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	16 64.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	2 8.0	
	20歳～29歳	117 100.0	60 51.3	5 4.3	38 32.5	4 3.4	10 8.5	
	30歳～39歳	234 100.0	146 62.4	7 3.0	53 22.6	6 2.6	22 9.4	
	40歳～49歳	333 100.0	218 65.5	13 3.9	60 18.0	9 2.7	33 9.9	
	50歳～59歳	377 100.0	241 63.9	17 4.5	63 16.7	6 1.6	50 13.3	
	60歳～69歳	407 100.0	268 65.8	8 2.0	80 19.7	6 1.5	45 11.1	
	70歳以上	561 100.0	326 58.1	18 3.2	132 23.5	3 0.5	82 14.6	

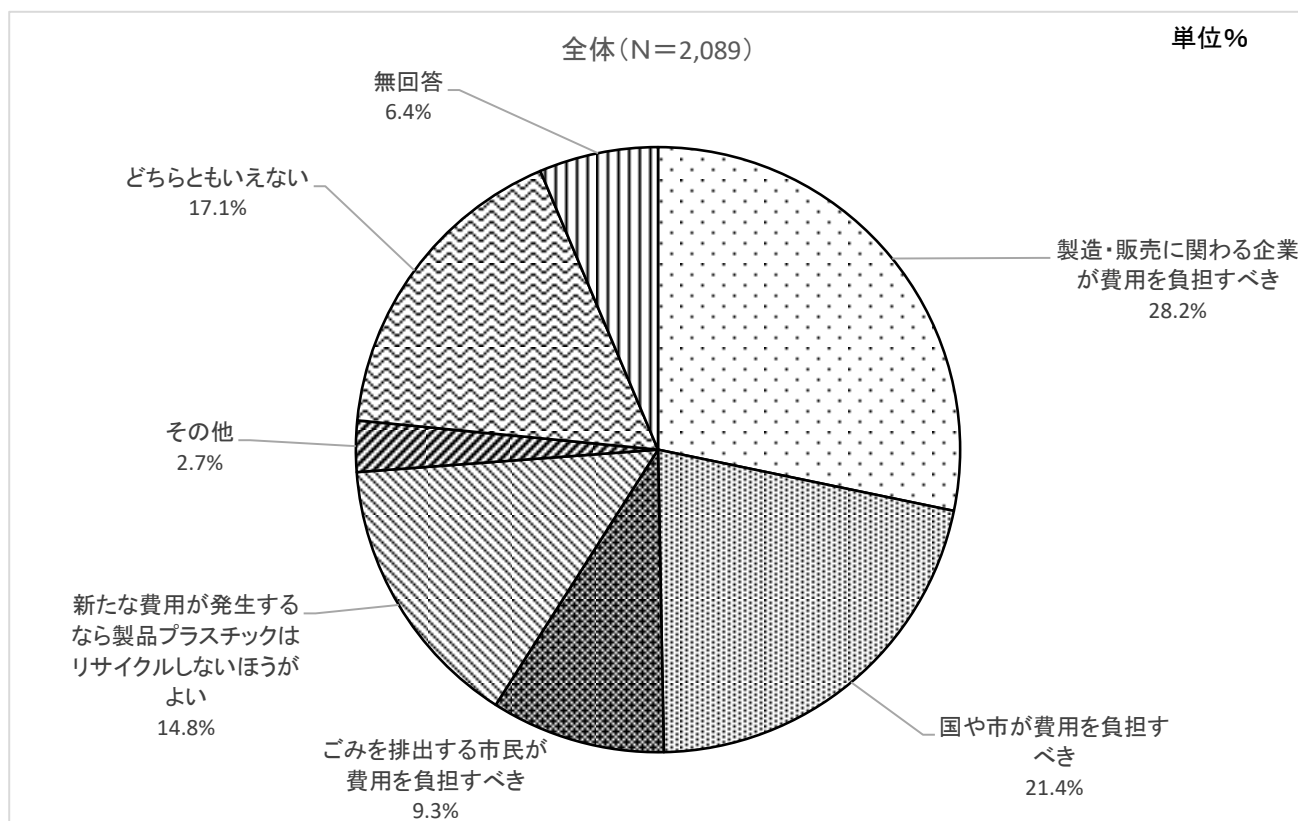
性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別では、50歳代で「消費者が、不要なプラスチック製品を使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと」と回答した割合が低くなっている。

問 20 札幌市では、容器包装プラスチック※は資源物として分別収集・リサイクルし、製品プラスチック※は燃やせるごみとして焼却処理しています。このたび、プラスチックの資源循環を目的とした新しい法律が令和3年度に成立し、容器包装プラスチックと製品プラスチックを資源物として一括回収しリサイクルするよう求められております。しかしながら、このリサイクルの実施には、多額の費用が発生する見込みです。この費用について、あなたは誰が負担すべきと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

※容器包装プラスチック・・・商品を入れたり包んでいるプラスチック製の容器や包装物で、その商品を使ったり取り出したあと、不要になるもの。(詰め替え容器、発泡スチロール、卵のパックなど)

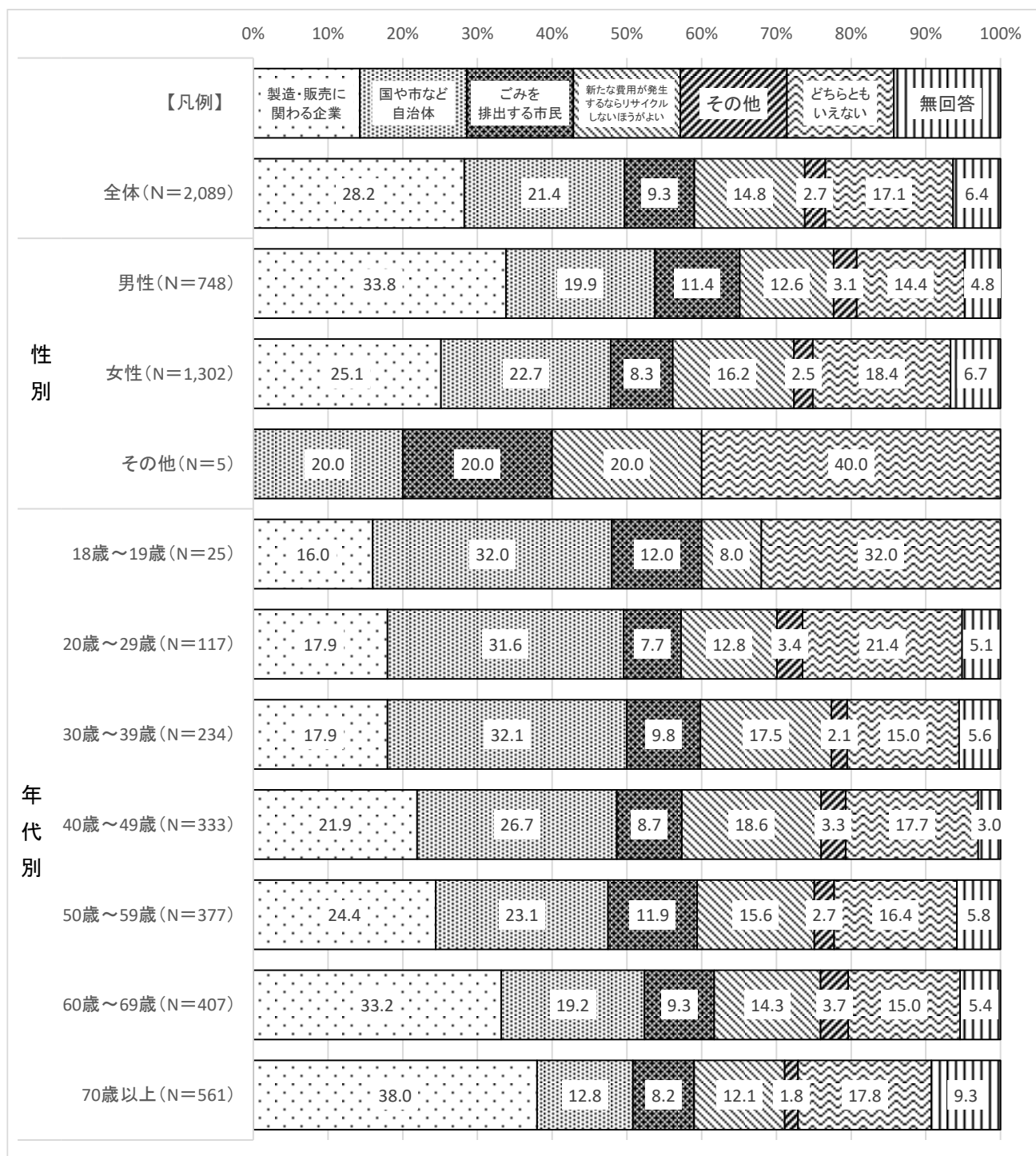
※製品プラスチック・・・容器包装プラスチック以外のプラスチックでできている製品(ハンガー、バケツ、タッパーなど)



容器包装プラスチックと製品プラスチックのリサイクルの費用負担について、「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した人の割合が28.2%と最も多く、次いで「国や市が費用を負担すべき」(21.4%)、「どちらともいえない」(17.1%)、「新たな費用が発生するなら製品プラスチックはリサイクルしないほうがよい」(14.8%)の順になっている。

容器包装プラスチックと製品プラスチックのリサイクルの費用負担について、「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した割合は3割弱となっている。また、「国や市が費用を負担すべき」と回答した割合が2割強となっている。



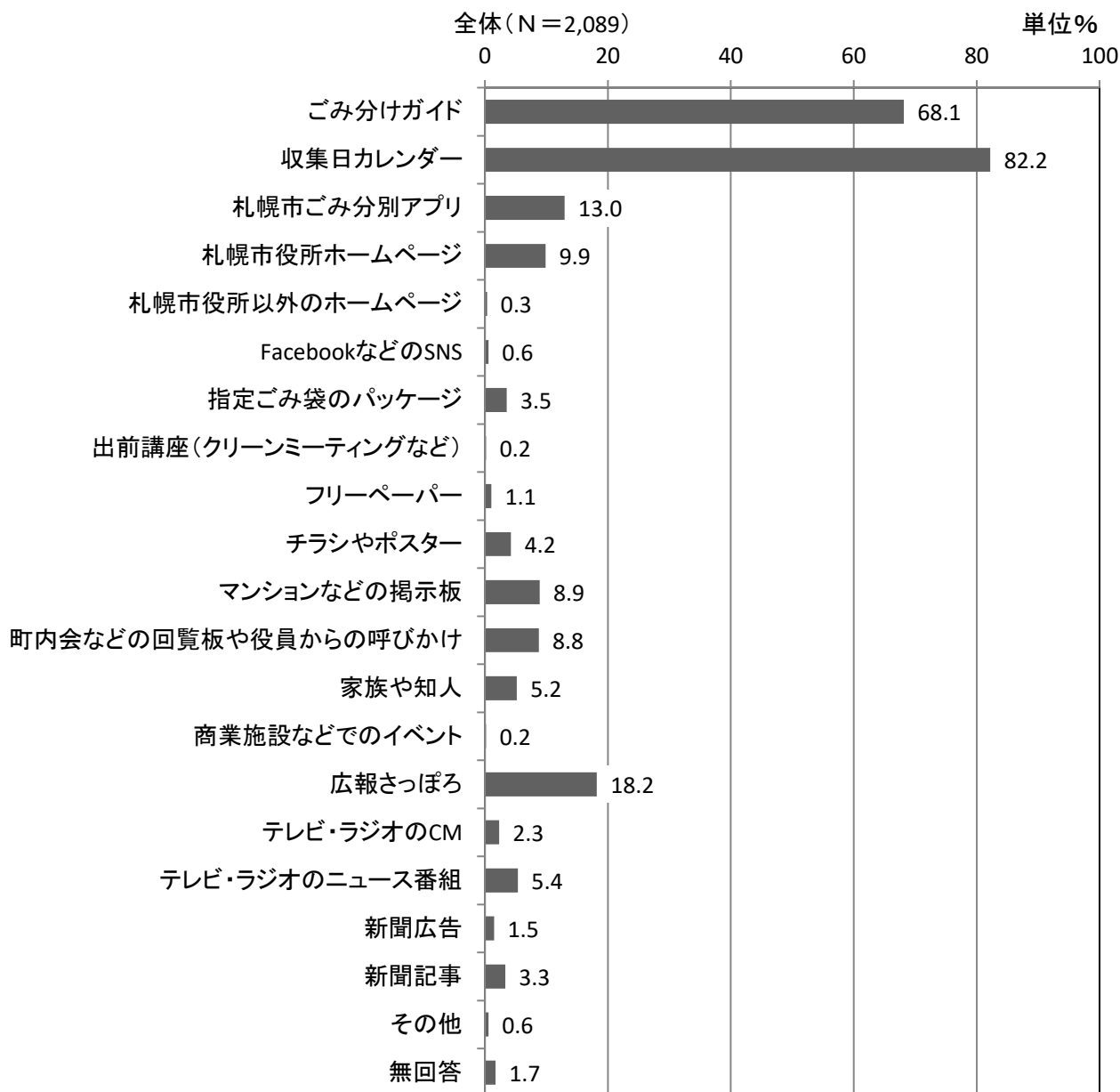


性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

年代別では「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した割合が、年代が高くなるにつれて高くなる傾向にある。また、「国や市が費用を負担すべき」と回答した割合は、40歳代未満が高い傾向にある。

## 6 普及啓発

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の入手先としては、「収集日カレンダー」が82.2%と最も多く、次いで、「ごみ分けガイド」(68.1%)、「広報さっぽろ」(18.2%)、「札幌市ごみ分けアプリ」(13.0%)などの順となっている。

ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の入手先は、「収集日カレンダー」による人が最も多く8割強となっている。次いで、「ごみ分けガイド」が7割弱となっている。

		サンプル数	ごみ分けガイド	収集日カレンダー	札幌市ごみ分別アプリ	札幌市役所ホームページ	札幌市役所以外のホームページ	Face bookなどのSNS	指定ごみ袋のバッグ	出前講座（クリーニングなど）	フリーペーパー	チラシやポスター
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		2,089 100.0	1,423 68.1	1,717 82.2	271 13.0	206 9.9	7 0.3	12 0.6	74 3.5	4 0.2	22 1.1	88 4.2
性別	男性	748 100.0	463 61.9	601 80.3	81 10.8	88 11.8	3 0.4	5 0.7	31 4.1	2 0.3	9 1.2	36 4.8
	女性	1,302 100.0	954 73.3	1,108 85.1	188 14.4	116 8.9	4 0.3	7 0.5	43 3.3	2 0.2	13 1.0	52 4.0
	その他	5 100.0	2 40.0	4 80.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	9 36.0	20 80.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0
	20歳～29歳	117 100.0	66 56.4	103 88.0	8 6.8	32 27.4	1 0.9	2 1.7	5 4.3	0 0.0	3 2.6	4 3.4
	30歳～39歳	234 100.0	144 61.5	191 81.6	32 13.7	40 17.1	1 0.4	2 0.9	5 2.1	0 0.0	2 0.9	10 4.3
	40歳～49歳	333 100.0	227 68.2	259 77.8	43 12.9	58 17.4	0 0.0	2 0.6	9 2.7	0 0.0	6 1.8	8 2.4
	50歳～59歳	377 100.0	270 71.6	313 83.0	60 15.9	40 10.6	4 1.1	2 0.5	15 4.0	0 0.0	4 1.1	14 3.7
	60歳～69歳	407 100.0	311 76.4	359 88.2	42 10.3	23 5.7	1 0.2	3 0.7	12 2.9	0 0.0	5 1.2	14 3.4
	70歳以上	561 100.0	390 69.5	465 82.9	81 14.4	12 2.1	0 0.0	0 0.0	25 4.5	4 0.7	2 0.4	35 6.2

		サンプル数	マンシオンなどの掲載	町内会などの呼びかけ	家族や知人	商業施設などでのイベント	広報さっぽろ	Mテレビ・ラジオのC	テレビ・ラジオのニュース番組	新聞広告	新聞記事	その他	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)											
全体		2,089 100.0	186 8.9	183 8.8	108 5.2	4 0.2	380 18.2	48 2.3	112 5.4	31 1.5	69 3.3	12 0.6	36 1.7
性別	男性	748 100.0	66 8.8	83 11.1	45 6.0	1 0.1	137 18.3	18 2.4	41 5.5	14 1.9	27 3.6	5 0.7	3 0.4
	女性	1,302 100.0	118 9.1	99 7.6	61 4.7	3 0.2	242 18.6	30 2.3	71 5.5	17 1.3	42 3.2	7 0.5	6 0.5
	その他	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	25 100.0	1 4.0	2 8.0	9 36.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	117 100.0	12 10.3	5 4.3	19 16.2	0 0.0	6 5.1	0 0.0	5 4.3	1 0.9	1 0.9	0 0.0	1 0.9
	30歳～39歳	234 100.0	14 6.0	7 3.0	14 6.0	0 0.0	12 5.1	5 2.1	9 3.8	1 0.4	1 0.4	3 1.3	1 0.4
	40歳～49歳	333 100.0	18 5.4	26 7.8	21 6.3	1 0.3	46 13.8	5 1.5	21 6.3	3 0.9	5 1.5	0 0.0	3 0.9
	50歳～59歳	377 100.0	35 9.3	23 6.1	11 2.9	0 0.0	57 15.1	5 1.3	22 5.8	2 0.5	12 3.2	3 0.8	0 0.0
	60歳～69歳	407 100.0	38 9.3	40 9.8	8 2.0	1 0.2	86 21.1	13 3.2	25 6.1	11 2.7	20 4.9	6 1.5	0 0.0
	70歳以上	561 100.0	66 11.8	78 13.9	25 4.5	2 0.4	169 30.1	18 3.2	30 5.3	13 2.3	30 5.3	0 0.0	6 1.1

性別では、「ごみ分けガイド」と回答した人の割合は、女性（73.3%）が男性（61.9%）より多い。

年代別にみると、「ごみ分けガイド」と回答した人の割合は、20歳代から70歳代では5割以上であるのに対し、10歳代では4割以下と低くなっている。また、年代が高くなるほど「広報さっぽろ」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

## 7 ご提案・ご要望（自由記載）

問 22 ごみに関して、ご提案・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

### ■分類・整理後の意見の内訳

- ・他のご意見と重複するご意見については、掲載を割愛しているものがあります。
- ・ご意見の趣旨を損なわない程度に、文章の一部を割愛しているものがあります。
- ・明らかな誤字脱字は修正しています。
- ・複数の意見をご記載いただいている場合、それぞれの項目に分けて記載しています。

### 1 収集体制について【69件】

#### (1) 戸別収集に関する意見【13件】

- ・ ゴミステーション、ボックス設置に関して市は町内会への依存度が高すぎないか？トラブルなく責任もってゴミを収集してもらうためにも戸建て住宅の戸別収集を進めてほしい。さわやか収集等としても毎回他人と関わりたくない高齢者が多いと思う。親族の協力を得てでも生活したい者にとっては、家の前に自分で購入したゴミ箱に置きたい。その為には、たとえば市からこの「ゴミ箱」と指定してもらったものを全額自費で購入させたらよい。ごみ分別通りの中身でも町内の人に見られたくないものも捨てる必要にせまられることもある。また、既得権の様に、戸別収集をし続けてもらっている家もある。（年寄が死んだあとも、そのまま）戸別収集に関しては、その分手料を上のせさせたらよい。戸建に住み続けている高齢者は、その生活を維持するだけの資金を持っている者が多いと思う。
- ・ ゴミステーションでカラスの被害が出ることもあるため、戸別収集してほしい。個人のごみの意識も向上すると思うし（カラスにあらされないよう出す）その分の費用（設置補助金など）を、集団回収しなければならないマンションなどへ、補助として出すといいと思う。
- ・ 以前、戸別収集の議論がありましたが、超高齢化社会の進行に伴い、戸別収集の検討をして欲しい。戸別収集によって、ゴミステーションの問題が解決するのではないかと思います。
- ・ 概ねルールを守っていると見受けられますが、カラスや風で散乱した状態を知らないゴミステーションから離れた場所の人達は少し無責任な出し方をするように見えます。戸別回収が可能であればそれがいいのですが、ステーションの輪番制を考えてほしい場面もあります。ゴミステーションが自宅すぐ側は、結構ストレスでもあります。
- ・ 戸別収集をしてほしい。家の前に自分の出したゴミが違った場合、置いていかれるとまちがえなくなるし、責任も持てるのではないのでしょうか？
- ・ 戸別収集を希望します。夜間にパトロールも兼ねてしてほしいです。
- ・ 戸別収集を導入してほしい。
- ・ 戸別回収して頂きたい。小学校の通学路の狭い歩道がゴミステーションで、より幅が狭くなり、かつ、カラスが来て低学年が怖がって通れなくなっている。
- ・ 戸別収集をしてほしい。
- ・ 高齢地域など自治体や町内会でゴミステーションか戸別収集か選べるといいと思う。今後、高齢、環境ともに考えるならば戸別収集が望ましいと思います。

- ・ 超高齢社会の進行は住宅街ほど多く、費用負担→戸別収集しかない。
- ・ 費用が2倍になっても良いので、戸別収集としてほしい。ステーション管理を当番でやっているが、かなり負担である。今後、ますます老人が増え、ゴミ出しが大変な人も増えるので、戸別収集が良い。個人の費用が増えてもサービスが良ければ支払うし、費用が高い＝ゴミの減量という意識も人々に生まれと思う。高いコストがかかることがゴミを減らそうという社会になると思う。※収集員の方々ありがとう！！本当にご苦労様です！！
- ・ 旅行や仕事の関係で指定日に出せなかった場合、次の指定日まで出せずゴミがたまってしまったるので、個別に回収してもらえたりしたら良いのと思った時があります。

## (2) 収集回数に関する意見【16件】

- ・ プラスチックゴミが多いので、週に2回あったら助かります。
- ・ やはりこれだけプラスチック製品が多くなっているため、週1回の回収は少ないので週2回くらいにしてほしいです。洗って捨ててはいるが、臭いなどが出るので困ります。宜しくお願ひします。
- ・ 今は、お菓子も外袋のほか、内袋も個包装だったり、プラスチック物が紙より多いので、週に2回にしてほしい
- ・ 枝、葉、草の収集はマンションの住民には必要のないものです。それよりも雑がみや燃やせないゴミの収集回数を増やしてほしいです。びん、缶、ペットボトルの収集回数は減らしても良いと思います。
- ・ 秋になると道路等落葉が多く、回収する回数を増やしてほしい
- ・ 夏は特に生ゴミが臭うので、毎日出したい。分別が細かすぎて心の豊かさが無い。分別が細かすぎて家のゴミ箱スペース取りすぎ。プラごみ沢山出るのに週1回収少なすぎ。土日稼働すれば良いのでは。
- ・ 現状では無理だと思いますがゴミの量など、燃えるゴミ（燃やせるゴミ）も週1回くらいでも良いのではと思います。今の状況では各ステーションに週1では収まりきれないと思いますが、ステーションを増設したりなどを考えたり。カラスに荒らされる回数も減りますし、ゴミ袋の種類も減らせると思いますし。ドライバーや作業員の方の確保もこれから大変そうなので、休日に当たったりなどと色々思います。我が家は週1で大丈夫そうなので。
- ・ 燃えないごみの収集が少ない。
- ・ 燃やせないゴミが月1日は、1度忘れると2カ月かかるのは長いと思う事があります。せめて月2回にして欲しいです。
- ・ 燃やせないゴミの収集日が少ない
- ・ 燃やせないゴミの日、増やして欲しい。
- ・ 燃やせないゴミの日を月2回にしてほしいです。
- ・ 燃やせないゴミを、もう少し頻りに捨てられる様にしたいです。年末などの大掃除のシーズンのみ増やすなど、期間を決めて増やしていただくと有難いです。
- ・ 不燃物の回収は、2回/月だとありがたい。

- ・ 問6の所で枝葉を減らして容器・プラを増やすと選びましたが、町内会のゴミステーションの枝葉はゴミスペースの外に積まれているのが多く、ゴミスペースが空いていると思いそう選びました。
- ・ 容器プラの回収日が少ない。週2回にしてほしい。

### (3) 収集時間に関する意見【13件】

- ・ 「朝8：30までに出せ」と言うのは早過ぎる。だから、前日の夜に出す人がいる。せめて「9：30まで」に出来ないのか。
- ・ ごみは収集日の朝、8時30分までに出すルールになっているが、夜働いている人は大変だと思う。
- ・ ゴミ回収業者が、遅すぎる！朝8時30分までにルール守って、出しているけど、昼14～15時まで回収されていない時が頻繁にある。
- ・ ごみ収集を夜中に行うのも良いと思う。
- ・ ごみ収集車の時間ですが、うちの地域は朝1番8：30に来ます。夫の出勤時間と重なるため、いつも時間ギリギリ、たまに遅れてしまい収集車が既に来てしまっていたということがあります。収集時間を（回り順番を）数ヶ月おきに変えて、もう少し遅い時間に来てくださることが数ヶ月続くと有難いです。
- ・ 回収時間の目安をゴミステーションごとに周知してほしい。（ここは8：45に回収するなど）。
- ・ 各家庭の諸事情もあるので、ゴミ回収日の前日にごみ出しすることを許可してほしい。（毎回でなくてもいいので）。
- ・ 収集時間の拡大。ex) 10/1 18：00～燃えるゴミ 10/2 18：00～プラ
- ・ 夜でも出せるようにしてほしい
- ・ 回収時間8：30までのしびりがきついつと感じる。
- ・ 仕事から、8：30までにゴミを出せない人がいると思うので、もう少し考えてほしいです。
- ・ 仕事が長距離のトラックのドライバーです。週に1度は帰ってきますが、収集日に合致するとは限らず、困っています。どうしたら良いのか、教えて下さい。
- ・ 収集時間を9：00～にしてほしい。冬道路が朝早いとすべるのでごみ出し出来ないの

### (4) その他の意見【27件】

- ・ 2年続けて転倒（2月）骨折入院しました。いずれもごみ出しの時です。私以外に何人もいます。冬期間高齢者にとってごみ出しはとても無理です。有料でも代理で出す方法を考えてほしい。
- ・ カン・ビンは、ケースで回収すべき。袋に入れて出すのはやめた方がよい。（このマンションの問題かも）
- ・ ここのゴミステーションから回収する業者さんが、離れている回収車に向かって袋を放り投げているのを見かけます。さらに扉を閉じないで、ゴミを奥に送る作業をするので軽いゴミが飛んで、道に落としていきます（特にプラゴミがひどいです）落としたゴミは拾いません。暑いし、寒いし、重いし、早く終わらせたい気持ちはわかりますが、もう少しでいねいに作業してほしいで

す。他の地区で住んでいた時の業者さんは、とてもキレイにいていねいに作業されていたのでここに住んで、飛んできたゴミを回収するのが不満です。

- ごみ集めた後ゴミ箱のふたをきちんとされてないことが度々あります。気をつけて下さい。
- ごみ出しが困難な高齢者のためのサービスをもっと充実させてもらいたい。
- スピーディに収集して下さいますので、ステーションはつねに清潔です。ありがとうございます。
- できるだけごみは出さないようにと、心がけていますが生活していくとごみは出てしまいます。回収車で係の人達のスピード感に感心しております！（恵庭での回収車を見ましたが全然違います）。
- ポイント制等ではなく、単純に捨てるだけのじゅんかんコンビニのような大きな場所があるとよい。
- 回収している方々には頭が下がります。いつもありがとうございます。
- 回収の方に感謝です。
- 回収業者の方々、毎日本当にご苦労様です。身内に同業がいたので、大変さは理解しているつもりです。出来るだけ協力できるよう取り組みたいと思います。
- 細かにゴミ出せと言うが、回収場所が少なすぎる。マンションの管理会社に義務づけした方がよい。
- 年末年始のごみ出しは大変量が多いので、注意しないといけない。
- ごみ収集車の数や人員など詳しい事が分からないので、何とも言えませんが、×印の付いたごみ袋が置きっ放しになっていると、ルールを守らない人が悪いかも知れませんが、少し悲しい気持ちになります。
- 経験したことのない、今回のコロナで危険な思いをしながらの収集作業は、大変ご苦労されたのではないのでしょうか。いつもありがとうございます。
- 市の方より委託業者の方の方が一生懸命働かれている様に見えます。市の方は歩いて収集していますが、委託業者の方は走ってます。市の方は楽そうにやっている様に見えます。
- 収集車の駐停車に配慮しての事なのか、ゴミステーション間を猛ダッシュして回収している収集員の方々をよく見かけます。皆様あつてのきれいな札幌です。本当に感謝しています。祝日も、土日と同様収集をお休みにしてもよいのではないのでしょうか。
- 収集車もすごいと思います。走って（人が）走って集めている姿を見ているとびっくりしています。
- 暑い夏も、吹雪の冬も収集して下さる方に感謝。
- 全てのごみの回収にいつも感謝しています。いくら仕事とは言っても、皆が嫌がる職業です。皆が自分に置きかえて行ってくれたらもっと良い札幌市になる事と思います。※職員の皆さんいつもありがとうございます。
- 年末年始、収集期間が空いた際に家庭内や、ごみステーションにごみが堆積してしまう事が困っている。
- 燃やせるゴミを24h出せる場がほしい。
- 燃やせるごみ用と燃やせないごみ用の袋を色を変えた上で、毎日どのゴミでも出せるようにしたら良いのではないのでしょうか。

- ・ 分別収集日が違うなどで収集しないのは理解できる。しかし、いつまでもそのままになっていることがある。そういう出し方をする人は回収することも少なくずっと残っているように思える。そういうことの対策も考えてくれると嬉しい。
- ・ 平日仕事やゴミ出しできない人のために土・日で回収してくれる場所（設置）があると嬉しい。スーパーの1ヶ所とか病院の1ヶ所とか、土・日も収集しているような施設の近くに。
- ・ 旅行や長期不在の前に収集日に出せないゴミはどうしたらよいのか、いい方法を教えて下さい。
- ・ 年末年始の収集が不満。カレンダーの並びが悪いと1週間くらい燃えるゴミの回収がなく、家の中が臭くなる。

## 2 指定ごみ袋について【12件】

### (1) サイズに関する意見【3件】

- ・ 30ℓのゴミ袋を作ってほしい。
- ・ 5ℓのごみ袋は必要がないと思う。
- ・ 有料ゴミ袋に長いサイズもあると良い。(カサ等の処分時) 有料ゴミ袋に長いサイズもあると良い。(カサ等の処分時)

### (2) ばら売りに関する意見【1件】

- ・ レジ袋が有料になった事で、マイバックや、指定ごみの袋を利用して数回使うなど工夫しているが、結局プラスチックごみ等は袋に入れなければならないし、紙ごみは紙袋に入れなければならないので、紙袋やレジ袋の有料化は企業にとって有利になっただけで、不便な事がとても多い！スーパーの小さなビニール袋を利用してゴミカゴに入れたり、前はレジ袋にそのまま入れて捨てていたのに、返ってビニールを多く使っている気がします。有料になってからは、レジ袋は買いませんが、ごみ出し用に必要ですから、本当にこれが良い事なのかと疑問に思います。黄色の指定ごみ袋をレジで1枚単位で売って欲しいです。

### (3) その他の意見【8件】

- ・ 以前、横浜に住んでいた時、ごみ袋がロール状になっていて、とても便利でした。収納時も平面より筒状の方が便利だし、使用時も使いやすい。是非ロール状にして下さい！
- ・ 家庭用指定ゴミ袋はなぜMADE IN CHINAなのですか？中国は今、日本よりお金持ちですよ。もう、中国に対して、お金を出さなくても、良いのでは？日本の企業に作らせた方がよいのではないかと思います。(少し高くても) 今回のコロナの件で、いかに中国に頼っていたかわかったと思います。マスクだって、何だって、私は極力日本製の物しか買わないようにしています。北海道は特に、土地など中国に買われているのでは？憲法9条のお代目を唱えていては、いつか日本の国は侵略されてなくなるかも・・・心配です。
- ・ 転居した場合、ごみ袋が不要の為、買い取り制度。
- ・ 燃えると燃えないゴミの袋を分けてほしい。(色を変える)。
- ・ 燃やせるゴミ袋と、燃やせないゴミ袋を種類別で(色別とか)で袋自体わけてほしい。
- ・ 有料のゴミ袋の料金が高過ぎる！もっと低料金にして欲しい！
- ・ 有料の袋の料金を下げてほしい！



- ・ 指定ごみ袋のアソート販売。例 5 L 2 枚、10 L 2 枚、20 L、1 枚の計 5 枚入り = ○○○円。しばらく東京に住んでいましたが、ゴミ袋を買う事がなく、分別もそこまでやらなくて良かった。札幌に来て、袋を買う費用が高くびっくりしました。又、分別も細かく、何故東京と比較しここまで違いが有るのがわかりませんが、せめて、ゴミ袋の費用負担を減らして欲しい。

### 3 ごみステーションについて【116 件】

#### (1) カラスに関する意見【31 件】

- ・ 1つのゴミステーションに対して捨てる家の数が多過ぎるため、ゴミがあふれてカラスに荒らされやすい。今は特定の人（気が付いた人）が片付けているが、ゴミステーションから離れた所に住んでいる人は気が付きにくいいため、ゴミステーションは各家庭の持ちまわり制にする等の対策が必要だと思う。
- ・ 1つのステーションに件数が多過ぎる世帯数です。歩道にカラスが散らかして通勤者が大変ですよ。また、ごみが大変です。網の上に捨てる人、朝捨てないで持って帰って掃除をします。網、パネルも時代に合いません。
- ・ カラスが…こわいです…。東京に行った時に、たまたまなのか、ごみを出してもカラスの姿はほとんど見なくて…台東区だったんですけど…たまたまなのか…。札幌だけこんなにカラスが自由にごみをつついたりして過ごしているのかな…と悲しくなりました…。
- ・ カラスがごみステーションをよく散らかすので困る。
- ・ カラスが絶対に嫌がるネットとかゴミステーションの囲いとか、画期的なものが開発されたら良いと思います。
- ・ カラスなどにあらされたゴミでも有料の袋に入れないと収集してもらえない。以前は透明の袋でも収集してくれましたが、最近は、ちらかされたゴミやステーションの掃除したものを、透明な袋に入れたが、いつまでたっても収集されないで自宅の有料の袋に入れたら収集されました。区役所に行ったらボランティアの袋があることは知っていますが…。収集する方はステーションまわりを掃除したゴミだと、わかると思うのですが…。
- ・ カラスに荒らされるゴミステーションはなくしたほうが良い
- ・ カラスに破られにくいネットを開発して欲しいです。
- ・ カラスのゴミの散らかしに良い方法はないのか・・・
- ・ カラスはどこで食べているのですか？
- ・ カラス被害がひどいところがあるので、しっかりしたゴミステーションにしてほしい。
- ・ カラスよけサークルの改善。
- ・ カラスを何とかしてほしい。奴らは地球のゴミであり、生きていてもろくなことがない。ゴミステーションに近づかないよう、人間はもっと頭を使ってゴミステーションを進化させるべきだと思う。それが出来ないのなら奴らを撲滅すべきである。国民は無駄な税金をたくさん払っているのだから、もっと有効に利用してほしい。アンケートをとるにも金がかかっているのだから、本当にこのアンケートが意味のあるものであってほしいと思う。
- ・ カラス何とかしてほしい。
- ・ カラス対策

- ・ カラス被害がネット網では防げず、ゴミが散乱して困っています。ゴミ収集庫の設置を許可してほしい。
- ・ カラス問題について、種まくとカラスがつつく。これは日本カラス。現在はアマゾンカラスのみと言える程。害獣そのもの。攻撃される時など、叩きのめしてやろうかと思う。すれば自分が鳥獣、動物愛護違反。ゴミ処理と係ってカラスの大駆除は絶対やるべき。
- ・ ゴミBOXからあふれ出て、カラスの被害があるごみステーションがちらほらあります。そういう所はBOXを増やすとか、大きくするなど対策をしてほしい。
- ・ ごみステーションが新しくなりカラスが散らかすことがなくなり良くなった。
- ・ ごみステーションにカラスが来てごみを荒らす事がありました。「燃やせるゴミ」の日は特にです。カラスの管理と「ネット」より良い物を考案してくれるといいと思います。最近、あまり問題はなくいい状態です。以上。
- ・ ゴミの有る場所にはカラスが群れています。大阪は、都会にも関わらずゴミが散らかっていないので、カラスも見ませんでした。札幌とは大違いだと何度も感じた事が有りました。大阪のやり方を参考に、検討してみてもいいですか？
- ・ これまで転勤で4県に住んだことがありますが、ごみステーションは札幌が一番汚いと感じました。カラスに荒らされ、生ゴミが散乱しているのもよく見かけます。衛生面でもよくないので、もっと予算を割いて対策をすべきだと思います。
- ・ どのごみステーションもカラスに荒らされないようにしてほしい。
- ・ ネット・からすよけサークルでも、カラスがゴミをあさります。もっと頑丈なカラスよけネットなど設置してもらえないでしょうか。
- ・ もえるごみ、プラスチックのごみの時はきちんと出してほしい（カラスに注意）。
- ・ よくごみステーションとかで、カラスがごみを漁ったりしていて、不快な気持ちになります。なので、カラス対策を徹底するべきだと思います。
- ・ 街の中のごみステーションで時々カラスに荒らされているところを見かけます。札幌の街をきれいにしたいので、何か方法はないでしょうか？ごみ箱…丈夫なもの・きちんと閉まるもの・「部外者の使用禁止」・「箱の外に置かない」表示等。
- ・ 近所のごみステーションで、カラスにゴミを荒らされて、ゴミがしょっちゅう散らかっているのを見ます。怖いし、不潔だし、何とかしてほしいです。
- ・ 市内を車で走るとカラスによるごみ散らしが目立ちます。その対策は何か無いのでしょうか。
- ・ 燃えるゴミの日に、ごみステーションにカラスがきて、すき間からゴミ袋ごとひっぱり出して歩道でつついて道をゴミだらけにする。数匹でずっといるので、こわくて歩道を通れない。子供も早く通り過ぎようと走るので、よく転ぶ。カラスよけサークル（今回初めて知りました）があれば、こなくなるのかなーと思いました。
- ・ 燃やせるゴミの日のカラスの被害が多い。ネットをかけても、はがして突っついて散らかしてしまふ。町内会で支給のものは弱く破損してしまい、班で一人1000円の負担により丈夫な折りたたみ式を購入したが、5年はずっと過去3回負担している（3000円位）。マンション等に設置してあるゴミ箱にしてはどうかと提案したが、道路（人が通る事はほとんどない道路です。地域の現状も考えてほしいです）に置いておけないと市から言われたとの事。今設置してあるごみステーションの後ろが小公園で、居住している人は使用していない。そこに設置できれば良い

と思うが（冬は雪捨て場）、その話も班長が変わったり話題になる事は無く。気づいた人が掃除する状況です。近所には道路に置いている所もあり、カラスの被害も無い様です。もう、ゴミになるようなものに負担したくありません。

(2) ごみステーションの管理に関する意見【16件】

- ・ ゴミ出す曜日は燃えるゴミ（月）、（木）。朝9時に収集車が時間通り来てくれています。私の町内の班のネットの上に、出勤する人が車でゴミを置いて行くので、カラスが集まっていつも散らかっているの、収集車がくる前に集めて袋に入れています。迷惑していますが車なので話す事も出来ず、困っています。
- ・ マンションにごみ収集所がありとても良好に管理されているので、ストレスなくごみ出しが出来ていますが、時々他の所でゴミが散乱しているのを見かけますが収集の方々が大変と考えています。
- ・ マンション居住ですので、管理人さんが毎回こまめにチェックしてくれているので正しい分別が行われているし、ゴミステーションも常にきれいに保たれています。が、人の移動で、正しく分別されていないゴミをたまに見掛けたりしますから、やはり一人一人の意識が大切だと思われま。その為には定期的にチェックされるシステムが必要かと。
- ・ 共同住宅に住んでいます。ゴミを出す時間ですが、現在朝8時までとなっていますが、前日に出す人が多数います。それはOKなののでしょうか？具体的に〇〇時～〇〇時頃までと決めて欲しいです。
- ・ 共同住宅専用のごみステーションは、住人の意識によっては荒れやすかったり、入りきらないほどの量になったりします。（身近でおきていて迷惑しています。）管理者が「管理」を徹底するよううながす策がほしいと思っています。
- ・ 近くのアパートの業者（管理）が時々チェックをして欲しい。小さなゴミ箱のふたが閉まらず、カラスがゴミ袋を出して広げている事あり。建物に合った大きさのゴミ箱を決めてほしい！（市のチェックで点検を）
- ・ 現在ごみステーションを当番制でおこなっております。ところが後期高齢者ばかりで冬は除雪し、セットしてかたづけ大変です。札幌市は現在の場所にそなえつけのものは設置をしてはいけないとの事、困っております。何とか許可してほしいです。
- ・ 最近、共同ゴミステーションから地区のグループ内で購入して、グループごとのゴミステーションに変更したのですが、高齢の方々が増えてきて、管理的にも心配な面もあります。
- ・ 指定日以外にゴミを出す人、きちんと分別しない人がいるので、なかなか大変だと思います。
- ・ 自宅前にゴミステーションがあり、30年以上変わりません（場所）。ただ、町内会が、ネット→サークル→ボックスへ変更していき、カラスからゴミがふせげる様になり、大変楽になりました。固定になったため、当番を全くしない人、まじめにやる人の週がはっきりしています。あと、冬に雪かきをしてほしいのですが、除雪車が横や前に広げていくため、雪がかたくできない場合もあります（あと、ほとんど女性がやっています）
- ・ 出し方がわからない人が多いのか今使っているゴミステーションは違う曜日などにプラスチック、缶、ボトルゴミが出ている事が多いです。アパート、マンションなど借りる人には、管理会社などがしっかりと伝えるべきではないかと思えます。

- 雪が降り出すと排雪とゴミステーションの関係で悩みが増える。
- 町内会で取組に差があります。カラスが撒き散らかしている所とそうでない所とあるのが悲しいです。市で統一してほしいです。設置場所の提供を嫌う所もあります。ガッシリとしたステーション（風強い日、雪の日対策）をお願いします。
- 冬期間のゴミステーションの雪はねが困ります。高齢のために、若い方達は、勤めているために、あまり雪はねが出来ないようです。私も80才なので大変です。良い方法はないでしょうか？
- 冬場にゴミステーションの前に除雪車が「ドッサリ」と雪を置いていく。これが夜間氷になってしまい、処理が大変です。
- 分別ごみと収集日以外に出して、ずっとゴミステーションにあると、ゴミステーション近くの住民に申し訳ないので、ゴミステーションにはっている紙をもっと大きくしたらよい。年寄りにわかる様に。

### (3) ごみステーションの管理器材に関する意見【27件】

- 7：30くらいに燃えるごみを出しに行っても、すでにゴミ袋が多量でいれられず、ネットに覆うことがある。もっと大きなゴミ回収の場所にしてほしい。
- カラスよけネットを嫌がる人が多いようなので、開閉できるゴミBOXを全ステーションに配置してほしい。高齢者も捨てやすいし、不法投棄も減ると思います。
- ゴミが散乱している地域がある。枠の無いネットだけのステーションはやめてほしい。
- ゴミステーションが2つ並んでいます。1つは大きな小屋、1つは組み立てネットです。1つにして使用して足りない時にネットに入れる方がいいと思いますが、入れるメンバーを分けられました。あと地区により、ゴミステーションの入れ物の差がありすぎです。立派なところとの差があると思います。
- ゴミステーションが小さすぎて中に入れられず、外に置いてネットをかけているが、ネットも汚くてさわるのも気持ち悪くて、カラスによる被害も多くゴミが散乱してとても不満です。その散乱したゴミが風で自宅へたくさん入ってくるので、ゴミステーションをもっとしっかりした大きい物に変更して欲しい。そうするとカラス被害も少なくなるのでは…と思います。
- ゴミステーションが毎回カラスに荒らされて大変汚い。夜間に出している人、カゴがあるのにはみ出して入れる人、簡易的な（折りたたみ式）のゴミカゴ（ネット）ではなく、アルミや鉄製でフタがきちんと閉まる物を設置してほしい。歩道も汚く、子供たちが通れない。
- ごみステーションに、生ゴミを出す日までの仮の置き場所（一時置いておく、臭いのしないフタ付バケツ等）を設置してほしいです。
- ゴミステーションにネットをしていても、カラスがネットをはがしてゴミをあさるため、かなり散乱してしまう。昔ながらの木の囲いにネットをかぶせるだけでなく、マンション、アパートのようなボックス型のゴミステーションが地域に普及するような周知の取組をお願いしたい。
- ごみステーションによっては、ごみBOXが小さく、ごみが溢れている所があり、カラスによる散乱被害が目に見える地域があるので、大きめのごみBOX（周りが金属で覆われている）を設置する必要がある。

- ・ ゴミステーションのカラスよけネットだけではカラスの被害を防ぎきれていないので、全てのゴミステーションを金属製のものと交換すべきだと思う。カラスによってゴミが散乱している時、ほとんどがゴミにネットをかけるだけのゴミステーションでした。金属製の箱型のものにすれば、カラスが隙間からゴミを出す事も無いです。カラスによってはネットをずらしてゴミを取り出す事もできます。ネットはあまり意味がないと思います。
- ・ ゴミステーションのネットが汚いので、他地域のもののようボックスタイプのかごに変えてほしいです。
- ・ ゴミステーションの立て看板が風で倒れることが多い（車などにぶつかりそうで心配）。
- ・ ゴミステーションは、ネットだとカラスに荒らされやすいので、BOX型に変えていく方がよいと思う。
- ・ ごみ収集のカゴが設置しづらい。もっと簡単に組み立て出来る物を考案して欲しいです。今は、プラスチックネットの固い丸い物で、上にあみのネットをかぶせるタイプです。とにかく、カラスの餌食になりやすいです。
- ・ ごみ箱を、カラスが入らない（雪も雨も入らない）ごみ箱に、札幌市全部同じごみ箱にしたら良いと思います。
- ・ ネットではなくごみ箱を設置してほしいです。
- ・ ネットや囲いの板等でごみステーションがある所は、カラス被害が多く、ごみが散乱していたりするので、ちゃんとしたゴミステーションのBOXを提供した方がいいと思います。
- ・ プラゴミの日になると、ゴミステーションからはみ出るほど大量に出る。ゴミステーションが小さく、大きくしてほしい。
- ・ マンションで入居者数とゴミステーションの箱の大きさがあってないのでは、と思う所が良く見かけます。そのためフタを閉めきれずゴミがこんもりもられていて、溢れていて、カラスに散らかされています。そのゴミが風で近所に飛んで行っています。今はコロナでマスクとかが多くて何か嫌な感じします。パトロールで回っているのであれば、その点も見てほしいです。
- ・ マンションに住んでいます。手ごろなゴミケース(?)を探すのに手間取りました。その地所にふさわしいと思われるゴミケースを紹介する(有料で結構)HPとかあると便利と思いました。一つ良ければ一つ悪いといったことで、探し出すのに大変困難を感じました。25万円もしました。(違ったかもしれませんが)
- ・ 近くのアパートのごみ箱は、通りに面しているのか住民ではない人がいろいろ捨てて行く様で、夏は「臭い」。カギ付きのボックスにしてほしい！！
- ・ 現在居住しているアパートに専用金属製のゴミBOXが設置された事でマナーもよくなり、それまで利用していた公園横のゴミステーションはカラスの被害はほとんどなくなりました。(近くのアパート、マンションは指導により、建物ごとにゴミBOXを設置したと思われます。)
- ・ 自宅の近くのゴミステーションは電柱に取り付けた「アミ」なので、捨てる人が注意をしてほしいといつも願っています。カラスが来て道路の方まで持って行くので、その場に出逢った時は別に袋を用意するか、自分の袋の中に入れる様にしています。近所の方も一緒にしています。もう少し網を簡単にはずせないような工夫はないでしょうか？それよりも捨てる人は、カラスに荒らされない様に気を使ってほしいといつも願っています。
- ・ 収集の箱の高さが高くて出しにくい。1mくらいあって下までとどかない。

- ・ 朝一番にごみを出す人が、ゴミサークルとネットをセットしてほしい。
- ・ 町内会で廃材利用で固定式ごみステーションを設置してもらいました。数十年経って、老朽化が進み補修が必要になってきました。傷んだ部分の修理に助成対象になるのですか？
- ・ 道外から昨年引越してきましたが、札幌はごみステーションが古く汚い印象です（特にカラスに荒らされて）。ネットをかぶせるだけのレトロな方法はやめ、ダストボックスを設置すれば、環境美化にもつながると思います。

#### (4) ごみパト隊に関する意見【2件】

- ・ 問11にて書きましたが、ゴミパト隊を減らすべきだと思います。以前ゴミパト隊がゴミステーションに張り付いていたのですが、ベツト回収の日に少量のプラゴミを出す2組を見逃し、話に夢中になっていたかと思えば、45L2袋を持って行った際は呼び止められ、キャップまで見ていました。逆にダンボールの出し方を間違えた時、注意し教えて下さったのはゴミ回収業者の方です。もっと利のいい回転ができると思いました。
- ・ カラスよけより、ちゃんとゴミを出していない人を、パトロールなどで確認してほしい。人がちゃんと対策をしていればゴミは荒らされることはない。指定された日にゴミを出す。荒されないようにちゃんとする方法を見つけてほしい。

#### (5) 指導の徹底に関する意見【1件】

- ・ マンション専用のゴミ庫なのに、いつも近所の外国人や、どこから来たかわからない車で来て、捨てて行く人もいたり、専用と書いてあるのに、他者が捨てるとマンションの人間が捨てていると思われるので、市や管理人から、分別するように注意されるのがとても残念です。ゴミ庫にナンバー付きのカギを付けるなどしないと改善されないのかもしれないかもしれませんし、外国の方にも、わかりやすいようすてる場所、分別方法を市へお願いしたいです。

#### (6) 集合住宅に関する意見【4件】

- ・ いつも大変お世話になり有難うございます。札幌市のゴミ収集の制度は概ね素晴らしいものだと思います。町内会単位でスチール製のゴミ箱を設置してから、カラスによる散乱も見られなくなりました。只集合住宅などでは分別の曜日が守られていなかったり、分別そのものが出来ていないなどが散見されます。広報誌による啓発と共にオーナー、管理会社への依頼が今以上に必要かと思えます。
- ・ マンション専用のゴミステーションを、設置してほしい。その方がカラスに荒らされず、きれいに、保たれゴミ出しのルールを守られると思う。
- ・ 各アパート・マンションごとにごみを出せたらいい。
- ・ 町内会に入っていない人達への情報が届かないのか、情報を取ろうとする姿勢がないのか、注意をしようとしても引っ越していなくなり、その繰り返しです。アパートなどでは、別にゴミ収集の箱を用意してほしいです。これから認知症が、ゴミの分別が難しくなる時、どのようにサポートしていくかが問題ですね。ゴミの内容はプライベートに踏み入る事になるので…。

(7) 設置数・設置場所に関する意見【11件】

- ・ ごみステーションが遠いと高齢になり歩けなくなると心配になって来る。
- ・ ゴミステーションが近くにあるため、掃除や排雪する負担があるので、何十年も同じ場所ではなくゴミステーションの位置を変えてほしい。
- ・ ごみステーションが自宅から離れているため、とても不便です。
- ・ ゴミステーションが撤去されたので、すごく遠くなってもものすごく不便！
- ・ ごみステーションのスペースが小さい。遅く出すと入らないなど問題。ゴミのステーション数を増やして欲しい。足りてない気がします。
- ・ ごみステーションの場所ですが、自宅車庫真向いに2個のボックスが設置されているのですが、冬場は雪捨ての場所が無く、困っております。住民人数（班員数）の割にはいつもゴミの量が多く…。班外の通り道の人達によるゴミ捨ても見られます。車庫前は、車でのゴミ捨ての為に駐車スペースとなり、路面は雪で悪路と化して、大変な思いで出庫、入庫を余儀なくされております。ごみステーションスペースを提供している住民も居てのあり方を、良く理解して頂きたいものです…。
- ・ ゴミステーションの数を増やしてほしい。
- ・ ゴミステーションの設置場所（路上の設置）は不公平だと思う。
- ・ 火・金曜日、近くのゴミ捨て場でカラスによる被害がある（ネットタイプ）。小学生も通学で使用するため、ごみ捨て場の場所を検討すべき。
- ・ 高齢化により、ごみ当番を高齢の方を飛ばしているが、それにより1～2か月で当番が来てしまうのが、負担になっている。町内に限らず、ある程度広い地域での収集があっても良いと思う。
- ・ 今、自分の住んでいるマンションのごみステーション（場所）をマンションの入口の横付近に変えてほしい。現在は、入口の横にある駐車場の奥にあるのですが、それだとごみの回収業者の方が大変だから、もっと分かりやすい所にあると良いと思うし、業者の方が駐車場の奥まで行かせるのが可哀想だから。

(8) 不適切な排出に関する意見【6件】

- ・ ゴミステーションに何ヵ月も放置されているタブレットの様なものがあります。一定の期間がすぎれば回収して欲しいです。（回収不可能シールが3枚貼られたら回収する等が良いと思います。）
- ・ ごみ収集日以外に、分別されていない黄色い有料ゴミ袋に入れず、スーパーレジ袋や透明の45Lゴミ袋に入れたゴミを大量に出している人が近所にいます。いつも出しています。1年中です。その人のせいでゴミステーションがいっぱいになっていて、他の住民がゴミを出す、置くスペースがなくなって困っています。昼夜を問わずその人はゴミを出すので、カラスに荒らされ、非常に汚れています。ゴミの内容は、大人用おむつ、食べ残し、ペットボトル等、めちゃくちゃです。どうして放置しているのでしょうか。あまりに悪質です。粗大ごみなども、処理券も貼らずにゴミステーション周辺に放置しています。近所住民は誰がゴミを出しているのか知っています。いつもゴミを出している人は同じです。本当に困っています。
- ・ 地域外より違反ゴミ、多量のゴミ投棄で住民が困惑している。
- ・ 町内でない人が、分別の違うごみを置いていく。罰則があるといい。

- ・ 燃える燃えないゴミが一緒に有る場合、数人で確認して出した人に戻す！そして、ひどい場合は罰金をとする。
- ・ 隣接する（道路を挟む）町内会、人が、指定日前日の深夜（21：00以降）、すべての収集ゴミに「ゴミ出し」をするため、本来利用するゴミステーションが既に満積状態となる。注意喚起するも、町内会等再度の周知が必要と思う。

(9) その他の意見【18件】

- ・ 「〇〇公園」周辺のゴミステーションがわずか2ヶ所のゴミステーションで、いつも指定日問わず」ゴミが散らんしている。公園近隣、MS等住人が常日利用して、常日満積となっている。日中帯、近所保育園児が、ゴミの中で運動、遊んでいる姿は悲惨。ゴミステーションの増設、町内会役員さんへの再々周知が必要。
- ・ 80歳以上の夫婦2人暮らしです。ゴミ置き場の清掃は当番制ですが、冬場夜中に除雪された重い雪を片づけるのが大変です。除雪作業の大変さは分かりますが、出来ればゴミ置き場には注意して除雪して頂きたいと思います。
- ・ アパートや賃家に新しく住む人は、ゴミの出す日を知らないのか、よく間違っただ日に出しているの、入居する際には、必ず守るように知らせてほしいと思います。
- ・ アルミ缶を回収してどれくらい利益があるのか？回収日にアルミ缶をあつめて持っていく人がいる。お金になるのか？してもいいことなのか？
- ・ アルミ缶の無断持ち去りを見かけます。防止ステッカーを作成し、ゴミステーションに貼って啓発するようにして下さい。
- ・ ごみステーションについて、管理して下さる方には感謝しますが、網をかけ、おもりを付け、板を置く…カラスよけとは思いますが…出しづらい、たくさん入らない…結果、上にのせてしまう人も出てくるように感じます。
- ・ ゴミ袋の持つ部分を縛ってゴミステーションのカゴの中に入れるのか？正しいゴミ袋の使い方を教えて下さい。※ゴミ分別ガイドに表示して下さい。縛ってないと言われて、町内の人（男）に怒鳴りまくられた（引っ越しして来た）。これは、私にだけしているのではないのでしょうか？ガスライティング？※清掃事務所にTELして、大型ゴミもその他も確認取ってから出しています。
- ・ 芥ステーションの近隣の積極的に管理して下さっている方に何か…市か町町の方が感謝の気持ちを持ち、声掛けをする事が大切なのではないかと思います。
- ・ 私の住む地域では、“からず”の被害もなく、ゴミステーションはいつもきれいに設置され、住民の意識が高いと感じています。又、ゴミ収集の方々、市の努力の結果と、有難く思っております。今の状況で満足しています。札幌市全体の意識も高いのではないのでしょうか？
- ・ 私の住んでいる地域では、町内会もゆるやかではありますがよりよい環境になるよう、町内会の方々のご努力もあり清潔に保たれています。きれいに使っていると、皆さんそうなさっていて気持ちよく生活できています。
- ・ 私の町内会は意識がたかく、ゴミの分別はきちんとされていると思うが、そうでない特に人が入れかわるマンションなどきちんと伝えていくことが必要だと感じる。



- ・ 自宅については、特にありません。ごみの収集（ステーション利用）に関して、その町内会によって違うとは思いますが、「ゴミ当番をしないなら、町内会に入れたい」という考え方のいる町内会があったようです。←これはゴミには関係ないのか？
- ・ 自分の町内は、しっかり役員の方々がやってくれています。アパートやマンションがなく一軒家が多いのです。他のゴミ収集所では、カラスで道路に散らばっています。
- ・ 収集場所の確保が、町内でもめていた。
- ・ 町内会のゴミステーションの利用活用は、非常に良い状況になっている。また、資源回収は、定時に回収が行われている。
- ・ 当ステーションは箱ネットになり大変便利になりました。
- ・ 年配の方が収集日以外のゴミを出しているのを1度だけ見かけた事があります。急いでいたので声をかける事ができませんでしたが、恐らく故意ではなく、曜日を間違えたのだと思うのですが、ご高齢の方だとおこりうる問題だと考えられます。やはり近隣住民で協力して見守り隊等、対策が必要なのでは？と考えます。
- ・ 分別するのはいい事だが、いつでも捨てられるようにゴミステーションに大きな分別ボックスのようなものを設置してほしい。もう、数10年前に転勤した関東では、ゴミステーションには分別のボックスがおかれていた。単身であろうが、家族であろうが、いつでも分別して捨てやすく、収集も楽そうだった。

#### 4 普及啓発について【36件】

##### (1) 収集日カレンダー・ごみ分けガイド等に関する意見【3件】

- ・ 「ごみ分けガイド」にも記載されていない品目で、どうやって出したらいいかわからない物が割とあります。アプリ内の「分別大辞典」の品目をどんどん増やしてほしいと思います。あと、「ゴミの出し方のコツ」なども書いてあると助かると思います。古いマニキュアの捨て方や、プラスチックと金属が分けられない物の捨て方など。
- ・ ごみのカレンダーを、月別にして（もっと）わかりやすくしてほしい。
- ・ 数ヶ月のゴミ出しのカレンダーはネットでも出せるのか知りたい。

##### (2) 教育に関する意見【7件】

- ・ ゴミの分別に関しては、小学校の道徳の時間にでも教育の一貫として行った方が良い。子供の頃に身につけば、苦にならないのでは？
- ・ ごみは何となく出していて、正確な分別を実はあまり知らない。企業や学校で知識の普及、指導を強化し、市民の意識向上を図るべきと思う。
- ・ ごみ出し（出し方）（ステーション）分別・リサイクルの全てに渡り、小学生の授業（道徳等）の中で月一回でも学ぶ事が大事。赤ちゃんから年輩者まで、ゴミを出さない人はいません！分別も実体験を学校の中でやり続けて、間違いを知識として体で覚えていく社会を未来の為に！して欲しいです。
- ・ 子育て支援策として、紙おむつごみの無料回収を検討してほしい。
- ・ 子供のうちから分別意識をつけるために、家庭以外でも環境の教育。

- ・ 生きている限りごみは出るものですが、限りある資源とどう向き合うかを1人1人が考えることで未来に課題を残さずに共存していけるのだと思います。小さな、幼い頃から学ぶこと（遊びの中で学べる教材や設備）。身近に当たり前に考える機会がたくさんあること（授業や家庭でも）。が叶うと、札幌は世界一クリーンな都市にできると思っています。
- ・ 買い物をしなければゴミは少なくなります。何事もそうですが、一人一人が買い物をする際に先々を考えて行動する事だと思います。価格や種類によらず、最後まで責任を持つ事を子供のうちに教育するべきです。

### (3) 広報・周知等の内容に関する意見【21件】

- ・ （石狩の）RISING SUN ROCKFESに毎年行くたびにゴミ0アクションへの取りくみに触発され、意識が変わりました。企業（WESS）の貢献にもスポットをあてることでより推進していけるのではないのでしょうか（表彰等）。今回ランダムにでも選ばれ、こうしたアンケートの取りくみも知ることができてよかったです。頑張ってください！
- ・ 「ごみを減らそう」と言いつつ、燃やせるごみの焼却にどれくらいのエネギーを使うのか、何故そもそもプラスチックごみが環境に良くないのか、知らない人もたくさんいると思います（自分も含め）。もっと色々な事を周知していければ、心持ちも変わっていくのでは…と期待しています。
- ・ ごみをしっかり分別する。量を減らすことが、処分するエネギー減になり、温暖化対策になる事をもっとCMなどで発信するべき（電気に関しても節電方法をやってほしい）。
- ・ ごみを減量すると、1年間でどれ位の効果があるのかをもっとわかりやすく周知すべき。資源化による効果もわからない。効果を出すために、市民ひとりひとりが気をつけることで、更にこれ位の効果が出るという事をもっと啓蒙活動をすべきと思う。
- ・ ごみ収集で雑がみ、プラスチック容器などは本当にリサイクルされているのか不明なので、広報さっぽろとか、どこかでちゃんと知れるようにしてほしいなと思っています。よろしくお願ひします。
- ・ コンポストなど現在注目されているものを、行政としてもPR、普及に努めても良いと思う。
- ・ プラごみは袋の空気を抜いて出すことを周知すべきですね。
- ・ プラスチックごみなどの自然環境への影響が、様々なメディアで報じられていますが、それに対しての具体的な施策を国や自治体が目標を定めて、広く告知して実施すべきだと思います。
- ・ プラスチックゴミの製品プラとそうでないものがわかりづらい。プラとついているのはプラでもいい気がします。分別の難易度をあげています。またトレーやパックはかさばり、プラゴミがなかなか減りません。毎日買い物にいく人も減ってるでしょうし、近所にスーパーがないとリサイクルにも出しづらいです。しかし、コンビニまで回収拠点にすると負担もかすぎます。札幌市のプラゴミの処理がいかに大変かがもっと地元民に触れる機会を増やすことも意識改革になるのでは？（子供の社会科見学など…）。
- ・ プラスチックを出すときに迷う事が多い。テレビ番組でもっと取り上げてほしい、そして正しくゴミ出をして少しでも税金を使わず、きれいな町内になったら良いと思います。
- ・ レジ袋をもらわないようにしていますが、どの位の効果があるのか分かりません。本当に貢献しているのか具体的な数字などで示して欲しい。

- ・ 回収された資源ゴミの、どのくらいの量がリサイクルされているのか気になります。
- ・ 環境を守るための啓発など呼びかけを増やしてほしいと思います。
- ・ 今回のアンケートで初めて知った制度や変更点が多いことに驚きました。ごみの情報をもっと知る機会があると良いなと思いました。またプラスチックや商品の過剰包装が日常でとても気になっています。
- ・ 今後の持続可能なごみに関する政策を行っていくうえで、リサイクル等を推進して埋め立てる量を減らしたりというのは重要で、現在も行われているということは承知しているのですが、多くの人が知っているかといえば、そうでないと思います。なので、今後の安定したごみ行政の運営のために「行政側はこういう取組をしていて」、「住民側はどのような形でそれに参画すべき・してほしい」といったことを、住民に届く形や方法で行うことによってより多くの人が興味、関心を持つようになれば良いなと強く願います。
- ・ 資源物として収集されている容器包装プラスチックが、どのようにリサイクルされて（どのような工程を経て、何になって）いるのか、周知方法を考えてほしい。（他国に輸出されて、その国で放置、廃棄されたりはしていないのか。リサイクルの方法も、より環境に配慮した方法を選択しているのか。など）
- ・ 自分たちが出したゴミの行き先をわかりやすく知りたい。配布物でほしい。
- ・ 周りでも面倒という事で少しの手間を惜しんでる人がたくさんいる。それがどの様にリサイクルされ、それによって地球にもたらされる事とにかくたくさん発信して、浸透する様にして欲しい。
- ・ 全体的には回収の仕組みがしっかり出来ているので、満足してますが、ゴミ収集の苦勞など、お知らせがあれば、もっと身近な物になるかなと思います。
- ・ 分別に関して知識の少ない人も分かりやすくもっとしてほしい。
- ・ 容器包装プラスチックや雑紙などが、収集後どのように処理されているか。どのような状態のものを出されたら処理に困って、結局焼却処分となってしまうのかについて知りたい。

#### (4) 周知の徹底に関する意見【4件】

- ・ 「容器プラスチック」と「製品プラスチック」との差異がよく理解されていないように思うので、周知に役立つ広報が必要。
- ・ ごみは減らすべきですが、お金がかかる、大変ですという事しか聞かれないのは、ゴミを減らす事でのメリットをもっと言ってほしいです。誰もゴミを出したいとは思ってません。※費用や収入などしっかり教えて下さい！
- ・ 知らない事もあり、とても勉強になりました。知らない人も多いので、人数を増やして地域の人達にゴミの分別を知ってもらったほうが良いと思いました。
- ・ 容器プラと製品プラは出来るだけ分別に心がけていますが、迷う時が多々あります。もっと身近に情報発信して頂きたい。

(5) その他の意見【1件】

- ・ ごみ減量、プラスチックの扱い方について、カレンダーで注意しながら出しているつもりですが、細やかには理解していない事をアンケートに解答しながら感じました。きっちり理解出来る様、口答での説明を希望します。

5 分別区分について【34件】

(1) ごみ分けガイド等に関する意見【6件】

- ・ 10月から変わったコイン型電池や充電式電池について、告示チラシに回収場所があったが、携帯より呼び込みQRコードでホームページから各区の一覧（回収店）探さなければいけなかった。パソコン用HPの様で文字がかなり小さく見辛い（老いた方々には厳しいのでは？）。せめて近くのだけでもお店（回収場所）の一覧表があっても良いのでは？
- ・ ごみの分別が難しい。HPを見やすくしてほしい。
- ・ ごみの分別について勉強した際、ごみ分けガイドの記さいがまちがっていることがわかった。アプリとちがっていた。資源として再利用できるものは、分別して利用していきたい。そのためには、どのように利用されているのか、もっと広報すべき。きっとこの調べでも意識していない人、知らなかったなどの声はあると思う。
- ・ 札幌市役所HPの「家庭ごみ50音分別辞典」は、細かく分けられていて分かりやすい。又、札幌市ごみ分別アプリは全般に検索しやすく使いやすい。
- ・ 自分のゴミ分別が正しいのか、ガイドを見てもわからないことがある。ガイドの中に分別まちがいやすいリストなどあるとよい。じゅんかんコンビニ使い方が今ひとつわからない。知りたい。古着リサイクルしたいが、わからない→ゴミへ出してる。いろいろなりサイクル、どこに出せるかわからない。もっとリサイクルできたらよいのに。
- ・ 無料で出せるプラスチックごみと、燃やせるごみの製品プラスチックの分別で迷うことがよくあります。もう少したくさんの具体例が書いたチラシがあると助かります。

(2) 区分全般に関する意見【23件】

- ・ 「燃やせないごみ」の回収物がわかりにくい。
- ・ アルミ箔の分別がよくわからないです。
- ・ ごみとして出す場合、分別するか分からない時がある。特におもちゃは迷うものが多い。（例としてスーパーボール、ビー玉など）その都度、電話をして聞くのも申し訳なく思うし、時間外の事もあり、どうしたら良いか分からない。燃えないごみ、燃やせないごみの「出してはいけない基準」や「出してはいけないもの」を書いておくのもありなのかも知れないと思う。
- ・ すみません。今後油は燃えるごみの日に出します。油だけ別にして。（心配なので…）できましたら、月に1回油だけ小さい袋でも回収して頂けたらと思ったりしました。ご苦労様です！！
- ・ ダンボールを回収してほしい※雑紙の日に
- ・ テレビ等の回収をしてほしい。もちこむ時間がない。場所が少なく遠い。大型ゴミのように、戸前回収システムをつくってほしいです。

- プラゴミの分類がよく分からない。TVでクリーニングの時についてくる袋は、容器包装プラではなく燃やせるゴミだと知った。納豆のフィルムは？等、プラスチックでも燃やせるゴミになるものがある。その分類をもっと細かく知りたい。また、「軽くよごれを落として」とあるが、どの様に処理しているから軽くでも良いのか知りたい。良心的にきれいに洗って出さないといけな  
いと思ってしまうのだが、そうすると汚染水の問題にもなるので。
- プラスチックの分別が分かりにくいものがある（容器プラと製品プラ）。スプレー缶で中身が残  
っていて出し切れないものは（古いもの等）どうしたらよいでしょうか？以前は穴を開けて出し  
切っていたが、今は穴を開けないことになった為。
- プラスチックは燃やす
- ボタン電池の回収場所がわかりません。
- ボタン電池の回収場所が増えると助かります。
- もっとルールを作ってわかりやすくしてほしい。（〇〇は〇曜とか）。
- もっと細かく分別した方が良いのではないか。
- 私の地域では、資源回収がないので段ボールを捨てるのが大変です。できれば紙回収の時に  
出せるようになると助かります。
- 私はベランダでガーデニングを楽しんでいますが、土が困っています。リサイクル剤を混ぜ込ん  
で何度も使用していますが、新しい土に変えたくても土をどう処理して良いか…草・木の他に、  
土も回収してもらえると、とっても助かるのですが、無理でしょうかね～。
- 集団資源回収のチラシと雑がみの区別があやふやです。新聞折りこみにもコピー用紙のものがあ  
りますがどうしたら良いでしょう。←（コピー用紙は雑がみではないのですね、すいません）ホ  
チキスは取らなくて良いとのことですが到知されてない様な気がします。（又、どちらが正しい  
のかわかりません）ではコピー用紙をシュレッターしたらどうなるのでしょうか。シュレッターし  
たらチラシでもOKなのかしら→アプリ見ました。最終的に雑がみでOKとわかりました。あり  
がとうございます。
- 充電式電池は、改修協力店に持ち込まなければならないのは知っていますが、ごみ回収で回収し  
て欲しい。持ち込みでもあれば助かります。有料でも利用したいです。
- 製品プラスチックの捨て方について。明らかに40Lの袋には入らない物ならあらかじめ大型ゴ  
ミとして、回収を依頼しますが、ほんの少し（ゴミ袋が結べない）はみ出しただけで、大型ゴミ  
扱いになるのが不便です。（特に、プラスチックの収納box、衣装ケースのような物）←この  
ような物は多少大きくても通常の回収日に出せると良いと思います。
- 大型家電（テレビ、冷蔵庫、エアコン等）の回収も市が行なってもらいたい。
- 地方都市の様にもう少し細かく分別したらいいのではないかと  
思います。大都市では難しいの  
かしら？と思っています。
- 電池の回収場所を増やしてほしい。ボタン電池なども、筒型電池と同じように出せるようにして  
ほしい。
- 電池の分別は分かりづらいので、種類で分けず決まった日に別袋にまとめて出すようにしてほし  
い。回収後に専門家に分けてもらった方が良いと思います。
- 分別の区分がわからないものがたくさんある。

### (3) その他の意見【5件】

- ・ 11月下旬か12月も枝・葉・草の日を上旬まであったら良い。
- ・ プリングルスのパッケージは捨てるのが大変
- ・ ペットボトルはつぶして出したいです。かさも減るし、袋も小さくて済むので。
- ・ 分別はやめて、全て焼却処分するべき。
- ・ 分別をなくして欲しい。

## 6 発生・排出抑制について【27件】

### (1) 各家庭に関する意見【5件】

- ・ くらしが豊かになり、お店には品物が沢山並び、どうしても買い替えてしまいます。ラップも、少なくしたいと思いますがつい使ってしまいます。どこまで燃やせるゴミが少なくなるか、まよった時は燃やせるゴミにで多くなります。
- ・ プラスチック製品について、買わない事…が一番良いのかとも思いますが…そうは行きません。100円均一など便利でついつい買いますが、必要な物だけを買う、あまり商品を作り過ぎない…という様な考えを持ちたいものだなあ～と感じます。
- ・ 夏場はごみを減らすために畑にコンポスト（助成していただいた）を設置し、とてごみが減りました。沢山のの人にコンポストの使用を呼び掛けたいと思います。
- ・ 使い捨て、過剰包装など、見直しして、私達もシンプルに暮らしていかないと、いらぬ物すべて、ゴミと化してしまいます。物も大事にすればゴミにならないと思うので、便利、便利と簡単に手に入れ、すぐゴミにならないように気をつけていかないといけない時期にきているのでは。暮らし方を皆で考えていかないと、プラスチック汚染などが地球をひどい状態にしていく。先の事のように、ゴミひとつの事からゆくゆく自分達も困ることになると思います。
- ・ 年金生活者に新たな政策で費用が発生するのはつらい。過じょうほうそうや、プラスチック製品が多い。それらからやめてみる。

### (2) 生産者・事業者に関する意見【20件】

- ・ 過剰包装を止める。
- ・ ビニール、プラスチックゴミの出る製品が多すぎる。チョコなど1つずつの包装もムダ。ゴミが出ない、少なくなる製品になるよう行政から企業へ指導してほしい。
- ・ プラ（包装）などは企業が努力すべきと思いますが、そうすると値上げに絡んできたり、容量が減ったりするので、消費者として年金暮らしとしては何とも痛い事です。町内会に出している新聞紙も重くて出す事が出来なくなったら、新聞もやめなければならないと考えています。
- ・ プラゴミについて。週一回、回収日に出していますが、毎回かなりの量です。ほとんどが食品トレイ、包装など、スーパーでの買物時のものです。望まない包装が多すぎるように思います。過度な包装を見直すようスーパーなど指導していただきたいです。
- ・ プラゴミは製造元がまず量をへらす方策をしっかりとっていただき、使用する側もその取り組み方を評価して、買物をするという流れがいいかと思います。ついつい、価格の安さに目が行きがちな自分の買物の仕方も問題です。

- ・プラスチックが世の中にたくさんあふれているのに、リサイクルがおいついていない。マイクロプラスチックなどが未来に及ぼす影響が心配だ。企業がプラスチックやビニールを使用しない様に動いてほしい。昔はなかった素材だから。
- ・もっとスーパーの食料品のトレイは不要。きれいに包装しすぎ。
- ・家庭ゴミのほとんどは、スーパー購入品である為、スーパーでの販売方法や企業の包装の仕方に変化があれば、ゴミの減少に直結する。ドイツに住んだ際、スーパーで包装されている物が乳製品で、肉や魚は、購入する分を伝えるか、自分で紙製の容器に入れ、必要量を一度に購入していた。種類ごとに、容器をあまり分けていなかった。
- ・過剰な包装が多いと思います。これは最低限なくすべき。
- ・企業がシャンプー等の容器を頻繁に変えるのが困る。
- ・国や市がゴミの出ない製品づくりを、積極的に進めていければよいと思う。ゴミを減らそうと思っても、物を購入すると、包装だけでも、ゴミの量は増えてしまう気がしている。
- ・使い捨ての商品を減らす。
- ・商品に対する過剰包装、小分け包装をスーパー、企業側はやめるべき。そうすれば企業側から出るプラゴミは自然に減る。マーケットのように、必要な分量を紙袋に入れて買うなどすればよい。菓子の、個別包装も減らせばよい。
- ・食品を買うと、プラスチック包装が多すぎる。昔は無くて大丈夫だったのだから、極力減らして欲しい。
- ・製品プラも、処理も含めて作る責任が必要だと思う。
- ・袋詰された野菜をバラ売り又、欧米などでよくみられる計り売りにする。肉も同様（ある程度）。自宅から容器をもっていけば、入れてもらえるなど（食品など）（帯広の某カレー屋のような）衛生上の問題も出てくるかもしれないが、テイクアウトが増えてきている今、そのようなシフトチェンジがあってもよいのではないか。
- ・店頭で、あまりにもトレイ、パック詰め品が多すぎます。魚、肉は良いのですが野菜、果物はバラ売り、ビニール袋詰めで十分だと思います。
- ・肉や魚のプラスチックトレイがとにかく多くなるので、何か他の代用できるものを考えて、トレイを減らして欲しい。
- ・日本はプラスチックごみが多過ぎると聞きます。ある程度、反対意見がある事を踏まえつつ、ビニール傘をなくす、野菜の包装をしないなど、大きな改革も必要だと思います。
- ・不要なパッケージは作らない等、企業の意識改革、ごみ削減の啓発運動、セミナーをひらく等、意識を向上させること。

### (3) その他の意見【2件】

- ・消費者は必要な商品を購入する。且つ製造、企業がごみ減量、資源化に努めて頂ければ少しは減る。
- ・食品トレイ（プラ）は使わない方法を考えるべき。（企業も個人も）

## 7 政策提言について【21件】

- ・ かなり細かく具体的な品目を載せていただけていますが、それでもなお分類がわからず、困る時があります。市民の問い合わせとその返答集みたいなのがあると、きっとその中に答えがありそうな気がします。(他の方も問い合わせてるのではないかと思う。) 大型ゴミの木製リサイクル、どの程度だったらそちらに出せるのか・・・と悩んで毎回大型ゴミとして回収してもらっています。リサイクル前提で回収したら、減らせるのではないかと思います。(料金は市民からそのまま払ってもらってリサイクルにまわす。)
- ・ ごみは当たり前に出る物だという意識が強い。ゴミを減らせば費用も減りその分の財源を別の行政サービスに費やすことができると思うので、ゴミを出さない仕組みを作るべきだと思います。e.g.生ゴミの買い取りから堆肥を作り売り出す。
- ・ コンビニの店先に分別ごみ箱を設置、水道(災害時市民の方へ供給可能)も確保して、洗ってから分別して捨てる運動をする。協力店には何かしらの恩恵がある様に。
- ・ コンビニの弁当のプラスチック容器や、その他の入れもの等をくり返し使える物にして、きれいに洗って返却したらポイントがもらえる、たまる等のサービスをして、うまく循環させる事が出来れば、ゴミは減ると思う。
- ・ じゅんかんコンビニのように、ゴミがポイントになる場所を各コンビニエンスストアやスーパーにつくって気軽に回収でき、お得感も出るようにする。
- ・ スーパーなどの過剰包装の削減への取り組みのサポートを市から提案。
- ・ スーパーによっては、食品トレーや廃油、使用済乾電池の回収ボックスを置いてくれているが、置いていないところもあるので、設置してくれるとありがたい。また、そういう回収ボックスを使うとポイントがたまったりすると、ゴミに対して少し意識が変わるのかなと思う。
- ・ プラスチック製品を値上げしたり、税金をかけて、その分のお金を環境(海のプラスチックを減らすお金)に使う。
- ・ ペットボトルをリサイクルに出すとお金が返ってくるシステムにする。少しでもキャッシュバックが付いている事が大きい。その事でリサイクル率も向上して行く。これをより徹底して仕組化していくことで、皆の意識が変わってくると思います。
- ・ ポイすてゴミ。(特にペットボトルや缶など)が散見され気になっています。街中に回収BOXを設けたり、ポイント付与したりすると、ポイすては減るのでは？
- ・ マナーのなってない人すごく多いので田舎のように市民に番号を振って袋に書いて出すようにしてはどうでしょうか？
- ・ 外国での自販機に空のペットボトルを回収させて、本数によりお金が戻る様にするとよいのでは？
- ・ 高齢者の家庭で玄関先に、ごみを出したらボランティアの方が集めてくれるシステムを作ってはどうか。
- ・ 今後は市内で販売されるプラ製品(消費材)に税金を徴収(企業へ)する事も検討すべきだと思います。
- ・ 仕事の関係で交代制や不規則な人達が、いつでもごみを出せる24時間体制のごみ置場が出来たら良いと思う。



- ・ 私は、札幌に転居してきて1年と少しです。ゴミを出す時の負担が少なくて、うれしいけれど市の負担は多額なのだろうと、いらぬ(?)心配をしています。各自治体が財政にあった方法で、(例えば地方では、リサイクルできる物品の仕分け、運搬は、各家庭から1人ずつが週1回の早朝に集まり、作業しました。)長い間の方法なのでどなたも、文句はいわず行っていました。札幌では、この方法は、おそらく(絶対)無理と思うので、リサイクル袋(有料)にして、少しずつ額を増やしてみてもよいのではと思います。はじめはペットボトル、缶あたりから。
- ・ 人がいる限り、ゴミは減らない。昔はゴミ処分はタダみたいな感覚があった、今も根強いと思う。ボランティアじゃない人だから、高くてもいいと思う。分別の促進よりも、分別をしない場合の罰則や料金の割増等。自分達で危機感をもって頭を使わせる仕組みが必要だと思う。民間の建築廃材はそんな感じです。自分の懐が痛まないとはなかなか考えないものです。
- ・ 地域住民個人の意識や努力に働きかけるごみ削減案は限界があると思う。例えば、レジの袋を有料化しても、エコ意識にはなるが、プラゴミを出す時に入れるごみ袋を別途購入したり、社会全体で課題解決になっているのか?不明。今、投資家が国や企業を見る物差しの1つに「ESGに取り組んでいるか?」があると思うが、これまでの「作って・使って・捨てる」という直線型の考えではなく「(資源等を)採る・作る・使う・作りつづける」という循環型のビジネスが主流になってくるはず。そういう意味では、国や自治体がそういうサステナブルな取組み(シェアリングサービス、製品寿命の延長ができる技術開発、素材の100%再利用、省エネ)を頑張っている企業を支援し、社会の常識を変えることが最もスピーディな気がする。製品プラスチックと作っている企業が、再利用(素材として)される前提でプラスチック製品やそれに代わる製品を世に送り出してほしい。札幌市に対しては、そういう企業努力を評価する仕組みを取り入れてもらいたい。
- ・ 排出ごみの減量化に向けたガイドブック、TVCM等で広報する。
- ・ 無料の回収日(容器プラ、ペットボトル缶、雑がみ)の無料袋をやめて、全て有料にする。・町内会自治体のゴミステーション方式をやめて、集合住宅含めて全て、自宅玄関前の回収にする。・そして、民間の資源回収業者が、ゴミの日とかに玄関前のゴミを勝手に持って行ってもよしとする。この「・」3つで、予算を少なくゴミ出しマナーも改善し、市の清掃業者の人は、運動量は増えるが(給料増やしてやる)リサイクル出来る資源量は確実に増える。
- ・ 有料化(罰金、罰則)ばかりでなく報酬化も検討してほしい。

## 8 リサイクルについて【18件】

### (1) 回収拠点に関する意見【9件】

- ・ ダンボール、新聞、雑誌を家庭から簡便に回収できるようにしてほしい。(リサイクルセンター等へ持込みは、面倒です。)
- ・ ダンボールのゴミと牛乳パックが多くていつも困ってます。資源回収で玄関フードの中まで来てほしい。家の前に出したくないので、(雨や風もある)万が一持って行かれない場合困る。トドックは中まで来てくれるが、1回に4枚までしか持って行ってくれない。じゅんかんコンビニが混んでいるので、増やして欲しい。

- ・ 回収拠点、じゅんかんコンビニ24等で大型ガラス、すのこ等も回収種目に入れてほしい。
- ・ 皆さん、けっこう規則を守っていると思うのですが、まだ使える家具やその他の物、安く販売してもいいと思います。宮の沢にいた時は、近くにそういう所があったのですが、南区には、ないように思います。一度、ゴミの集積所に見学に行きましたが、けっこう良い物が集まって、子供達がぬいぐるみなどもらって喜んでいました。寄付しても良いと思います。
- ・ 月に一回でも、ダンボールの回収をして頂きたい。
- ・ 集団資源回収で一升瓶を一度だけ回収してくれましたが、それ以降回収してくれないので回収してくれる物の内容が知りたい。回収対象でないのであれば、一升瓶は何処へ出したら良いのか分からないので知りたい。
- ・ 集団資源回収について、実施団体に持っていくだけでなく、身近な地域に指定場所を決めるとか、又はセブンイレブンなど他のコンビニでも回収できるようにしてほしい。
- ・ 小型家電の回収ボックスが深すぎ、ボックスに入れる時に「ガシャン」と大きな音を立てる（おそらく破損している）のがとても不快でした。（イオン琴似店のボックスを利用しました）ボックスの大きさを小さくするか、あるいはボックスの中（底面）にクッションを敷くかなどの対応をぜひお願いしたいです。
- ・ 段ボール雑誌の日は町内会の回覧板に書いていますが、家の前に出しても大丈夫なのかわからないです。裏のアパートの家まで運んで出しています。このご時世、町内会にわざわざ聞くのも悪くて聞けません。

## (2) 古着に関する意見【1件】

- ・ 古着等、廃棄するのに再利用してほしいが、回収場所を定めてもらうと好都合です。

## (3) その他の意見【8件】

- ・ ムダなコストをかけてゴミ問題を解決する事はやめていただきたいです。プラスチックのゴミなどは、これからリサイクルをもっと推進していただきたいです。
- ・ ムダなリサイクルに金をかけないでいただきたい。
- ・ リサイクルより、お金のかからない方法を考えるべき。
- ・ 解体や修理が簡単なものが開発されるのを期待しています。
- ・ 燃やした時に地球の害にならないような素材を研究する。リサイクルできる物も増やす。服等を交換できるイベントを開く。
- ・ 燃やせる物はすべて燃やした方がよいと思います。分別なんて意味があまりわからない。リサイクル品、本当にそうしているかギモンです。
- ・ 物を製造・生産する時点で、ゴミになることをふまえて、(製品売り上げの一部)、(商品価格)にあらかじめ、ごみ改修費やリサイクル費を含ませたほうがいい。一般市民、家庭に家計(ゴミ回収費)があるように、企業、製造元も、(社会から出たゴミ)、(リサイクル)に積極的に考えて、一部コスト負担していくべき。
- ・ 本当にリサイクルした方が良いか、よく協議していただきたい。現状のリサイクルについて、きちんと内容を公表して下さい。

## 9 有料化について【17件】

### (1) 指定ごみ袋の価格に関する意見【10件】

- ・ 2人暮らしでも、1週間で45ℓごみ袋一杯になります。年々、ゴミ処理費用が多額になって税金投入になると思いますが家庭によって、ゴミの量に差がありますので、ゴミ袋（黄色）も、値上げする必要があると思います。（食品ロスも少なくなるのでは？）
- ・ ごみ袋の値段が安くなってほしい。
- ・ しばらく東京に住んでましたが、ゴミ袋を買う事がなく、分別もそこまでやらなくて良かった。札幌に来て、袋を買う費用が高くびっくりしました。又、分別も細かく、何故東京と比較しここまで違いが有るのがわかりませんが、せめて、ゴミ袋の費用負担を減らして欲しい。
- ・ 家族の人数（特に子供）が多いとゴミの量増える（オムツなど）。ゴミ袋が高いなと思う。子供の人数によって多少支援してほしいと思う。又は、ゴミ袋の料金を下げてほしい。今まで東京、神奈川、茨城で生活してきたが、札幌のゴミ袋料金が一番高い…。
- ・ 子供がいる家庭はおむつとかでゴミがたくさん出るので、黄色のごみ袋を無料にしてほしいです。
- ・ 指定ゴミ袋をもう少し安くして欲しいです。今まで色々な所で生活しましたが、こんなに高い所ははじめてです。
- ・ 有料、ごみ袋40ℓが5枚×80＝400円が少し高い様な気がします。
- ・ 有料ゴミ袋の価格を下げてください。
- ・ 有料ごみ袋の金額は高いと思います。スーパーなどでレジ袋をもらわなくなったので、容器プラや雑がみなどの袋も買っています。ごみのための袋代がかかりすぎです。
- ・ 有料ごみ袋はとにかく高い。税金払っているのにごみ代も払わされるのはおかしい。プラごみは収集して本当にリサイクルできるのか、というのも疑問。汚れたプラごみをどうやってリサイクルするのか？もしできるとしても新たに製品を作るよりもエネルギーやコスト等がかかると聞く。ガラス瓶や紙も同様に疑問。リサイクルした際のコストや発生するエネルギー、手間と新たに製品を作る際のそれと比較して公表してほしい。ごみを減らすことが正とされているが、物を買わないという事は経済が回らず、国は益々貧しくなっていくことだと思う。ごみ有料化を始めたのも官僚の天下り先を作るためと聞いた事もある。綺麗事言っただけで国民に不便を強いて貧しくしていくのだから嫌になる。それから、ごみ袋に中国語と韓国語記載するのはやめてほしい（地下鉄などもだが）。いったいどこの国なんだ、ここは。と言いたくなる。ハンゲルの記載やめたら少しはコストカットできるのでは！？

### (2) その他の意見【7件】

- ・ ゴミの有料化は良くない！元々無料だったはずが、金を取るのはどうか？と思う。大型ゴミも有料で何でも有料化するのは、金がほしいだけなんですよ？札幌市の税金でゴミを無料化にするなら、昔みたいに無料にしてほしい。ゴミ袋代はバカにならないんだから。今と何も変わらないのであればアンケート書く必要も無い。
- ・ ビニール袋を有料にしても意味がない。家のゴミ箱に入れて使用するので、わざわざビニール袋を購入している人がほとんど。無意味。
- ・ レジ袋有料の件を何とかしてほしい。元に戻してほしい。

- ・ レジ袋有料化されても、C o 2 排出を減らす素材でもなく企業が収益を得ているだけでは？減らすより排出しないも進行するべきでは。
- ・ 清掃工場への持ち込み料が、他の自治体に比べて高すぎます。
- ・ 生活していく上で必ず出るゴミに対してお金を取るのは、正直あまり納得できない。
- ・ 税に頼りきるのではなく、ごみを出す人がゴミ袋などを購入して負担するのは公平でいいと思います。ただ、コロナ渦でマスクや紙タオルの使用頻度が上がり子育て世代では服のサイズアウトや学校での工作ごみ、オムツ、食べ物を作ったごみ、ごみ袋代の購入が家計の負担になっています。ごみ袋の助成があるとありがたいです。

## 10 モラルについて【10件】

- ・ ごみは正しくすてましようCM。・ポイすてをしない。・分別を守る。・不法投棄をしない。など、ポイントだけCMにして、市民のモラルを高める活動が必要。
- ・ ごみ出しのルールや、維持、管理が、一部の善意のある人や、一部の誠意ある町内会の人にだけ守られているのが気になります。他所のゴミステーションには出してはいけない事になっていたとしても、市民で協力して行う事になっていたとしても、守らない人はたくさんいて、守らなくても特にとがめられる事ありません。厳罰化する必要はないと思いますが、ルールの実効性があってもいいのかと思います。
- ・ マンションに住んでおり、ゴミ出しルールを守らない方がおり、ゴミが環境中に散っていることがよくあります。マンション側からの注意喚起もされていますが、意識の低い方には届かない通告であり、ゴミ回収業者の方々が大変な思いをされているのを目にするたび、廃棄物処理法に基づき、違反者を厳しく取締ってもよいのではないかと思う一方、有料のゴミ袋を購入することのできない経済弱者が公園や河川敷などにこっそりゴミを捨てているニュースを見ると、むやみに処罰するだけでなく、救済措置も必要かと考えることがあります。
- ・ ルールを守らない人が町内会にいる。町内会の指導だけではどうにもならないと思いますので、対象者に対する罰則等考えないと無くならないと思う。(私の家のまわりを見ても、こんなにルールを守れない人がいるのはここだけなので、特に気になります。)
- ・ 一部の人がゴミステーションの分別をしておらず、外に置きカラスがいたずらし、汚くしている事もあります。モラルの問題だと思います。夏は特にくさくなり、収集している方の負担が多いと思います。
- ・ 近所の方が、散らかったごみを自主的に片付けて下さるのは本当に有難い。有料のゴミ袋を持ってきてやって下さる方もいて、頭が下がる。
- ・ 最近、マスクが路上、他、色々な所で捨てられている。スーパーへ行っても、プラゴミがやはり多い気がする。1人1人モラルの向上を、望む。
- ・ 収集日以外の日に出ているゴミにシールを貼って注意を促していますが、あまり意味がないと思います。
- ・ 特定の人が時間を守らずゴミステーションの外に置いています。この様な方に直接ルールを守る様伺って欲しいです。カラスが20～30羽朝からいてちらかしたり、フンが沢山道路や車の上に落ち迷惑しています。
- ・ 排出日・時間、全く無視して平気な人が見られるのを残念に思います。

## 11 不法投棄について【2件】

- ・ 今回の趣旨とは違うが、路上の吸い殻、中央分離帯のゴミなど市中のゴミが気になります。
- ・ 私はBus Stopのチューハイの空き缶を拾って新札幌駅へ捨てました。

## 12 大型ごみについて【3件】

- ・ 月に1回程度は、大型不用品（ゴミ）の回収があってほしい。
- ・ 粗大ゴミの廃棄方法が面倒。
- ・ 粗大ゴミ回収場所を設置してほしい。

## 13 生ごみについて【6件】

- ・ 一番生ゴミは燃料も使います。各家庭が生ゴミ処理器を利用する事に依りゴミ料減る物と考えられます。
- ・ 現在自宅ではコンポストを使用して、肥料を作っています。自宅を出た野菜くず等のゴミが減り、ゴミが半分以下になりました。
- ・ 子どもへの食育の為、貝や魚、とうきび等の農作物をなるべく加工品ではない形で購入して子どもに見せて調理しているのですが、加工品に比べ廃棄部が多くなります。貝がらや魚の骨などのリサイクル生ごみなどもあるとありがたいです。ゴミ収集の方はいつも大変な中収集していただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
- ・ 色々考えますが…難しい問題ですね。今更なのですが、燃える日の生ゴミは一緒に燃やされているのですか？別回収で生かす方法は…知らないのは私だけかも…以上。お仕事頑張って下さいね！
- ・ 生ごみをコンポストで減らしたいと思っているのですが、自宅にベランダがなく断念しています。もし地域、自治体でコンポストが気軽にできる仕組みを作ってもらえたらと思っています。
- ・ 生ごみ等は水分を出来るだけ切って出す事を意識して行う事。

## 14 事業ごみについて【3件】

- ・ 事業ゴミについて。容器包装プラを家庭用ゴミの様に出せるようにして欲しい。事業ゴミ袋が高過ぎる（値段）。
- ・ 事業ごみの分別システムがあるとよい（大量に出るのに現在は燃やせる、燃やせないの2分別なので）。
- ・ 予算を使い切る為の公共工事とか無駄な事も見直さないと、個人ばかり納得出来ない。企業のゴミの出し方も指導するべきだしアピールするべき。

## 15 その他意見・要望等について【69件】

### (1) その他の意見【66件】

- ・ このアンケートも電子化すればいいと思います。その方が、答える方も統計をとる方も楽ですよ。回答率も上がるんじゃないでしょうか（予算はかさみますが…）。

- ・ ごみの問題はみんなで考えていかなければと思います。
- ・ ゴミ出しマナーの悪い状態を見ると一部の人とは思うが非常に気になるし心が痛む。
- ・ ごみ処理は、その人の上手、下手は性格が出る面もあり役所や他人に注意されても、絶対と言って良い程、改善されないと思います。社会的に許されない程の悪質な行動をする人には、氏名の公表を含めた処置をする事も検討されても良いのではないかと思います。
- ・ ペットボトルが多すぎです。何とか再使用できるようにして、プラスチックを減らしていかないと環境問題は解決に向きません。買い物袋をなくした位では意味がありません。もっと、根本的な問題にメスを入れてほしいです。
- ・ ポイントが貯まるとか？もっと楽しく市民が参加したくなる様な？
- ・ ポイ捨てに対しては罰則をつけても良い（置きゴミも含め）。
- ・ 一人一人がごみ減量・資源化に協力していくことが大切だと思います。
- ・ 業者の過剰包装がまだまだ多い！！対面販売の店には、不要と言えるが、その以前の業者など考えて欲しい。
- ・ 国がいまいちの為、札幌市独自でプラ製品の排出量を減らす対策を導入する。
- ・ 食品の包装でプラスチックトレーを使用している物が多いが、ムダも多いし、紙製に替えられないかとも思います。
- ・ 森林保護、水源地保護も同時に厳しくしていかないと。
- ・ 生活必需品、特に食品関係のとれーやシート（ポリプロピレン他）が多いのに改めて感じています。水に溶けやすい（水に同化する）製品に変われば理想と思います。
- ・ 素材の種類が増えてきている為、分別の判断が難しくなっているため、パッケージ等に、プラスチックやリサイクル以外に有料ゴミの分類に入るかどうか見分けがつくと良いと思う。
- ・ 分別する時、商品（製品）の表示に自治体の決まりに従ってという表記が見られるが国としてある程度統一してはどうか。
- ・ 有料レジ袋は失策だと思う（ゴミ袋の有料化は良いと思う）。
- ・ 引越しをしたりすると、充電電池、ボタン電池の回収拠点がわかりにくく、しばらく家でためることになるので、一覧が欲しい。
- ・ 北海道の市や町でゴミの出し方や、有料袋の使用のルールがバラバラ。札幌のように燃えるごみだけ有料になど統一してほしい。市を越えて出しにくる人達もいるでしょう。ゴミにお金をかけられる程、市民道民はお金を持っていません。
- ・ SDGsを心がけ、地球環境を考え、ゴミ捨てのない美しい町作りに貢献したいと思います。
- ・ あまりごみについて考えた事はありませんでしたが、いつもありがとうございます。
- ・ あまり深く考えた事がないので特にないです。この先、タンス等の処分の時、1人暮らしなのでどうしたら良いのかがわかりません。古いものなので、ゴミとして出すのにも他人様にお願いしなれないとならないのではないかと思いますと心配です。
- ・ ありません。
- ・ このアンケートの意味が不明で、めいわくです。
- ・ ゴミについての知識が、自分も含めまだまだ足りていないと思います。なぜゴミを減らすのか、レジ袋が有料になったのか、根本の問題から理解をされなければ何も変わりません。

- ・ ごみの分別や出し方等、明確でとても良いと思います。清掃職員の方に感謝しています。いつもありがとうございます。皆がルールを守れるようになるとより良いと思います、
- ・ ごみの問題は大事な事です。この調査が調査で終わらない事を期待します。
- ・ ごみ収集いつもありがとうございます
- ・ ごみ出しに関しては、一人一人が自覚を持つことが必要。
- ・ ごみ問題は、官・民一体となって取り組む事だと思います。
- ・ スーパーのリサイクルボックスを利用しています。幅広く（透明の容器を増やしてほしい）遠い所にありました。
- ・ プラごみの量が多くなっています。消費者側としては、あちこちに投げ捨てず、所定のゴミステーションに持参すれば、確実に処理される事になります。川や海への投げ捨ては厳禁！！
- ・ プラスチックごみを減らすように努力したいと思います。
- ・ プラスチックの種類によって燃やせる燃やせないの違いが出てくるのが、非常に分かりづらい。外国製品だと処理表示が違っていたり、表示がそもそも無いものもあり、更に判断しづらい。
- ・ プラスチックはきれいにしてから出します。納豆・ヨーグルトの容器は洗浄してから、同じ物を重ねて、まとめて出すと容積が少なくなり、見ためもきれいです。
- ・ プラスチックもポイ捨てしなければ、環境汚染にはならないのでは？と考えます。収集方法でどうにかなる問題なのかな？と思います。
- ・ プラスチック問題について製造→購入→消費→廃棄のスタートからまず問題を考えるべき
- ・ もっとお金がかかっている資源の様子をニュースにして、働く人の待遇を良くして、研究にお金を作ってほしいです。
- ・ ルール変更があるならもっと広報すべき。オリンピックにかまけるならゴミの方が大事。あとの紙こそ資源の無駄。ネットなどの解答方法はできないのか？最終責任だと思われる市長の感性はやはりおかしい。この紙はどうするのですか？
- ・ 学校の近くに住んでいるのですが、秋、枯葉すごくいつも掃除してますが、燃えるごみ袋40Lを使用していますが、他の区では町内会から枯葉用の袋を頂くとの事。区によって違うのでしょうか。
- ・ 環境にやさしい地球になりますように…
- ・ 環境問題はとても深刻です。プラスチック製品を使用しない努力、家庭から出さない努力を国民にもっと周知してもらうため、政府はもっと声をあげたほうがよい。ゴミ収集の職員の方に至っては、本当に感謝しかない。国民もあたり前ではなく、ゴミを持って行って頂くという意識をもち、感謝しなくてはいけないと思う。
- ・ 企業、個人でのゴミの分別の徹底。リサイクル出来るもの物と処分するものの徹底。特にプラスチックのリデュースは進めてほしい。個人的には海岸、川にプラスチックゴミを見ると残念な気持ちになる。
- ・ 係の方々の努力で私は助かっていますので、近くの方々と仲良く、ゴミに関しては、市役所の係の方々に感謝しております。
- ・ 個人の考えなのですが、地球の環境のことを考えていたとしても、毎日の生活の中で細かい分別があつたりすると分けるのが面倒だったりすると思います。特にシュレッダーに欠けた紙やレシートなど。

- ・ 高齢化社会と日常生活でのゴミ問題は、極めて深刻な問題です。今回のアンケートに答えるにあたって感じたことを、率直に箇条書きします。①アンケートの質問主旨が不明瞭な質問がある。②アンケート対象者をより広くして、ゴミ問題の実態を正確に把握する必要がある。(例えば収集や分別処理にあたる職員の意見を含む特別委員会 e t c)
- ・ 高齢者のごみ出しの負担が、減らせる様な政策を行ってほしい。
- ・ 今は運転が出来るので、家電回収ボックスに行ったり、ゴミの分別もそれなりに出来ます。でも高齢になると不安です。ルールを守らないのではなく、出来なかったり、勘違いする年配者がいると知ったからです。トラブルを避けるには、札幌市や町内会役員で配慮していただきたいと思っています。私はゴミ出しが難しくなったら、地域包括支援センターに相談するつもりです。
- ・ 今後高齢者が増え、分別等が出来なくなるのでは。今でも分別しない人がいる。ゴミ出しも高齢者にどう伝えるか？
- ・ 仕事柄、日本全国、欧州と渡りましたが、自治体としてごみ分別・資源化のシステムはトップクラスと思います。東京等の大都市で単身赴任生活をして札幌に戻ると、ごみ分別の細かさに驚きましたが…、もっともな事と思います。世界的にもトップクラスですが、その分管理精度 u p はコスト u p となります。受益者負担という構図で市民は単純に納得しません。どうやってコスト低減になるかが、今後、ゴミ行政の宿題です。
- ・ 自分も60歳代になり、高齢者になってごみを出すのが困難になった時に、どう対処すべきか非常に考えるようになりました。高齢者のごみ処理が大きな問題になると思います。
- ・ 収集できないゴミ(分別されていないゴミ)が当番の時にあった場合に捨てられる袋など町内会 e t c で配布してほしい。でも、それをすると気にせず捨てる人も増えるのでどうかと思いますが・・・当番の人が負担するのはどうかと・・・
- ・ 身近でありながら人類共通の問題に絶句するばかり！
- ・ 製品プラスチックと容器包装プラスチックの違いがわかりにくいので最初から商品に書いてあるとわかりやすいです。
- ・ 税金のムダ使いをやめる。(例) 議会で寝ている議員にゴミ拾いのペナルティを課すなど。市制の粗大ごみを処分することで、多少のゴミ処分の費用がくめん出来ると思う！
- ・ 大変な仕事にいつも感謝しています。札幌市だけではなく、隣接する市町村と同一のルールにしたら良いのではないかと思います。
- ・ 通学前の子どもにゴミを出させているのを見ますが、ネットなどの汚れた物をさわった手で通学。学校で手洗いできているのか気になります。夏休み冬休みに手伝いと、自宅できれいにしてから登校ならいいのですが…。
- ・ 転勤してあるくと、各地域で北海道内でもゴミの分別が違う。全道各地で統一できるとうれしい。余ったゴミ袋は転勤先では残念ながら使えない。
- ・ 当用紙がゴミの増加ではないですか？費用的にモノクロかつ問いが飛ぶので非常に分かりにくいです。We b アンケートだったら両方解決しませんか？集計も手作業ですよね。その費用を指定ごみ袋にして配ったほうが、アンケート集まると思いませんか。このようなアナログ思考がゴミ増加につながってます。
- ・ 認知症の母が、間違ってゴミを出している事が多くて、困っています。何か対策できる事があるでしょうか？



- ・ 年と共に、手作りが困難になって来て、出来合いを求めて来るので、プラスチック製品が、かさばって二人でもけっこうな量になり、切ないところです。
- ・ 年末に使う税金や無駄な政治屋に払う税金をカットすれば、これに回せるでしょ。アホすぎ。
- ・ 物を増やさない方が良いと思う。
- ・ 分別するものが多い。食品トレーをスーパーやコンビニで、回収ボックスを設置してほしい。近くに、じゅんかんコンビニがないので不便です。西区西野は、回収できる所がほぼありません。
- ・ 豊かになり便利になると、燃やせるごみよりプラスチックごみがすぐいっぱいになってしまう。無料でだせるので助かっているが、買物の時、できるだけプラスチックゴミがでないように、時代に逆行するようだが、昭和30年代のような市場で買物したような時は、ほとんどプラゴミはなかったのだから、地球温暖化防止のためにも、昔に戻ったほうがよいのかもしれない。
- ・ 容器をプラスチックではなく紙パックにすべきだと思います。分別ゴミも仕分けに困っています。燃えるゴミ袋以外、レジ袋に入れゴミ出ししていますが、このレジ袋もプラなどで、容器は削減…。矛盾しているような気がします。また、ビンペット缶、プラ容器のゴミ袋が有料になるには大変困ります。
- ・ 容器包装プラスチック、ペットボトル、ストローなど、とにかくなくなっていくことをのぞみます。

## (2) その他の要望【3件】

- ・ ペットボトルのラベルレス化、もっと早く議論してほしい。
- ・ ボランティアでゴミ出しをした時、町内が違うと言われたが、そこに住んでる分でもないのに再度調べて処分したが、これからは、こういう事が多くなると思うので統一してほしい。
- ・ 日本は、ゴミに関しては、よくやっていると思う。国民、企業も、真面目に取り組んでいると思う。むしろ、世界的にみて、中国がゴミ、CO2も問題なので国会議員にはしっかりと発言してほしい。こんなことをしているから、国民の給料は30年間、平行線だ。

## 8 調査票・設問間クロス集計・過去調査比較

◇ 設問（調査票）

## 令和3年度「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」に関するアンケート調査票

### 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について

**問1** あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 大いに関心がある
- 2 少し関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり関心がない
- 5 まったく関心がない

**問2** 3R\*についてお伺いします。

※ 3R（さんアール、スリーアール）とは

以下の3つの英語の頭文字をとった言葉です。また、3Rのうち優先順位の高いリデュース、リユースを併せて2R（にアール、ツーアール）といいます。

- ① リデュース (Reduce)：発生・排出抑制  
ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと。不要な物は買わない、物を大切に使うなど
- ② リユース (Reuse)：再使用  
繰り返し使うこと。リユースショップ（リサイクルショップ）の利用など
- ③ リサイクル (Recycle)：再生利用  
資源として再利用すること。古紙から新しい紙を作る、ペットボトルを別のプラスチック容器にするなど

(1) あなたは、「3R（さんアール、スリーアール）」という言葉や意味を知っていますか。次の中からあてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 言葉も意味も知っていた
- 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 言葉も意味も知らなかった

(2) ごみを減らす（リデュース）ために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

- 1 過剰な包装を断ったり、ごみになるものは受け取らない
- 2 詰め替え商品を購入している
- 3 商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）
- 4 出かける際、マイボトル（水筒）を持参する
- 5 使い捨てのストローやスプーン、フォークなどをもらわない
- 6 必要な分だけ買うようにしている
- 7 長持ちする製品を買うようにしている
- 8 食べ物を粗末にしない
- 9 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 10 特に何もしていない

(3) 製品などの再使用(リユース)のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | 不要になったものはリユースショップ(リサイクルショップ)に持っていく     |   |
| 2 | 不要になったものは中島公園などで開催されるフリーマーケットやバザーに出品する |   |
| 3 | 不要になったものはフリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品する  |   |
| 4 | 不要になったものは他人に譲る                         |   |
| 5 | 壊れたものは修理して使う                           |   |
| 6 | 容器やハンガーなどは店舗に返す                        |   |
| 7 | リユースショップ(リサイクルショップ)で買い物をする             |   |
| 8 | その他(具体的に:                              | ) |
| 9 | 特に何もしていない                              |   |

**問3** あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(1) 新聞・雑誌(一般書籍を含む)

- |   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収 <sup>※</sup> に出している |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している             |   |
| 3 | 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している       |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している                     |   |
| 5 | 「燃やせるごみ」の日に出している                     |   |
| 6 | 「雑がみ」の日に出している                        |   |
| 7 | その他(具体的に:                            | ) |
| 8 | 家庭から「新聞・雑誌」は、ほとんど出ない                 |   |

※ 集団資源回収・・・指定の日にかの自宅前に新聞・雑誌・ダンボールを出すなど、町内会やPTAなどが自主的に一定のルールで資源物を集めて業者に引き渡す活動のこと

(2) ダンボール

- |   |                                |   |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している         |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している       |   |
| 3 | 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している               |   |
| 5 | 「燃やせるごみ」の日に出している               |   |
| 6 | 「雑がみ」の日に出している                  |   |
| 7 | その他(具体的に:                      | ) |
| 8 | 家庭から「ダンボール」は、ほとんど出ない           |   |

### (3) チラシ・パンフレット

- |   |                                |   |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している         |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している       |   |
| 3 | 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している               |   |
| 5 | 「燃やせるごみ」の日に出している               |   |
| 6 | 「雑がみ」の日に出している                  |   |
| 7 | その他(具体的に:                      | ) |
| 8 | 家庭から「チラシ・パンフレット」は、ほとんど出ない      |   |

### (4) 紙パック

- |   |                          |   |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している   |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している |   |
| 3 | 地区リサイクルセンターに出している        |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している         |   |
| 5 | 「燃やせるごみ」の日に出している         |   |
| 6 | 「雑がみ」の日に出している            |   |
| 7 | その他(具体的に:                | ) |
| 8 | 家庭から「紙パック」は、ほとんど出ない      |   |

### (5) 食品トレイ

- |   |                      |   |
|---|----------------------|---|
| 1 | スーパーなど民間の回収拠点に出している  |   |
| 2 | 地区リサイクルセンターに出している    |   |
| 3 | 「容器包装プラスチック」の日に出している |   |
| 4 | 「燃やせるごみ」の日に出している     |   |
| 5 | 「燃やせないごみ」の日に出している    |   |
| 6 | その他(具体的に:            | ) |
| 7 | 家庭から「食品トレイ」は、ほとんど出ない |   |

### (6) 廃食油

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している |   |
| 2 | 「燃やせるごみ」の日に出している                |   |
| 3 | その他(具体的に:                       | ) |
| 4 | 家庭から「廃食油」は、ほとんど出ない              |   |

**(7) 小型家電 (テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)**

- 1 区役所やスーパーなどにある小型家電回収ボックスに出している
- 2 じゅんかんコンビニ 24 やリサイクルステーションに出している
- 3 家電量販店や宅配回収に出している
- 4 リユースショップ (リサイクルショップ) に持ち込んでいる
- 5 フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している
- 6 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 7 その他(具体的に: )
- 8 家庭から「小型家電」は、ほとんど出ない

**(8) 古着**

※ 下記選択肢 2 に記載されているクリーニング店、5 に記載されている札幌市の回収拠点での回収については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和 2 年 5 月 16 日から受入停止しているため、受入停止以前に利用していた場合に○をつけてください。

- 1 スーパーや衣類販売店など民間の回収拠点に出している
- 2 古着を回収しているクリーニング店に出している
- 3 リユースショップ (リサイクルショップ) に持ち込んでいる
- 4 フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している
- 5 地区リサイクルセンター、各清掃事務所、処理場管理事務所に出している
- 6 「燃やせるごみ」の日に出している
- 7 その他(具体的に: )
- 8 家庭から「古着」は、ほとんど出ない

**(9) 金属類 (鍋・フライパンなど)**

- 1 町内会や P T A などの集団資源回収に出している
- 2 民間の回収拠点に出している
- 3 地区リサイクルセンターに出している
- 4 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 5 その他(具体的に: )
- 6 家庭から「金属類」は、ほとんど出ない

**(10) 蛍光管**

- 1 電器店、スーパーなどの回収協力店に出している
- 2 地区リサイクルセンターに出している
- 3 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 4 その他(具体的に: )
- 5 家庭から「蛍光管」は、ほとんど出ない

**問4** 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>\*</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

※ 地区リサイクルセンター一覧

- ・ 中央地区リサイクルセンター（南区南30条西8丁目7-1）
- ・ 北地区リサイクルセンター（北区あいの里2条6丁目1-10）
- ・ 厚別地区リサイクルセンター（厚別区厚別東3条1丁目1-10）
- ・ 西地区リサイクルセンター（西区二十四軒4条1丁目5 JR高架下）

**(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。**

1	利用したことがある	⇒	問4(2)	へ
2	知っているが、利用したことがない	⇒	問4(4)	へ
3	地区リサイクルセンターについて知らない	⇒	問5	へ

《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

**(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。**

1	新聞・雑誌・ダンボール・紙パック
2	雑がみ
3	びん・缶・ペットボトル
4	一升びん・ビールびん
5	容器包装プラスチック
6	毛布
7	古着
8	古布（綿50%以上の薄手の布類）
9	小型家電
10	蛍光管
11	小物金属類（鍋、フライパンなど）
12	筒型乾電池
13	廃食用油
14	生ごみ堆肥
15	枝・葉・草
16	使用済インクカートリッジ
17	スプレー缶・カセットボンベ
18	水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計
19	ライター



《引き続き、問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(3) 利用された感想についてあてはまるものに1つ○をつけ、その理由について教えてください。

1	とても満足である	}	⇒	問5	へ
(理由:	)				
2	どちらかといえば満足である				
(理由:	)				
3	どちらかといえば不満である				
(理由:	)				
4	とても不満である	}	⇒	問5	へ
(理由:	)				
5	特に感想はない				

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

(4) その理由についてあてはまるものに1つ○をつけてください。

1	近くに地区リサイクルセンターがないから	)
2	回収品目の中に出したいものがないから	
3	民間の回収拠点などに出しているから	
4	どんな施設かわからないから	
5	資源物をごみステーションに出しているため利用する必要がないから	
6	その他(具体的に:	

**問5** 集団資源回収についてお伺いします。

(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

1	利用している	⇒	問5 (2)	へ	
2	地域で行われているが、利用していない	⇒	問5 (3)	へ	
3	地域で行われていない	}	⇒	問5 (4)	へ
4	地域で行われているのかわからない				

《問5の(1)で「1 利用している」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1	新聞	}	⇒	問5 (4)	へ
2	雑誌				
3	ダンボール				
4	紙パック				
5	リターナブルびん (ビールびん、一升びんなど)				
6	金属類 (鍋、フライパン、タイヤのアルミホイールなど)				
7	布類				

《問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 回収日がわからないから
- 2 出し方などの回収ルールがわからないから
- 3 町内会やPTAに加入していないから
- 4 回収品目の中に出したいものがないから
- 5 回収日時に出すことが困難だから
- 6 回収の頻度が少ないから
- 7 集団資源回収に出すのが面倒だから
- 8 プライバシーが侵害される恐れがあるから
- 9 ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない
- 10 自宅前に出しても回収してくれるかわからないから
- 11 その他(具体的に: )
- 12 特になし

《皆さまにお聞きします。》

(4) あなたが、町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことは何ですか。次の中から、あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 回収日を増やしてほしい
- 2 回収日や回収ルールを広報してほしい
- 3 回収する資源物を増やしてほしい
- 4 現在は指定場所に運んでいるが、自宅(集合住宅)前に出せるようにしてほしい
- 5 資源物の売却益でどんな活動を行っているか知らせてほしい
- 6 自分が住んでいる地域でも実施してほしい
- 7 その他(具体的に: )
- 8 特になし

## 2 ごみの収集方法などについて

**問6** 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

(1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、これ以上収集回数を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください(現在の分別区分については、2ページに掲載した分別区分のとおり)。

- 1 現行のままで良い ⇒  問7 へ
- 2 変更すべきだと思う ⇒  問6(2) へ
- 3 わからない ⇒  問7 へ

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。選択肢の番号を選び、□の中にそれぞれ1つ記入してください。

を増やして  を減らす

<ul style="list-style-type: none"> <li>1 「燃やせるごみ」</li> <li>2 「燃やせないごみ」</li> <li>3 「容器包装プラスチック」</li> <li>4 「びん・缶・ペットボトル」</li> <li>5 「雑がみ」</li> <li>6 「枝・葉・草」</li> </ul>	<p>例：「雑がみ」の収集回数を増やして、「びん・缶・ペットボトル」の収集回数を減らすことを希望する場合</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/>5 を増やして <input type="checkbox"/>4 を減らす</p>
--	--

**問7** あなたは、使用しているごみステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

1 感じている	4 感じていない
2 やや感じている	5 わからない
3 あまり感じていない	

**問8** あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

	よく見る	時々見る	見ない ほとんど	見ない まったく	わからない
(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる	1	2	3	4	5
(2) 収集日・時間を守らない人がいる	1	2	3	4	5
(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している	1	2	3	4	5
(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている	1	2	3	4	5
(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる	1	2	3	4	5
(6) 他地域の人がごみを出している	1	2	3	4	5

**問9** 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。  
あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。

- 1 ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること
- 2 ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと
- 3 ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと
- 4 知っているものはない

**問10** あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 当番で行っている
- 2 アパートやマンションの管理人が行っている
- 3 特定の人がボランティアで清掃している
- 4 管理・清潔保全是されていない
- 5 わからない

**問11** 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成
- 2 共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進
- 3 共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進
- 4 市の職員（さっぽろごみパト隊）などによる、パトロールの実施や排出指導
- 5 その他(具体的に: )
- 6 わからない

**問12** 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携
- 2 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）※の要件緩和
- 3 希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる
- 4 その他(具体的に: )
- 5 有効と考えるものはない
- 6 わからない

※ 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）とは、家庭ごみの排出支援として、介護保険サービスや障害福祉サービスを利用している方でごみステーションにごみを排出することができない方を対象に、清掃事務所の職員がご自宅を訪問してごみを収集するサービスです。

### 3 家庭ごみ処理手数料制度について

**問 13** 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

(1) あなたがご家庭で最もよく使用する指定ごみ袋のサイズは、何リットルですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- |   |        |
|---|--------|
| 1 | 5リットル  |
| 2 | 10リットル |
| 3 | 20リットル |
| 4 | 40リットル |

(2) 指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |               |   |          |      |
|---|---------------|---|----------|------|
| 1 | 使用したいサイズがない   | ⇒ | 問 13 (3) | 〜    |
| 2 | 指定袋の取扱店が近くにない | } | ⇒        | 問 14 |
| 3 | ばら売りで販売されていない |   |          |      |
| 4 | 料金が低い         |   |          |      |
| 5 | 破けやすい         |   |          |      |
| 6 | その他（具体的に：     |   |          |      |
| 7 | 不便を感じたことはない   |   |          |      |
| 8 | わからない         |   |          |      |

《問 13 (2) で「1 使用したいサイズがない」と答えた方にお聞きします。》

(3) あなたが現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの袋はどれですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 5リットルより小さい袋       |
| 2 | 10リットルと20リットルの間の袋 |
| 3 | 20リットルと40リットルの間の袋 |
| 4 | 40リットルより大きい袋      |

**問 14** あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月間の使用枚数（各サイズごと）で記入してください。

※ 10月に使用した枚数をそれぞれ記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに○をつけてください。

5ℓ	10ℓ	20ℓ	40ℓ	わからない
枚	枚	枚	枚	

**問 15** ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という現在の家庭ごみ処理手数料制度は、公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

#### 4 ごみの出し方について

**問 16** 筒型乾電池、加熱式たばこ・電子たばこの出し方についてお伺いします。

(1) あなたは、令和3年10月から「筒型乾電池」、「加熱式たばこ・電子たばこ」の出し方が変更になったことを知っていますか。次のどちらかに1つ○をつけてください。

- 1 知っている ⇒ 問 16(2) へ
- 2 知らなかった ⇒ 問 17 へ

《問 16(1)で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたは何を見て(聞いて)出し方の変更を知りましたか。次の中から、あてはまるものにくつでも○をつけてください。

- 1 ごみ分けガイド
- 2 収集日カレンダー
- 3 収集日カレンダーと一緒に配布されたチラシ
- 4 札幌市ごみ分別アプリ
- 5 札幌市ホームページ
- 6 スーパーやコンビニのポスター
- 7 地下鉄駅掲示板のポスター
- 8 町内会などの回覧板・マンションなどの掲示板
- 9 家族や知人から聞いた
- 10 広報さっぽろ
- 11 テレビ・ラジオのニュース番組
- 12 新聞記事
- 13 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 17** あなたは充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーを廃棄するとき、どのような方法で廃棄しますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 「燃やせないごみ」の日に出す
- 2 「燃やせるごみ」の日に出す
- 3 「容器包装プラスチック」の日に出す
- 4 小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ 24 などの無料の小型家電回収場に出す
- 5 家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む
- 6 廃棄方法がわからない
- 7 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 8 充電式電池やモバイルバッテリーはほとんど出ない

## 5 プラスチックごみについて

**問 18** あなたがプラスチック製品に関して普段実施していることは何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 できる限りプラスチック製のスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない
- 2 マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない
- 3 マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋やポリ袋はできる限りもらわない
- 4 紙・木などの代替素材製品が使用されているものを積極的に選ぶ
- 5 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 6 特に意識して実施していることはない

**問 19** あなたがプラスチックごみを減らすために必要だと思うことは何ですか。次の中から、特に重要だと思うものに1つ○をつけてください。

- 1 企業が、プラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること
- 2 自治体が、プラスチックごみ削減に向けた普及啓発の取組をもっと推進すること
- 3 消費者が、不必要なプラスチック製品を使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと
- 4 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 20** 札幌市では、容器包装プラスチック※は資源物として分別収集・リサイクルし、製品プラスチック※は燃やせるごみとして焼却処理しています。

このたび、プラスチックの資源循環を目的とした新しい法律が令和3年度に成立し、容器包装プラスチックと製品プラスチックを資源物として一括回収しリサイクルするよう求められています。しかしながら、このリサイクルの実施には、多額の費用が発生する見込みです。

この費用について、あなたは誰が負担すべきと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

※ 容器包装プラスチック・・・商品を入れたり包んでいるプラスチック製の容器や包装物で、その商品を使ったり取り出したあと、不要になるもの。(詰め替え容器、発泡スチロール、卵のパックなど)

※ 製品プラスチック・・・容器包装プラスチック以外のプラスチックでできている製品(ハンガー、バケツ、タッパーなど)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき</li><li>2 国や市が費用を負担すべき</li><li>3 ごみを排出する市民が費用を負担すべき</li><li>4 新たな費用が発生するなら製品プラスチックはリサイクルしないほうがよい</li><li>5 その他(具体的に: _____ )</li><li>6 どちらともいえない</li></ol> |
|---|



## 6 普及啓発

**問 21** ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 ごみ分けガイド
- 2 収集日カレンダー
- 3 札幌市ごみ分別アプリ
- 4 札幌市役所ホームページ
- 5 札幌市役所以外のホームページ
- 6 Facebook などの SNS
- 7 指定ごみ袋のパッケージ
- 8 出前講座（クリーンミーティングなど）
- 9 フリーペーパー
- 10 チラシやポスター
- 11 マンションなどの掲示版
- 12 町内会などの回覧板や役員からの呼びかけ
- 13 家族や知人
- 14 商業施設などでのイベント
- 15 広報さっぽろ
- 16 テレビ・ラジオの CM
- 17 テレビ・ラジオのニュース番組
- 18 新聞広告
- 19 新聞記事
- 20 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

## 7 ご提案・ご要望

**問 22** ごみに関して、ご提案・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

**最後に、あなた自身のことについてお聞きします。**

あてはまるものに1つ○をつけてください。

F 1 あなたの性別を教えてください

- |       |
|-------|
| 1 男性  |
| 2 女性  |
| 3 その他 |

F 2 あなたの年齢を教えてください（令和3年10月1日現在）

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 18歳～19歳 | 5 50歳～59歳 |
| 2 20歳～29歳 | 6 60歳～69歳 |
| 3 30歳～39歳 | 7 70歳以上   |
| 4 40歳～49歳 |           |

F 3 あなたの家族構成は次のどれに該当しますか

- |                      |
|----------------------|
| 1 自分1人または友人と同居など単身世帯 |
| 2 夫婦2人だけの一世代世帯       |
| 3 親と子の二世帯世帯          |
| 4 親と子と孫の三世帯世帯        |
| 5 その他                |

F 4 あなたの家族（同居）は、あなたを含めて何人ですか

- |      |        |
|------|--------|
| 1 1人 | 5 5人   |
| 2 2人 | 6 6人   |
| 3 3人 | 7 7人以上 |
| 4 4人 |        |

F 5 あなたの職業は次のどれにあたりますか

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1 会社員・公務員・団体職員 | 5 学生  |
| 2 自営業          | 6 無職  |
| 3 パート・アルバイト    | 7 その他 |
| 4 専業主婦・主夫      |       |

F 6 あなたが、お住まいの住宅は次のどれに該当しますか

- |                   |
|-------------------|
| 1 持ち家（一戸建て）       |
| 2 持ち家（マンション・アパート） |
| 3 借家（一戸建て）        |
| 4 借家（マンション・アパート）  |
| 5 その他（社宅・公宅・寮など）  |

F 7 あなたが利用しているごみステーションは、どこにありますか

- 1 自宅のすぐ前
- 2 自宅（一戸建て・アパート・マンション）の敷地内
- 3 自宅（一戸建て・アパート・マンション）のそば（1～2軒となり）
- 4 自宅（一戸建て・アパート・マンション）から離れたところ
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

F 8 あなたは、家庭から出るごみを自分でごみステーションに出していますか

- 1 ほとんど自分で出している
- 2 自分と自分以外の半々で出している
- 3 自分以外が出している

F 9 あなたは、札幌に通算何年住んでいますか

- 1 1年未満
- 2 1年以上～3年未満
- 3 3年以上～5年未満
- 4 5年以上～10年未満
- 5 10年以上～20年未満
- 6 20年以上～30年未満
- 7 30年以上

【分別区分】※この表については、問6で回答する際にご活用ください。

区分	主な品目	収集回数	備考
燃やせるごみ	生ごみ、汚れた紙類、布類、CD等の製品プラスチック類、皮革・ゴム類 など	週2回	指定ごみ袋（有料）で排出
燃やせないごみ	鍋・フライパン等の金属製品類、ブロック・レンガ類 など	4週1回	指定ごみ袋（有料）で排出
びん・缶・ペットボトル	空きびん（使い捨てびん）・空き缶・ペットボトル	週1回	
容器包装プラスチック	ポリ袋・ラップ類、トレイ・パック類、発泡スチロール製緩衝材 など	週1回	
雑がみ	紙箱類、紙缶・紙カップ類、シュレッダー等で裁断した紙、台紙類、カレンダー、レシート など	2週1回	
枝・葉・草	刈草、草花、落ち葉、庭木の剪定枝 など	4週1回	5月収集開始、11月中旬～12月中旬収集終了
その他	スプレー缶、カセットボンベ	週2回	別袋で「燃やせるごみの日」に収集（無料）
	筒形乾電池	週1回	別袋で「びん・缶・ペットボトルの日」に収集（無料）
	加熱式たばこ・電子たばこ、ライター	4週1回	別袋で「燃やせないごみの日」に収集（無料）
大型ごみ	家具・寝具・建具類、自転車 など	週1回	申込みによる戸別有料収集

◇ 設問間クロス集計結果

■【リデュース・リユース・プラスチック製品に関する行動】別【ごみ減量・リサイクル等への関心】

問2 (2) ごみを減らす(リデュース)のために、あなたが行っていることは何ですか。

×問1 ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。

問2 (3) 製品などの再使用(リユース)のために、あなたが行っていることは何ですか。×問1

問18 あなたがプラスチック製品に関して普段実施していることは何ですか。×問1

	サンプル数	問1 ごみに関心がありますか					無回答		
		大いに 関心がある	少し 関心がある	どちらとも いえない	あまり 関心がない	まったく 関心がない			
(上段:実数) (下段:割合)									
全体	2,089 100.0	775 37.1	932 44.6	224 10.7	85 4.1	24 1.1	49 2.3		
問2 (2) リデュース	過剰な包装を断ったり、 ごみになるものは受け取らない	1013 100.0	454 44.8	432 42.6	73 7.2	30 3.0	3 0.3	21 2.1	
	詰め替え商品を購入している	1481 100.0	555 37.5	688 46.5	150 10.1	53 3.6	12 0.8	23 1.6	
	商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない (マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど)	1711 100.0	690 40.3	768 44.9	158 9.2	50 2.9	15 0.9	30 1.8	
	出かける際、マイボトル(水筒)を持参する	804 100.0	363 45.1	333 41.4	66 8.2	26 3.2	2 0.2	14 1.7	
	使い捨てのストローやスプーン、フォークなどを もらわない	736 100.0	347 47.1	320 43.5	45 6.1	11 1.5		13 1.8	
	必要な分だけ買うようにしている	1062 100.0	444 41.8	474 44.6	81 7.6	34 3.2	10 0.9	19 1.8	
	長持ちする製品を買うようにしている	634 100.0	296 46.7	254 40.1	47 7.4	19 3.0	6 0.9	12 1.9	
	食べ物を粗末にしない	1521 100.0	630 41.4	664 43.7	132 8.7	63 4.1	10 0.7	22 1.4	
	その他	70 100.0	43 61.4	22 31.4	2 2.9	0 0.0	1 1.4	2 2.9	
	特に何もしていない	36 100.0	7 19.4	10 27.8	8 22.2	7 19.4	4 11.1	0 0.0	
	問2 (3) リユース	不要になったものはリユースショップ (リサイクルショップ)に持っていく	902 100.0	346 38.4	427 47.3	84 9.3	29 3.2	2 0.2	14 1.6
		不要になったものは中島公園などで開催され るフリーマーケットやバザーに出品する	34 100.0	22 64.7	12 35.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不要になったものはフリマアプリやインターネッ ト上の個人取引サイトに出品する		283 100.0	85 30.0	144 50.9	35 12.4	11 3.9	4 1.4	4 1.4	
不要になったものは他人に譲る		768 100.0	305 39.7	341 44.4	78 10.2	19 2.5	9 1.2	16 2.1	
壊れたものは修理して使う		709 100.0	356 50.2	276 38.9	51 7.2	11 1.6	1 0.1	14 2.0	
容器やハンガーなどは店舗に返す		522 100.0	230 44.1	228 43.7	36 6.9	13 2.5	3 0.6	12 2.3	
リユースショップ(リサイクルショップ)で 買い物をする		431 100.0	187 43.4	176 40.8	40 9.3	15 3.5	3 0.7	10 2.3	
その他		62 100.0	36 58.1	23 37.1	2 3.2	0 0.0	0 0.0	1 1.6	
特に何もしていない	344 100.0	86 25.0	158 45.9	58 16.9	26 7.6	9 2.6	7 2.0		
問1 8 ブラ スチ ック	できる限りプラスチック製のスプーンなどの食 器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない	835 100.0	385 46.1	352 42.2	56 6.7	14 1.7	5 0.6	23 2.8	
	マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料 容器(ペットボトルなど)をできる限り	664 100.0	303 45.6	284 42.8	41 6.2	19 2.9	3 0.5	14 2.1	
	マイバッグを持参するなど、無料のレジ袋や ポリ袋はできる限りもらわない	1618 100.0	641 39.6	749 46.3	142 8.8	44 2.7	8 0.5	34 2.1	
	紙・木などの代替素材製品が使用されている ものを積極的に選ぶ	163 100.0	98 60.1	57 35.0	4 2.5	1 0.6	1 0.6	2 1.2	
	その他	24 100.0	13 54.2	10 41.7	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	特に意識して実施していることはない	252 100.0	56 22.2	83 32.9	60 23.8	31 12.3	14 5.6	8 3.2	

ごみへの関心がある人は、各行動を実践している傾向がみられる。一方で、リユース行動を「特に何もしていない」と回答している人については、そのうち7割弱の人がごみへの関心があると回答している。

■【ごみの分別などの情報源】別【集団資源回収の利用】

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。

×問 5 (1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。

	サ ン プ ル 数  (上段:実数) (下段:割合)	問5 集団資源回収の利用					
		利 用 し て い る	が 地 域 、 利 用 し て い な い	地 域 で 行 わ れ て い な い	る 地 域 か わ ら れ な い	無 回 答	
全体	2,089 100.0	1,034 49.5	365 17.5	36 1.7	506 24.2	148 7.1	
問 2 1 情 報 源	ごみ分けガイド	1423 100.0	764 53.7	253 17.8	22 1.5	311 21.9	73 5.1
	収集日カレンダー	1717 100.0	862 50.2	289 16.8	32 1.9	415 24.2	119 6.9
	札幌市ごみ分別アプリ	271 100.0	140 51.7	61 22.5	4 1.5	46 17.0	20 7.4
	札幌市役所ホームページ	206 100.0	99 48.1	38 18.4	4 1.9	53 25.7	12 5.8
	札幌市役所以外のホームページ	7 100.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	FacebookなどのSNS	12 100.0	4 33.3	5 41.7	0 0.0	2 16.7	1 8.3
	指定ごみ袋のパッケージ	74 100.0	32 43.2	15 20.3	3 4.1	18 24.3	6 8.1
	出前講座(クリーンミーティングなど)	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	フリーペーパー	22 100.0	7 31.8	4 18.2	2 9.1	7 31.8	2 9.1
	チラシやポスター	88 100.0	45 51.1	12 13.6	2 2.3	25 28.4	4 4.5
	マンションなどの掲示板	186 100.0	88 47.3	25 13.4	2 1.1	55 29.6	16 8.6
	町内会などの回覧板や 役員からの呼びかけ	183 100.0	125 68.3	25 13.7	1 0.5	23 12.6	9 4.9
	家族や知人	108 100.0	46 42.6	14 13.0	0 0.0	41 38.0	7 6.5
	商業施設などでのイベント	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	広報さっぽろ	380 100.0	215 56.6	60 15.8	10 2.6	70 18.4	25 6.6
	テレビ・ラジオのCM	48 100.0	28 58.3	7 14.6	0 0.0	8 16.7	5 10.4
	テレビ・ラジオのニュース番組	112 100.0	62 55.4	18 16.1	1 0.9	26 23.2	5 4.5
	新聞広告	31 100.0	15 48.4	7 22.6	1 3.2	5 16.1	3 9.7
	新聞記事	69 100.0	39 56.5	14 20.3	0 0.0	12 17.4	4 5.8
	その他	12 100.0	4 33.3	4 33.3	0 0.0	3 25.0	1 8.3

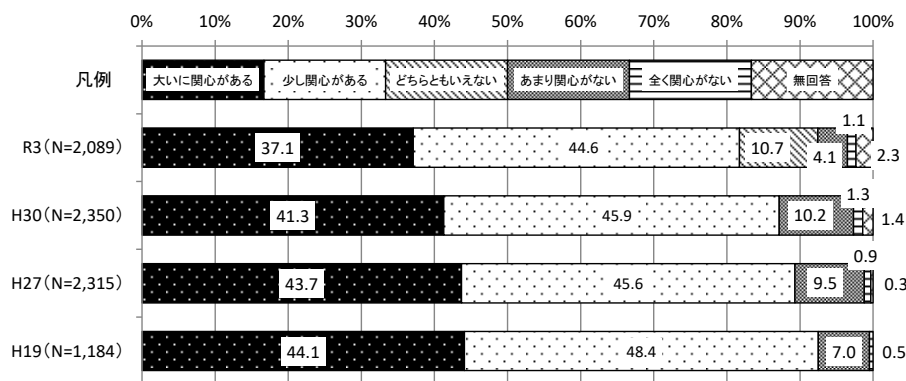
「町内会などの回覧板や役員からの呼びかけ」からごみに関する情報を得ている人は、集団資源回収を利用している割合が7割弱と、他の情報源に比べて高い。一方で、「マンションなどの掲示板」・「札幌市役所ホームページ」が情報源の人は、他の情報源に比べて「地域で行われているかわからない」と回答している割合が高めとなっている。

◇ 過去調査結果との比較（平成 19・21・27・30 年度）



問1 あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	大いに関心がある	少し関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答
R3 (N=2,089)	775	932	224	85	24	49
100.0	37.1	44.6	10.7	4.1	1.1	2.3
H30 (N=2,350)	970	1078	-	239	30	33
100.0	41.3	45.9	-	10.2	1.3	1.4
H27 (N=2,315)	1012	1056	-	219	20	8
100.0	43.7	45.6	-	9.5	0.9	0.3
H19 (N=1,184)	522	573	-	83	6	0
100.0	44.1	48.4	-	7.0	0.5	0



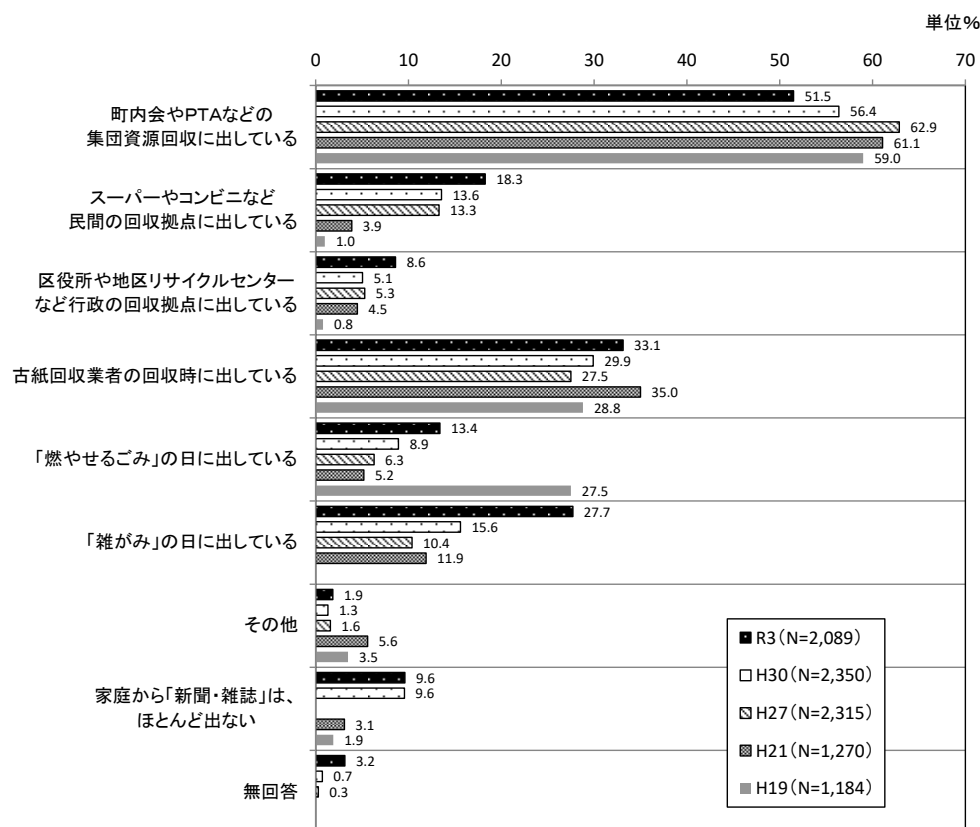
ごみに関することについての関心は、「大いに関心がある」・「少し関心がある」と回答した人を合わせた割合は、今回調査が 81.7%で、平成 30 年度以前と比べて減少傾向がみられる。

ごみに関することについての関心は、「大いに関心がある」・「少し関心がある」と回答した人を合わせた割合は 8 割強となっているが、過去の調査と比べて減少傾向にある。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(1) 新聞・雑誌(一般書籍を含む)

サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「新聞・雑誌」は、ほとんど出ない	無回答
R3(N=2,089)	1,076	382	180	692	280	579	39	201	66
100.0	51.5	18.3	8.6	33.1	13.4	27.7	1.9	9.6	3.2
H30(N=2,350)	1,325	319	119	703	210	367	31	225	17
100.0	56.4	13.6	5.1	29.9	8.9	15.6	1.3	9.6	0.7
H27(N=2,315)	1,457	308	122	637	147	240	38	-	8
100.0	62.9	13.3	5.3	27.5	6.3	10.4	1.6	-	0.3
H21(N=1,270)	776	49	57	444	66	151	71	40	0
100.0	61.1	3.9	4.5	35.0	5.2	11.9	5.6	3.1	0.0
H19(N=1,184)	698	12	9	341	326	-	42	22	0
100.0	59.0	1.0	0.8	28.8	27.5	-	3.5	1.9	0.0



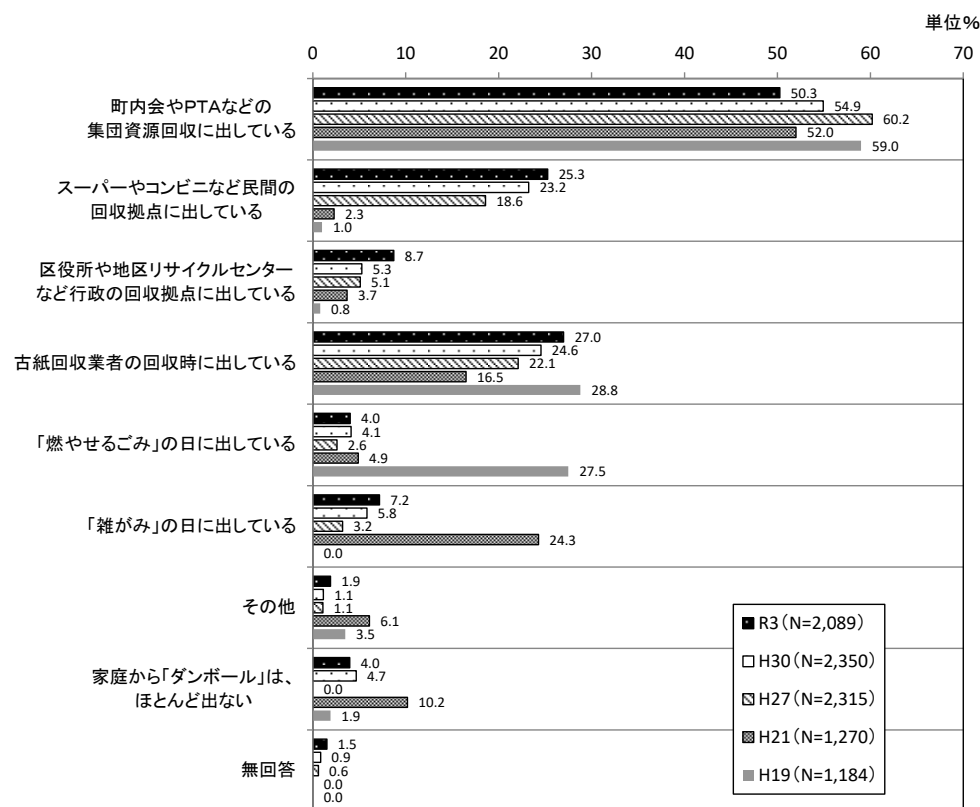
新聞・雑誌の処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人は、平成27年度以降減少傾向がみられる。

新聞・雑誌の処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は5割強となっているが、平成27年度以降減少傾向がみられる。一方で、「燃やせるごみの日に出している」と回答した人の割合は1割強であり、増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（2）ダンボール

サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「ダンボール」は、ほとんど出ない	無回答
R3 (N=2,089)	1,050	528	182	564	84	150	40	83	32
100.0	50.3	25.3	8.7	27.0	4.0	7.2	1.9	4.0	1.5
H30 (N=2,350)	1,291	546	124	577	97	137	27	110	20
100.0	54.9	23.2	5.3	24.6	4.1	5.8	1.1	4.7	0.9
H27 (N=2,315)	1,394	430	119	511	60	75	25	-	14
100.0	60.2	18.6	5.1	22.1	2.6	3.2	1.1	-	0.6
H21 (N=1,270)	661	29	47	210	62	309	78	130	0
100.0	52.0	2.3	3.7	16.5	4.9	24.3	6.1	10.2	0.0
H19 (N=1,184)	698	12	9	341	326	-	42	22	0
100.0	59.0	1.0	0.8	28.8	27.5	-	3.5	1.9	0.0



ダンボールの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人は、50.3%と最も多いが、平成27年以降で減少傾向がみられる。

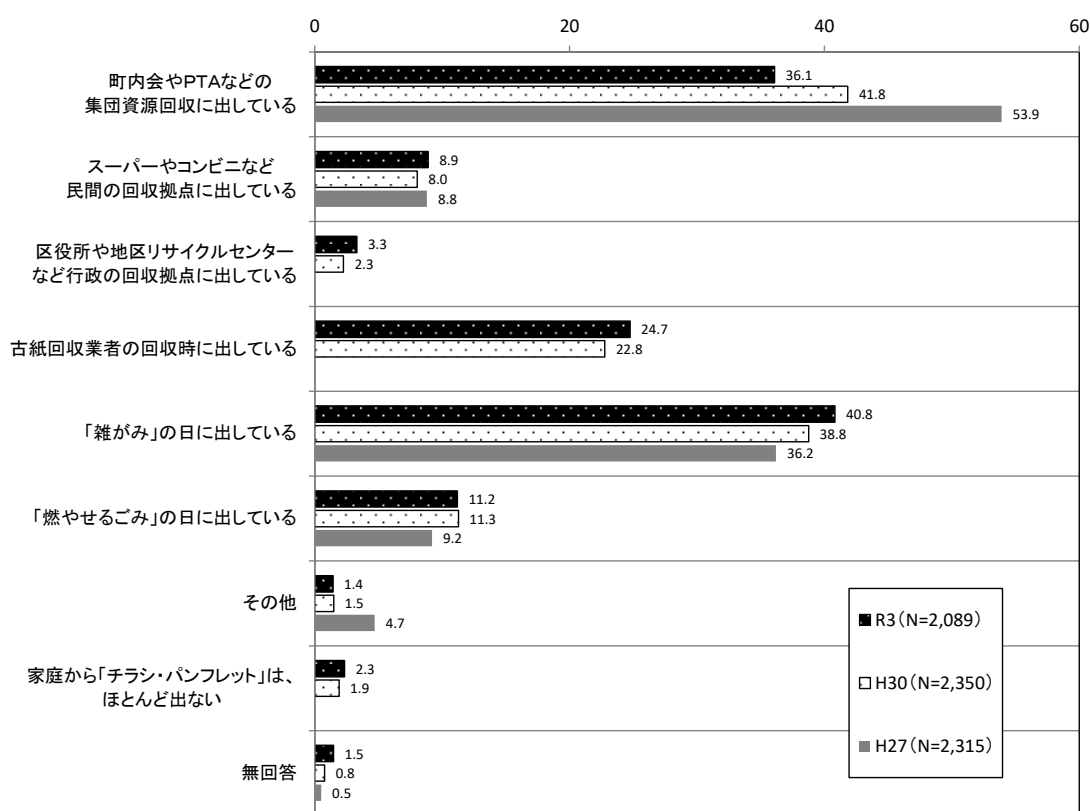
ダンボールの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、5割強となっているが、平成27年度以降減少傾向がみられる。一方で、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」と回答した人は3割弱であり、増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(3) チラシ・パンフレット

サンプル数	町内会やPTAなどの 集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど 民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンター など行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時 に出している	「雑がみ」の日に出している	「燃やせるごみ」の日 に出している	その他	家庭から「チラシ・パンフレット」は、 ほとんど出ない	無回答
R3 (N=2,089)	754 36.1	186 8.9	69 3.3	517 24.7	853 40.8	234 11.2	30 1.4	49 2.3	31 1.5
H30 (N=2,350)	983 41.8	189 8.0	53 2.3	535 22.8	911 38.8	265 11.3	35 1.5	45 1.9	18 0.8
H27 (N=2,315)	1,247 53.9	203 8.8	-	-	837 36.2	212 9.2	108 4.7	-	11 0.5

単位%



チラシ・パンフレットの処分について、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は増加傾向にあり、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は減少傾向がみられる。

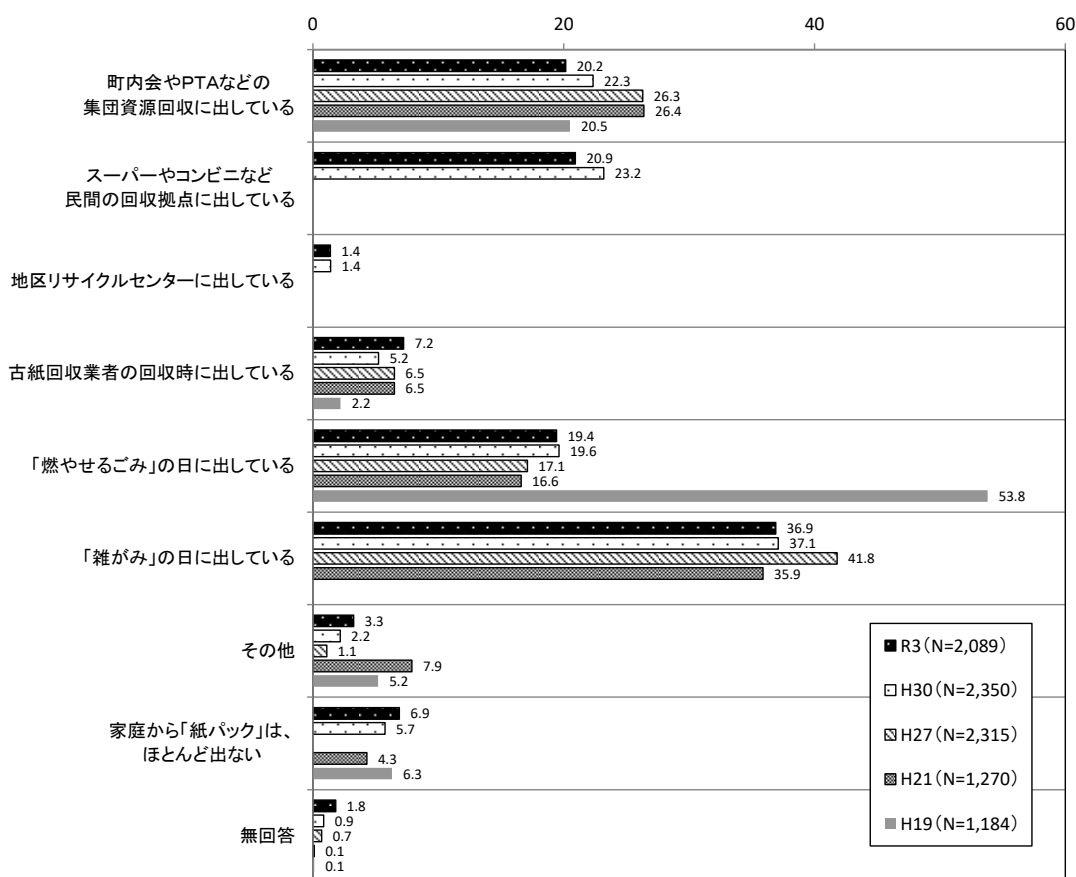
チラシ・パンフレットの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は4割弱となっており、減少傾向がみられる。一方で、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は4割強となっており、増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(4) 紙パック

サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「紙パック」は、ほとんど出ない	無回答
R3 (N=2,089)	421 100.0	437 20.9	29 1.4	151 7.2	406 19.4	771 36.9	68 3.3	144 6.9	38 1.8
H30 (N=2,350)	525 100.0	545 23.2	33 1.4	123 5.2	461 19.6	872 37.1	51 2.2	135 5.7	20 0.9
H27 (N=2,315)	608 100.0	-	-	151 6.5	396 17.1	967 41.8	25 1.1	-	17 0.7
H21 (N=1,270)	335 100.0	-	-	82 6.5	211 16.6	456 35.9	100 7.9	55 4.3	1 0.1
H19 (N=1,184)	243 100.0	-	-	26 2.2	637 53.8	-	61 5.2	75 6.3	1 0.1

単位%



紙パックの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、平成30年度以前より減少している。

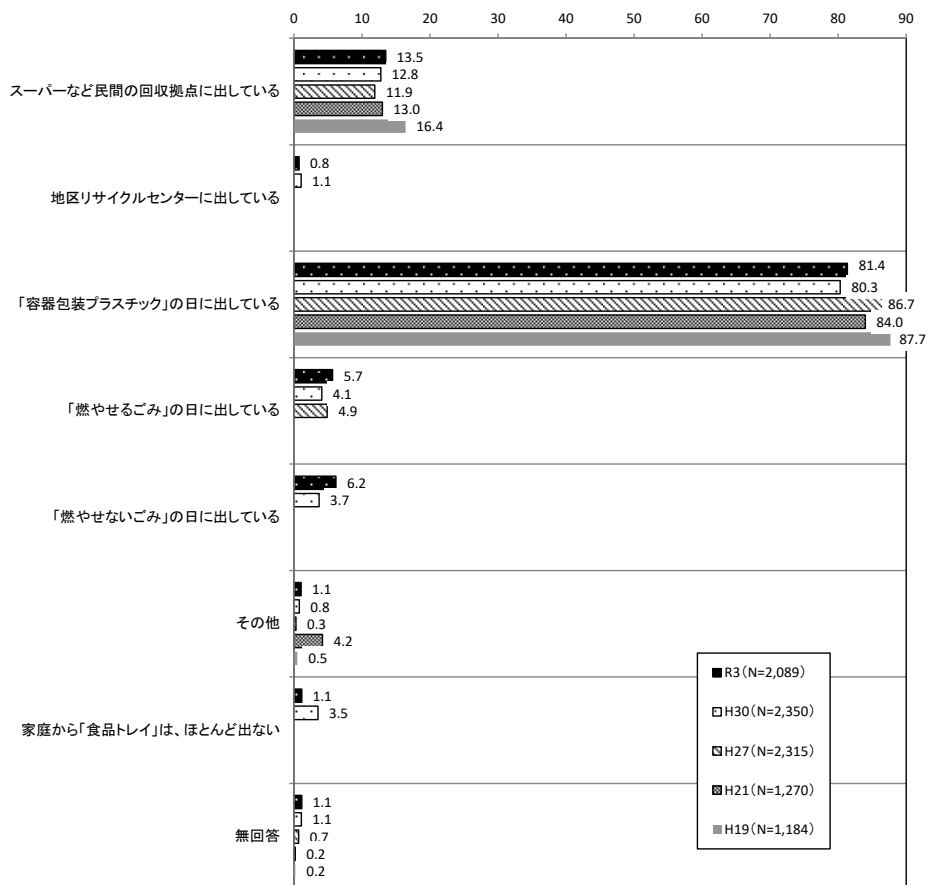
紙パックの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は2割強となっており、減少傾向が見られる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（5）食品トレイ

サンプル数	スーパーなどの回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	「容器包装プラスチック」の日にしている	「燃やせるごみ」の日にしている	「燃やせないごみ」の日にしている	その他	家庭から「食品トレイ」は、ほとんど出ない	無回答
R3(N=2,089)	282	16	1,700	119	129	22	24	24
100.0	13.5	0.8	81.4	5.7	6.2	1.1	1.1	1.1
H30(N=2,350)	300	25	1,887	96	87	19	83	26
100.0	12.8	1.1	80.3	4.1	3.7	0.8	3.5	1.1
H27(N=2,315)	276	-	2,006	113	-	6	-	17
100.0	11.9	-	86.7	4.9	-	0.3	-	0.7
H21(N=1,270)	165	-	1,067	-	-	53	-	2
100.0	13.0	-	84.0	-	-	4.2	-	0.2
H19(N=1,184)	194	-	1,038	-	-	6	-	2
100.0	16.4	-	87.7	-	-	0.5	-	0.2

単位%



食品トレイの処分について、過去の調査と比較していずれの項目も概ね横ばいとなっている。

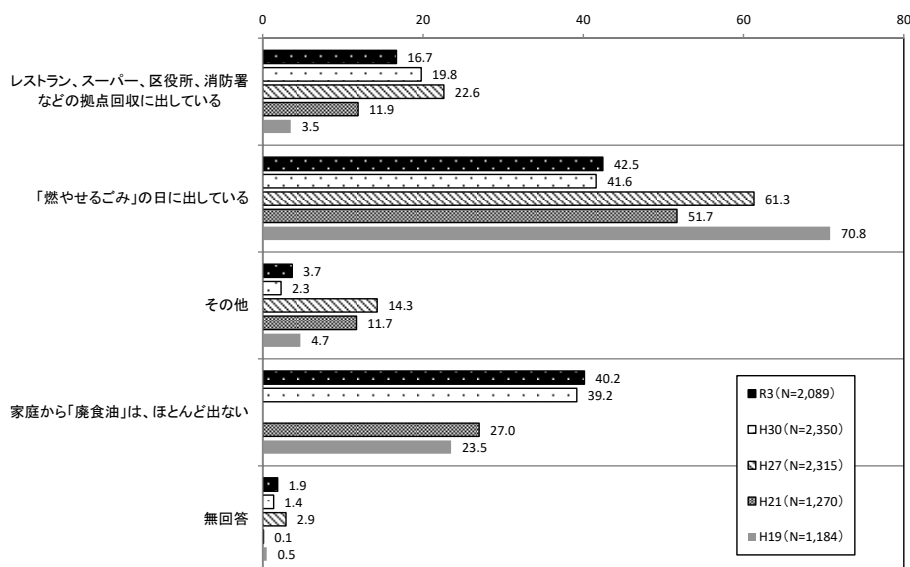
食品トレイの処分について、「『容器包装プラスチック』の日にしている」と回答した人の割合は、過去の調査から引き続き8割強である。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（6）廃食油

サンプル数	レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「廃食油」は、ほとんど出ない	無回答
R3 (N=2,089)	349 16.7	887 42.5	77 3.7	839 40.2	39 1.9
H30 (N=2,350)	465 19.8	978 41.6	54 2.3	921 39.2	32 1.4
H27 (N=2,315)	524 22.6	1,420 61.3	331 14.3	-	66 2.9
H21 (N=1,270)	151 11.9	656 51.7	149 11.7	343 27.0	1 0.1
H19 (N=1,184)	41 3.5	838 70.8	56 4.7	278 23.5	6 0.5

単位%



廃食油の処分については、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答した人の割合は、平成27年度から減少傾向がみられる。

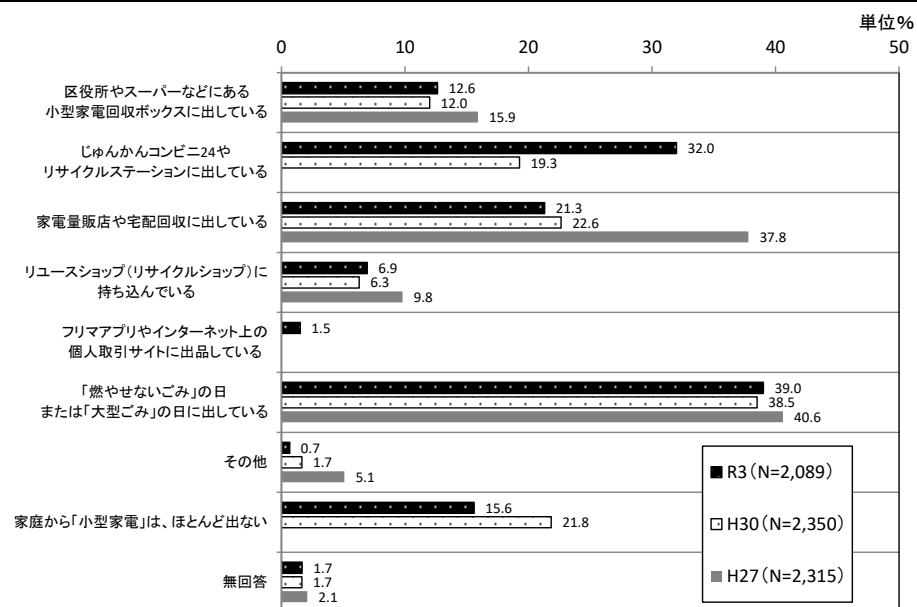
一方、「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」と回答した人の割合は増加傾向がみられる。

廃食油の処分については、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答した人の割合は2割弱となっており、平成27年度以降減少傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(7) 小型家電(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)

サンプル数	区役所やスーパーなどにある小型家電回収ボックスに出している	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	家庭から「小型家電」は、ほとんど出ない	無回答				
R3(N=2,089)	264 12.6	668 32.0	445 21.3	145 6.9	32 1.5	815 39.0	14 0.7	326 15.6	35 1.7
H30(N=2,350)	282 12.0	453 19.3	532 22.6	148 6.3	-	905 38.5	39 1.7	513 21.8	39 1.7
H27(N=2,315)	368 15.9	-	876 37.8	227 9.8	-	940 40.6	119 5.1	-	49 2.1



小型家電の処分については、平成30年度調査と比べて「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに無料で出している」と回答した人の割合が大きく増加している。

小型家電の処分については、「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに無料で出している」と回答した人は3割強となっており、平成30年度(2割弱)から大きく増加している。

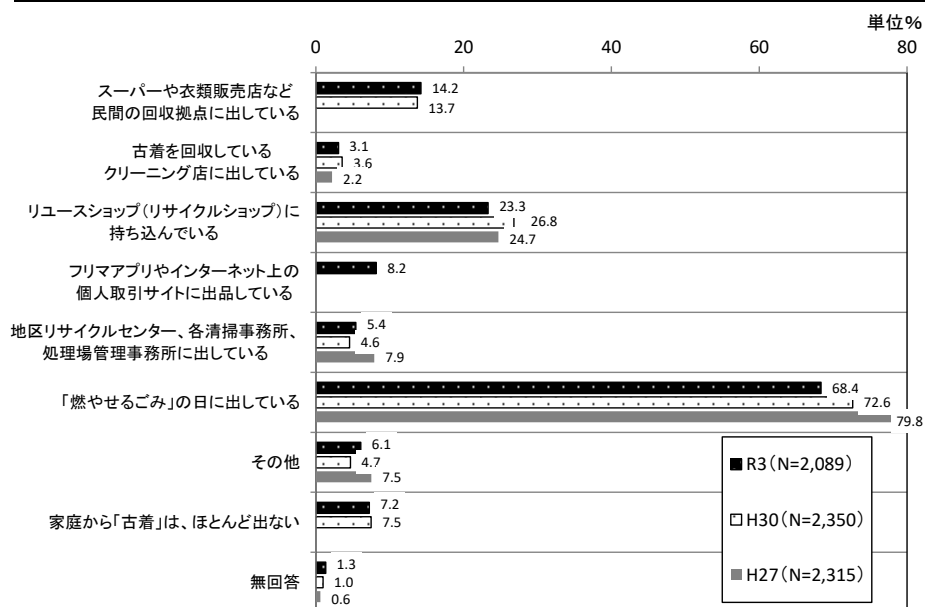
一方、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人は4割弱で過去の調査と同程度となっている。



問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（8）古着

サンプル数	スーパーや衣類販売店など民間の回収拠点に出している	クリーニング店に出している	リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる	フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している	地区リサイクルセンター、各清掃事務所、処理場管理事務所に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「古着」は、ほとんど出ない	無回答
R3 (N=2,089)	297 14.2	64 3.1	487 23.3	171 8.2	113 5.4	1,428 68.4	127 6.1	151 7.2	28 1.3
H30 (N=2,350)	323 13.7	84 3.6	630 26.8	-	107 4.6	1,707 72.6	110 4.7	176 7.5	23 1.0
H27 (N=2,315)	-	52 2.2	572 24.7	-	183 7.9	1,847 79.8	174 7.5	-	13 0.6



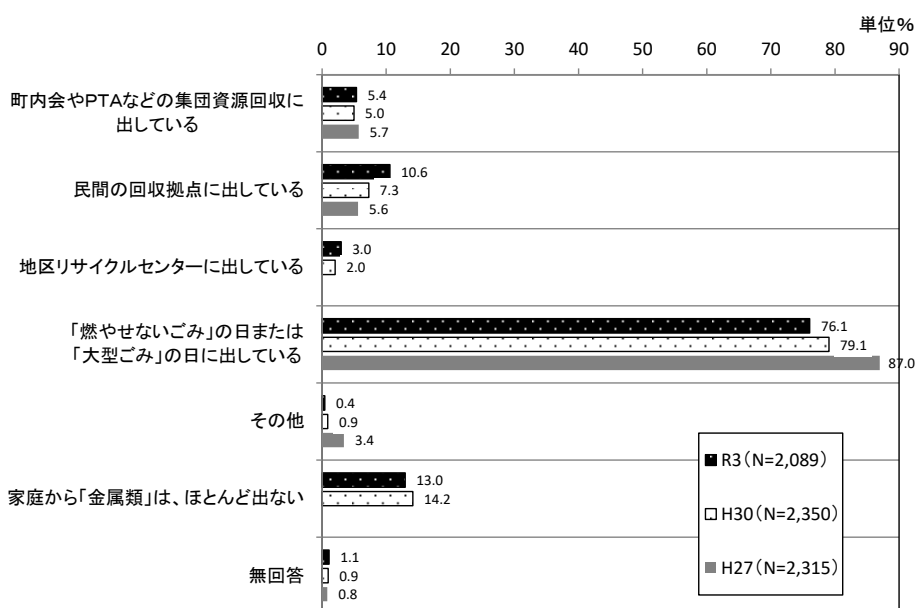
古着の処分について、平成30年度以前と比較すると「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合で減少傾向がみられる。一方、他の項目では、概ね横ばいとなっている。

古着の処分について、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人は7割弱となっているが、減少傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（9）金属類（鍋・フライパンなど）

サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	民間の回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	家庭から「金属類」は、ほとんど出ない	無回答
R3(N=2,089)	112	221	62	1,589	9	271	23
100.0	5.4	10.6	3.0	76.1	0.4	13.0	1.1
H30(N=2,350)	117	171	48	1,858	21	333	22
100.0	5.0	7.3	2.0	79.1	0.9	14.2	0.9
H27(N=2,315)	131	130	-	2,013	79	-	19
100.0	5.7	5.6	-	87.0	3.4	-	0.8



金属類の処分について、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人の割合は平成30年度以前と比べて減少傾向がみられる。

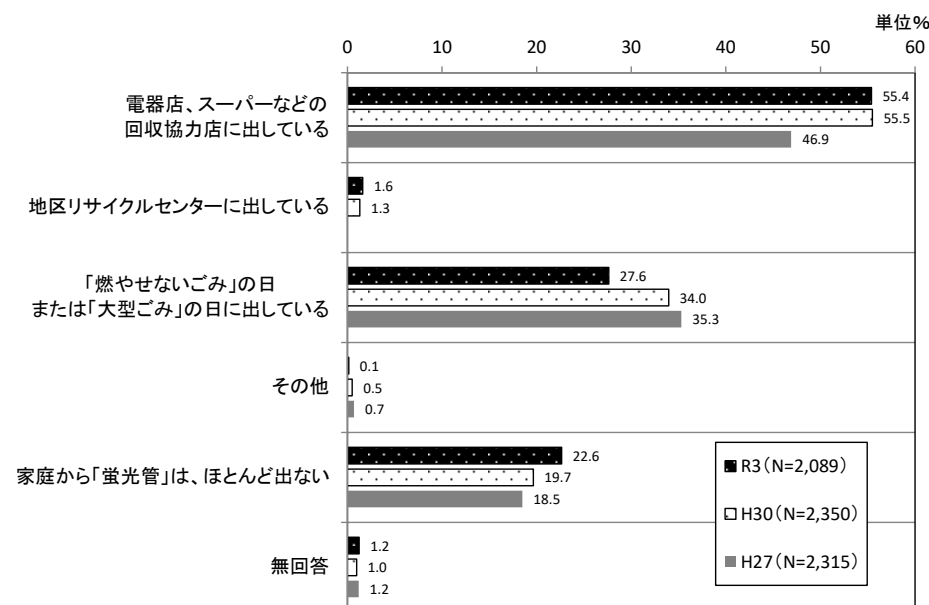
また、「民間の回収拠点に出している」と回答した人の割合は10.6%と増加している。

金属類の処分について、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人の割合は8割弱となっており、減少傾向がみられる。一方で、「民間の回収拠点に出している」と回答した人の割合1割強となっており、増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(10) 蛍光管

サンプル数	家電から「蛍光管」は、ほとんど出ない	無回答	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	地区リサイクルセンターに出している	電器店、スーパーなどの回収協力店に出している
R3(N=2,089)	473	26	577	3	34	1,157	
100.0	22.6	1.2	27.6	0.1	1.6	55.4	
H30(N=2,350)	462	23	798	12	31	1,304	
100.0	19.7	1.0	34.0	0.5	1.3	55.5	
H27(N=2,315)	429	27	818	16	-	1,086	
100.0	18.5	1.2	35.3	0.7	-	46.9	



蛍光管の処分については、「電器店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人の割合が、平成30年度と比べて横ばいになっている。

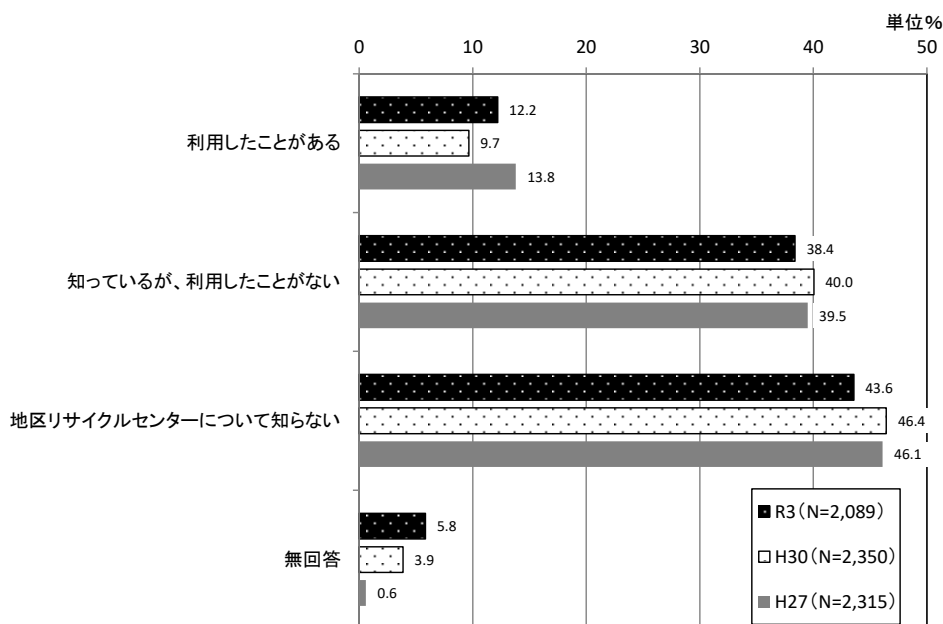
また、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人の割合が、平成30年度以前と比べて減少している。

蛍光管の処分について、「電器店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人の割合は、平成30年度と同程度の5割強となっている。また、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人の割合は3割弱となっており、減少傾向がみられる。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	利用したことがある	知っているが、利用していない	地区リサイクルセンターについて知らない	無回答
R3 (N=2,089) 100.0	255 12.2	802 38.4	910 43.6	122 5.8
H30 (N=2,350) 100.0	227 9.7	941 40.0	1,091 46.4	91 3.9
H27 (N=2,315) 100.0	319 13.8	914 39.5	1,068 46.1	14 0.6



地区リサイクルセンターについて、平成30年度以前と比較すると、概ね横ばいとなっている。

地区リサイクルセンターを利用したことがあると回答した人は1割強となっており、過去の調査と概ね同程度となっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

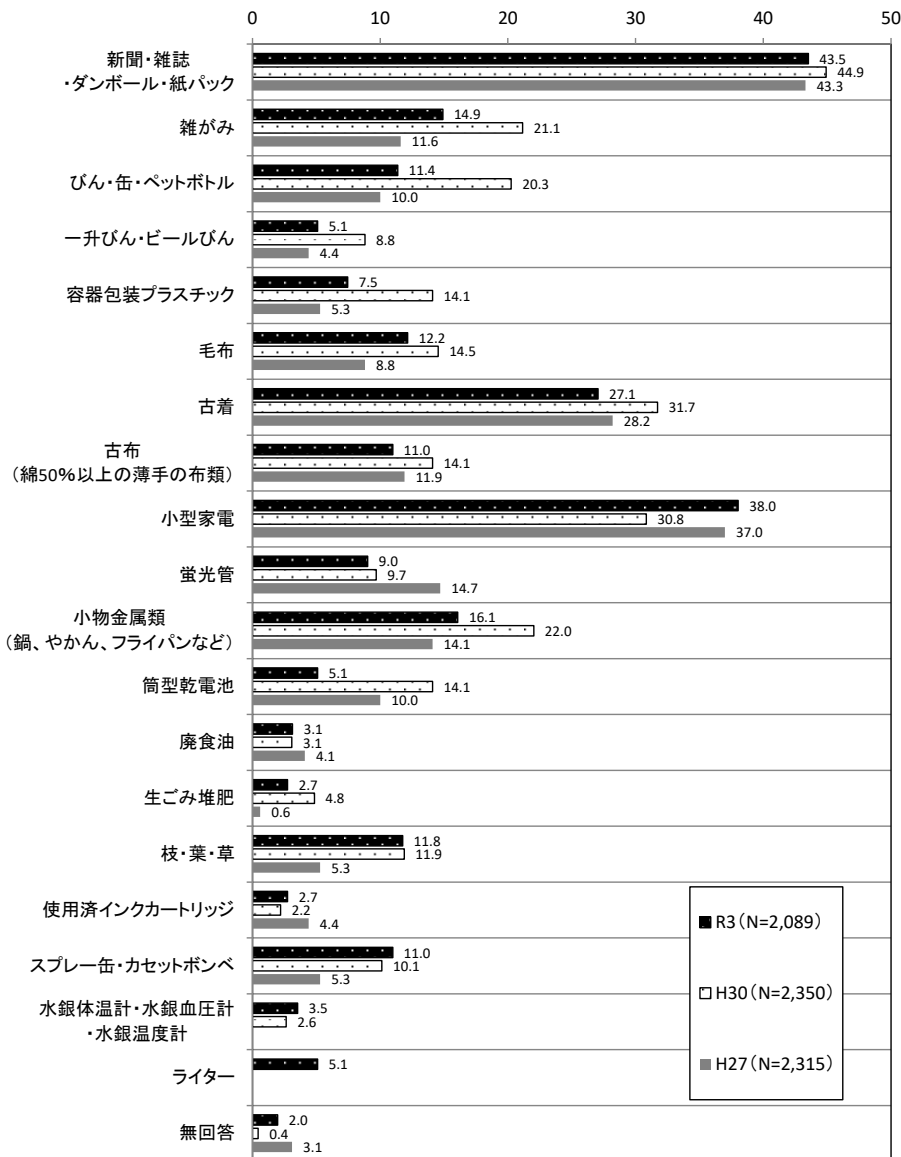
《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。

サンプル数	新聞・雑誌・紙パック	雑がみ	びん・缶・ペット	びん・びん・ビール	容器包装プラスチック	毛布	古着	古布(綿50%以上の薄手の布類)	小型家電	蛍光管
R3(N=2,089)	111	38	29	13	19	31	69	28	97	23
100.0	43.5	14.9	11.4	5.1	7.5	12.2	27.1	11.0	38.0	9.0
H30(N=2,350)	102	48	46	20	32	33	72	32	70	22
100.0	44.9	21.1	20.3	8.8	14.1	14.5	31.7	14.1	30.8	9.7
H27(N=2,315)	138	37	32	14	17	28	90	38	118	47
100.0	43.3	11.6	10.0	4.4	5.3	8.8	28.2	11.9	37.0	14.7

サンプル数	小物金属類(銅、アルミニウムなど)	筒型乾電池	廃食油	生ごみ堆肥	枝・葉・草	リサイクルインクカートリッジ	ボンベ(缶・カセット)	水銀体温計・水銀計・水銀圧計・水銀温度計	ライター	無回答
R3(N=2,089)	41	13	8	7	30	7	28	9	13	5
100.0	16.1	5.1	3.1	2.7	11.8	2.7	11.0	3.5	5.1	2.0
H30(N=2,350)	50	32	7	11	27	5	23	6	-	1
100.0	22.0	14.1	3.1	4.8	11.9	2.2	10.1	2.6	-	0.4
H27(N=2,315)	45	32	13	2	17	14	17	-	-	10
100.0	14.1	10.0	4.1	0.6	5.3	4.4	5.3	-	-	3.1

単位%



地区リサイクルセンターでどのような資源物を出しているのかについて、平成30年度以前と比べると、「小型家電」、「スプレー缶・カセットボンベ」、「水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計」を除いて減少している。

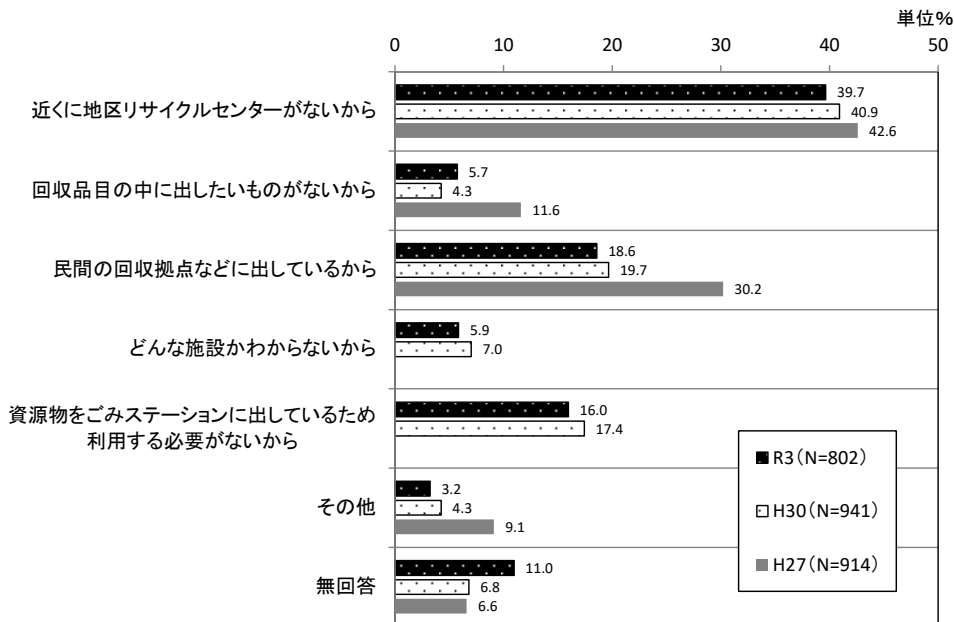
地区リサイクルセンターで出されている資源物について、平成30年度から増加しているのは、「小型家電」、「スプレー缶・カセットボンベ」、「水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計」となっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

(4) その理由についてあてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	近くに地区リサイクルセンターがないから	回収品目がないから	民間の回収拠点などに出しているから	どんな施設かわからないから	資源物をごみステーションに出しているため利用する必要がないから	その他	無回答
R3(N=802)	318	46	149	47	128	26	88
100.0	39.7	5.7	18.6	5.9	16.0	3.2	11.0
H30(N=941)	385	40	185	66	164	40	64
100.0	40.9	4.3	19.7	7.0	17.4	4.3	6.8
H27(N=914)	389	106	276	-	-	83	60
100.0	42.6	11.6	30.2	-	-	9.1	6.6



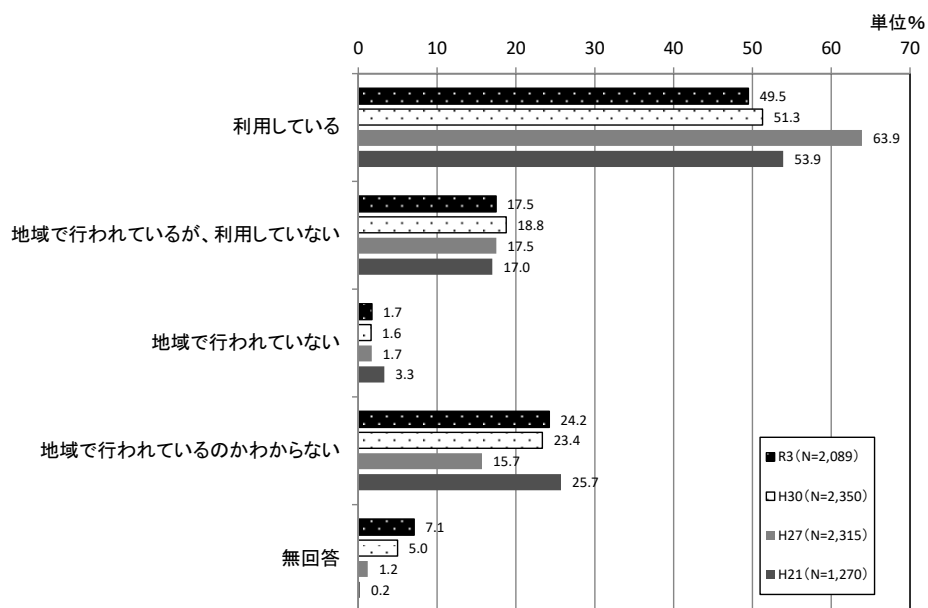
地区リサイクルセンターを「知っているが、利用したことがない」理由については、平成30年度以前と比べて、「出したい資源物を集めていないから」を除いて減少傾向である。

地区リサイクルセンターを利用しない理由としては、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した割合が最も多く、4割弱となっているが、減少傾向がみられる。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	利用している	が地域、域利で用行しわれていない	い地域で行われていない	の地域でかわからなれている	無回答
R3 (N=2,089) 100.0	1,034 49.5	365 17.5	36 1.7	506 24.2	148 7.1
H30 (N=2,350) 100.0	1,205 51.3	441 18.8	38 1.6	549 23.4	117 5.0
H27 (N=2,315) 100.0	1,479 63.9	406 17.5	39 1.7	363 15.7	28 1.2
H21 (N=1,270) 100.0	684 53.9	216 17.0	42 3.3	326 25.7	2 0.2



集団資源回収の利用状況について、「利用している」と回答した人の割合は、今回調査が49.5%と平成30年度以前と比べて減少している。なお、「地域で行われているのかわからない」と回答した人の割合は、今回調査が24.2%と前回と比べて微増している。

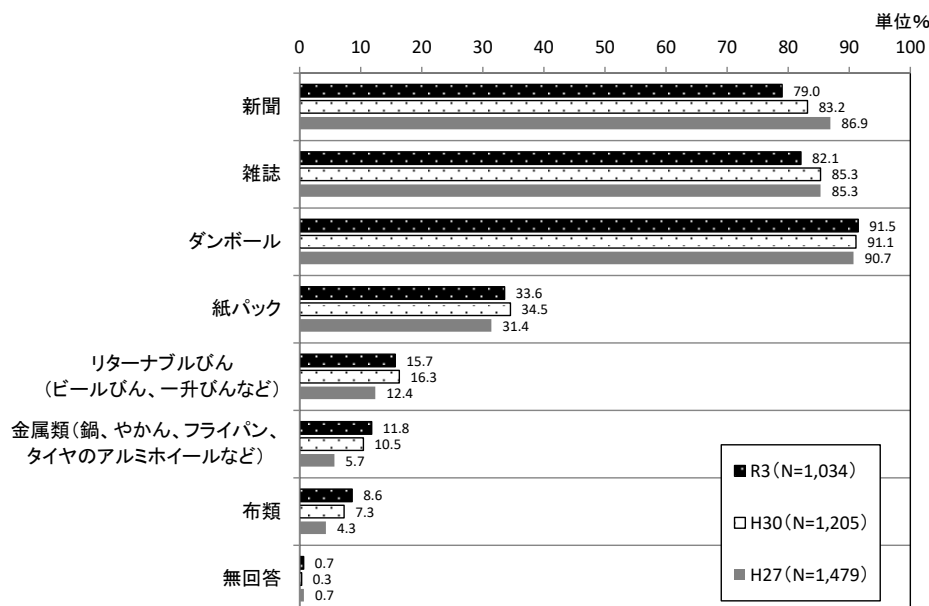
集団資源回収を「利用している」と回答した人の割合は、5割弱となっており、平成27年度以降減少傾向がみられる



問5 集団資源回収についてお伺いします。

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

サンプル数	新聞	雑誌	ダンボール	紙パック	リターナブルびん (ビールびん、一升びんなど)	金属類(鍋、やかん、フライパン、アルミホイールなど)	布類	無回答
R3(N=1,034)	817 79.0	849 82.1	946 91.5	347 33.6	162 15.7	122 11.8	89 8.6	7 0.7
H30(N=1,205)	1,002 83.2	1,028 85.3	1,098 91.1	416 34.5	197 16.3	126 10.5	88 7.3	4 0.3
H27(N=1,479)	1,285 86.9	1,261 85.3	1,342 90.7	465 31.4	184 12.4	85 5.7	63 4.3	10 0.7



集団資源回収で出されている資源物については、平成30年度以前と比較すると概ね横ばいであるが、「新聞」がわずかに減少し、「ダンボール」・「金属類」・「布類」が増加している。

集団資源回収で出される資源物の割合は、「ダンボール」、「雑誌」、「新聞」の順で多く、各割合については、過去の調査と概ね同程度となっている。

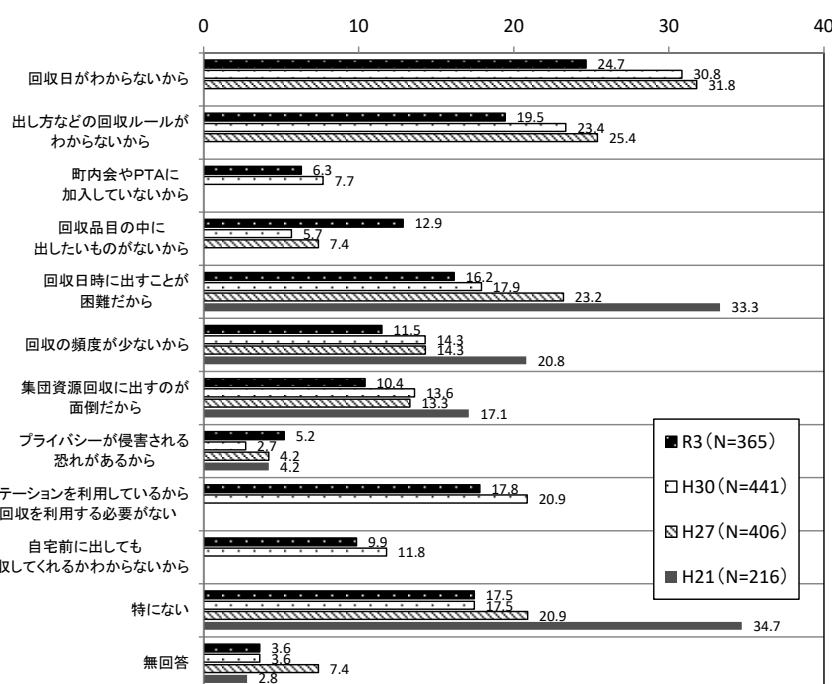
問5 集団資源回収についてお伺いします。

「問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。」

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものいくつかを○をつけてください。

サンプル数	回収日がわからないから	出し方などの回収ルールがわからないから	町内会やPTAに加入していないから	回収品目の中に出したくないものがないから	回収日に出すことが困難だから	回収の頻度が少ないから	集団資源回収に出すのが面倒だから	プライバシーが侵害される恐れがあるから	ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない	自宅前に出しても回収してくれるかわからないから	特にない	無回答
R3(N=365)	90 100.0	71 24.7	23 19.5	47 6.3	59 12.9	42 16.2	38 11.5	19 5.2	65 17.8	36 9.9	77 17.5	16 3.6
H30(N=441)	136 100.0	103 30.8	103 23.4	34 7.7	25 5.7	79 17.9	63 14.3	12 2.7	92 20.9	52 11.8	77 17.5	16 3.6
H27(N=406)	129 100.0	103 31.8	103 25.4	-	30 7.4	94 23.2	58 14.3	17 4.2	-	-	85 20.9	30 7.4
H21(N=216)	- 100.0	-	-	-	-	72 33.3	45 20.8	37 17.1	9 4.2	-	75 34.7	6 2.8

単位%



集団資源回収を利用しない理由について、過去調査と比較できるものについては、全体的に減少傾向がみられる。

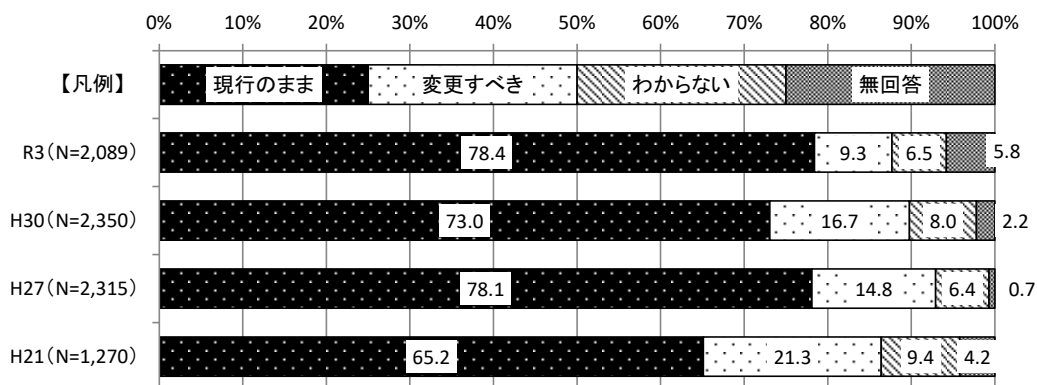
一方、今回の調査で「回収品目の中に出したくないものがないから」、「プライバシーが侵害されるおそれがあるから」と回答した人の割合は平成30年度と比べて増加している。

集団資源回収を利用しない理由について、全体的に過去調査と比較できるものについては、減少傾向がみられる。一方、「回収品目の中に出したくないものがないから」・「プライバシーが侵害されるおそれがあるから」と回答した割合がそれぞれ増加している。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

(1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、これ以上収集回数を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	現行のままで良い	変更すべきだと思う	わからない	無回答
R3(N=2,089) 100.0	1,638 78.4	194 9.3	136 6.5	121 5.8
H30(N=2,350) 100.0	1,716 73.0	393 16.7	189 8.0	52 2.2
H27(N=2,315) 100.0	1,807 78.1	342 14.8	149 6.4	17 0.7
H21(N=1,270) 100.0	828 65.2	270 21.3	120 9.4	52 4.2



ごみの収集回数を変更すべきかについて、「現行のままで良い」と回答した人の割合は、今回調査が78.4%で、平成30年度以前と比べて最も高くなっている。

一方、「変更すべきだと思う」と回答した人の割合は、今回の調査が9.3%で、平成30年度以前と比べて最も低くなっている。

ごみの収集回数について、「現行のままで良い」と回答した人の割合が8割弱となっており、過去の調査結果の中で最も高くなっている。

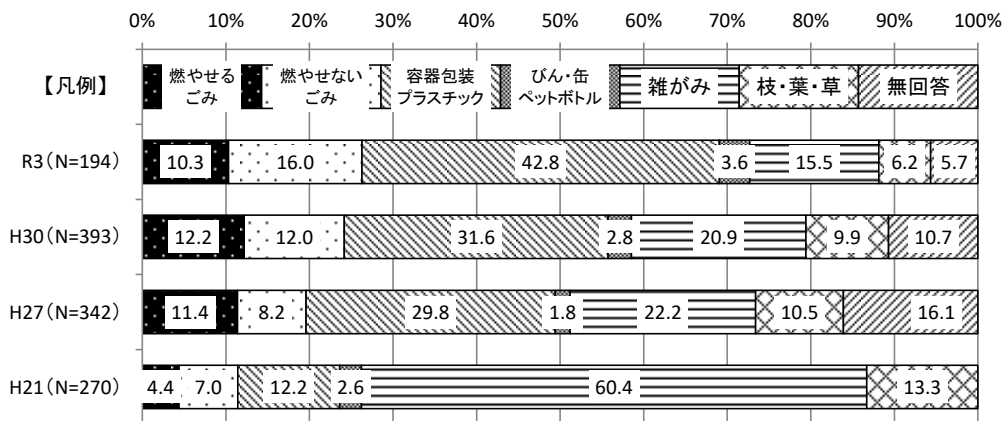
問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。選択肢の番号を選び、口の中にそれぞれ1つ記入してください。

【増やしてほしい収集区分】

サンプル数	「燃やせるごみ」	「燃やせないごみ」	「容器包装プラスチック」	「びん・缶・ペットボトル」	「雑がみ」	「枝・葉・草」	無回答
R3(N=194)	20	31	83	7	30	12	11
100.0	10.3	16.0	42.8	3.6	15.5	6.2	5.7
H30(N=393)	48	47	124	11	82	39	42
100.0	12.2	12.0	31.6	2.8	20.9	9.9	10.7
H27(N=342)	39	28	102	6	76	36	55
100.0	11.4	8.2	29.8	1.8	22.2	10.5	16.1
H21(N=270)	12	19	33	7	163	36	0
100.0	4.4	7.0	12.2	2.6	60.4	13.3	0.0



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、収集回数を増やしてほしい収集区分について尋ねたところ、今回調査では、「容器包装プラスチック」(42.8%)、「燃やせないごみ」(16.0%)、「枝・葉・草」(15.5%)の順に多かった。

その中でも特に「容器包装プラスチック」が、平成30年度以前と比べて増加している。

最も収集回数を増やしてほしい収集区分については、今回調査では、「容器包装プラスチック」と回答した割合が4割強となっており、過去の調査と比較しても増加傾向がみられる。

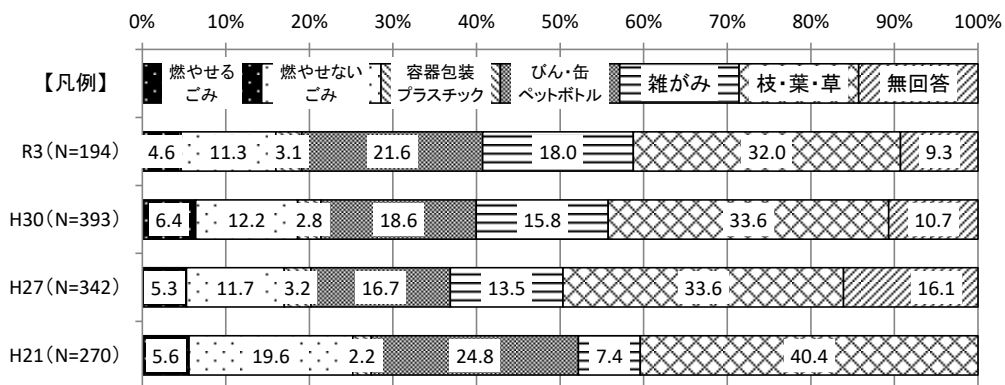
問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

「問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。」

(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。選択肢の番号を選び、口の中にそれぞれ1つ記入してください。

【他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよい収集区分】

サンプル数	「燃やせるごみ」	「燃やせないごみ」	「容器包装プラスチック」	「びん・缶・ペットボトル」	「雑がみ」	「枝・葉・草」	無回答
R3(N=194)	9 4.6	22 11.3	6 3.1	42 21.6	35 18.0	62 32.0	18 9.3
H30(N=393)	25 6.4	48 12.2	11 2.8	73 18.6	62 15.8	13 3.6	42 10.7
H27(N=342)	18 5.3	40 11.7	11 3.2	57 16.7	46 13.5	115 33.6	55 16.1
H21(N=270)	15 5.6	53 19.6	6 2.2	67 24.8	20 7.4	109 40.4	0 0.0

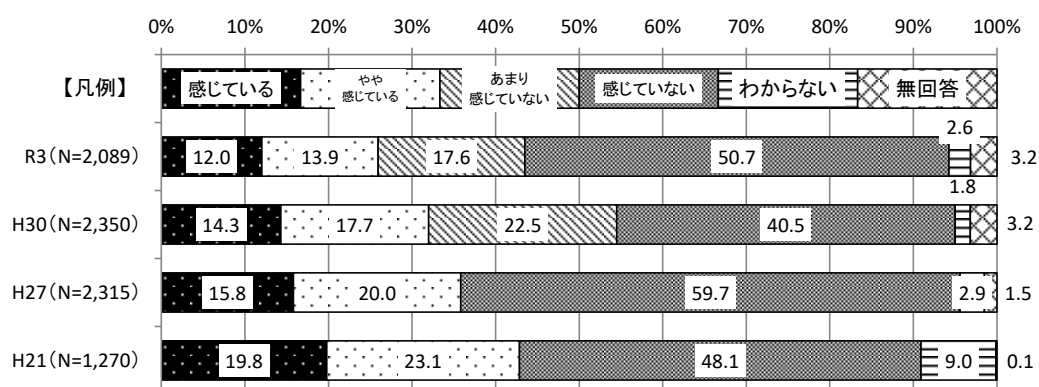


ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよい収集区分について尋ねたところ、今回調査では、「枝・葉・草」(32.0%)、「容器包装プラスチック」(21.6%)、「びん・缶・ペットボトル」(18.0%)の順に多かった。前回調査と比較すると、それぞれの回答の割合は概ね横ばいとなっている。

他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしても良い収集区分については、「枝・葉・草」が最も高く3割強となっているが、前回調査と比較して概ね同程度となっている。

問7 あなたは、使用しているごみステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	わからない	無回答
R3(N=2,089) 100.0	251 12.0	291 13.9	367 17.6	1060 50.7	54 2.6	66 3.2
H30(N=2,350) 100.0	337 14.3	417 17.7	528 22.5	951 40.5	42 1.8	75 3.2
H27(N=2,315) 100.0	366 15.8	464 20.0	- -	1,383 59.7	68 2.9	34 1.5
H21(N=1,270) 100.0	251 19.8	293 23.1	- -	611 48.1	114 9.0	1 0.1



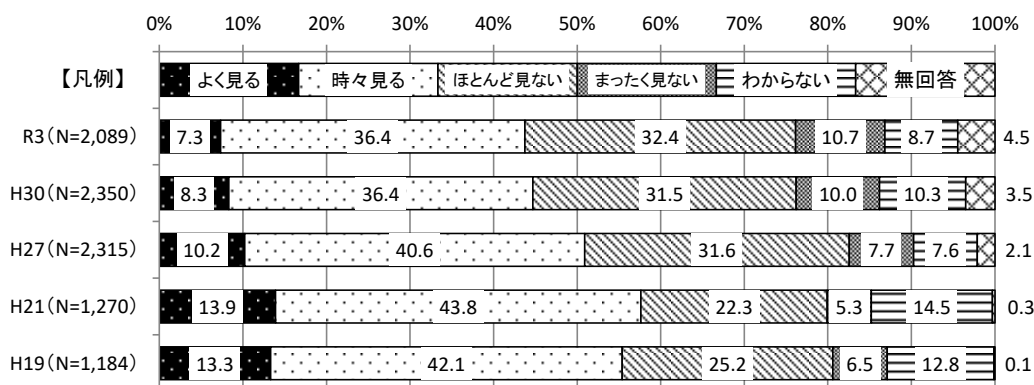
使用しているごみステーションに問題を感じているかどうかについて、「感じている」(12.0%)、「やや感じている」(13.9%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が25.9%で、過去調査の平成30年度以前と比べて減少傾向がみられる。

ごみステーションについて問題を「感じている」・「やや感じている」と回答した人の合計の割合は3割弱となっており、過去の調査と比較すると、減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	153	761	677	223	182	93
100.0	7.3	36.4	32.4	10.7	8.7	4.5
H30(N=2,350)	194	855	741	235	243	82
100.0	8.3	36.4	31.5	10.0	10.3	3.5
H27(N=2,315)	237	941	732	179	177	49
100.0	10.2	40.6	31.6	7.7	7.6	2.1
H21(N=1,270)	176	556	283	67	184	4
100.0	13.9	43.8	22.3	5.3	14.5	0.3
H19(N=1,184)	158	498	298	77	152	1
100.0	13.3	42.1	25.2	6.5	12.8	0.1



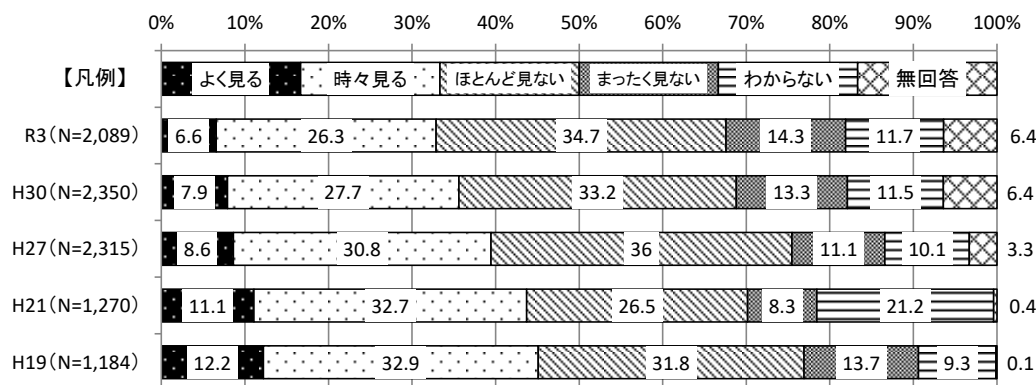
ごみステーションで正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況について、「よく見る」(7.3%)、「時々見る」(36.4%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が43.7%で、平成21年度からの調査と比べると減少傾向がみられる。

正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は4割強となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(2) 収集日・時間を守らない人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	137 6.6	550 26.3	725 34.7	299 14.3	245 11.7	133 6.4
H27(N=2,315)	200 8.6	714 30.8	834 36	256 11.1	234 10.1	77 3.3
H21(N=1,270)	140 11.1	415 32.7	336 26.5	105 8.3	269 21.2	5 0.4
H19(N=1,184)	144 12.2	390 32.9	377 31.8	162 13.7	110 9.3	1 0.1



ごみステーションで収集日・時間を守らない人がいる状況について、「よく見る」(6.6%)、「時々見る」(26.3%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が32.9%で、平成30年度以前と比べると減少傾向がみられる。

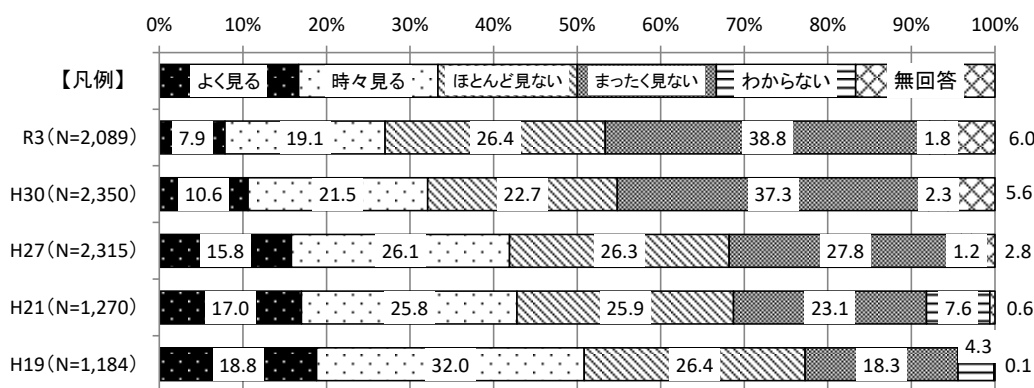
収集日・時間を守らない人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は3割強となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。



問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	164 7.9	400 19.1	551 26.4	811 38.8	38 1.8	125 6.0
H30(N=2,350)	249 10.6	505 21.5	534 22.7	877 37.3	54 2.3	131 5.6
H27(N=2,315)	365 15.8	604 26.1	609 26.3	644 27.8	28 1.2	65 2.8
H21(N=1,270)	216 17.0	328 25.8	329 25.9	294 23.1	96 7.6	7 0.6
H19(N=1,184)	233 18.8	379 32.0	313 26.4	217 18.3	51 4.3	1 0.1



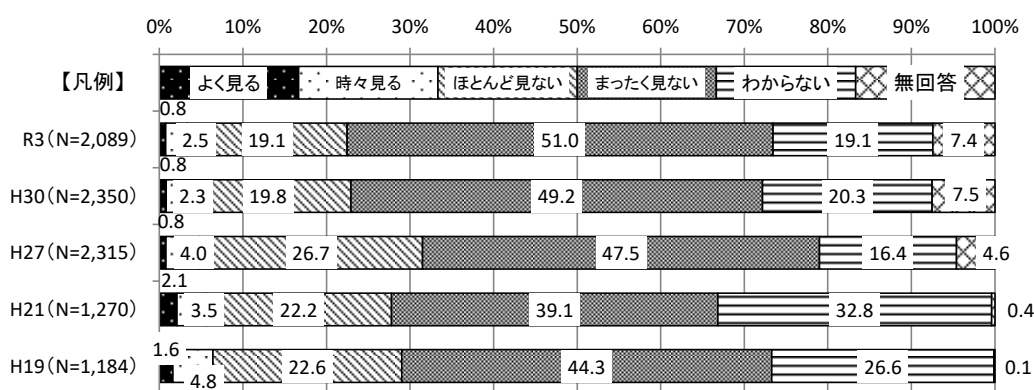
ごみステーションがカラスなどに荒らされてごみが散乱している状況について、「よく見る」(7.9%)、「時々見る」(19.1%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が27.0%で、過去調査の平成30年度以前と比べて減少傾向がみられる。

カラスなどに荒らされてごみが散乱している状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は、3割弱となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	16	53	400	1,065	400	155
100.0	0.8	2.5	19.1	51.0	19.1	7.4
H30(N=2,350)	19	55	466	1,156	477	177
100.0	0.8	2.3	19.8	49.2	20.3	7.5
H27(N=2,315)	19	92	618	1,099	380	107
100.0	0.8	4.0	26.7	47.5	16.4	4.6
H21(N=1,270)	27	44	282	496	416	5
100.0	2.1	3.5	22.2	39.1	32.8	0.4
H19(N=1,184)	19	57	267	525	315	1
100.0	1.6	4.8	22.6	44.3	26.6	0.1



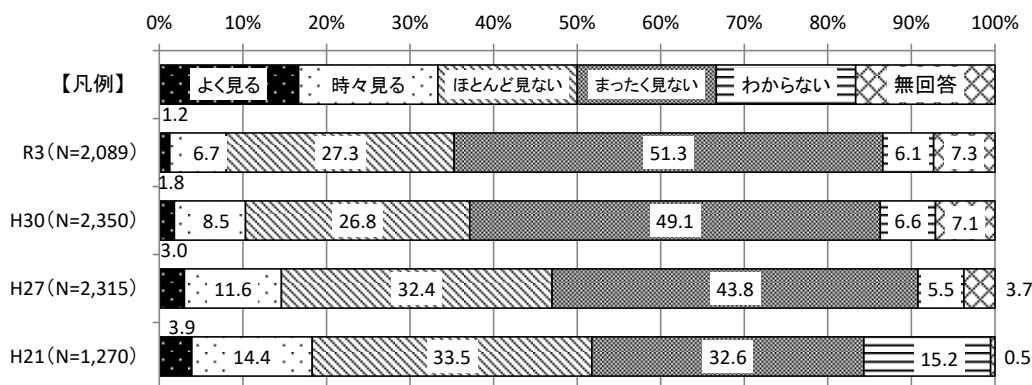
店舗・事業所から出たごみのごみステーションに出されている状況について、「よく見る」(0.8%)、「時々見る」(2.5%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が3.3%であり、過去調査の平成30年度と比べて横ばいになっているが、平成27年度以前と比べると減少傾向がみられる。

店舗・事業所から出たごみのごみステーションに出されている状況について、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は約3%となっており、過去の調査と比較すると概ね同程度である。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の（１）から（６）のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

（５） ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	26	141	570	1,072	127	153
100.0	1.2	6.7	27.3	51.3	6.1	7.3
H30(N=2,350)	43	200	629	1,155	155	168
100.0	1.8	8.5	26.8	49.1	6.6	7.1
H27(N=2,315)	69	269	751	1,013	127	86
100.0	3.0	11.6	32.4	43.8	5.5	3.7
H21(N=1,270)	49	183	425	414	193	6
100.0	3.9	14.4	33.5	32.6	15.2	0.5



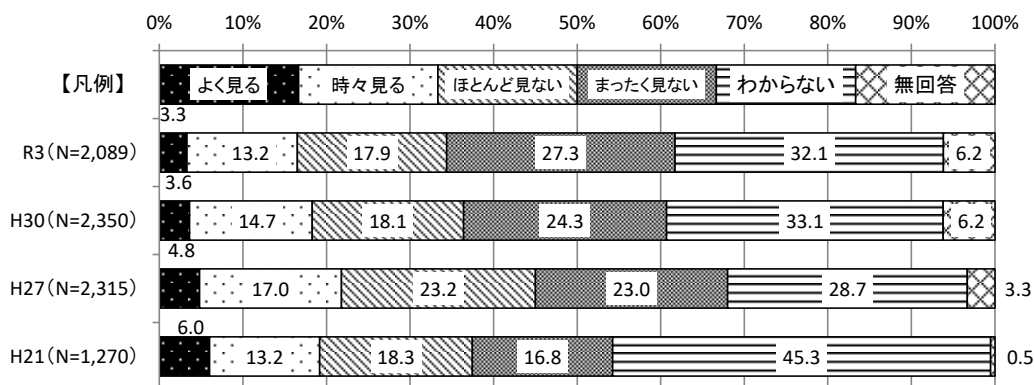
ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況について、「よく見る」（1.2%）、「時々見る」（6.7%）と回答した人を合わせた割合は、今回調査が7.9%であり、平成30年度以前と比べて減少傾向である。

ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は1割弱となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(6) 他地域の人がごみを出している

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	69	276	373	571	671	129
100.0	3.3	13.2	17.9	27.3	32.1	6.2
H30(N=2,350)	85	346	425	571	778	145
100.0	3.6	14.7	18.1	24.3	33.1	6.2
H27(N=2,315)	111	394	538	532	664	76
100.0	4.8	17.0	23.2	23.0	28.7	3.3
H21(N=1,270)	76	168	232	213	575	6
100.0	6.0	13.2	18.3	16.8	45.3	0.5

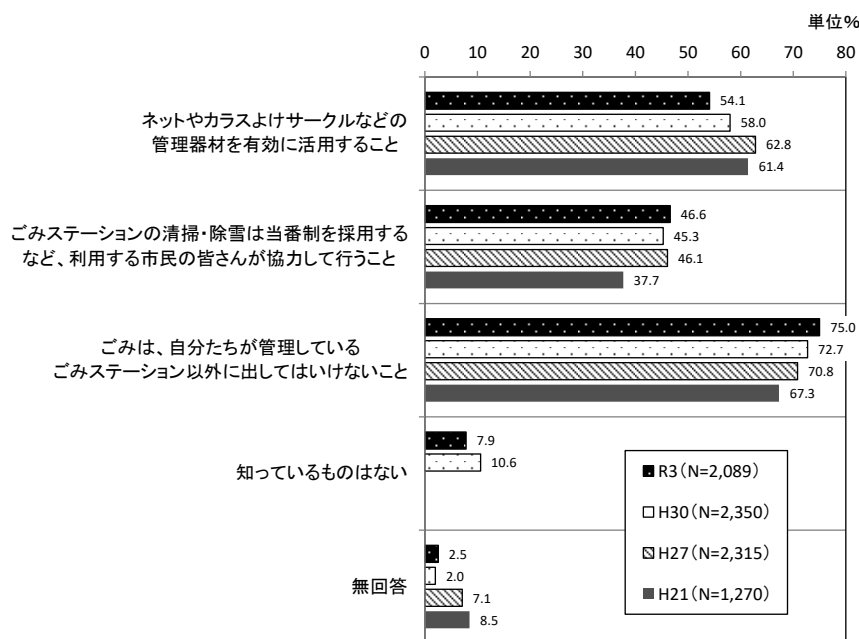


他地域の人がごみを出している状況について、「よく見る」(3.3%)、「時々見る」(13.2%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が16.5%となっており、平成30年度以前と比べて減少傾向がみられる。

他地域の人がごみを出している状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は2割弱となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問9 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。  
 あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。

サンプル数	ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること	ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さんが協力して行うこと	ごみステーション以外に出してはいけないこと	知っているものはない	無回答
R3 (N=2,089)	1,130 54.1	974 46.6	1,567 75.0	164 7.9	53 2.5
H30 (N=2,350)	1,363 100.0	1,064 45.3	1,709 72.7	249 10.6	47 2.0
H27 (N=2,315)	1,454 100.0	1,067 46.1	1,638 70.8	-	164 7.1
H21 (N=1,270)	780 61.4	479 37.7	855 67.3	-	108 8.5

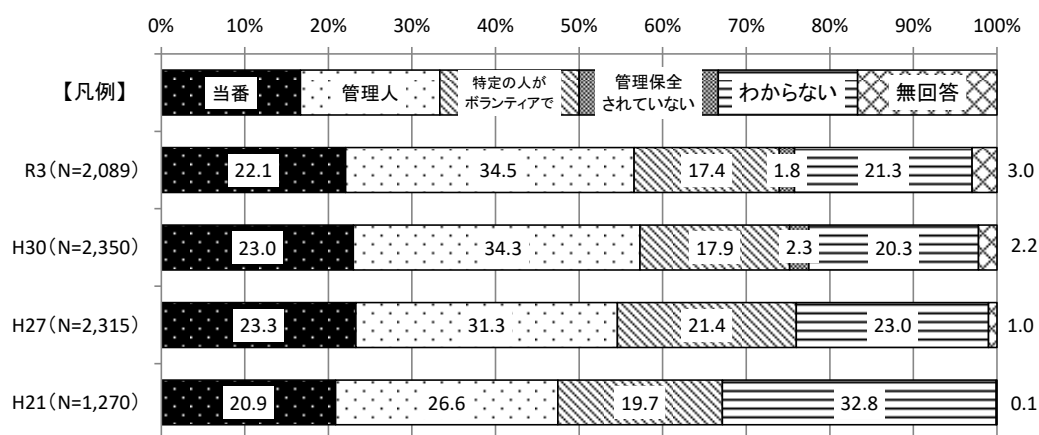


ごみステーションの管理について、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」と回答した人の割合は、今回調査が75.0%となっており、平成30年度以前と比べて増加傾向がみられる。なお、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」と回答した人の割合は、今回調査が54.1%で、平成30年度以前と比べて減少している。

ごみステーション管理に関する認知度について、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」と回答した人の割合は8割弱となっており、過去調査と比較すると増加傾向がみられる。

問10 あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。  
次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	当番で行っている	アパートやマンションの管理人が行っている	特定の人がボランティアで清掃している	管理・清潔保全是されていない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	461	721	363	38	444	62
100.0	22.1	34.5	17.4	1.8	21.3	3.0
H30(N=2,350)	540	806	420	54	478	52
100.0	23.0	34.3	17.9	2.3	20.3	2.2
H27(N=2,315)	540	724	496	-	533	22
100.0	23.3	31.3	21.4	-	23.0	1.0
H21(N=1,270)	265	338	250	-	416	1
100.0	20.9	26.6	19.7	-	32.8	0.1

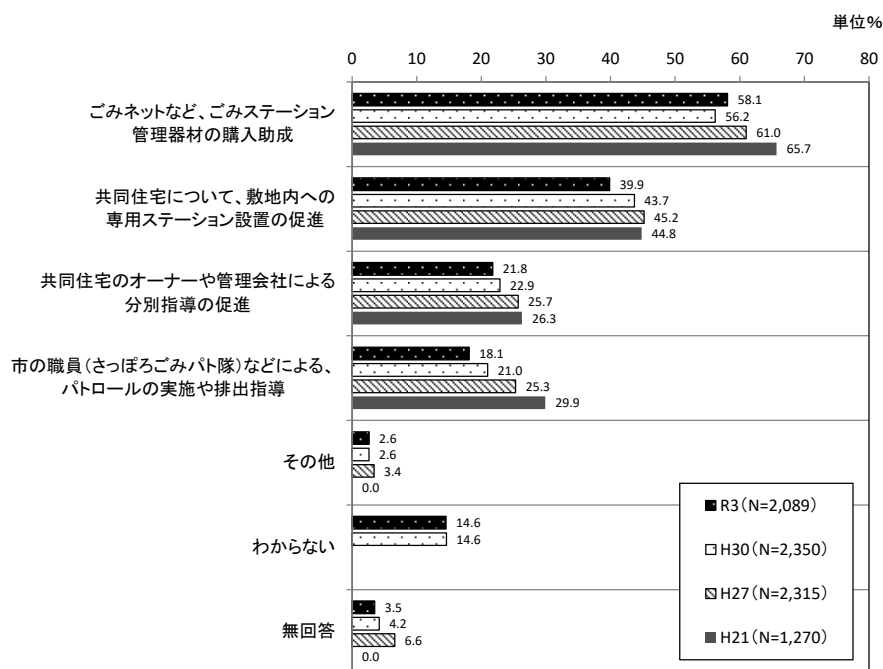


使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われているかについて、「アパートやマンションの管理人が行っている」と回答した人の割合は、今回調査が34.5%で、過去調査の平成30年度(34.3%)、平成27年度(31.3%)となっており、増加傾向がみられる。

使用しているごみステーションがどのように管理・清潔保全是されているかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」の割合が3割強となっており、過去の調査と比較すると増加傾向がみられる。

問 11 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

サンプル数	ごみネットなど、ごみステーション管理器材の購入助成	共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進	共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進	市の職員（さっぽろごみパト隊）などによる実施や排出指導	その他	わからない	無回答
R3(N=2,089)	1,214 58.1	833 39.9	455 21.8	379 18.1	55 2.6	304 14.6	73 3.5
H30(N=2,350)	1,320 56.2	1,028 43.7	538 22.9	494 21.0	61 2.6	316 14.6	99 4.2
H27(N=2,315)	1,411 61.0	1,047 45.2	594 25.7	585 25.3	79 3.4	-	152 6.6
H21(N=1,270)	835 65.7	569 44.8	334 26.3	380 29.9	0 0.0	-	0 0.0

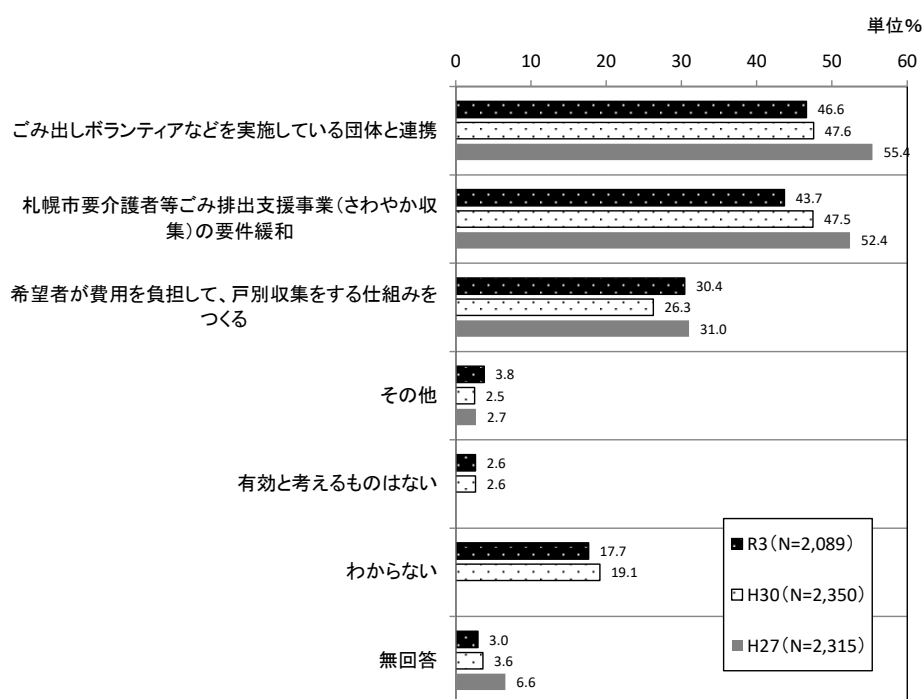


札幌市が実施しているごみステーション対策について、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」が今回の調査で58.1%と平成30年度と比べて概ね同程度である。一方、他の項目を比較すると年々下がっており、減少傾向がみられる。

市が実施しているごみステーション対策のうち、有効だと考えるものについては、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」と回答した人の割合が5割強となっており、前回調査と概ね同程度であるが、他の項目は、いずれも減少傾向がみられる。

問 12 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	体などごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携	札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)の要件緩和	札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)の要件緩和	希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる	その他	有効と考えるものはない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	974 46.6	913 43.7	636 30.4	79 3.8	55 2.6	369 17.7	62 3.0	
H30(N=2,350)	1,118 47.6	1,116 47.5	617 26.3	59 2.5	62 2.6	450 19.1	85 3.6	
H27(N=2,315)	1,282 55.4	1,212 52.4	717 31.0	63 2.7	-	-	153 6.6	



超高齢化社会に対する取り組みについては、「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」と回答した人の割合は、平成 27 年度が 55.4%であり、今回調査は 47.6%であった。

その他、「希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる」以外の比較できる項目において、前回調査をほぼ下回っている。

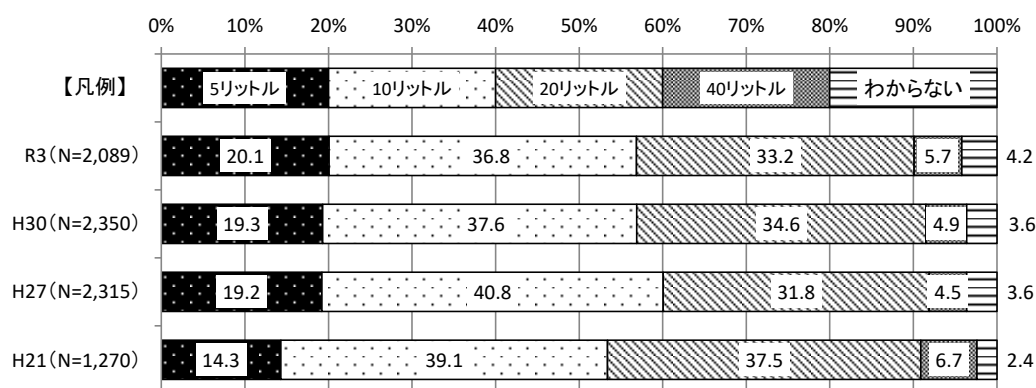
超高齢化社会において有効と考えられる支援策について、「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」・「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)の要件緩和」と回答した人の割合はいずれも 4 割以上となっているが、過去の調査と比較するといずれも減少傾向がみられる。



問 14 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

（1）あなたがご家庭で最もよく使用する指定ごみ袋のサイズは、何リットルですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	5リットル	10リットル	20リットル	40リットル	無回答
R3 (N=2,089) 100.0	419 20.1	769 36.8	694 33.2	119 5.7	88 4.2
H30 (N=2,350) 100.0	454 19.3	883 37.6	813 34.6	116 4.9	84 3.6
H27 (N=2,315) 100.0	445 19.2	945 40.8	737 31.8	105 4.5	83 3.6
H21 (N=1,270) 100.0	182 14.3	497 39.1	476 37.5	85 6.7	30 2.4



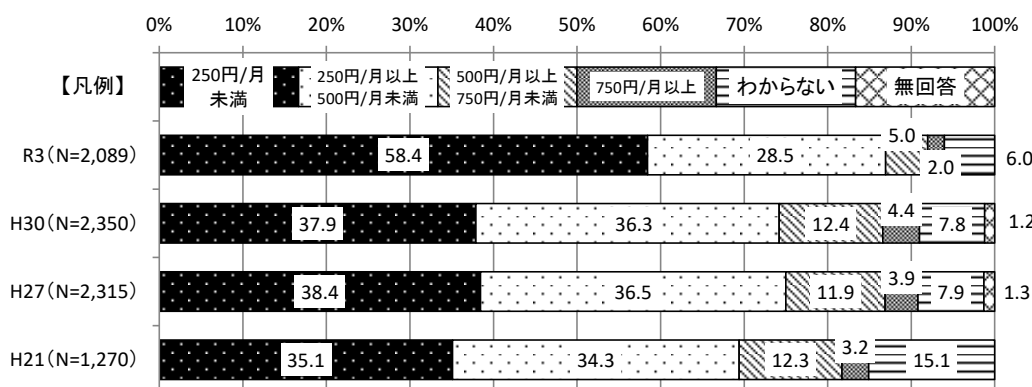
よく使用する有料の指定ごみ袋のサイズについて、平成30年度以前と比べるとすべての項目において概ね横ばいである。

よく使用する有料の指定ごみ袋のサイズについては、平成27年度以降、概ね同程度である。

問 14 札幌市家庭用指定ごみ袋（有料の黄色いごみ袋）についてお伺いします。

あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。

サンプル数	250円/月未満	250円/月以上 500円/月未満	500円/月以上 750円/月未満	750円/月以上	わからない	無回答
R3(N=2,089)	1221	595	105	42	126	0
100.0	58.4	28.5	5.0	2.0	6.0	0.0
H30(N=2,350)	890	854	291	103	184	28
100.0	37.9	36.3	12.4	4.4	7.8	1.2
H27(N=2,315)	890	844	276	91	184	30
100.0	38.4	36.5	11.9	3.9	7.9	1.3
H21(N=1,270)	446	435	156	41	192	0
100.0	35.1	34.3	12.3	3.2	15.1	0.0

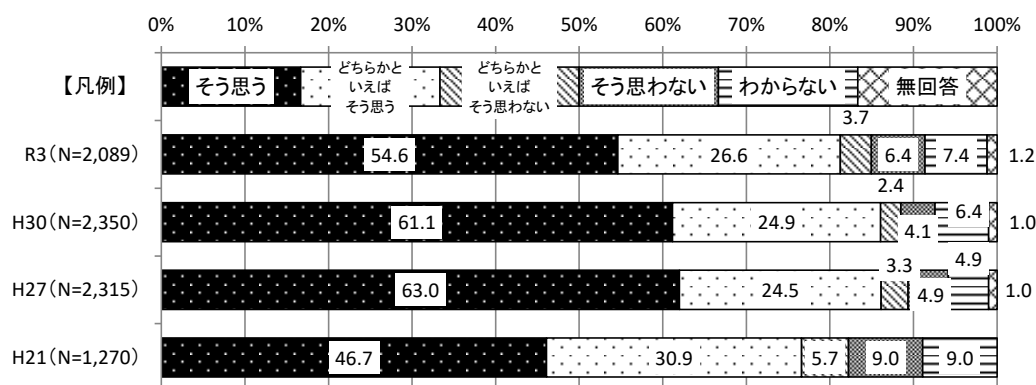


家庭の1か月あたりのごみ処理手数料について、「250円/月未満」（58.4%）、「250円/月以上～500円/月未満」（28.5%）と回答した人を合わせた割合は、今回調査が86.9%で、平成30年度の74.2%と比べて増加した。

家庭の1か月あたりのごみ処理手数料については、「250円/月未満」・「250円/月以上～500円/月未満」と回答した人を合わせた割合が8割強となっており、過去の調査と比較すると増加している。

問 15 ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という現在の家庭ごみ処理手数料制度は、公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
R3(N=2,089)	1,141 54.6	556 26.6	78 3.7	134 6.4	155 7.4	25 1.2
H30(N=2,350)	1,436 61.1	586 24.9	57 2.4	97 4.1	150 6.4	24 1.0
H27(N=2,315)	1,458 63.0	567 24.5	76 3.3	99 4.9	113 4.9	24 1.0
H21(N=1,270)	593 46.7	392 30.9	72 5.7	114 9.0	114 9.0	0 0.0



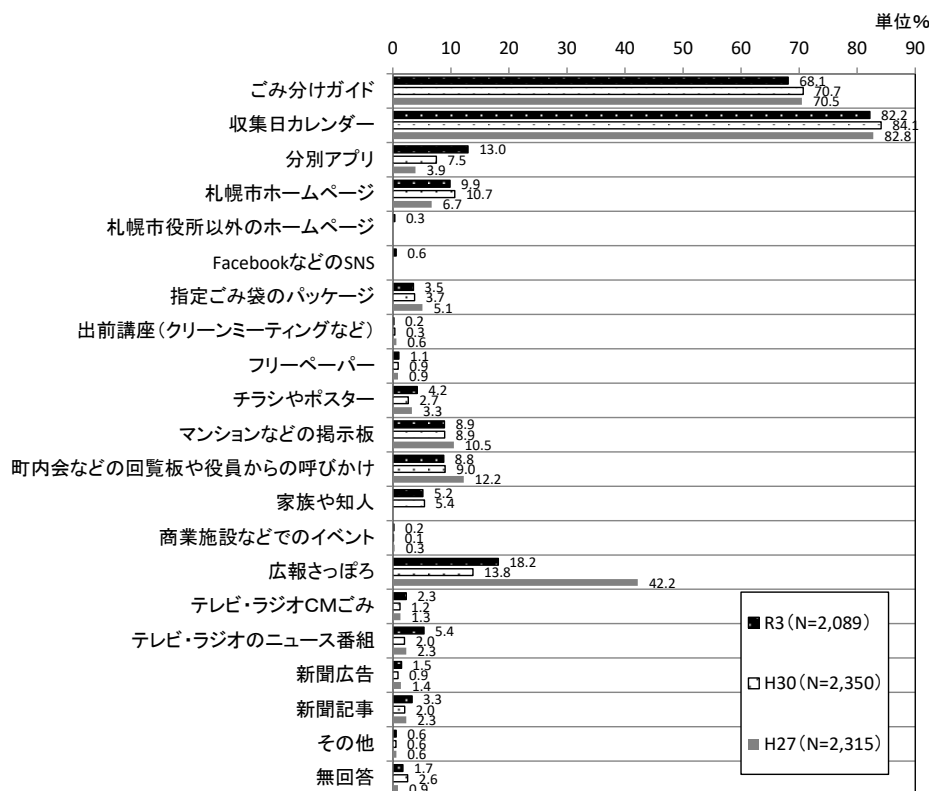
家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかについて、「そう思わない」・「どちらかといえばそう思わない」と回答した人を合わせた割合は、今回調査が10.1%で、平成30年度の6.5%と比べて増加した。一方、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人を合わせた割合は、今回調査が81.2%で、平成30年度の86.0%と比べて減少した。

家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかについては、「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した人を合わせた割合が8割強となっており、平成27年度以降、減少傾向がみられる。

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	ごみ分けガイド	収集日カレンダー	分別アプリ	札幌市ホームページ	札幌市役所以外のホームページ	FacebookなどのSNS	指定ごみ袋のパッケージ	出前講座(クリーンミーティングなど)	フリーペーパー	チラシやポスター	マンションなどの掲示板
R3(N=2,089)	1,423 68.1	1,717 82.2	271 13.0	206 9.9	7 0.3	12 0.6	74 3.5	4 0.2	22 1.1	88 4.2	186 8.9
H30(N=2,350)	1,662 70.7	1,977 84.1	176 7.5	251 10.7			88 3.7	8 0.3	22 0.9	63 2.7	210 8.9
H27(N=2,315)	1,631 70.5	1,916 82.8	91 3.9	156 6.7			119 5.1	15 0.6	20 0.9	76 3.3	243 10.5

サンプル数	町内会などの回覧板や役員からの呼びかけ	家族や知人	商業施設などでのイベント	広報さっぽろ	テレビ・ラジオCM	テレビ・ラジオのニュース番組	新聞広告	新聞記事	その他	無回答
R3(N=2,089)	183 8.8	108 5.2	4 0.2	380 18.2	48 2.3	112 5.4	31 1.5	69 3.3	12 0.6	36 1.7
H30(N=2,350)	212 9.0	128 5.4	3 0.1	324 13.8	29 1.2	47 2.0	21 0.9	48 2.0	13 0.6	60 2.6
H27(N=2,315)	282 12.2	-	6 0.3	976 42.2	31 1.3	54 2.3	33 1.4	53 2.3	14 0.6	21 0.9



ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報については、「広報さっぽろ」と回答した人の割合は今回調査が18.2%であり、平成30年度(13.8%)と比べて増加した。

また、「分別アプリ」と回答した割合は13.0%であり、平成30年度(7.5%)と比べて増加した。

ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の取得手段について、「収集日カレンダー」・「ごみ分けガイド」の順に回答した人の割合が多かったが、平成27年度以降、概ね同程度である。一方、「広報さっぽろ」・「分別アプリ」と回答した人の割合がそれぞれ平成30年度から増加した。

令和3年度  
「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」  
に関する市民意識調査 報告書

令和4年(2022年)1月  
発行：札幌市 環境局 環境事業部 循環型社会推進課  
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目  
電話 (011) 211-2912  
FAX (011) 218-5108

関係部局保存期間 1年



01-J01-21-2180  
R3-1-187